Empowered by Innovation NEC

ホームAVサーバ スタートガイド

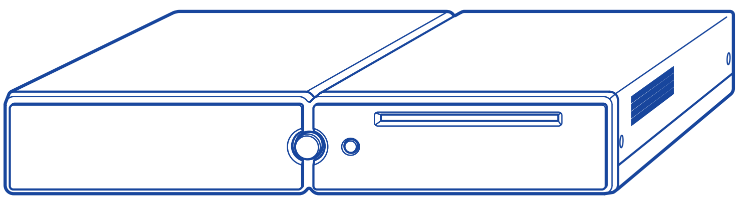
品名（型番）：AX300H（PK-AX300H）
AX300L（PK-AX300L）

AX300
HOME AV SERVER

AX300をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

⚠警告 電気製品をご使用になるときは、安全のための注意事項を守らないと、火災や身体の事故になることがあります。

この説明書は、事故防止のために守っていただきたい重要な注意事項と製品の取り扱い方について説明しています。この説明書をよくお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、必要なときすぐに見られるところに保管してください。



DVD VIDEO RAM　DOLBY DIGITAL　dts DIGITAL OUT

AX300 おもな機能のご紹介

録る

大容量ハードディスク*でたくさん録れる

＊ハードディスク容量は、AX300H（PK-AX300H）は約 300G バイト、AX300L（PK-AX300L）は約 160G バイトです。

● 見ていた番組、やっぱり録画しようと思ったら巻き戻して録画。

タイムシフトテレビの醍醐味のひとつです

受信した番組はハードディスクに蓄積されるので、巻き戻して録画が可能です。ご購入時の状態では90分間自動的に蓄積されます。タイムシフト可能時間の変更もできます。

- 「番組を巻き戻して録画する」
- 「環境設定を行う」

● 番組表を TV に表示して録画予約。

テレビ放送の電波（※１）またはインターネット（※２）からデータを取得して TV 画面に表示する番組表を使って録画予約できます。

※１　番組表を入手するには、テレビ朝日系列局の放送を受信する必要があります。

※２　テレビ朝日系列局の放送を受信できない場合は、インターネット経由でパソコンを使ってAX300にダウンロードする ADAMS-EPG+ をご利用ください。

- 「番組表から録画予約する」
- 『パソコン連携ガイド』の PART 6 の「インターネットから番組表を取得する」

● 録画時間はAX300Hの場合、約423時間※（約18日間分）。AX300Lの場合、約219時間※（約9日間分）。

大容量ハードディスクでどんどん録画。ハードディスクの残り容量もTV画面で確認できます。

シリーズ番組を録画予約する（91ページ）

※ MPEG2、1.2Mbpsの場合

録画時間は映像の内容および利用状況によって前後する場合があります。

画　質	画像ビットレート(Mbps)	録画可能時間	
		PK-AX300H	PK-AX300L
ユーザ設定最大	9Mbps	約66時間	約34時間
高画質	8Mbps	約74時間	約38時間
標準画質	4Mbps	約144時間	約75時間
長時間	2Mbps	約273時間	約141時間
ユーザ設定最小	1.2Mbps	約423時間	約219時間

● 高性能MPEG 2エンコーダ搭載のAX300だからできる高画質録画。

AX300は、先進の半導体技術から生まれた高性能MPEG2エンコーダを搭載しています。さらに最高9Mbpsの高ビットレートでリアルタイムにエンコードすることで、クオリティの高い録画が可能です。

「画質を設定する」（90ページ）

豆知識 エンコーダ

映像を圧縮変換（「エンコード」）するハードウェアやソフトウェアのことを「エンコーダ」といいます。一方、圧縮された映像を表示する際には、エンコードとは逆のことを行い、これを「デコード」といいます。デコードを行うハードウェアやソフトウェアのことを「デコーダ」といいます。
番組を録画、再生したり、DVDソフトを再生したり、DVDメディアに書き込んだりする場合には、それぞれに対応したエンコーダやデコーダが必要です。

豆知識 MPEG2は動画の圧縮形式のひとつ

MPEG2は、国際標準化機構（ISO）が定めた国際標準の動画の圧縮形式。DVDビデオなどの蓄積メディアだけでなく、次世代デジタルテレビなど放送や通信の分野に汎用的に適用できる動画の圧縮技術です。

録る

● 気になる話題もおまかせ録画で情報収集。

キーワードやジャンルを指定しておけば、あとは AX300 が番組を検索して自動的に録画します。

ハードディスクの容量が不足したときに古い録画データを自動削除する設定にしておけば、容量不足で録画予約をじゃまする、ということもありません。

- 「おまかせ録画する」(103 ページ)
- 「自動削除の設定をする」(106 ページ)

● 外出先からもメールで録画予約。ｉモードＴＶ録画予約で手軽に便利。

外出先などから電子メールを使って、AX300 の録画予約をすることができます。

さらに「BroadPass」(有料)を利用すれば、i モード携帯電話で AX300 にアクセスして、i モード画面の番組表を見ながら録画予約が可能。録画予約はほとんどタイムラグなしに AX 本体予約に反映されます。ご利用について詳しくは、インターネットで BIGLOBE の下記ホームページをご覧ください。

http://broadpass.biglobe.ne.jp/ax/

なお、この機能をご利用になる場合、ADSL などインターネットに常時接続する環境が必要です。また、ご利用時には AX300 の電源を入れておくか、またはサーバモードにする必要があります。

- 「ホーム AV サーバでリモート録画予約機能をご利用いただくために」(添付のアプリケーションインストール CD-ROM をパソコンにセットしてご覧ください。)
- 「電源を入れる」(21 ページ)

今まで録画したビデオテープやビデオカメラからの映像の録画

今まで録画したビデオテープやビデオカメラからの映像も、AX300 にビデオデッキやビデオカメラを接続して、AX300 に録画できます。録画時には、AX300 の映像補正機能で補正してからクリアなデジタル画像で保存されます。(古いビデオテープなどでノイズや画質荒れが特にひどいものは、きれいに録画できないことがあります。また、複製禁止の画像は録画できません。)

「外部の映像機器から入力する」(16 ページ)

インターネットを利用して自宅の家電をリモート操作できるようになる。未来の話ではなく、いま AX300 で始めてみては？

AX300 の録画予約を外出先から。

BIGLOBE の BroadPass

ホーム AV サーバリモート録画予約サービス（有料）のご案内

● どんなサービス？セキュリティは？

BroadPass ホーム AV サーバリモート録画予約サービス（以下、「BroadPass サービス」といいます）は、外出先の端末と AX300 とを暗号化通信(SSL)で接続する BIGLOBE の有料サービスです。自宅のパソコン、AX300へアクセスする際には、BIGLOBEのBroadPassサーバを経由して利用者の認証が行われます。自宅のパソコンや AX300 の IP アドレスは外部に漏れないため、不正アクセスやなりすましを防止できます。

● 録画予約はどうやってするの？

BroadPassサービスを利用すると、iモード携帯電話から、SSLに対応したWebブラウザを起動して、マイメニューからログインし、番組表を表示して自宅の AX300 に録画予約できます。

● 利用に必要なものは？

- BIGLOBE のホームページ（前のページに掲載）からご購入ください。
- プロバイダが BIGLOBE 以外の方も、グローバル ID が与えられ、HTTP の利用が可能な場合、BIGLOBE コンテンツ会員に入会すれば、BroadPass サービスをご利用いただけます。
- AX300 が定期的に BroadPass サーバに IP アドレスを通知するため、グローバル IP アドレスが割り当てられていればアクセスできます。なお、ルーターをご利用の方は、固定のローカル IP アドレスを AX300 に割り当てる必要があります。
- CATV（ケーブルテレビ）のインターネットサービスで、プライベートIPアドレスを割り当てている場合はご利用いただけません。詳しくは、CATV 会社にお問い合わせください。
- イントラネット環境ではアクセスできないことがあります。
- ご利用にあたっては、ADSL などインターネットに常時接続する環境が必要です。また、AX300 の電源を入れておくか、またはサーバモードにしておくことが必要です。

見る

新しいテレビの見方

●タイムシフト視聴できるのに、リアルタイムで見られる。

受信した番組はハードディスクに蓄積されますが、ライブ映像はリアルタイムでご覧いただけます。時報の表示が遅れたり、チャンネル切り換え時の反応が遅くなることもありません。なお、巻き戻してタイムシフト視聴を行うと、ハードディスクからの映像に切り換わります。

「状態遷移とリモコンボタン」（45 ページ）

● いったん停止や巻き戻し。ライブ映像とタイムシフトを行ったり来たりしながらテレビを楽しむ。

テレビを見ていたら電話がかかってきたのでいったん停止。電話が済んだらつづきのシーンから再生。受信した番組をさかのぼって好きなシーンから見られます。ただし、受信番組を蓄積できる時間は90分（ご購入時の設定）です。

タイムシフトで巻き戻して見始めたけれど、スポーツなどの実況中継も気になる、というときには即、現在放映されている番組にワンボタンで切り換え。すぐにライブな映像も楽しめます。

・「見ている番組を一時停止する」（62 ページ）
・タイムシフト録画時間を設定する（243 ページ）

● 録画中に帰宅したら、さっそく視聴。（追っかけ再生）

予約録画している最中に帰宅。残りの録画はつづけながら、録画済みのシーンを再生します。

（自動録画中の番組は、追っかけ再生ができません。）

「録画中に再生する（追っかけ再生）」（50 ページ）

● シリーズ番組をまとめて連続再生。

録画したシリーズ番組を同じフォルダに入れておくと、連続再生できます。また、ジャンル別、チャンネル別の一覧に表示された番組を放送順に連続再生することもできます。

「録画番組を連続再生する（シリーズ再生）」（65 ページ）

● あのシーンを見たい、と思ったらシーンサーチでさがす。

録画された番組またはタイムシフト用に蓄積された番組を見ているときにワンボタンで、一定間隔ごとに場面を抜き出してサムネイルを並べて表示します。お好きなシーンを選んで一気にジャンプできます。

「サムネイル表示でシーンをさがす（シーンサーチ）」（67 ページ）

● 大量の録画番組も一覧上で整理して快適に。

ビデオテープでは早送りなどで内容を確認していました。AX300では、ハードディスクに保存した録画データを一覧表示して番組名、録画日時、未視聴アイコンなどが表示されるので録画された番組が一目でわかります。

・「フォルダを新規作成する」（117 ページ）
・「フォルダを削除する」（121 ページ）

● AX300 で録った番組を外出先で視聴して、モバイルな TV ライフも選択肢に加える。

添付のアプリケーションインストール CD-ROM に入っている「SmartVision/PLAYER」や「AX 連携ツール」を使って、AX300 で録画した番組を、パソコンにダビングして、Windows Media Video 形式（WMV）に変換できます。変換した番組をメモリカードなどに転送すればPDA（PocketPC2002 搭載）などで外出先でも録画番組をお楽しみいただけます。

※変換する WMV の形式によっては、PDA で再生できない場合があります。

『パソコン連携ガイド』の「PART3 録画番組をダビングする」

DVD

DVDで映画を視聴。大切な録画番組をDVDへ高速ダビング

● 録画した映像をDVDにダビング（記録）。

AX300で録画した番組やAX300に接続したビデオデッキやビデオカメラからAX300に取り込んだ映像をDVD-RへDVDビデオモードで、DVD-RAMへDVD-VRモードで記録できます。

・「外部の映像機器から入力する」（16ページ）
・「ダビングの準備をする」（129ページ）

● DVD一枚に収録。ジャストダビング。

ハードディスクに録画した番組をDVDへダビングする際、ディスクの残量を自動算出して的確な圧縮率に高速変換します。また、複数の番組を1枚のDVDディスクに収めるようにダビングすることもできます。

・ジャストダビングについて（130ページ）
・「ダビングの準備をする」（129ページ）

● Dolby DigitalとDTSの光デジタル出力に対応。大画面モニターなどと組み合わせてホームシアターを満喫。

光デジタル出力端子からDolby Digital（ドルビーデジタル）音声出力とDTS音声出力が可能です。また、大画面モニターなどでシステムを組めば、本格的なホームシアターを構築できます。

「各部のなまえ」の「背面」（xxviiiページ）

市販されている映画や音楽のDVD

AX300では、映画や音楽など市販されているソフトのうち、リージョンコードが「2」と「ALL」のディスクを再生できます。

海外で購入したソフトなどで、上記以外のリージョンコードが付いたものはAX300では再生できませんのでご注意ください。

●不要なシーンだけをカット編集。

ハードディスクに保存した録画番組から、シーンの縮小版を表示してGOP単位でカット編集できます。カットしたシーンはハードディスクから削除されないため、再編集可能です。

「カット編集をする」（131 ページ）

豆知識 GOP（ジーオーピー）

DVD-Video の映像記録フォーマットである MPEG2 の記録単位。約 0.5 秒単位で管理されています。

●メニューを加えてオリジナル DVD を作成。

メニューパターンを選んで簡単にメニューを作成できます。

また、パソコンにDVD-R/RWドライブがついていれば、添付のアプリケーションインストールCD-ROMに入っている「Ulead® DVD MovieWriter™ for NEC Ver.2」でもメニュー画面付きの DVD ビデオを作成できます。

・「録画済み番組を DVD-R へダビングする」（134 ページ）
・『パソコン連携ガイド』の「PART4 パソコンで映像を編集する」

豆知識 作成したオリジナル DVD の再生

AX300 の DVD へのダビング機能や DVD MovieWriter を使って、映像データを DVD ビデオモードで DVD-R や DVD-RW に書き込めば、AX300 はもちろん、多くの市販の DVD プレーヤや DVD ドライブ搭載パソコンで見ることができます。ただし、一部の DVD プレーヤや DVD ドライブ搭載パソコンでは再生できないことがあるほか、DVD ディスクの品質や DVD ドライブの状態によっては再生・記録できない場合があります。

AX300 で使用できるディスク

メディア種別	形式（フォーマット）	AX300 での再生	AX300 での記録	特　長
DVD-RAM	DVD-VR モード	○	○	DVD-VR モードでの記録・書き換えが可能。両面記録メディアで大容量（9.4G バイト）の記録も可能です。 ・AX300 では、4.7GB ／ 9.4GB のメディアのみご利用いただけます。
DVD-RW	DVD ビデオモード	○	ー	DVD ビデオモード、DVD-VR モードでの記録・書き換えが可能。 ・AX300 では、再生のみ可能。
	DVD-VR モード	○	ー	
DVD-R	DVD ビデオモード	○	○	DVD ビデオモードでの記録が可能ですが、書き換えはできません。互換性の高い追記型のメディアです。 ・書き込み終了後 DVD ビデオとして再生可能 ・AX300では、DVD-R for General ver2.0のメディアのみご利用いただけます。 ・AX300 では、再生・記録可能ですが、追記はできません。
DVD ビデオ	DVD ビデオモード	○	ー	映画や音楽など、高画質の市販ソフト ・AX300 では、リージョンコードが「2」と「ALL」のディスクを再生できます。
CD-R/RW	VIDEO-CD 形式	○	ー	自作ソフト
ビデオ CD（VCD）	VIDEO-CD 形式	○	ー	音声や映像が記録された市販ソフト

※ DVD-R、DVD-RAM のディスク容量は 4.7G バイトまたは 9.4G バイトと表記されていますが、ハードディスクに録画された番組の容量を計算するときの算出方式と異なるなどのために、AX300 に録画した 4.7G バイト分または 9.4G バイト分の番組を DVD に記録できないことがあります。

※ DVD ディスクの品質や相性によっては記録できない場合があります。

※ 12cm 以外のメディアは利用できません。
カートリッジ専用タイプのメディアは利用できません。
名刺型等の異形ディスクや厚さの異なる DVD など、規格外のメディアを無理に使用した場合、再生・記録ができないだけでなく、破損の原因となる場合があります。

※ CPRMで著作権保護されたメディアは再生できません。

※ ディスクの特性、傷、汚れまたはピックアップレンズの汚れなどにより再生できない場合があります。

※ 市販のDVDレコーダやパソコンで作成したディスクは AX300 で再生できない場合があります。

ネットワーク

もっと先のテレビ・・・ネットワークで快適に

● AX同士で録画予約やブックマーク情報のやりとり。

AX300から、別のAX300におすすめの録画予約の情報を送ることができます。
録画済み番組のお気に入りシーンにつけたブックマーク情報を、ほかのAX300に送ることもできます。

・「録画予約情報を送る」(167ページ)
・「ブックマーク情報を送る」(182ページ)

● TV画面でメール受信。

AX300は、メールを受信してテレビ画面に表示したり(テキストのみ)、あらかじめ登録しておいた定型文を使ってメールを返信できます。

「メールを受信する」(179ページ)

●パソコンとつないで、パソコンをテレビにする。

パソコンでテレビ視聴から録画予約、編集まで。

添付のアプリケーションインストールCD-ROMに入っている「SmartVision/PLAYER」をパソコンにインストールして、AX300とLAN接続すると、TVチューナーのないパソコンでも、AX300で視聴・録画中の番組を視聴したり、AX300で録画した番組をパソコンで再生したり、AX300で受信した番組表をパソコンに表示して録画予約することができます。もし、AX300で番組表(ADAMS-EPG)を受信できない場合には、インターネット経由でパソコンで取得した番組表(ADAMS-EPG+)をAX300に転送することもできます。

『パソコン連携ガイド』の「PART1　パソコンでテレビを見る」

●スケジュールを設定してパソコンへダビング、変換を自動実行。

添付のアプリケーションインストールCD-ROMに入っている「AX連携ツール」を使って、AX300で予約録画実行後に、録画した番組のパソコンへの転送、変換を自動実行することができます。WMV形式に変換すれば、PocketPC搭載PDAなどで視聴できます。

『パソコン連携ガイド』の「PART5　録画番組のダビング・ファイル変換を自動実行する」

目次

853-810601-261-A
2004年1月　初版

整理する

ネットワーク

困ったとき

付録

■高調波電流規制について

この装置の本体は、高調波ガイドライン適合品です。

■電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

■レーザ安全基準について

この装置には、レーザに関する安全基準（JIS・C-6802、IEC825）クラス 1 適合の CD/DVD ドライブが搭載されています。

ご注意

（1） 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
（2） 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
（3） 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り換えいたします。ご購入元までご連絡ください。
（4） 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、（3）項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
（5） 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
（6） 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
（7） ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
（8） あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。この商品の価格には著作権法の定めにより、私的録画補償金が含まれております。
お問い合わせ先：社団法人 私的録画補償金管理協会
〒107-0052　東京都港区赤坂5丁目4番6号 赤坂三辻ビル2F
TEL 03-3560-3107(代) FAX 03-5570-2560
（9） 本製品の修理の際、故障内容により、内蔵ハードディスクおよびDVD等のメディアに保存した番組データが再生できなくなったり、修理に時間がかかる場合がありますので、予めご了承ください。
（10） この製品は、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しています。
（11） この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。またその使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部の鑑賞用の使用に制限されています。この製品を分解したり改造することは禁じられています。

インテル、Intel 、Pentium およびIntel Inside ロゴは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
AMD、AMDロゴ、AMD Athlon™ およびDuron™、ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Incの登録商標または商標です。
Dolby 、ドルビーおよびダブルD 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
DTS及びDTS Digital Out は、デジタル・シアター・システムズ社の商標です。
DVDマークは、DVD Format/Logo Licensing Corporationの米国およびその他の国における商標です。
Microsoft、Windows、Windows Media、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
ADAMS（TV- Asahi Data and Multimedia Service）は、株式会社テレビ朝日データビジョンによるデータ多重放送サービスです。
ADAMS- EPG は、テレビ朝日系列24 局のデータ放送によるテレビ番組の情報配信サービスです。
Ulead、DVD MovieWriter は、Ulead Systems,Inc.の商標または登録商標です。
i モードは、（株）NTTドコモの登録商標です。
Adobe、Adobeロゴ、Acrobat、Acrobatロゴおよび Adobe Photoshop Albumは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
Java およびすべてのJava 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems,Inc.の商標または登録商標です。
SmartVision、BIGLOBEは、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

アナログ放送からデジタルへの移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、ＢＳアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

■ 輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。
本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。
必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。
輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■ Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

*1: NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd.

マニュアルの構成と読み方

AX300 のマニュアルは次の 2 冊から構成されています。

●『ホーム AV サーバ　スタートガイド』（本書）

AX300 の機能や設定、事故防止のための重要な注意事項について説明しています。また、添付のアプリケーションインストールCD-ROMに入っているソフトのインストール方法についても掲載しています。

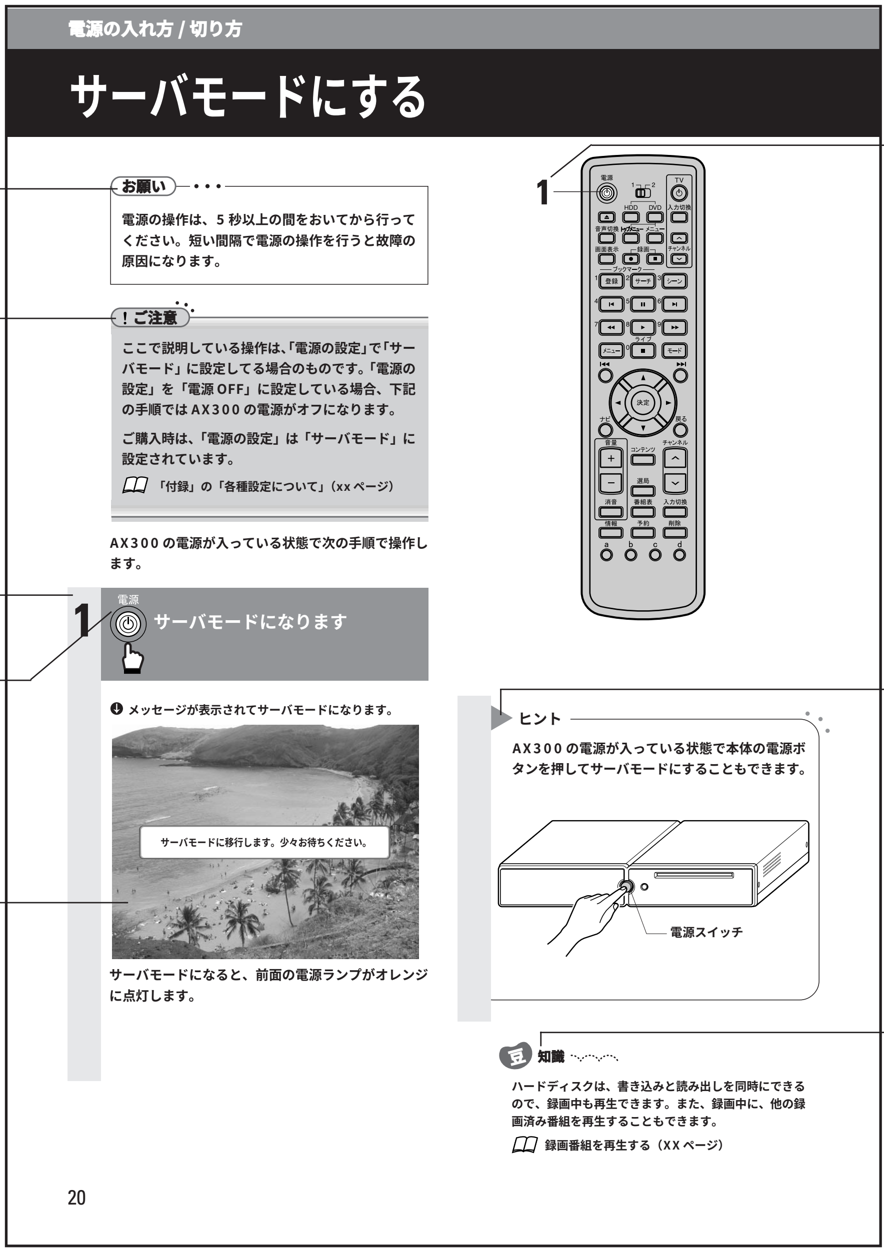
●『パソコン連携ガイド』（電子マニュアル）

添付のアプリケーションインストール CD-ROM の中に入っています。パソコンでご覧いただけます。AX300とパソコンとを接続してご利用になる場合にご覧ください。添付のアプリケーションインストール CD-ROM に入っているソフトの使いかたについて説明しています。

「『パソコン連携ガイド』を見る」（161 ページ）

この説明書の読み方

知っておいていただきたい注意事項を掲載しています。必ずお読みください。



電源の入れ方 / 切り方

サーバモードにする

お願い

電源の操作は、5 秒以上の間をおいてから行ってください。短い間隔で電源の操作を行うと故障の原因になります。

！ご注意

ここで説明している操作は、「電源の設定」で「サーバモード」に設定してる場合のものです。「電源の設定」を「電源 OFF」に設定している場合、下記の手順では AX300 の電源がオフになります。

ご購入時は、「電源の設定」は「サーバモード」に設定されています。

「付録」の「各種設定について」（xx ページ）

AX300 の電源が入っている状態で次の手順で操作します。

1 電源 サーバモードになります

メッセージが表示されてサーバモードになります。

サーバモードに移行します。少々お待ちください。

サーバモードになると、前面の電源ランプがオレンジに点灯します。

ヒント

AX300 の電源が入っている状態で本体の電源ボタンを押してサーバモードにすることもできます。

電源スイッチ

知識

ハードディスクは、書き込みと読み出しを同時にできるので、録画中も再生できます。また、録画中に、他の録画済み番組を再生することもできます。

録画番組を再生する（XX ページ）

20

操作説明にあるボタンの位置をご確認いただけます。

操作説明をお読みください。

所定のリモコンボタンを押してください。

そのほかの操作方法や補足説明をご参考にしてください。

テレビやパソコンの画面イメージをご確認いただけます。
画面イメージは実際表示されるものとは異なる場合があります。

用語説明や技術に関する情報もご参考にしてください。

（これは記載例です）

本書の表記について

◆使用上の注意事項について

この説明書では、ご使用になる上でお読みいただく注意事項について、「安全にお使いいただくために」（xviページ）や、本文中で記載しています。

◆本文中の画面

本文中の画面は、実際の画面とは多少異なることがあります。

◆この説明書で使用している記号や表記には、次のような意味があります

！ご注意	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、録画データの消失、使用しているソフトの破壊、AX300の破損の可能性があります。
お願い	安全で快適にお使いいただくための依頼事項を記しています。
豆知識	AX300を使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。
（本のマーク）	マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

◆この説明書の表記では、次のようなルールを使っています

決定 メニュー など	リモコンのボタンを表わします。
（指のマーク）	リモコンのボタンを押すことを表わします。
DVDドライブ	DVD-RAM/Rドライブのことを表わします。
データ、コネクタなど	「データー」や「コネクター」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。
HDDに記録した番組などのファイル容量の数値	「1Gバイトを1024の3乗バイト」とする単位で表わします。
HDD・DVDディスク容量の数値	「1Gバイトを10億バイト」とする単位で表わします。例えば、DVD-R等のメディアの容量で4.7Gバイトと表記されている場合、HDDに記録された番組の容量と1Gバイトの単位が異なるため、HDDに記録された4.7Gバイト分の容量を持つ番組をDVD-Rに記録できないことがありますが異常ではありません。

◆この説明書では、製品の名称を次のように記載しています

以下をご覧になり、この説明書で表記されるモデル名と、購入された製品の型名（型番）とを確認してください。

AX300	AX300H（PK-AX300H）、AX300L（PK-AX300L）のことです。

◆この説明書で使用しているソフトウェア名などの正式名称

（本文中の表記）	（正式名称）
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版 Service Pack3 以上
Windows、Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1またはMicrosoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1
インターネットエクスプローラ、Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 5.01 SP3 以上（日本語版）
DVD MovieWriter	Ulead® DVD MovieWriter™ for NEC Ver.2

安全にお使いいただくために

表記の意味

この説明書では、製品を安全にお使いいただくための項目を次のように記載しています。

記載内容を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表わしています。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止するための禁止事項は、次のマークで表わしています。

	一般禁止 その行為を禁止します。		**火気禁止** 外部の火気によって製品が発火する可能性を示します。
	接触禁止 特定場所に触れることで障害が起こる可能性を示します。		**分解禁止** 分解することで感電などの障害が起こる可能性を示します。
	水ぬれ禁止 水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電による感電や発火の可能性を示します。		**ぬれ手禁止** ぬれた手で扱うと感電する可能性を示します。

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表わしています。

	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。		アース線を必ず接続するように指示するものです。
	電源ケーブルのプラグを抜くように指示するものです。		

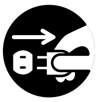
⚠警告

安全上のご注意

警告事項

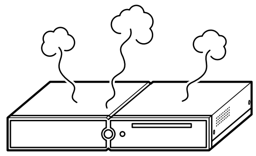
■ 本体使用上の警告

⚠警告



●煙や異臭、異常な音、手でさわれないほど熱いときは、すぐに本機の電源を切り、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。

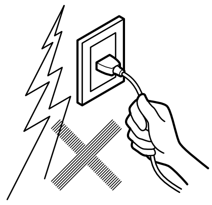
そのまま使用すると、火災、やけど、感電の恐れがあります。内部の点検・調整は、ご購入元、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。





●雷が鳴り出したら、本機や本機に接続されているケーブル類（電源ケーブル、アンテナ線、その他のケーブルなど）に触れたりしないでください。また、機器の接続や取り外しを行わないでください。

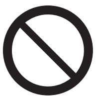
落雷による感電の恐れがあります。





●ビニール袋などの梱包材料は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所に保管してください。

窒息事故などを起こす恐れがあります。



●不安定な場所に置かないでください。

落下してけがをする恐れがあります。

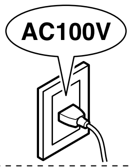
安全にお使いいただくために

■ 電源、電源コード使用上の警告

⚠警告

●電源はAC100V（50/60Hz）を使用してください。

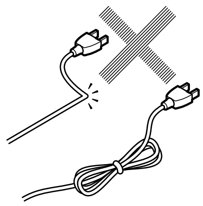
異なる電圧で使用すると、感電、発煙、火災の原因になります。



●電源ケーブルを取り扱う際は、次の点をお守りください。

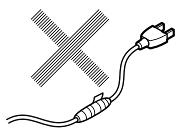
・落下させたり衝撃を与えない
・折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない
・つけ根部分を無理に曲げない
・重いものをのせない
・布などでくるまない
・屋外で使用しない

発煙、発火、火災、感電の原因になります。



●破損した電源ケーブルは使用しないでください。

電源ケーブルが破損した場合に、テープなどで修復して使用しないでください。修復した部分が過熱し、火災や感電の原因になります。



●電源ケーブルのプラグにほこりがたまったままの状態で本機を使用しないでください。

電源ケーブルのプラグにほこりがたまったまま使用していると、プラグのピンの間で放電（トラッキング現象）が起こり、火災の原因になります。

●電源ケーブルは、装置添付のものを使用し、そのプラグを、壁や床に設置されている定格100Vのコンセントに直接差し込んでください。

やむを得ず、お客様の責任で延長ケーブル等をご利用になる場合は、二重絶縁（二重被覆）のものを定格の範囲内で使用し、以下の項目に充分注意するようにしてください。

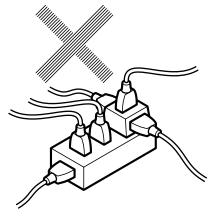
・落下させたり衝撃を与えない
・折れ曲がった状態で使用しない
・つけ根部分を無理に曲げない
・重いものをのせない
・布などでくるまない
・屋外で使用しない
・破損したケーブルを使わない
・プラグにほこりがたまったままの状態で使用しない
・奥までしっかり差し込む
・プラグ部をコンセントに正しく挿入する
・コンセントから抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く
・ぬれた手で触らない

延長ケーブル等は、使用方法によっては発煙、発火、火災、感電の原因となることがありますので充分ご注意ください。

⚠警告

●タコ足配線にしないでください。

電源ケーブルをタコ足配線にすると、コンセントが過熱し、火災の原因になります。



●アース線は、絶対にガス管につながないでください。

火災の原因になります。

■ 乾電池使用上の警告

⚠警告

●乾電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。

乾電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万が一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

●乾電池をショート、加熱、または火の中に入れないでください。

ショート、加熱、または火の中に入れると、乾電池が発熱、破裂して、けがや火災の原因になります。万一、内部の液がもれて目に入ったり、液に触れた場合は、水でよく洗い流したあと、直ちに医師に相談してください。

安全にお使いいただくために

⚠注意

注意事項

■ 本体使用上の注意

⚠注意



●本機を改造、分解しないでください。

感電・火災の原因になります。

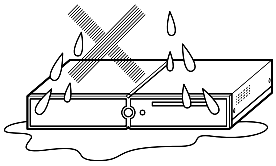


●本製品を火中に投入、加熱、あるいは端子をショートさせたりしないでください。

発熱、発火、破裂の原因になります。



●本製品を次のような場所では使用・保管しないでください。



- 風呂場など湿気の多い場所
- 調理台や加湿器のそばなど水、湿気、湯気、塵、油煙などの多い場所

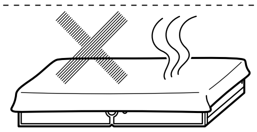
感電の原因になります。万一液体が入った場合は、電源をオフにしてご購入元、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。乾いているようでも本機内部に水分が残っていることがあります。

●本製品の内部に次のような異物を入れないでください。

- 金属物
- 水などの液体
- 燃えやすい物質
- 薬品

回路がショートして火災の原因になります。

●装置の通風孔をふさがないでください。



内部に熱がこもり、火災の原因となります。

●通風孔からの送風に注意してください。

通風孔からの排気は室温よりも高い温度となっております。通風孔からの送風に長時間あたることにより、低温やけどの恐れがありますで、肌の弱い方などは特にご注意ください。。

●添付のCD-ROM媒体は、CD-ROM対応プレイヤー以外では、絶対に使用しないでください。

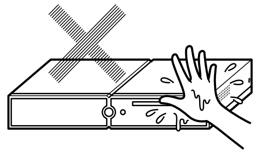
大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカやCD-ROM媒体を破損する原因になります。

■ 電源、電源コード使用上の注意

⚠注意

●濡れた手で触らないでください。

電源ケーブルがコンセントに接続されているときに濡れた手で本機に触ると、感電の原因になります。



●必ずアース線を接続してください。

アース線を接続しないと、感電の原因になります。

●アース線の接続や取り外しを行うときは、必ず本体および周辺機器の電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

感電の原因になります。

●お手入れの前には、必ず本機や周辺機器の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

電源を切らずにお手入れをはじめると、感電の原因になります。

●長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

絶縁劣化による漏電火災の原因になります。

■ 乾電池使用上の注意

⚠注意

●乾電池を分解しないでください。

有害物質が出て、人体に悪影響を及ぼすことがあります。

●乾電池は直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。

●乾電池の内部の液がもれたときは、液に触れないでください。

やけどの恐れがあります。万一液に触れた場合は、水でよく洗い流した後、直ちに医師の診断を受けてください。

●乾電池は必ず「アルカリ乾電池」を使用し、（＋）、（－）を正しく入れてください。

アルカリ乾電池以外の乾電池を使用したり、乾電池を正しく入れないと、破裂して、けがや火災の原因になります。また、使い切った電池はすぐに機器から取り出してください。

●乾電池を充電、直接はんだ付けしないでください。

充電、直接はんだ付けすると、破裂して、けがや火災の原因になります。

●種類の違う乾電池、または新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。

液もれ、破裂などにより、やけど、けがの原因となることがあります。

安全にお使いいただくために

製品保護上のご注意

■ 本機の取り扱い上の注意

●本機を置くのに適した場所

・室内

必ず屋内に置いてください。

・安定した水平な場所

本機が落ちる恐れがないことを確認してください。衝撃や振動が加わらない場所であることを確認してください。

・ホコリが少ない場所

・熱がこもらない場所

壁ぎわに設置するなどして本体の通風孔をふさいでしまうと、内部の温度が上昇し、動作不良や故障の原因になります。本機の前後左右から15cmのすきまを作ってください。

・直射日光が当たらない場所

直射日光が当たると、本機の外装に影響があったり、異常な動作をすることがあります。

・温度10℃～35℃、湿度20％～80％（結露しないこと）

●本機の近くに置いてはいけないもの

・ストーブなどの暖房機器

暖房機器の近くに本機を置くと、本機の外装に影響があったり、異常な動作をすることがあります。

・薬品

薬品によっては、付着すると本機が溶けたり、変形、変色することがあります。

・コードレス電話、携帯電話

コードレス電話や携帯電話などで通話中のときにノイズが入ることがあります。また、本機も電波の影響を受けてスピーカにノイズが入ることがあります。

・熱に弱いもの

本機が動作中は、若干の熱を持ちます。ビデオテープなど熱に弱いものを置かないでください。

本機を使うときのご注意

・旅行などで長期間使用しないときは、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。
本機の電源ケーブルをコンセントから抜くときは、電源OFFの状態で行うようにしてください。

・本機を移動するときは、DVDメディアやCDメディアを取り出してください。本機の故障や、DVDメディアやCDメディアの破損の原因になります。

・ゴムやビニールなどを、本機に長時間接触させたままにしないでください。
本機にビニール袋をかぶせたり、本機の上に輪ゴムなどを置いたままにしないでください。本機の表面が変質する原因となります。

・本機のそばで、飲食・喫煙しないでください。
飲食物やタバコの灰が本体内部やリモコン内部に入ると、故障の原因となります。

・本機の上にものを載せないでください。また、書類や布などで通風孔をふさがないでください。

・本機を改造しないでください。当社の保証やサービスの対象外となることがあります。

・静電気に注意してください。本機は静電気によって故障、破損することがあります。本機に触れる前にアルミサッシやドアのノブなどの身近な金属に手を触れるなどして身体の静電気を取り除くようにしてください。

お願い ・・・

結露について

・空気中の水分が金属板などの表面に触れて水滴となる現象です。寒い屋外から暖かい室内に入るとメガネが曇ったりするのも、結露の一例です。本機を温度の低い場所から暖かい部屋に持ち込んだりすると、機械の外側や内部に結露することがあります。このようなときは、電源を入れずに１時間以上置いておき、結露が収まるのを待ってから使ってください。

■ ハードディスク取り扱い上の注意事項

●振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。

●電源を入れたまま本機を動かさないでください。

●本機のハードディスク動作中は本機に衝撃や振動を与えないよう、特に注意してください。
本機の動作中は衝撃や振動を与えないよう、注意してください。動作中に外部から強い衝撃を加えると、データが失われるだけでなく、ハードディスクが故障することがあります。

■ 機器を清掃しましょう

定期的に清掃するようにしてください。

●静電気に注意してください。
静電気は、本機の故障の原因となることがあります。静電気による損傷を防ぐため、次のことに注意してください。
・アース線を必ず接続してください。アース線の接続のしかたは、20ページをご覧ください。
・電子部品は、静電気によって破損することがあります。本機に触れる前に、身近な金属（アルミサッシやドアのノブなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。

■ 本機のお手入れ

本機のお手入れの方法については、253 ページをご覧ください。

異常や故障の場合には

万が一本機に異常や故障が生じた場合には、次のようにして対処してください。

・本機から煙が出たり、異臭がしたりする
・本機が、手で触れないほど熱い
・本機から、異常な音がする
・本機や接続されたケーブル類が破損した

↓

すぐに電源を切って電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。
※電源が切れないときには、そのまま電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。

↓

NEC 121（ワントゥワン）コンタクトセンターにお問い合わせください。

安全にお使いいただくために

著作権について

・テレビ放送などを本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
・著作権保護の情報(コピーガード)が含まれる映像（コピーワンスを含む）は録画およびタイムシフトできません。

本機のハードディスクと録画データについて

本機には、ハードディスクが内蔵されており、ハードディスクに録画を行っています。ハードディスクは精密機器のため、取り扱いに特に注意していただく必要があります。

・振動や衝撃を与えないでください。また、不安定な場所や振動を受ける場所には設置しないでください。
・本機の動作中は、移動させたり、電源ケーブルを取り外さないでください。
・誤操作、衝撃、振動、故障や万一の不具合により、正常に録画されなかったり、録画データを失ったときなどの補償は、ご容赦ください。
・万が一の場合に録画した番組データを失わないためにも、大切な番組データはDVD-R/RAMなどのメディアへ書き出すか、あるいはビデオテープデッキを接続してビデオテープへ書き出して保存することをおすすめします。

ハードディスク内データ領域の初期化について

AX300内蔵のハードディスクへ録画や消去を繰り返し行うと、操作に対する反応が遅くなったり、パソコンで番組を見るときに映像がスムーズに表示されなくなったりすることがあります。

これは、ハードディスクの記録領域にバラバラに番組データが保存され、ハードディスクの動作に負荷がかかる状態になるためです。この場合、「EPG情報、録画情報、予約情報、メール情報」をすべて削除する(252ページ)と解決することがあります。

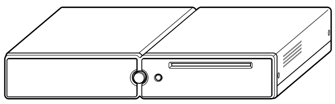
！ご注意

・EPG情報、録画情報、予約情報、メール情報を削除すると、取得済みのEPG情報やそれまで録画した番組データや録画を予約した情報、これまで送信・受信したメールの情報はすべて削除されます。一度削除すると、復旧はできません。削除を行う前に番組データをパソコンにコピーしておくことをおすすめします。
・AX300で録画中やAX300の映像をパソコンに配信中のときは、データコピーをしないでください。録画中、再生中または配信中の映像や音声に乱れが生じる原因となります。

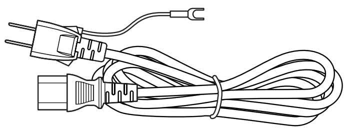
添付品の確認

次のものが揃っているか確認してください。万一、足りないものがあるときは、お買い上げの販売店までご連絡ください。

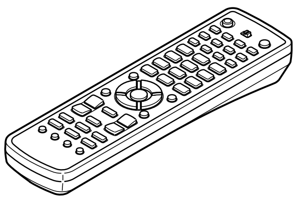
□ AX300 本体



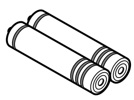
□ 電源ケーブル



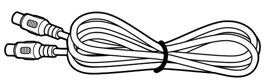
□ リモコン



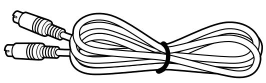
□ リモコン用アルカリ乾電池（単 3 形、2 本）



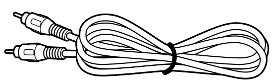
□ アンテナケーブル（F 型コネクタ付き）



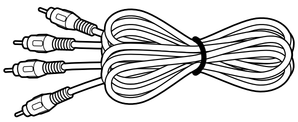
□ S 映像ケーブル



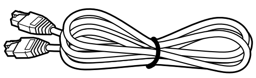
□ コンポジット映像ケーブル



□ 音声ケーブル



□ 100BASE-TX 対応 LAN ケーブル（ストレート）



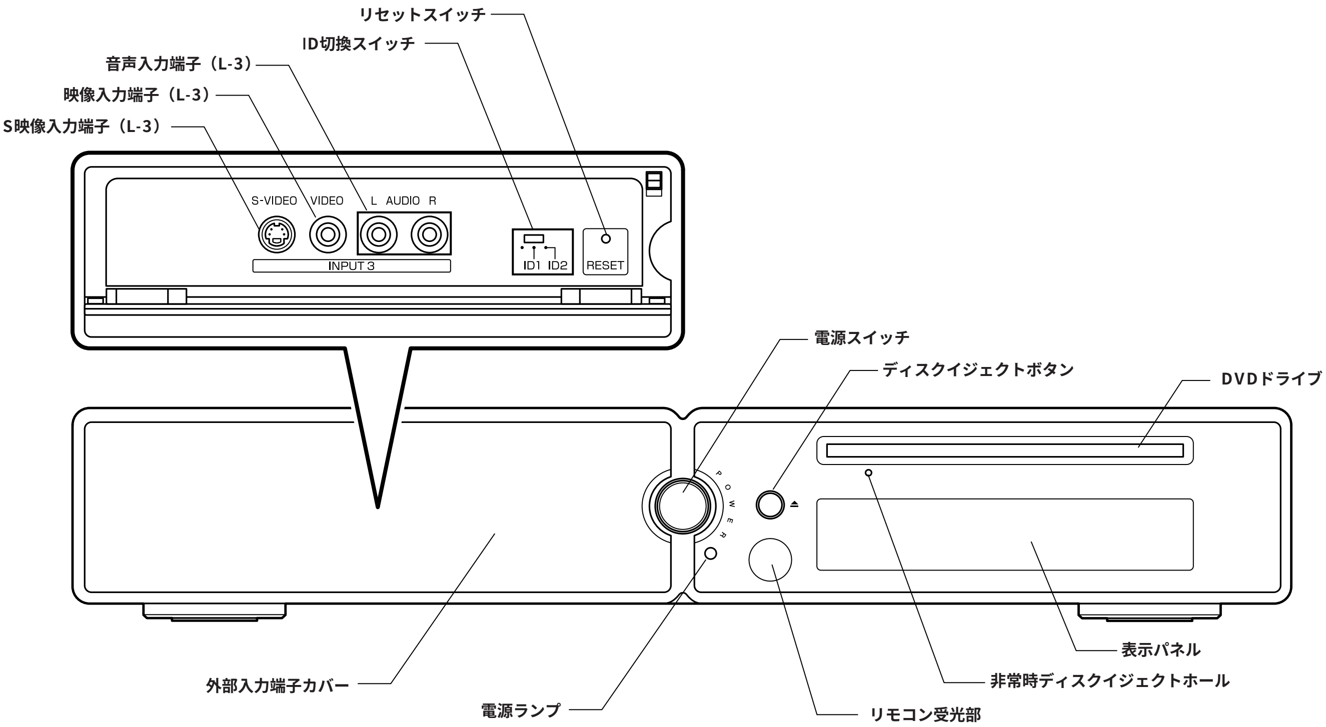
□ アプリケーションインストール CD-ROM
□ ホーム AV サーバ スタートガイド（このマニュアルです）
□ ソフトウェア使用契約書
□ ソフトウェアのご使用条件
　ソフトウェア使用条件適用一覧
　（一枚の紙両面に印刷されています）
□ PK-AX300 プリインストールソフトウェアのご使用条件
□ オープンソフトウェア使用許諾条件書
□ GNU 一般公衆利用許諾契約書
□ お客様登録申込書
□ 121ware ガイドブック
□ 修理チェックシート
□ 保証書（梱包箱に貼り付けられています）

！ご注意

添付のアプリケーションインストール CD-ROM は、パソコンの CD ドライブでご利用ください。AX300 の DVD ドライブには入れないでください。

各部のなまえ

前面



- 電源スイッチ

  AX300の電源を入れたり、サーバモードまたは電源OFFにします。

- 電源ランプ

  AX300の状態がわかります。
  青に点灯：電源が入っています。
  オレンジに点灯：サーバモードの状態です。
  消灯：電源OFFの状態です。

- ディスクイジェクトボタン

  ディスクを取り出します。

- 非常時ディスクイジェクトホール

  ディスクイジェクトボタンでディスクが取り出せなくなったときに使います。通常は使わないでください。

- 表示パネル

  再生や録画、時刻などの情報を表示します。

- S映像入力端子（L-3）、映像入力端子（L-3）、音声入力端子（L-3）

  他の機器からAX300に映像、音声を入力する場合に使います。
  取り付けた機器の映像、音声はAX300のチャンネルを「外部入力3」にすると表示されます。

- ID切換スイッチ

  2台のAX300を使用するときなどに、操作を受け付けるリモコンIDを選びます。
  設定無し（左端）：リモコンIDが「1」、「2」のいずれに設定されたリモコンでも操作できます。
  ID1：リモコンIDを「1」に設定したリモコンでのみ操作できます。
  ID2：リモコンIDを「2」に設定したリモコンでのみ操作できます。

- リセットスイッチ

  AX300がリモコンに応答しなくなった場合に、のばしたクリップなどの先の細いもので、軽く押してください。AX300が再起動します。

外部入力端子カバーの開けかた

外部入力端子カバーを開けるときは、カバーの上部を押して開けます。

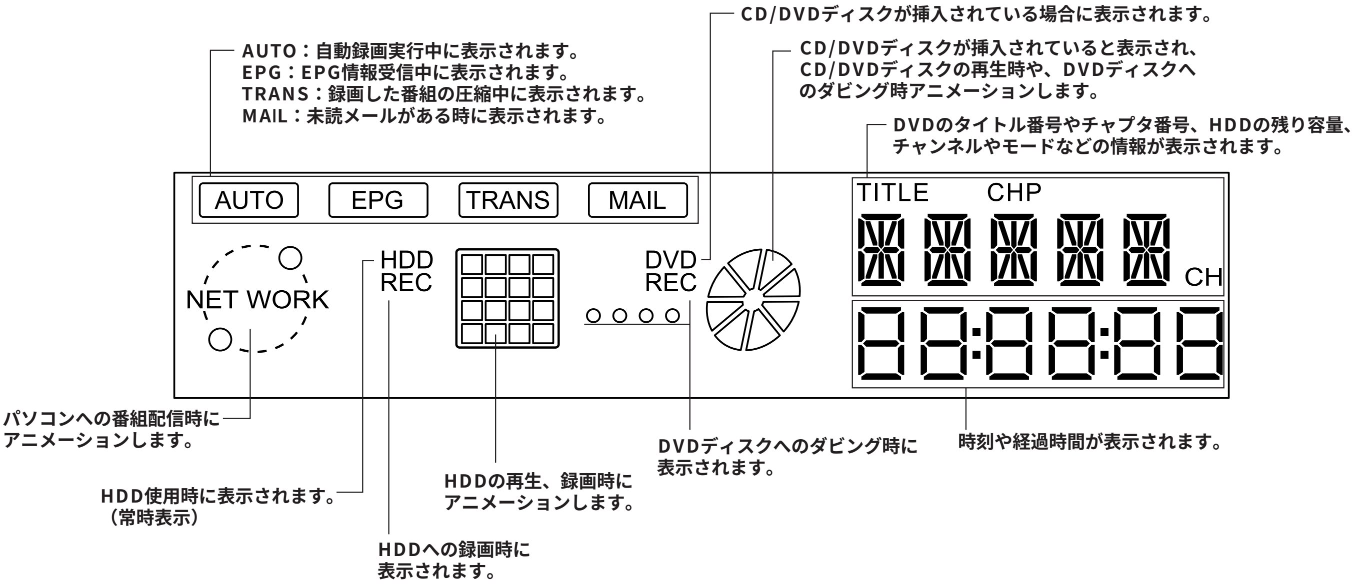
閉じるときはカバーを軽く閉じ、上部を押してロックしてください。

！ご注意

外部入力端子カバーを開けた状態で、カバーに無理な力をかけないように注意してください。破損する場合があります。

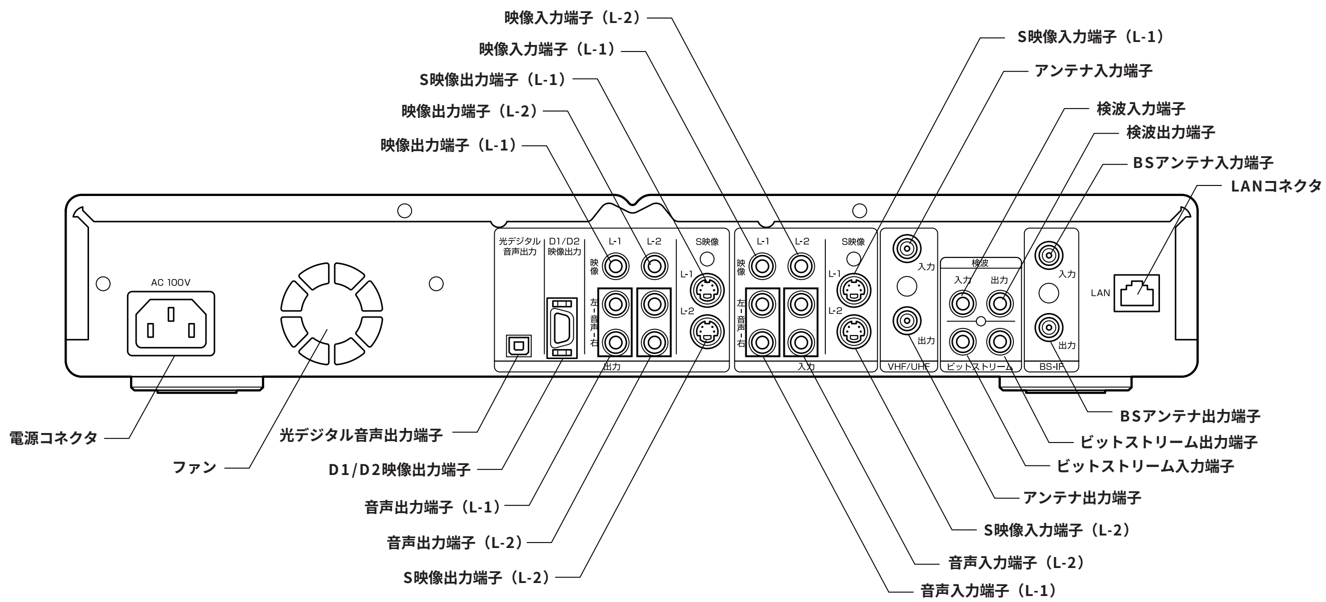
表示パネル

AX300 前面の表示パネルで、AX300 の動作状態や再生中のディスクの情報がわかります。



各部のなまえ

背面



- ファン

  AX300の内部冷却用のファンです。

！ご注意

ファンは壁などでふさがないようにしてください。

- 光デジタル音声出力端子

  光デジタル入力端子を持つドルビーデジタルデコーダーやDTSデコーダー、アンプなどをつなぎます。

- D1/D2映像出力端子

  テレビをつなぎます。テレビにD1/D2に対応したD端子があるときに使います。

- S映像出力端子（L-1）、映像出力端子（L-1）、音声出力端子（L-1）

  テレビやオーディオ機器に、AX300の映像や音声を出力します。

- S映像出力端子（L-2）、映像出力端子（L-2）、音声出力端子（L-2）

  テレビやオーディオ機器に、AX300の映像や音声を出力します。

- S映像入力端子（L-1）、映像入力端子（L-1）、音声入力端子（L-1）

  他の機器からAX300に映像、音声を入力する場合に使います。
  取り付けた機器の映像、音声はAX300のチャンネルを「外部入力1」にすると表示されます。

- S映像入力端子（L-2）、映像入力端子（L-2）、音声入力端子（L-2）

  他の機器からAX300に映像、音声を入力する場合に使います。
  取り付けた機器の映像、音声はAX300のチャンネルを「外部入力2」にすると表示されます。

- **アンテナ入力端子**

  アンテナ線をつなぎます。

- **アンテナ出力端子**

  テレビやビデオデッキで放送を受信するときに、テレビやビデオデッキのアンテナ入力端子とつなぎます。

- **検波入力端子、ビットストリーム入力端子**

  BSチューナ内蔵テレビなどで、WOWOWのスクランブル放送を見る場合に、BS チューナ内蔵テレビなどとつなぎます。

- **検波出力端子、ビットストリーム出力端子**

  AX300 で、WOWOW のスクランブル放送を見たり録画する場合に、BS デコーダーとつなぎます。

- **BS アンテナ入力端子**

  BS 放送のアンテナ線をつなぎます。

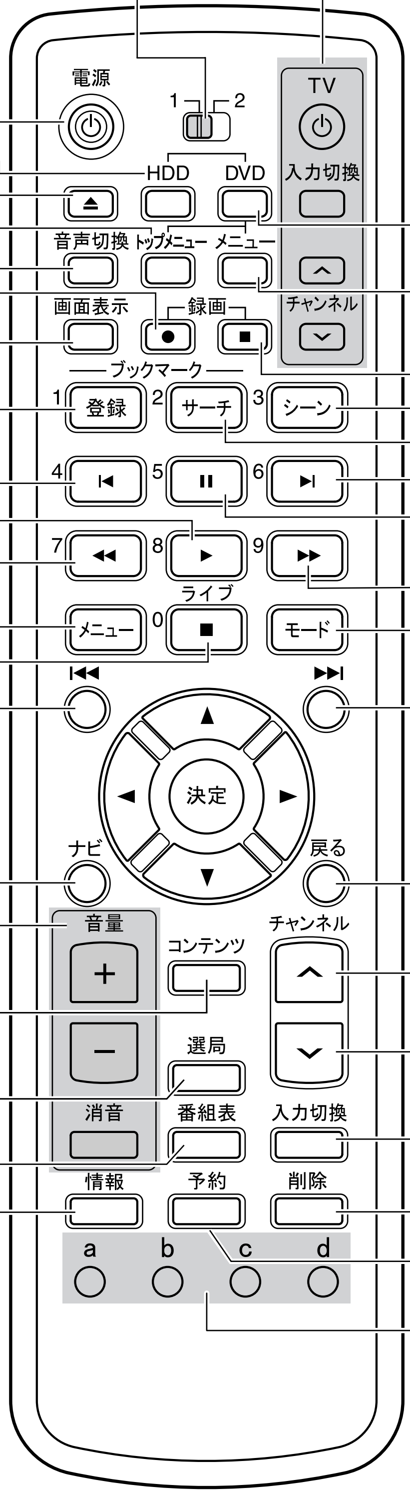
- **BS アンテナ出力端子**

  BSチューナ内蔵テレビなどで、BS放送を受信する場合に BS チューナ内蔵テレビなどのアンテナ入力端子とつなぎます。

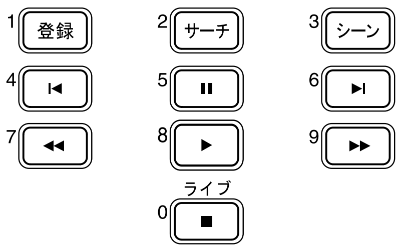
- **LAN コネクタ**

  AX300 とパソコンを連携して使うときに、パソコンやルータ、ハブなどの機器とつなぎます。

リモコンボタンの説明



数字を入力するときのボタン

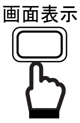


■ 知っておくと便利なボタン

ボタンを押し間違えたときに元に戻したいとき

リモコンに機能のなまえが書いてあるボタン（早送り・巻き戻し・停止・再生などの一部ボタンを除く）を押して表示された画面などを消したいときは、戻る（戻る）ボタンか、押した同じボタンをもう一度または何回か押すと表示が消えます。

タイムラインを消したいとき



押すごとにタイムラインなどを表示したり消したりします。

ナビメニュー

ナビメニューは、現在表示している画面で利用できる機能を一覧表示したものです。

（ナビメニューの例　番組を見ているとき）



1 ナビメニューを表示します

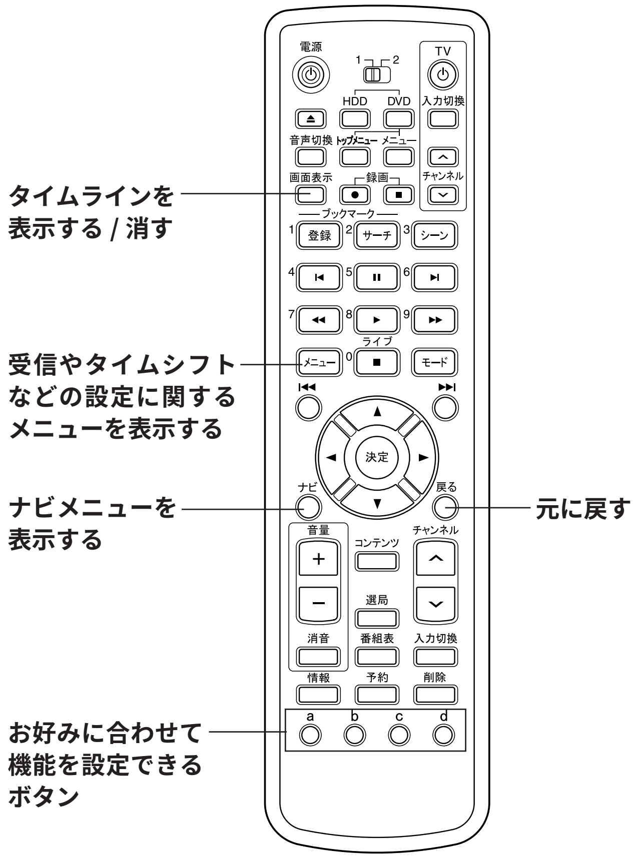
➊ 番組を見ているときのナビメニュー



- ナビメニュー（1/2）が表示された場合、2ページ目を開くには、もう一度 ナビ を押します。
- ナビメニューを消すには、ナビメニューの最後のページで、もう一度 ナビ を押します。

2 「HDD 状態表示」を選んで





➊ ハードディスクの残量などを確認できます



ユーザ設定ボタン

リモコンのa〜dボタンは、お好みに合わせて機能を設定できます。設定については251ページをご覧ください。

接続と準備

AX300を使用できるように、テレビやアンテナその他映像機器と接続しましょう。

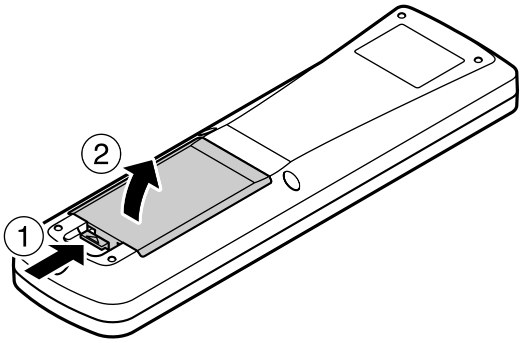
接続したら、AX300の内蔵時計を正しくあわせた後、テレビ放送を正常に受信できるように、チャンネルの設定をします。番組表もテレビ放送の電波で受信するため、受信の設定もここで行います。また、AX300のリモコンでテレビの操作もできるように設定することもできます。

リモコンに乾電池をセットしたら、リモコンの基本操作をご確認ください。また、電源の入れ方と切り方、サーバモードについてもご覧ください。

リモコンに乾電池を入れる

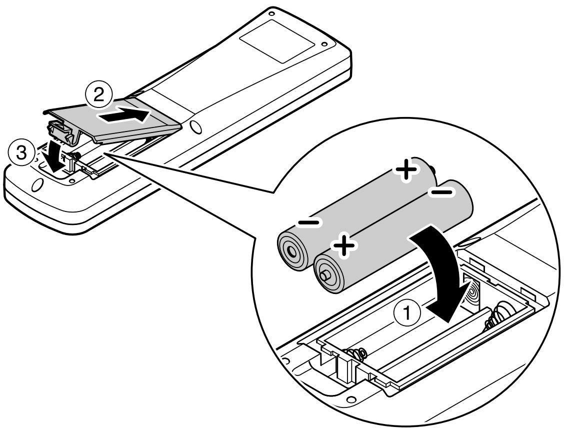
1 電池カバーを外します

電池カバーのロックを押して、カバーを持ち上げて外します。



2 乾電池を入れて、電池カバーを取り付けます

電池カバーは先にツメをはめてから、倒してロックします。



お願い

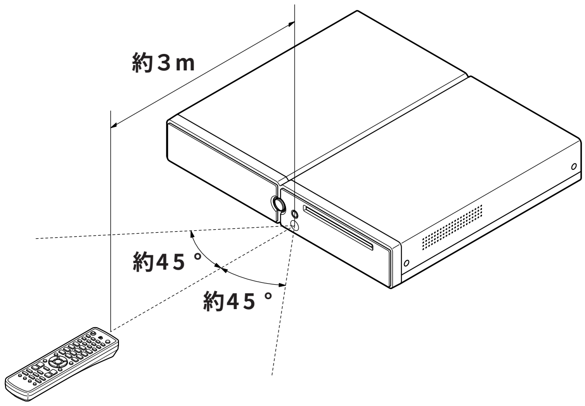
- リモコンでの操作が鈍くなったり、まったくできなくなった場合、乾電池の消耗が考えられます。その場合は新しい乾電池に交換してみてください。
- 乾電池を交換する場合は、必ず「単３形アルカリ乾電池」をお使いください。
- 乾電池を交換する場合は、２本とも新しい乾電池に交換してください。新旧の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 長い間、リモコンをお使いにならない場合、液漏れなどの防止のため、リモコンから乾電池を取り出してください。

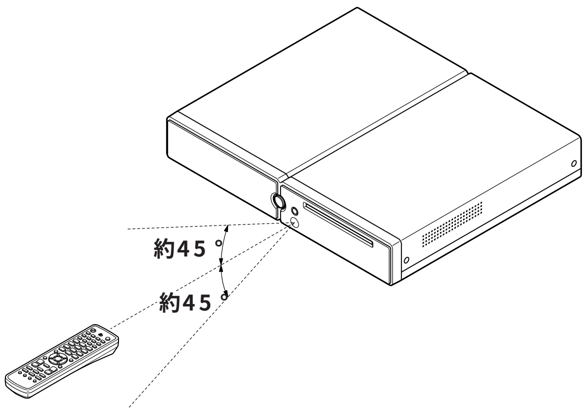
リモコンの操作のしかた

AX300 にリモコンを向けてボタンを押して操作します。

リモコンで操作できる範囲

AX300 をリモコンで操作できる範囲は、リモコン受光部から約 3m以内の範囲で、左右約 45 ° 以内、上下約 45 ° 以内の角度です。





! ご注意

- リモコンと AX300 のリモコン受光部の間には、赤外線を遮るものを置かないでください。
- 赤外線信号を使用する他の機器が近くにある場合、AX300 や他の機器の誤動作の原因となります。そのときは、機器の設置場所を変更してください。

リモコンモードの切り替え

AX300 のリモコン ID を設定することができます。

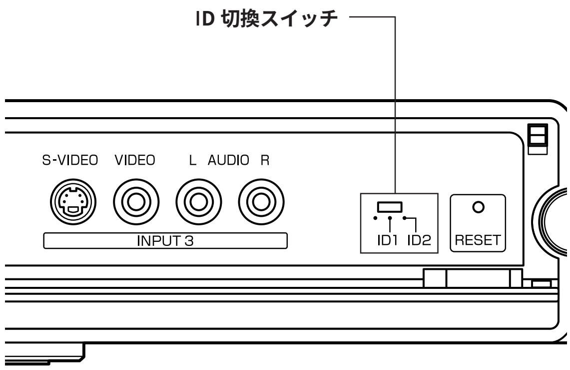
AX300 のモコン ID を設定することで、同じリモコン ID のリモコンからの操作のみを受け付けるようになります。

2 台の AX300 をお使いになる場合に、リモコン側で ID を切り替えることで、1つのリモコンで 2 台の AX300 を使い分けることができます。

リモコン ID には「1」、「2」の 2 種類があります。

■ AX300 側の設定

本体前面の ID 切換スイッチで設定します。



設定無し（左端）：

リモコン ID が「1」、「2」のいずれに設定されたリモコンでも操作できます。

ID1： リモコン ID を「1」に設定したリモコンでのみ操作できます。

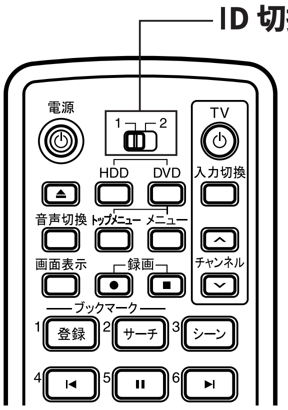
ID2： リモコン ID を「2」に設定したリモコンでのみ操作できます。

リモコンの操作のしかた

■リモコン側の設定

リモコンのID切換スイッチで、リモコン側のIDを切り換えます。

ID 切換スイッチ



ヒント

次のような場合は、AX300本体およびリモコンのリモコンIDを変更してみてください。動作が改善する場合があります。

- 他の赤外線リモコンを使用する機器を近くで使用している場合に、その機器のリモコンを操作するとAX300が意図しない動作をする。またはAX300のリモコンを操作すると、別の機器が意図しない動作をする

AX300にアンテナ線をつなぐ

⚠警告

感電を防ぐため、接続の際は、テレビとAX300の電源ケーブルをコンセントから抜いておいてください。

AX300とアンテナをつなぐ

AX300でテレビ放送を見たり、録画をするためにAX300にアンテナ線をつなぎます。

はじめる前にご確認ください

お使いのアンテナ線のタイプを確認してください。アンテナ線のタイプにより、AX300へのつなぎ方が異なります。

・アンテナ線が1本（VHF/UHF混合またはVHF、UHFのみ）の場合

F型コネクタプラグが付いている場合はそのままつなげます。F型コネクタプラグがついていない場合は、市販のF型コネクタプラグ（ネジタイプ）を取り付けてからつないでください。

・アンテナ線が2本（VHFおよびUHF）の場合

市販のU/V混合器を使ってアンテナ線を1本にし、F型コネクタプラグ（ネジタイプ）を取り付けてつないでください。

・BS/UV混合端子の場合

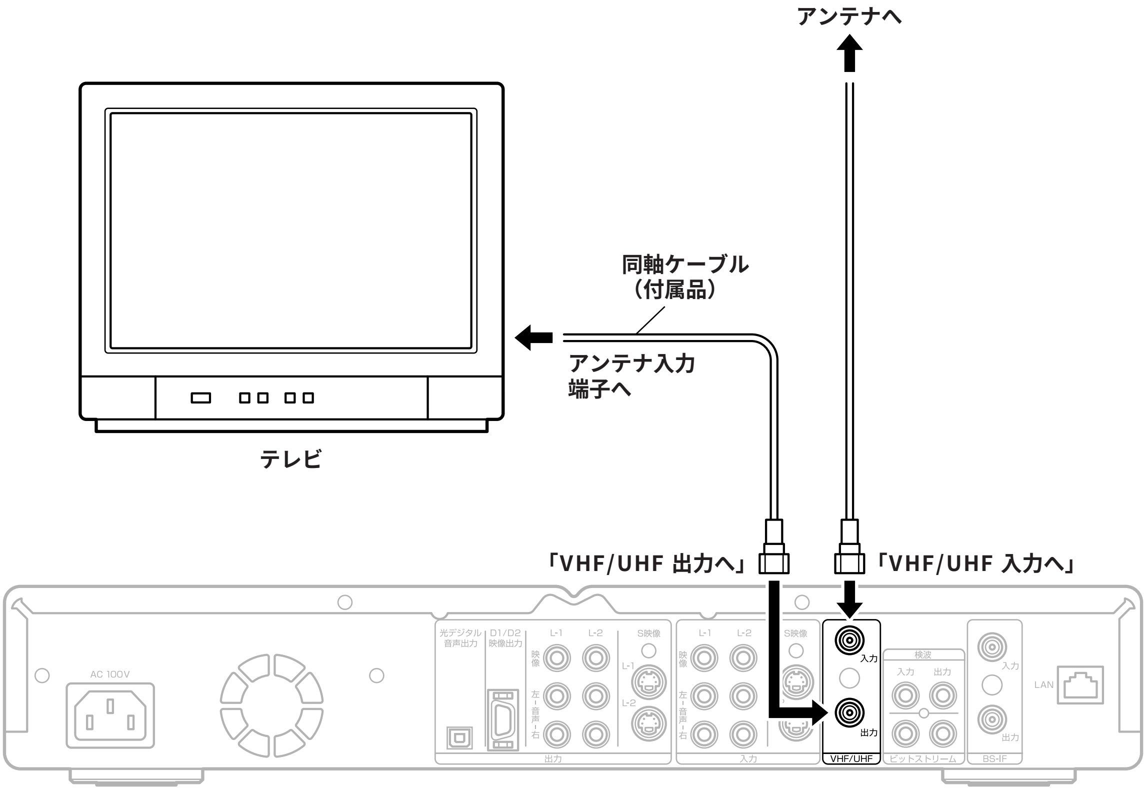
市販のBS/UV分波器を使用して分波してください。AX300のアンテナ入力端子には、UHF/VHF側のアンテナ線にF型コネクタプラグ（ネジタイプ）を取り付けてつなぎます。

BSアンテナのつなぎ方は「AX300にBSアンテナをつなぐ」をご覧ください。

お願い

AX300側に取り付けるアンテナ線のプラグは、ノイズの影響を受けにくいF型コネクタプラグ（ネジタイプ）の使用をおすすめします。

AX300 にアンテナ線をつなぐ



お願い

テレビへのアンテナのつなぎ方については、テレビの取扱説明書をご覧ください。

F 型コネクタプラグの取り付け

はじめる前にご確認ください

- F 型コネクタプラグの取り付けにはカッター、ペンチを使用します。あらかじめご用意ください。また刃物の取り扱いには十分お気をつけください。
- F 型コネクタプラグはケーブルにあったものをお買い求めください。
- 平行フィーダの場合は、市販の整合器を使用して同軸ケーブルに変更してください。詳しくはお近くの電気店などにご相談ください。

1 アンテナ線の先端を切断します。

2 黒い被膜を切断します

先端から約12mmの位置に切れ目を入れて、切り取ります。

ヒント

アンテナ線の被膜や絶縁体を切り取るときには，平らな場所にケーブルをおき、切る位置にカッターの刃をあてて転がすようにして切れ目を入れます。

3 網線を折り返します

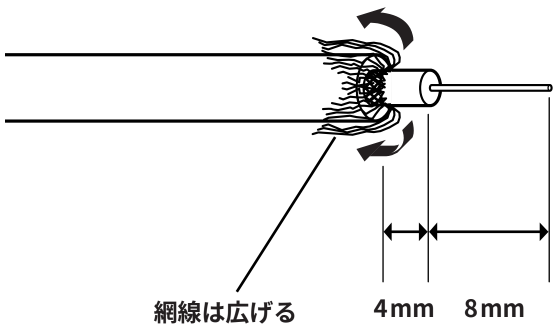
4 白い絶縁体を切断します

先端から約 8mm の位置に切れ目を入れて、切り取ります

！ご注意

白い部分の中央には，アンテナの芯線が通っています。芯線に傷を付けないように注意してください。

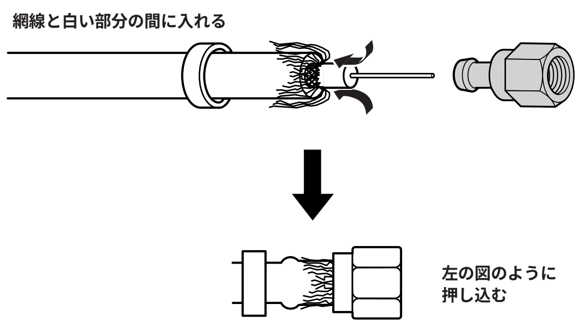
次のような寸法に加工できればアンテナ線の加工は終了です。



5 カシメリングをケーブルに通します

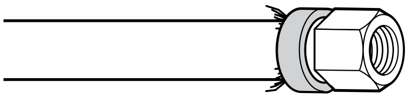
6 F型コネクタプラグをケーブルに取り付けます

イラストのように押し込みます。

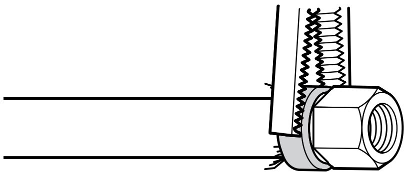


ＡＸ３００にアンテナ線をつなぐ

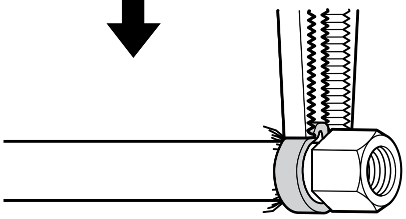
7 カシメリングでＦ型コネクタプラグを固定します



網線はリングに通す



ペンチなどで軽くつぶし
カシメリングをだ円状にする



ケーブルをカシメリングの片側に寄せて、すきまがある部分をペンチなどではさんで締める

8 余分な網線を切断します

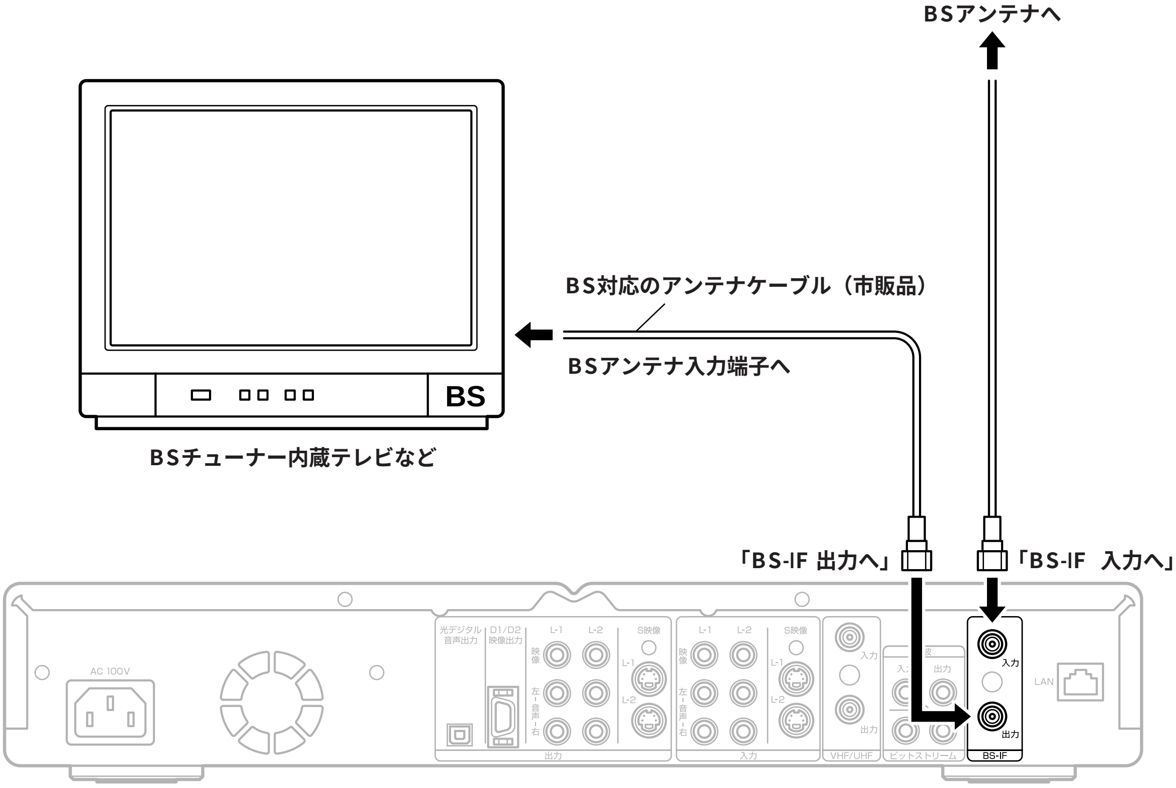
カシメリングからはみ出している網線を切断します。

AX300とBSアンテナをつなぐ

AX300でBSアナログ放送を見たり録画するときには、AX300にBSアナログ放送のアンテナをつなぎます。

はじめる前にご確認ください

- お使いのアンテナがBS/UV混合アンテナのときは、市販のBS/UV分波器を使用して分波してください。
- AX300と他のBSチューナー内蔵テレビなどのBSチューナー内蔵機器をつなぐときは、市販のBS対応アンテナケーブルをお買い求めください。



お願い

BSチューナー内蔵テレビなどBSチューナー内蔵機器へのアンテナ線のつなぎ方は、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

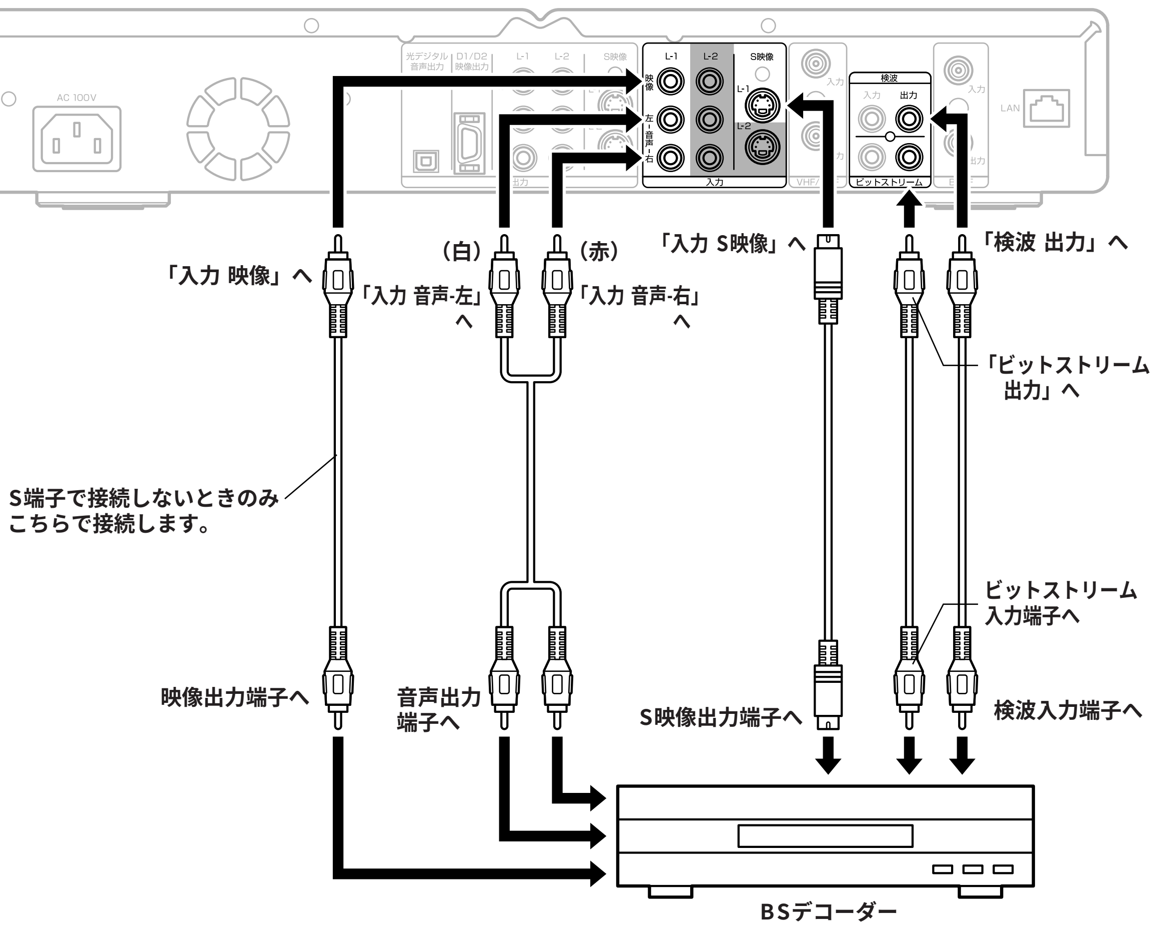
BS デコーダーをつなぐ

AX300 で WOWOW のスクランブル放送を見たり録画するときには、AX300 に BS デコーダーをつなぎます。

はじめる前にご確認ください

- BS デコーダーをつなぐ前に「BS アンテナをつなぐ」をご覧になり、BS アンテナをつないでください。
- WOWOWのスクランブル放送（暗号化された放送）をご覧になる場合、別途WOWOWとの受信契約とBSデコーダーが必要です。

■ AX300 に BS デコーダーをつなぐ



ヒント

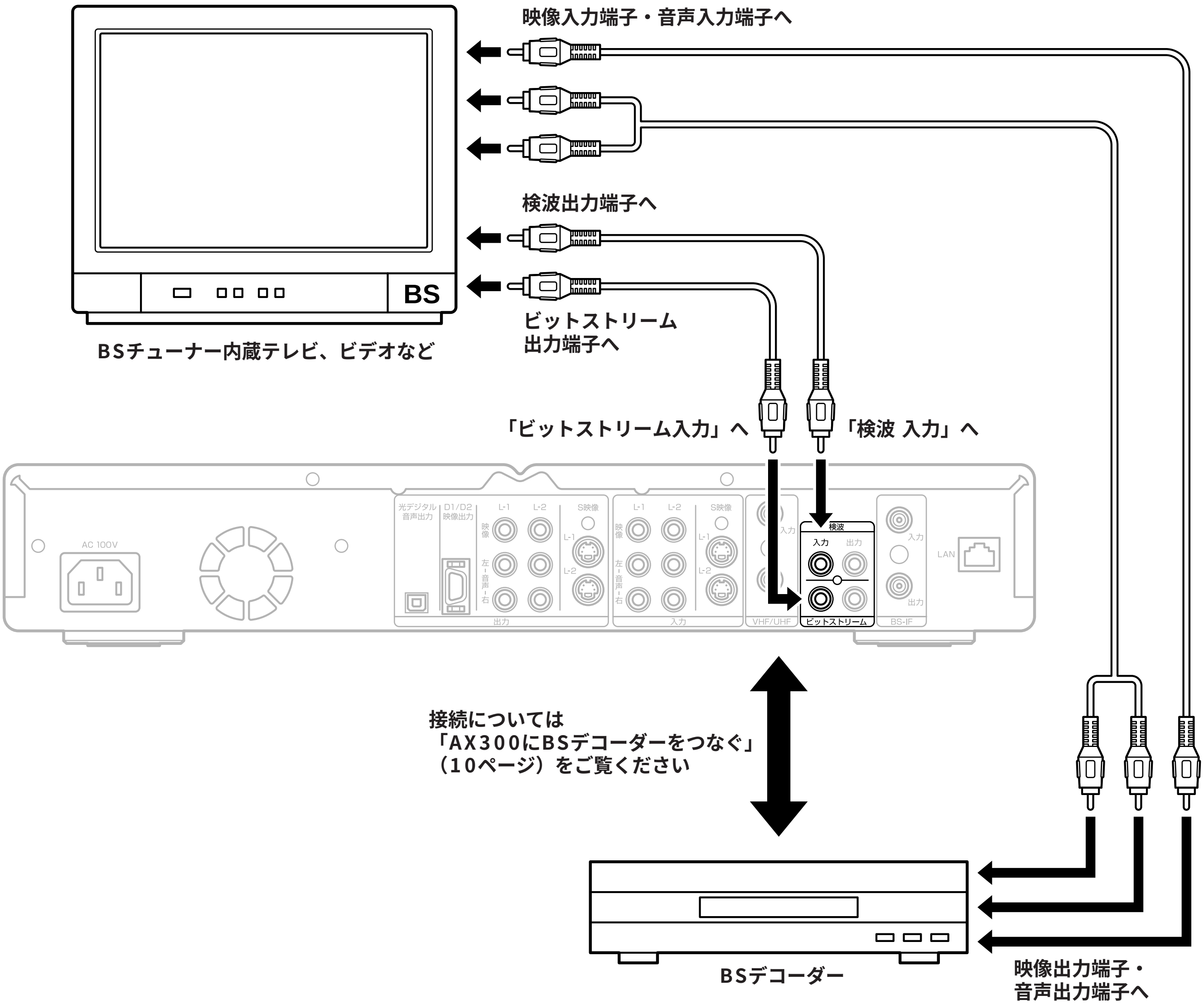
BS デコーダーは「L-1」の入力端子に接続します。

■ BS チューナー内蔵テレビをつなぐ

これまで使用していたBSチューナー内蔵のテレビまたはビデオでも、スクランブル放送を見たり、録画するときは、次のように接続します。

！ご注意

AX300 の電源を入れたり、サーバモードまたは電源 OFF の状態にしたときや、チャンネルを切り換えたときに、AX300 を経由して BS デコーダーに接続されている BS チューナー内蔵テレビやビデオの映像が数秒間乱れる場合があります。



お願い

BSデコーダーとBSチューナー内蔵のテレビまたはビデオとの接続は、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください

AX300 とテレビをつなぐ

AX300 の映像をテレビで見るために、AX300 とテレビを接続します。

S映像入力端子または映像入力端子があるテレビをお使いの場合、付属のケーブルでつなぎます。

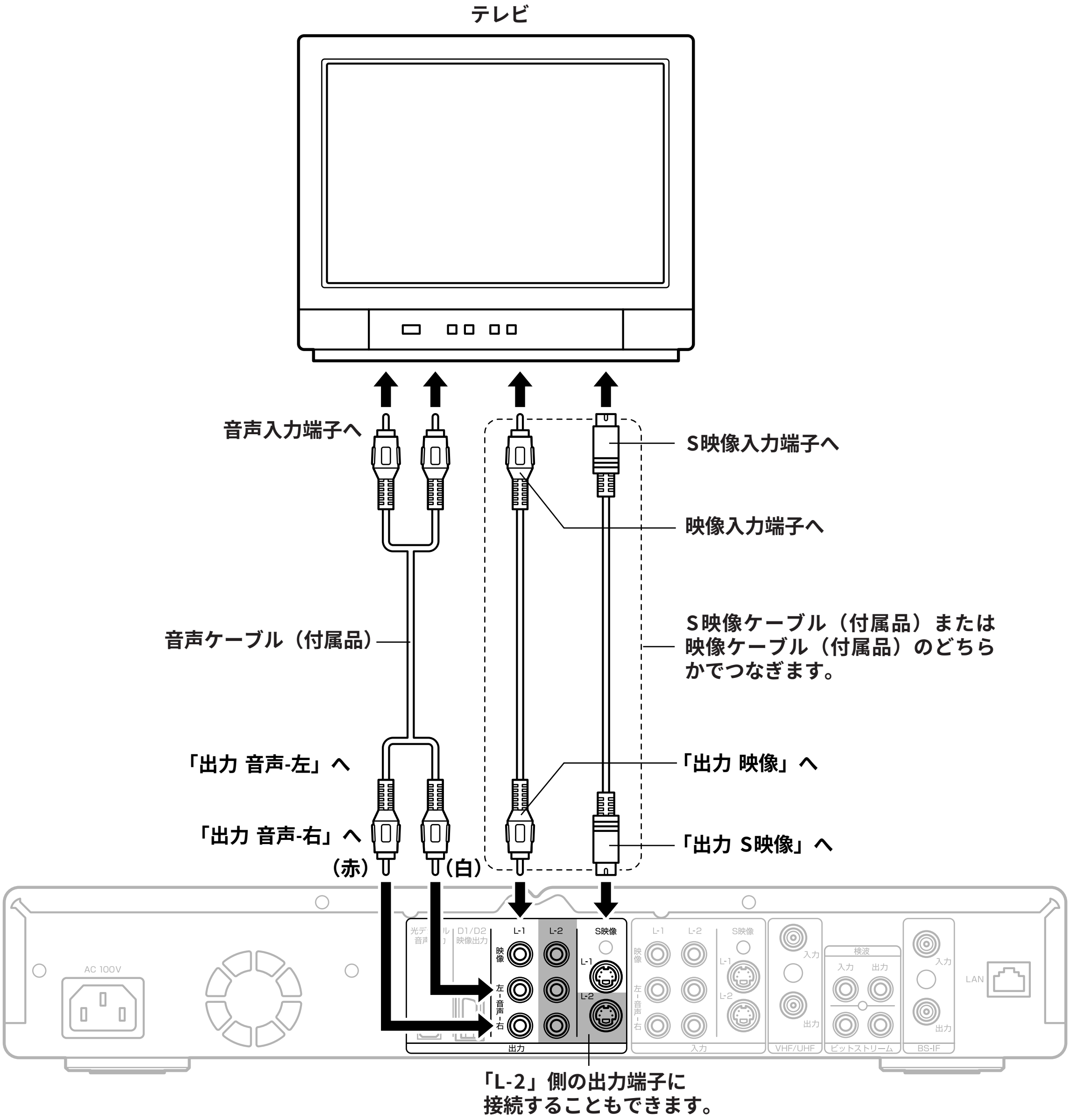
また、D 入力端子またはコンポーネント入力端子があるテレビをお使いの場合、市販の接続ケーブルでつなぐことで、より鮮明な画像を楽しむことができます。

S 映像入力端子 / 映像入力端子のあるテレビとつなぐ

付属の S 映像ケーブルまたは映像ケーブルと、音声ケーブルでつなぎます。

ヒント

お使いのテレビにS映像入力端子と映像入力端子が両方ある場合は、S映像入力端子でつなぐことをおすすめします。映像入力端子にくらべて、高い画質で映像を楽しむことができます。



ヒント

AX300 背面の S 映像出力端子、映像出力端子は「L-2」側を使うこともできます。その場合は、音声出力端子も「L-2」側を使ってください。

接続と準備

D 入力端子 / コンポーネント入力端子のあるテレビとつなぐ

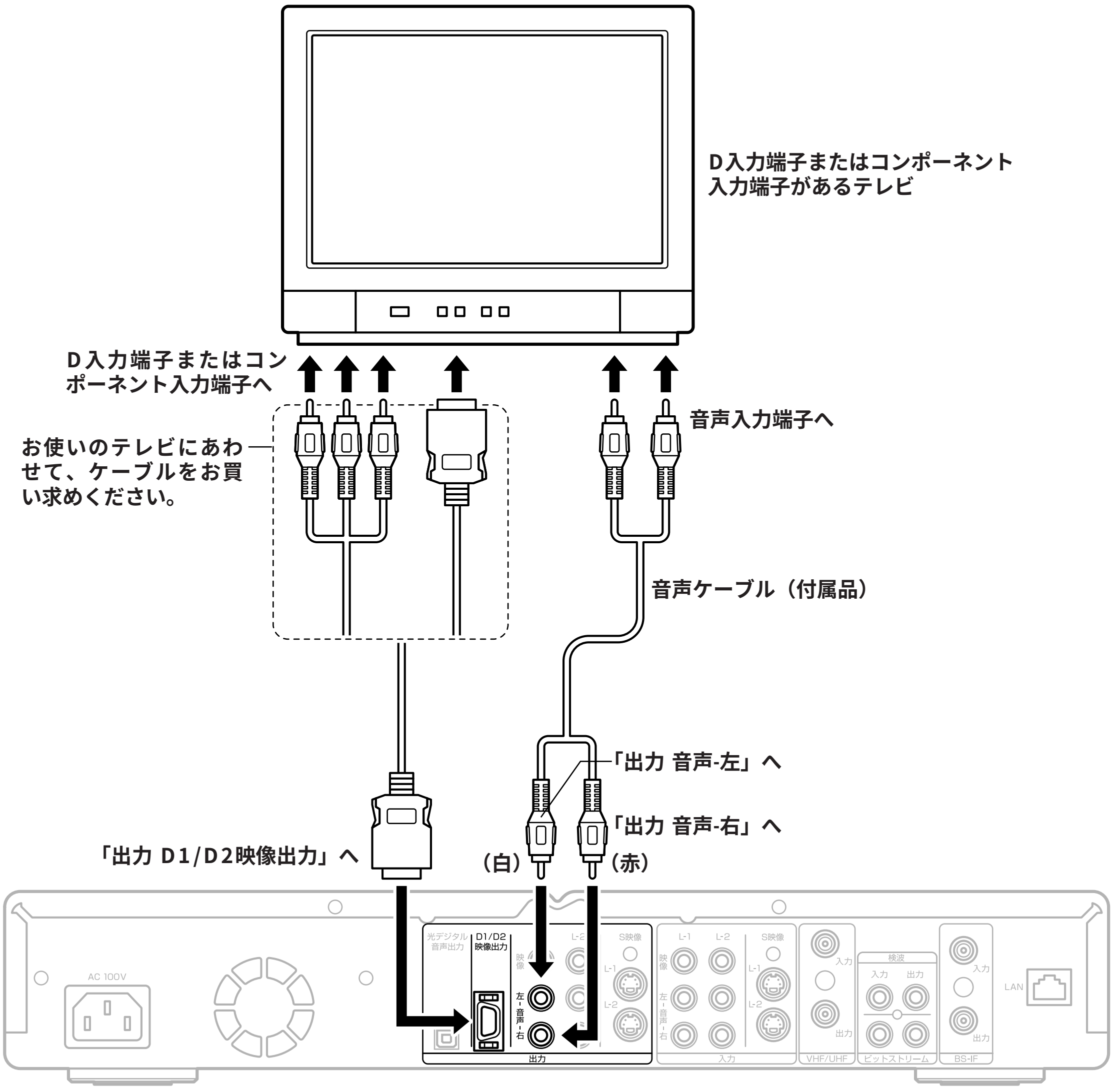
D 入力端子またはコンポーネント入力端子があるテレビをお使いの場合、AX300のD1/D2映像出力端子とつなぐことで、S映像入力端子よりも鮮明な映像で楽しむことができます。

！ご注意

- D入力端子またはコンポーネント入力端子があるテレビと接続するためには、市販の接続ケーブルが必要になります。お使いのテレビの端子にあわせて、D端子-D端子接続ケーブル、またはD端子-コンポーネント端子接続ケーブルをお買い求めください。
- D端子にケーブルを接続した後は、ケーブルのプラグがきちんとロックされているかを確認してください
- プログレッシブ対応のテレビにD端子で接続し、「DVD出力の設定」（248ページ）で出力方式を「プログレッシブ」に設定すると、より鮮明な映像を楽しむことができます。
- 「DVD出力の設定」で出力方式を「プログレッシブ」に設定した場合は、S映像出力端子や映像出力端子から映像は出力されません。

プログレッシブ映像出力の著作権保護信号について

本製品のプログレッシブ映像（525p対応）には、著作権保護信号が付加されていることがあります。この信号に対応していないテレビ、モニタでは、映像が乱れるときがあります。そのような場合は、出力方式を「インターレース」に設定してお使いください。



ヒント

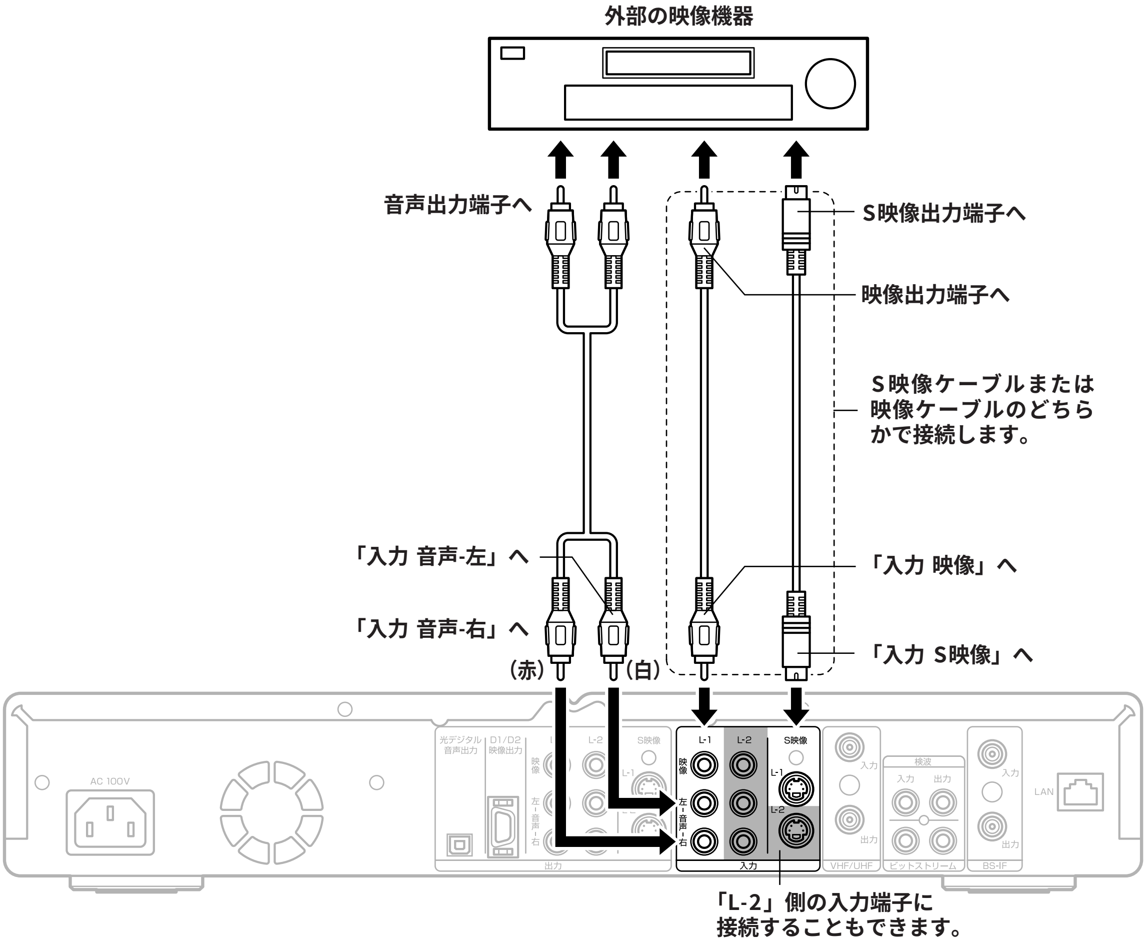
AX300 の D1/D2 映像出力端子にテレビをつなぐ場合は、音声出力端子は「L-1」の端子をお使いください。

外部の映像機器から入力する

CATV や BS デジタル放送、CS 放送を AX300 で見るときや、ビデオデッキの映像を AX300 で録画するときには、AX300 の映像 / 音声の入力端子とチューナーやビデオデッキなど他の映像機器の出力端子をつなぎます。

お願い

他の機器側の接続方法については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

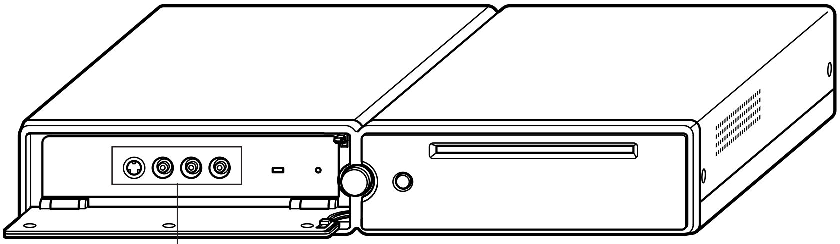


! ご注意

コピー防止信号（コピーワンス含む）が含まれた映像を外部入力して、AX300 で視聴や録画をすることはできません。

ヒント

- AX300 には背面に 2 つ、全面に 1 つの入力端子があり、映像機器を 3 台まで接続することができます。
- 「L-2」側の S 映像入力端子、映像入力端子を使う場合は、音声入力端子も「L-2」側を使ってください。
- AX300 前面の入力端子を使う場合は映像、音声とも前面の端子に接続するようにしてください。



前面の入力端子

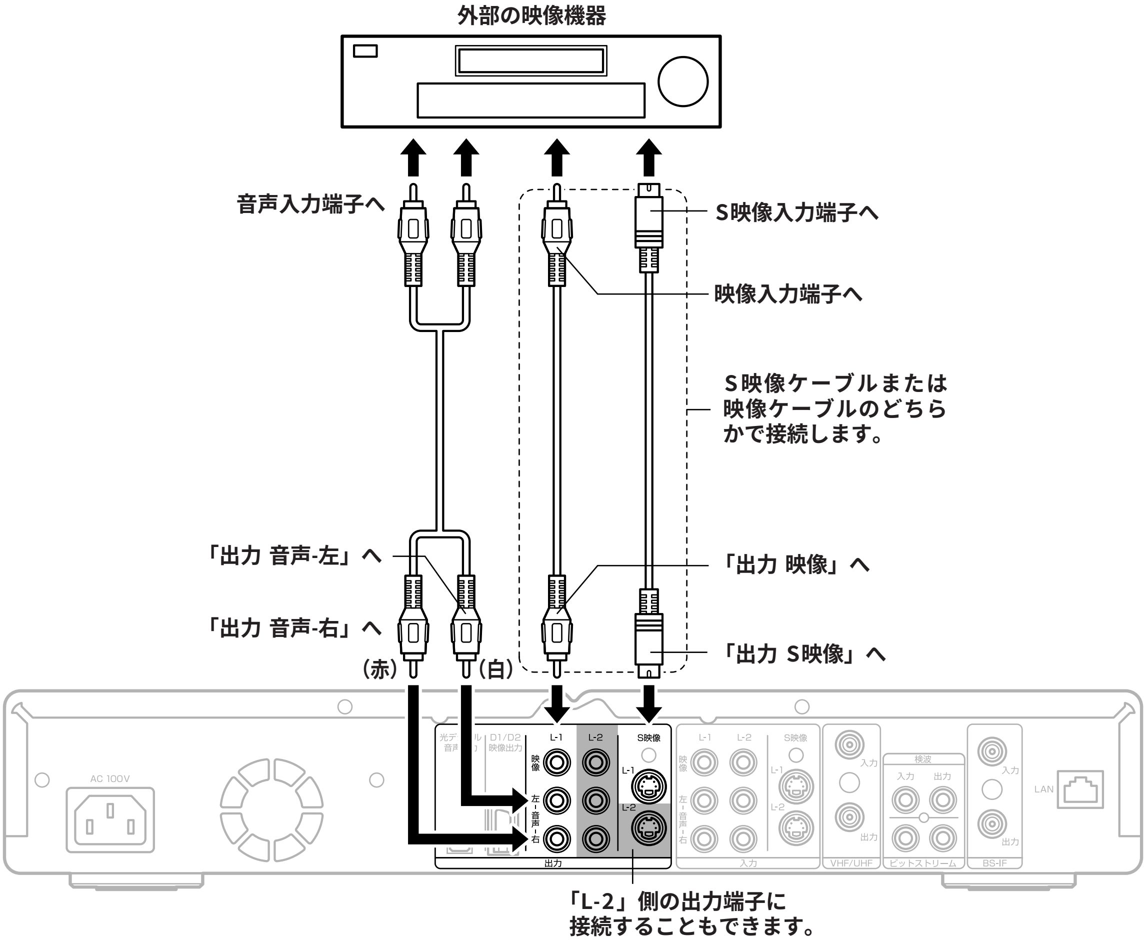
- 外部映像機器から入力される映像の画面表示情報（ワイド、パンスキャン、レターボックス）は、S 映像入力端子（L-1）および S 映像入力端子（L-2）から入力された映像に対してのみ有効です。

外部の映像機器に出力する

AX300の映像をビデオデッキで録画したり、もう一台のテレビに映すときには、AX300の映像/音声の出力端子とビデオやテレビなどの外部映像機器の入力端子をつなぎます。

!ご注意

AX300で再生したコピー防止信号が含まれた映像やDVDの再生画像を外部の映像機器で録画することはできません。

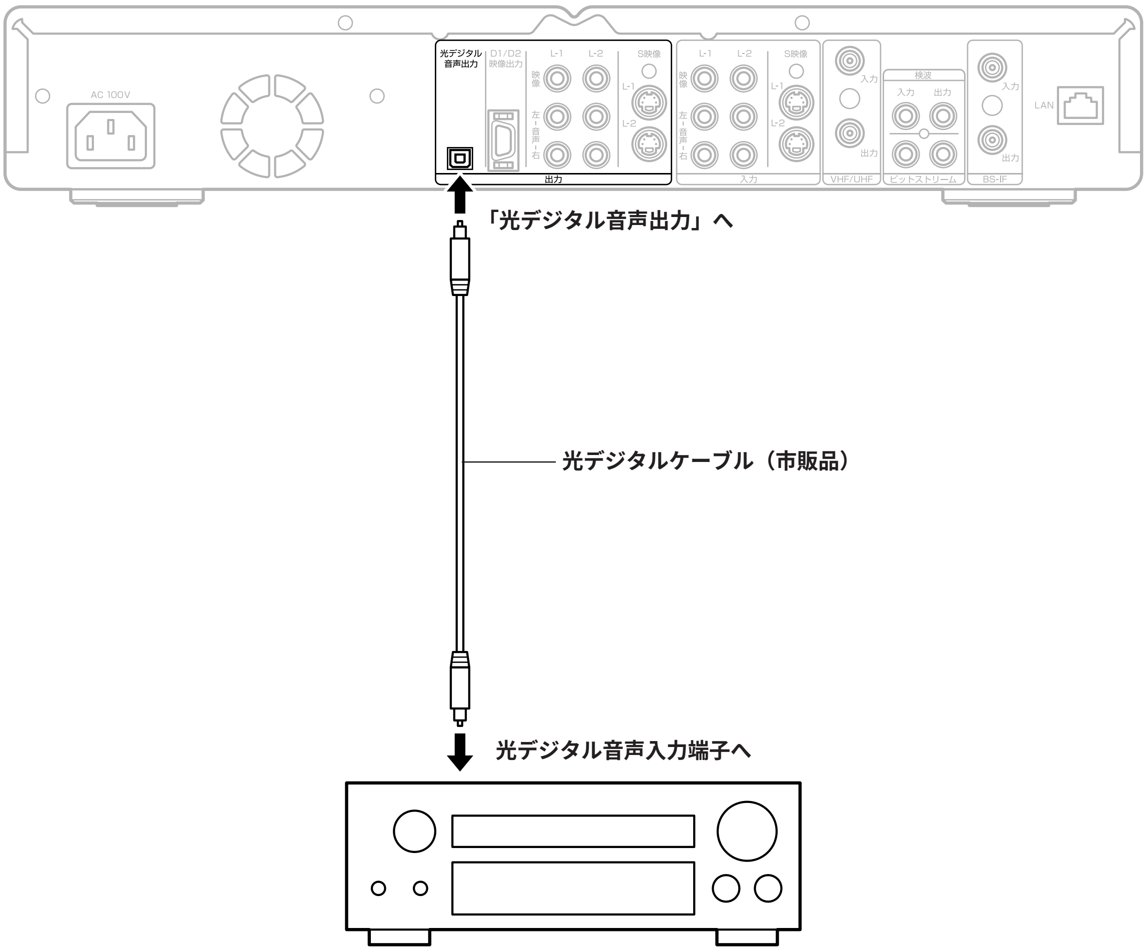


ヒント

・「L-2」側のS映像出力端子、映像出力端子を使う場合は、音声出力端子も「L-2」側を使ってください。

外部のアンプ / デコーダーに接続する

AX300の光デジタル音声出力端子と外部の光デジタル音声入力端子付のアンプやドルビーデジタル、DTSのデコーダーやデコーダー内蔵アンプと接続すると、より高音質な音声や、DVD の臨場感のある音声を楽しむことができます。



ヒント音声の設定

- AX300 の光デジタル音声出力端子は光デジタル（角型）です。
- 光デジタルケーブルは、お使いのアンプ / デコーダーの端子にあったケーブルをお買い求めください。
- 光デジタル音声出力端子に外部のアンプやデコーダーを接続したときはAX300の設定を次のように設定してください。

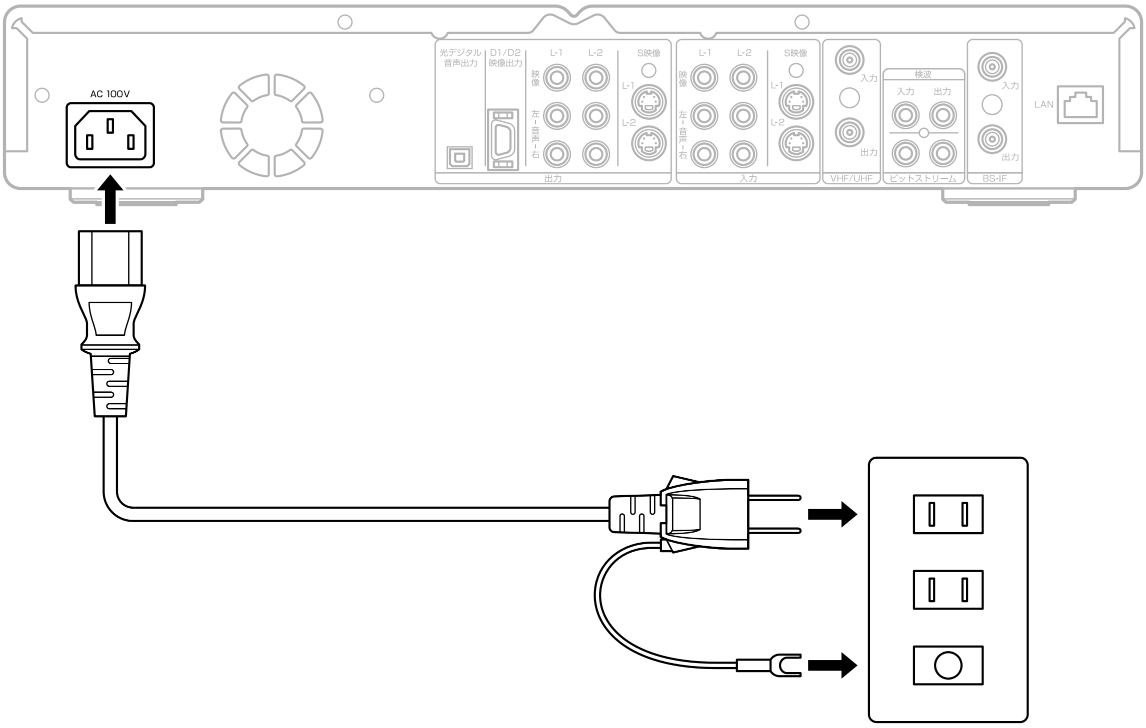
	「映像音声入出力の設定」の「光音声出力」	「DVD の設定」-「DVD 出力の設定」の「DolbyD」	「DVD の設定」-「DVD 出力の設定」の「DTS」
ドルビーデジタルデコーダーまたはデコーダー内蔵アンプを使ってドルビーデジタルの再生を行う場合	DD/PCM	ビットストリーム	切
DTS デコーダーまたはデコーダー内蔵アンプを使って DTS の再生を行う場合	常に PCM	PCM	ビットストリーム
それ以外の場合	常に PCM	PCM	切

「付録」の「環境設定を行う」（232 ページ）

アース線と電源ケーブルをつなぐ

！ご注意

- **電源ケーブルは、必ず AX300 につないでから、コンセントに差し込むようにしてください。**



お願い

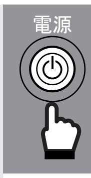
- **アース線は万一漏電した際に、感電を防止するためのものです。安全のために接続してください。**
- **アース線は電話線専用のアース端子にはつながないでください。電話に雑音が入る場合があります。**
- **アース端子付きのコンセントが利用できない場合は、電気店など電気工事士の資格を持つ人にご相談ください。**

電源を入れる

お願い

電源の操作は、5 秒以上の間をおいてから行ってください。短い間隔で電源の操作を行うと故障の原因になります。

1



電源が入ります

電源が入るとAX300の電源ランプが青く点灯します。

それまでの AX300 の電源状態によって次のようになります。

・AX300 が「サーバモード」のとき

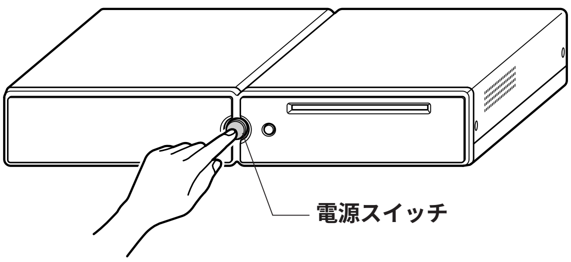
表示パネルに現在のチャンネル番号が表示され、テレビに現在のチャンネルの番組が表示されます。

・AX300 が「電源 OFF」状態のとき

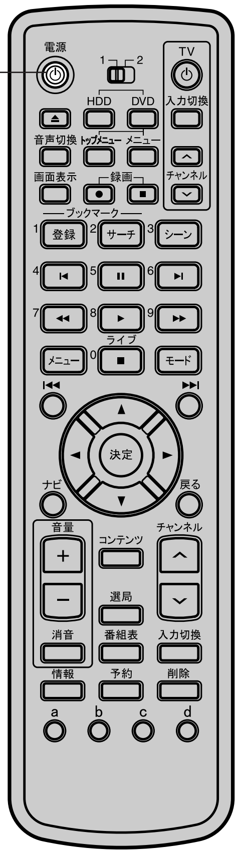
表示パネルに「POWER」と表示され、次に「BOOT」に変わります。テレビには起動画面が表示され、しばらくするとテレビに現在のチャンネルの番組が表示されます。

ヒント

- AX300 の電源状態は、前面の電源ランプで確認できます。（23 ページ）
- 停電やコンセントから電源ケーブルを抜くことで、AX300 への電源供給が途絶えた場合、次回の通電時に AX300 の電源が自動的に入り、元の状態（電源 ON/ サーバモード / 電源 OFF）に戻ります。
  ただし、ご購入後最初の通電時、EPG を取得しない設定にしている場合、録画予約が無い場合には自動的に電源は入りません。
- 本体の電源スイッチを押して電源を入れることもできます。



1



サーバモードにする

お願い

電源の操作は、5 秒以上の間をおいてから行ってください。短い間隔で電源の操作を行うと故障の原因になります。

! ご注意

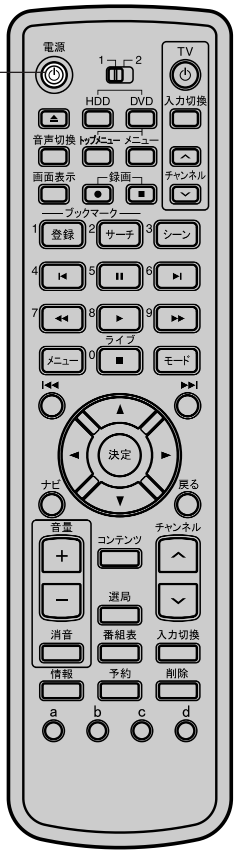
ここで説明している操作は、「電源の設定」で「サーバモード」に設定してる場合のものです。「電源の設定」を「電源 OFF」に設定している場合、下記の手順では AX300 の電源がオフになります。

ご購入時は、「電源の設定」は「サーバモード」に設定されています。

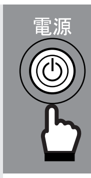
「システムの設定－電源の設定」（238 ページ）

AX300 の電源が入っている状態で次の手順で操作します。

1



1 サーバモードになります



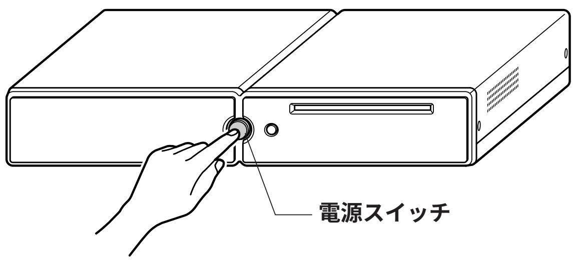
➡ メッセージが表示されてサーバモードになります。



サーバモードになると、前面の電源ランプがオレンジに点灯します。

ヒント

AX300 の電源が入っている状態で本体の電源ボタンを押してサーバモードにすることもできます。



サーバモードと電源OFFの違い

サーバモード：

番組やDVDの視聴をすることはできませんが、パソコンへの映像配信や予約録画の実行などができます。また、この状態のときに電源ボタンを押すと、すぐに視聴や録画ができる状態になります。普段、AX300を使わないときはサーバモードにしておくことをおすすめします。

電源OFF：

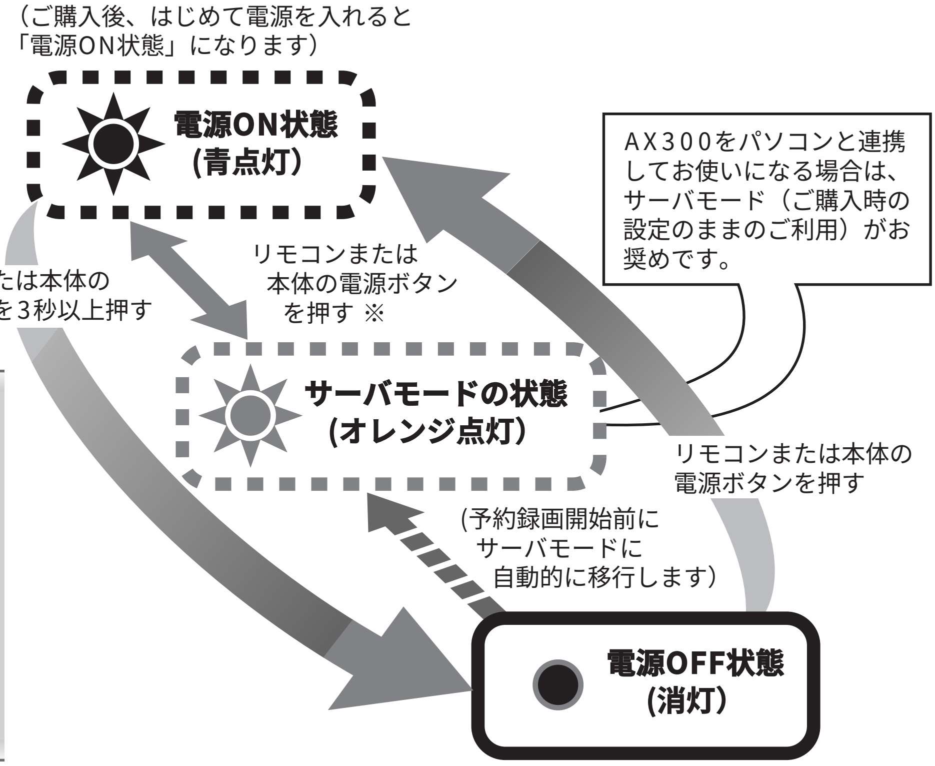
電源が切れた状態で、電源ボタンからの操作以外を受け付けなくなります。この状態のときに電源ボタンを押すと、視聴や録画ができるまでに少し時間がかかります。電源OFFのときでも、録画予約をしている場合、録画開始時間の5分前になると自動的にサーバモードに切り換わり、予約録画を行います。

電源ボタンを押したときに、どちらの状態にするかは「電源の設定」で設定します。通常は「サーバモード」での使用をおすすめします。

「システムの設定－電源の設定」（238ページ）

お願い

電源の操作は、5秒以上の間をおいてから行ってください。短い間隔で電源を操作すると故障の原因となります。



！ご注意

- ほかの処理（DVDダビングなど）をしている場合は、いったんサーバモードに移行して、処理終了後に電源OFF状態に移行します。
- 20秒以上押すと強制電源断となり、予約録画などが機能しなくなりますので、なるべく行わないでください。

※ ご購入時の状態では「電源ON状態」で電源ボタンを押すとサーバモードに移行します。

「電源ON状態」で電源ボタンを押したときの動作は、「電源OFF操作時の動作」の設定で変更できます（238ページ）。

電源を切る

お願い

電源の操作は、5 秒以上の間をおいてから行ってください。短い間隔で電源の操作を行うと故障の原因になります。

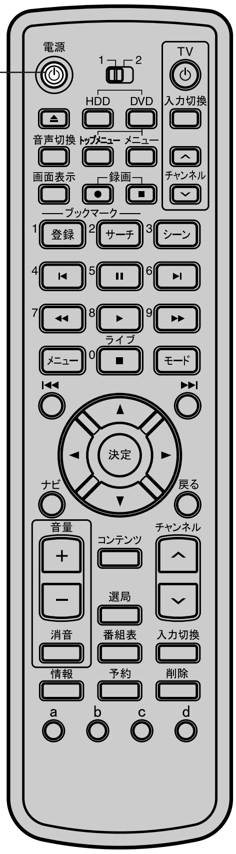
！ご注意

ここで説明している操作は、「電源の設定」で「サーバモード」に設定してる場合のものです。「電源の設定」を「電源 OFF」に設定している場合は、「■「電源の設定」を「電源OFF」に設定している場合」をご覧ください。

ご購入時は、「電源の設定」は「サーバモード」に設定されています。

「システムの設定－電源の設定」（238 ページ）

1



AX300 の電源が入っている状態で、次の手順で操作します。

1 電源 を約 3 秒以上押し続けます

メッセージが表示されます。電源ボタンはそのまま押し続けてください。



約3秒以上電源ボタンを押し続けると電源をオフにするメッセージが表示されます。



2 電源 を離します

電源をオフにするメッセージが表示されたら、電源ボタンから指を離してください。

電源が切れると、前面の電源ランプが消灯します。

ヒント

AX300 の電源が入っている状態で、本体の電源ボタンを約３秒以上押し続けることでも、電源を切ることができます。

！ご注意

電源をオフにするメッセージが表示された後も、電源ボタンを押し続けた場合、電源の強制切断になる場合があります。

■「電源の設定」を「電源 OFF」に設定している場合

1 電源 電源が切れます

➊ メッセージが表示されます

電源が切れると、前面の電源ランプが消灯します。



！ご注意

「電源の設定」を「電源 OFF」に設定している場合でも、予約録画実行中などは一旦サーバモードになり、予約録画が終了した後で電源が切れます。

■電源の強制切断

通常の操作でサーバモードや電源OFFの状態にできない場合に、次の手順で AX300 の電源を強制切断することができます。

1 電源 20 秒以上押し続ける

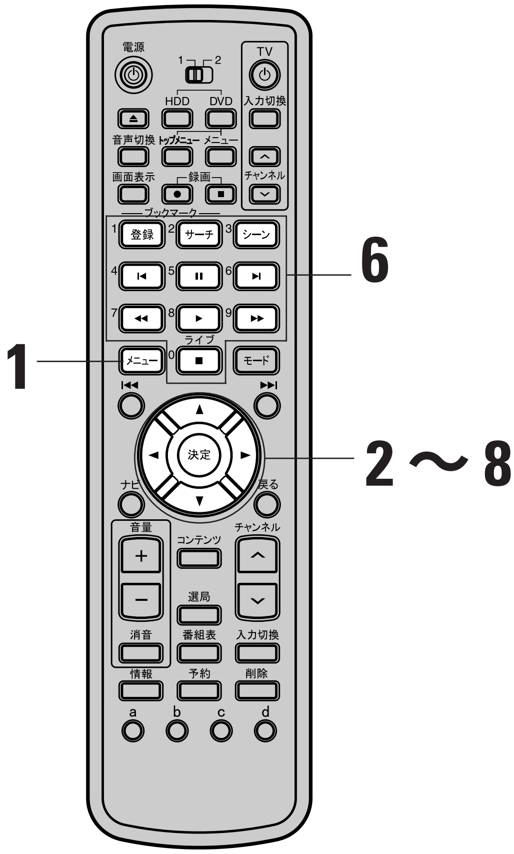
AX300 の電源が強制切断されます。

！ご注意

- 通常の操作で電源を切ることができないなど必要な場合を除いて、電源の強制切断を行わないでください。
- 電源の強制切断をすると、予約録画などが機能しなくなります。

時刻をあわせる

予約録画を正確に行うために、AX300の内蔵時計の時刻をあわせます。

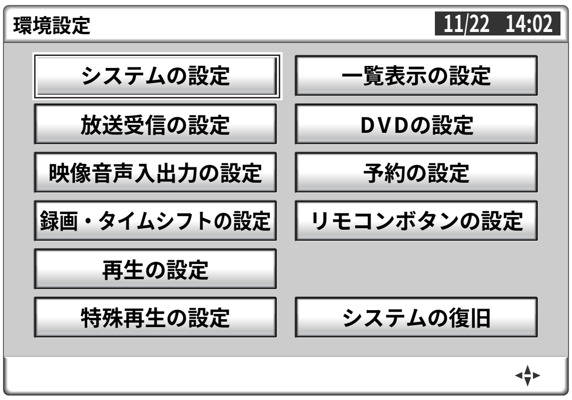


1
メニュー
メニュー画面が表示されます

2
で「設定」を選んで 決定



3
で「システムの設定」を選んで 決定



4
で「時刻の設定」を選んで 決定



5 で「現在の時刻」を選んで 決定



現在の日時が変更できるようになります。



6 日時を設定します

・ ◄ / ► で設定する項目をえらびます。

・ ▲ / ▼ で値を変更します。

ヒント

月、日と時刻はリモコンの数字ボタンで直接入力することもできます。

7 決定 現在の時刻が設定されます

8 で「決定」を選んで 決定



変更をキャンセルするには

「戻る」を選んで 決定

9 AX300 が再起動します

接続と準備

時刻をあわせる

時刻の自動補正

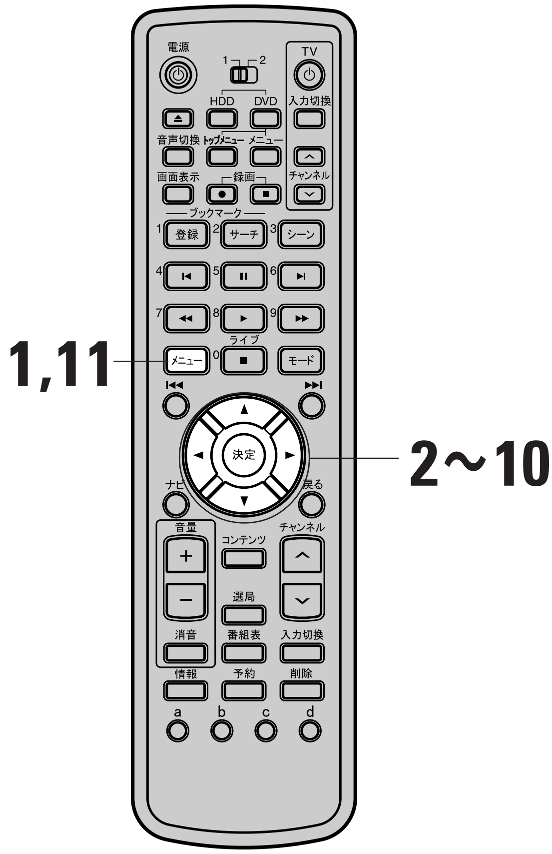
番組表の受信ができるときは、ADAMS-EPGの機能によって自動的にAX300の内蔵時計の時刻を補正します。そのため、定期的に時刻をあわせる必要はありません。

！ご注意

- 長期間、AX300を使用していると時計がずれることがあります。ADAMS-EPGの機能を利用した時刻の自動補正が利用できない場合は、定期的に内蔵時計の時刻を確認し、時刻あわせをしてください。
- 長期間、電源ケーブルを外していると時計がずれることがあります。その場合は、もう一度、内蔵時計の時刻をあわせてください。

チャンネルを設定する

お使いの地域、環境にあわせてチャンネルを設定します。

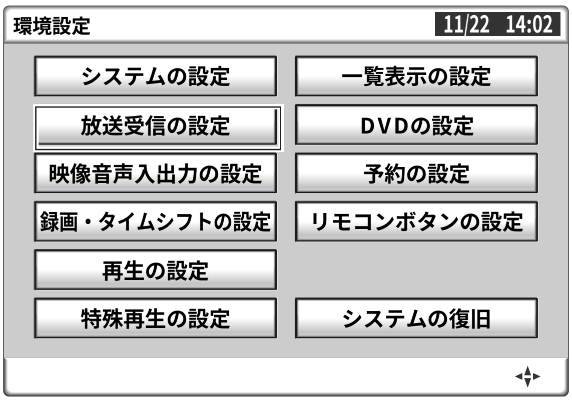


1 メニュー メニュー画面が表示されます

2 決定 で「設定」を選んで 決定



3 決定 で「放送受信の設定」を選んで 決定

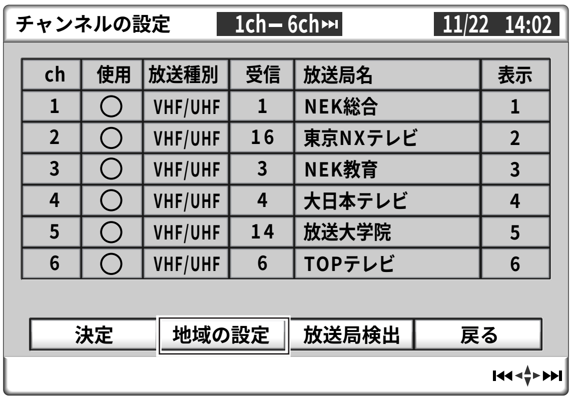


4 決定 で「チャンネルの設定」を選んで 決定



チャンネルを設定する

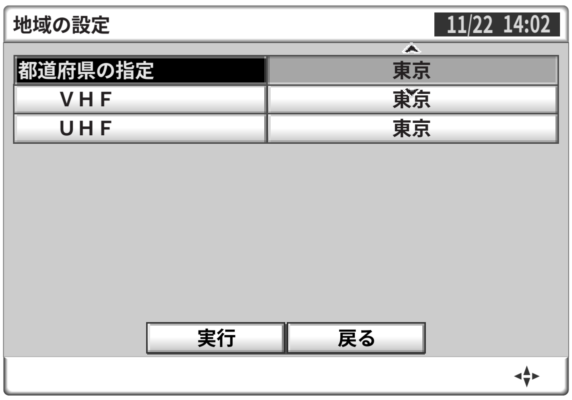
5 で「地域の設定」を選んで 決定



6 で「都道府県の指定」を選んで 決定



➡「都道府県の指定」が変更できるようになります。



7 お住まいの都道府県を選んで 決定

8 同様に「VHF」と「UHF」を設定します

「VHF」と「UHF」は、それぞれお住まいの地域に最も近い地名を選んでください。

ヒント

- お住まいの地域が都道府県境のときは、「都道府県の指定」で隣接の都道府県を選び、「VHF」および「UHF」で隣接の都道府県で近い地名を選んだ方が、電波状況が良い場合があります。
- 「VHF」および「UHF」で最も近い地名を選んでも電波状況が悪い場合は、近隣の別の地名を選んで電波状況を確認してください。電波状況が良くなる場合があります。

9 で「実行」を選んで 決定



変更をキャンセルするには

で「戻る」を選んで 決定

設定した地域にしたがってチャンネルが設定されます。

チャンネルの設定　1ch－6ch　11/22 14:02

ch	使用	放送種別	受信	放送局名	表示
1	○	VHF/UHF	1	NEK総合	1
2	○	VHF/UHF	16	東京NXテレビ	2
3	○	VHF/UHF	3	NEK教育	3
4	○	VHF/UHF	4	大日本テレビ	4
5	○	VHF/UHF	14	放送大学院	5
6	○	VHF/UHF	6	TOPテレビ	6

決定　地域の設定　放送局検出　戻る

ヒント

BS放送を視聴しない、外部のチューナーで受信するなど、AX300でBS放送を直接受信しない場合は、チャンネル設定でBS放送に割り当てられているチャンネルを解除することができます。

「チャンネルの設定を変更する」（33 ページ）

10 で「決定」を選んで 決定

放送受信の設定画面が表示されます

11 メニュー メニュー（2 回）放送受信の設定画面が消えます。

これでチャンネルの設定は完了です。

受信可能な放送局を検出して設定する

地域の設定によるチャンネルの設定のほかに、受信可能な放送局を検出してチャンネルを設定することもできます。

放送局検出時について

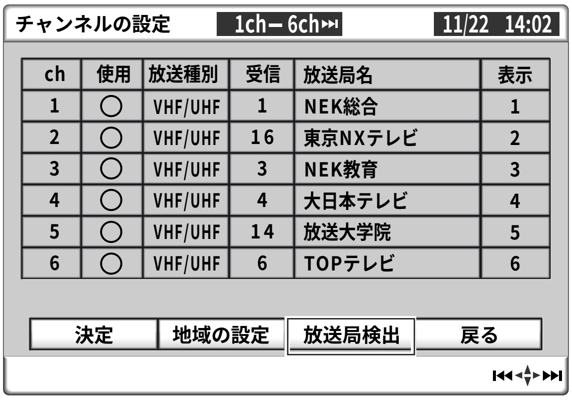
- 地上波（VHF、UHF）と CATV の放送局を検出します。
- BS 放送の放送局検出は行いません。
- 検出を行う前に設定済みだったチャンネルの情報は、放送局が検出されなかったチャンネルについては削除されます。
- BS 放送や外部入力に関するチャンネル設定は検出後も残ります。
- 放送局検出を実行した場合、以後のチャンネルの設定順が変更されることがあります。
- CATV は CH13 ～ 24 に割り当てられます。
- AX300 で設定可能な数よりも多くの放送局が検出されたなどの理由で、すべての検出された局の設定が行われない場合があります。
- 深夜など、放送局検出を行ったときに放送が行われていないチャンネルは検出できません。
- 予約録画の開始 5 分前や番組の配信開始時には放送局検出はキャンセルされます。

1 チャンネルの設定画面を表示します

チャンネルの設定画面の表示のしかたについては「チャンネルを設定する」（29ページ）の手順1～4をご覧ください。

チャンネルを設定する

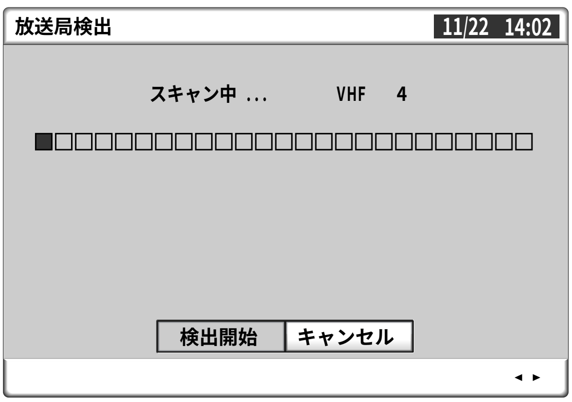
2 で「放送局検出」を選んで 決定



3 で「検出開始」を選んで 決定



➜ 放送局の検出がはじまります。検出が完了するまでしばらくお待ちください。



➜ 検出が完了すると「検出が終了しました。」というメッセージと検出結果が表示されます。



検出を中止するには

決定 を押して表示される画面で「戻る」を選んで 決定

4 で「設定」を選んで 決定

チャンネルが設定され、チャンネルの設定画面に戻ります。

5 で「決定」を選んで 決定

6 メニュー メニュー (2 回) 放送受信の設定画面面が消えます

チャンネル設定を確認する

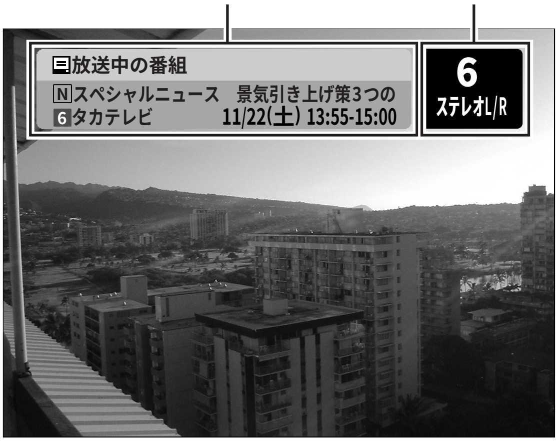
チャンネルが正しく設定されていることを確認します。

1 チャンネル ^ / ﹀ **チャンネルが切り換わります**

・ ^ で一つ前のチャンネルに、﹀ で次のチャンネルに切り換わります。

画面に表示されるチャンネル情報で正しく設定されているかを確認してください。

B A



A：チャンネル番号

B：簡易番組情報・チャンネル名

番組表が受信されていないときは「番組名なし」と表示されています。

チャンネルの設定を変更する

次のような場合、チャンネルを個別に設定してください。

- 地域を選んだときに、自動設定されないチャンネルを追加する
- 見ないチャンネルを設定から消す
- 同じ局のチャンネルが複数のチャンネルで受信できる場合に、最も電波状態の良いチャンネルを選ぶ
- チャンネルの表示や配列を自分の好みの設定にする

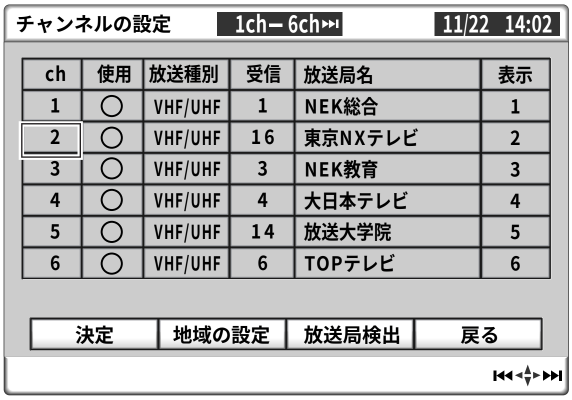
1 **チャンネルの設定画面を表示します**

チャンネル設定画面の表示のしかたについては「チャンネルを設定する」（29 ページ）の手順１～４をご覧ください。

2 ⏮ / ⏭ **設定したいチャンネルのあるページを表示します**

・ ⏮ で前のページ、⏭ で次のページを表示します。

3 決定 **で設定したいチャンネルを選び** 決定

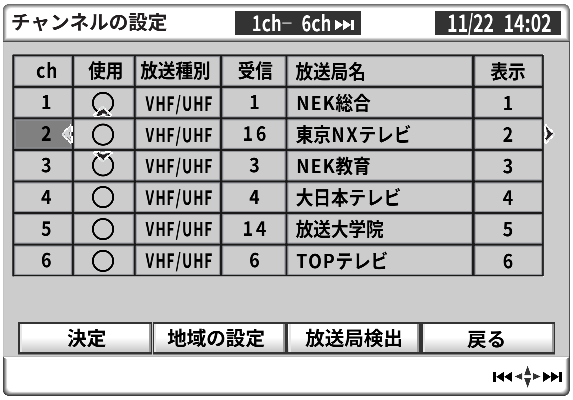


ch	使用	放送種別	受信	放送局名	表示
1	○	VHF/UHF	1	NEK総合	1
2	○	VHF/UHF	16	東京NXテレビ	2
3	○	VHF/UHF	3	NEK教育	3
4	○	VHF/UHF	4	大日本テレビ	4
5	○	VHF/UHF	14	放送大学院	5
6	○	VHF/UHF	6	TOPテレビ	6

決定　地域の設定　放送局検出　戻る

チャンネルを設定する

➡ 選んだチャンネルの設定を変更できるようになります。



4 設定を行います

- ◀ / ▶ で設定する項目を選びます。
- ▲ / ▼ で項目の設定を変更します。

項目は次の通りです

項目	説明
ch	チャンネル番号です。リモコンで操作したときにこの順番で表示されます。設定の変更はできません。
使用	チャンネルを使用するかどうかを選びます。 ○：チャンネルを使用します －：チャンネルを使用しません 以下の項目は、「使用」が「○」のときにのみ、設定することができます。
放送種別	受信する放送の種類を選びます。 ch１～ch１2は「VHF/UHF」（地上波）、「BS」（衛星放送）、「LINE」（外部入力）から選べます。 ch１3～ch２４は「CATV」のみで設定の変更はできません。
受信	受信するチャンネルを選びます。放送種別により選べるチャンネルが異なります。 「VHF/UHF」：１～６２ 「BS」：BS１、３、５、７、９、１１、１３、１５ 「LINE」：L１～３（それぞれ外部入力１～３に対応します） 「CATV」：C１３～６３
放送局名	放送局名を選びます。 放送局名は、地域による初期設定およびEPG情報から追加された放送局名、全国の放送局一覧の中から選べます。放送種別が「CATV」の場合のみ、「CATV＋受信CH」の放送局名が選べます。」
表示	そのチャンネルを選局したときに、画面に表示される番号を選びます。初期状態では「ch」と同じ番号が設定されています。選べる表示は「放送種別」により異なります。１～６２までの番号か、「受信」で選んだチャンネルと同じ表示が可能です。

！ご注意

SmartVision/PLAYERでAX300のチャンネルを指定する場合は、「ch」で指定します。「ch」と「表示」が異なる設定の場合、AX300で選局したときに表示されるチャンネルの番号とSmartVision/PLAYERから指定するときの番号が異なるのでご注意ください。

ヒント

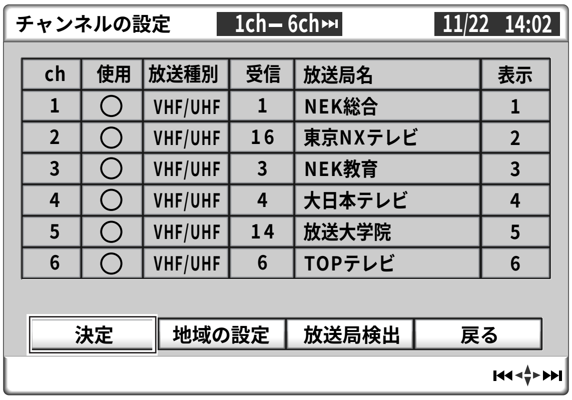
- 「放送種別」「受信」の設定中は、背景の映像が選択しているチャンネルに切り換わります。このとき、タイムシフトで蓄積されている映像も切り換わりますが、通常のタイムシフトの蓄積とは異なり、チャンネル切換マークや番組情報は記録されません。
- 「地域の設定」や「放送局検出」でチャンネルの設定が変更され、EPG情報を受信可能な放送局名が設定された場合、そのチャンネル番号がEPG受信チャンネルとして自動的に設定されます。また、EPG受信時刻が設定されている状態で、EPG受信チャンネルが変更されると、受信時刻一覧の削除の確認画面が表示されます。

5 決定 チャンネルの設定を終わります

別のチャンネルも設定したい場合は手順 2 ～ 6 を繰り返してください。

6 で「決定」を選んで 決定

設定した内容が反映され、放送受信の設定画面が表示されます



ch	使用	放送種別	受信	放送局名	表示
1	◯	VHF/UHF	1	NEK総合	1
2	◯	VHF/UHF	16	東京NXテレビ	2
3	◯	VHF/UHF	3	NEK教育	3
4	◯	VHF/UHF	4	大日本テレビ	4
5	◯	VHF/UHF	14	放送大学院	5
6	◯	VHF/UHF	6	TOPテレビ	6

変更をキャンセルするには

「戻る」を選んで 決定

7 メニュー メニュー (2 回) 放送受信の設定画面が消えます

これで設定は完了です。

BS 放送を見るための設定をする

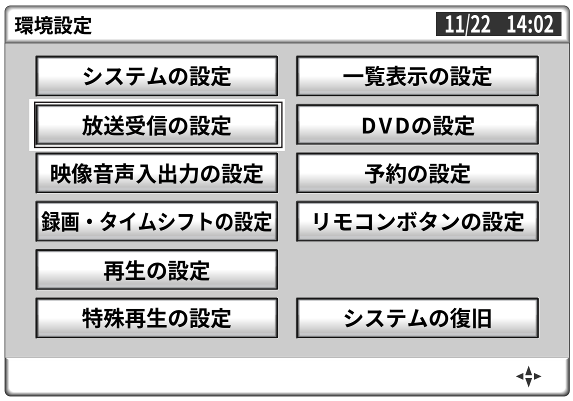
AX300でBSアナログ放送を見るときは、お使いの環境にあわせて次の設定を行ってください。

1 メニュー メニュー画面が表示されます

2 で「設定」を選んで 決定



3 で「放送受信の設定」を選んで 決定

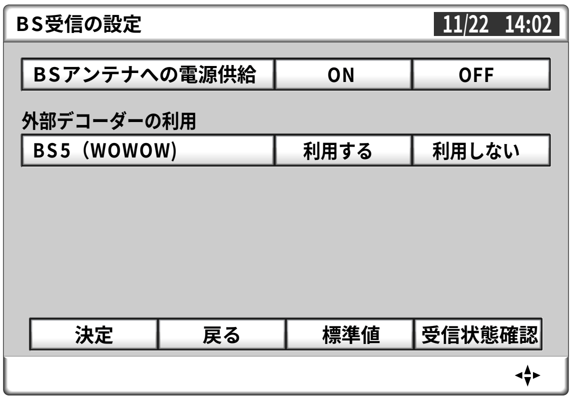


チャンネルを設定する

4 で「BS受信の設定」を選んで 決定



「BS 受信の設定」が表示されます。



5 で設定する項目を選び 決定

選んだ項目の設定を変更できるようになります。

6 で設定内容を選んで 決定

設定が変更されます。

ここで設定できる項目と設定は次の通りです。

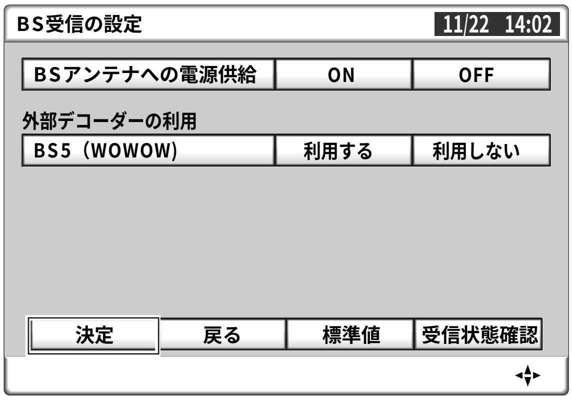
・「BS アンテナへの電源供給」

AX300 に接続している BS アンテナに電源を供給するかどうかを設定します。お使いの環境にあわせて設定してください。

・「BS5（WOWOW）」

BS5（WOWOW）のデコーダーを使用して、スクランブル放送を視聴する場合は「利用する」に設定してください。

7 で「決定」を選んで 決定



変更をキャンセルするには

「戻る」を選んで 決定

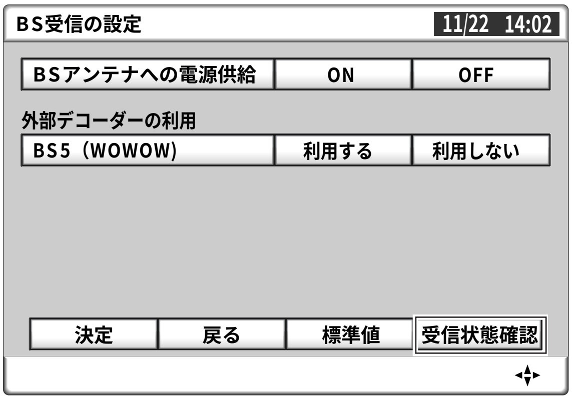
8 メニュー メニュー （2 回）放送受信の設定画面が消えます

これで BS 放送を見るための設定は完了です。

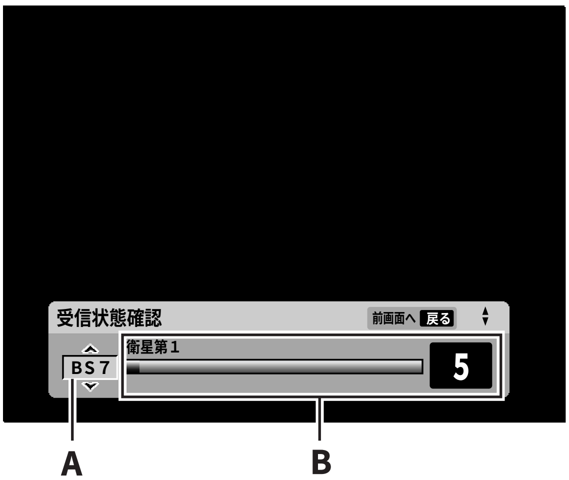
■ BS 受信状態の確認

BS受信の設定画面からBSの受信状態を確認することができます。

1 で「受信状態確認」を選んで 決定



2 受信状態を確認するチャンネルを選びます



A：現在、選局中のチャンネルが表示されます。

B：グラフと数字で受信状態を表示します。数字が大きいほど、受信状態が良好です。

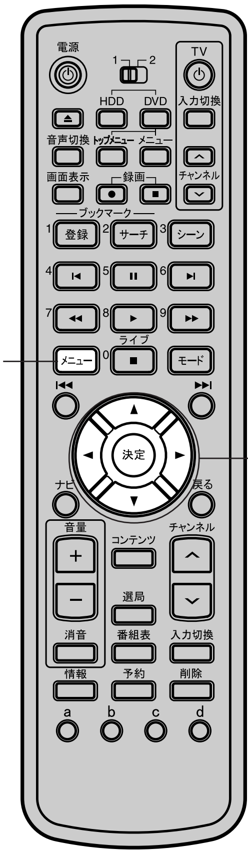
！ご注意

BS 受信状態確認時に、BS9 の受信状態が良好なように表示される場合がありますが、故障ではありません。また、本機はBSアナログハイビジョン放送には対応しておりません。

3 戻る BS 受信の設定画面にもどります

番組表を設定する

AX300では番組表を表示して、見る番組を選んだり録画の予約ができます。番組表を利用するには、あらかじめ番組表を受信する設定にしておく必要があります。ここでは番組表を受信するための設定をします。



1,10

2～9

！ご注意

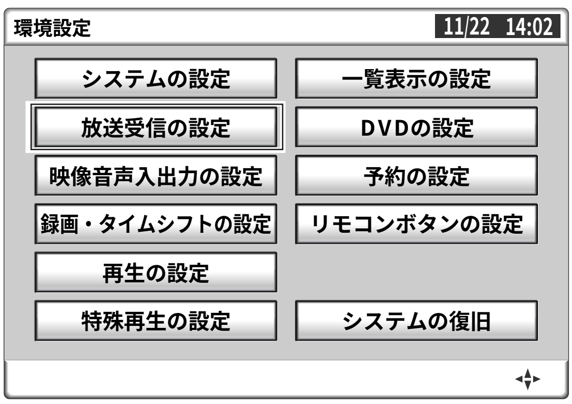
- AX300はテレビ朝日系列が提供しているテレビ番組情報配信サービス（ADAMS-EPG）を利用しています。AX300で番組表を受信するためには、ADAMS-EPGを利用できる放送局が受信できる必要があります。
- インターネットに接続できるパソコンとAX300を連携させると、パソコンでインターネットから番組表を取得し、AX300に番組表を転送して利用できます。詳しくは『パソコン連携ガイド』をご覧ください。

1 メニュー　メニュー画面が表示されます

2 で「設定」を選んで　決定



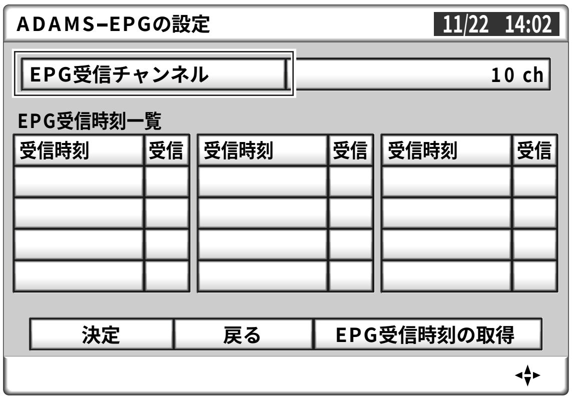
3 で「放送受信の設定」を選んで　決定



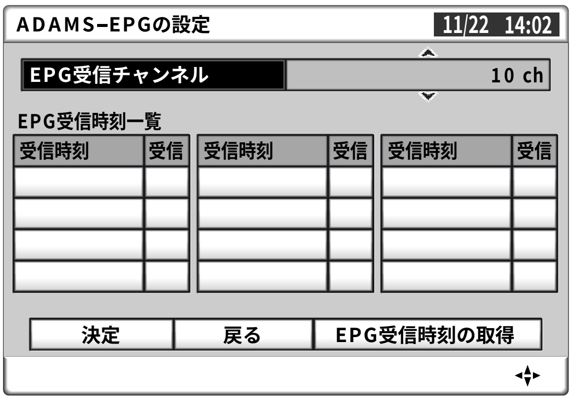
4 で「ADAMS-EPGの設定」を選んで 決定



5 で「EPG受信チャンネル」を選んで 決定



➊ 「EPG 受信チャンネル」が変更できるようになります



6 EPG 受信チャンネルを変更します

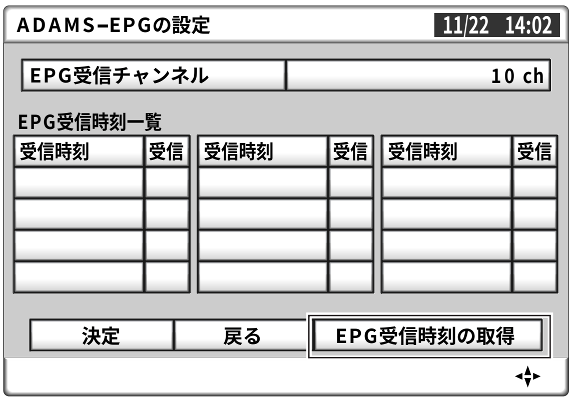
ADAMS-EPG を利用できる放送局

各地域の ADAMS-EPG を利用できる放送局は次の通りです（2003 年 11 月現在）。

放送局	
北海道テレビ放送	朝日放送（ABC テレビ）
青森朝日放送	広島ホームテレビ
岩手朝日テレビ	山口朝日放送
東日本放送	瀬戸内海放送
秋田朝日放送	愛媛朝日テレビ
山形テレビ	九州朝日放送
福島放送	長崎文化放送
新潟テレビ 21	熊本朝日放送
長野朝日放送	大分朝日放送
静岡朝日テレビ	鹿児島放送
北陸朝日放送	琉球朝日放送
メ～テレ	テレビ朝日

7 決定 EPG 受信チャンネルを決定します

8 で「EPG受信時刻の取得」を選んで 決定



番組表を設定する

➊ EPG 受信時刻の取得をはじめます

❗お知らせ　11/22 14:02

テレビ番組表データ放送時刻取得

テレビ番組表データが放送されている時刻情報を受信します。

受信が終了するまで10分ほどかかります。

テレビ番組表データの受信は行いません。

中止

EPG受信時刻の取得には最大で約10分の時間がかかります。処理が完了するまでしばらくおまちください。

EPG 受信時刻の取得を中止するには

決定 EPG 受信時刻の取得を中止します

➋ EPG受信時刻の取得がおわると、画面にEPG受信時刻が表示されます。

ADAMS–EPGの設定　11/22 14:02

EPG受信チャンネル	10 ch

EPG受信時刻一覧

受信時刻	受信	受信時刻	受信	受信時刻	受信
6：2～6：12	○	13：2～13：12	○	21：2～21：12	○
7：2～7：12	○	15：2～15：12	○	23：2～23：12	○
9：2～9：12	○	17：2～17：12	○		
11：2～11：12	○	19：2～19：12	○		

決定　戻る　EPG受信時刻の取得

ヒント

番組表を受信したくない時刻がある場合は、時刻ごとに受信をする / しないを設定できます。

「時刻ごとに番組表の受信を設定する」（41ページ）

9 で「決定」を選んで 決定

設定した内容が反映され、放送受信の設定画面が表示されます

ADAMS–EPGの設定　11/22 14:02

EPG受信チャンネル	10 ch

EPG受信時刻一覧

受信時刻	受信	受信時刻	受信	受信時刻	受信
6：2～6：12	○	13：2～13：12	○	21：2～21：12	○
7：2～7：12	○	15：2～15：12	○	23：2～23：12	○
9：2～9：12	○	17：2～17：12	○		
11：2～11：12	○	19：2～19：12	○		

決定　戻る　EPG受信時刻の取得

10 メニュー メニュー （2 回）放送受信の設定画面が消えます

これで番組表を受信するための設定は完了です。

時刻ごとに EPG 受信の設定をする

番組表の受信を試みる時間を設定できます。設定した時間に番組表の受信ができなかった場合は、次に設定された時間に番組表の受信を試みます。

また、複数の時間で番組表の受信を行うように設定してある場合でも、一度番組表の受信に成功すると、その日はそれ以上番組表の受信は行いません。

番組表受信のタイミング

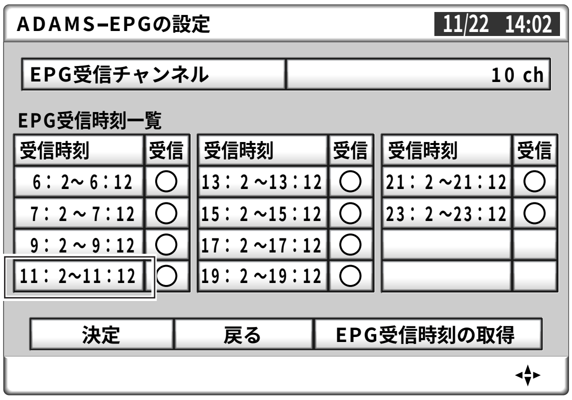
- 設定された時間に受信ができなかった場合は、次の設定時間に受信を試みます。
- 番組表の受信に成功した場合、次に受信を試みるのは日付が変わってからの最初の設定時間です。

また、番組表を受信するには AX300 がサーバモードまたは電源OFFになっている必要があります。

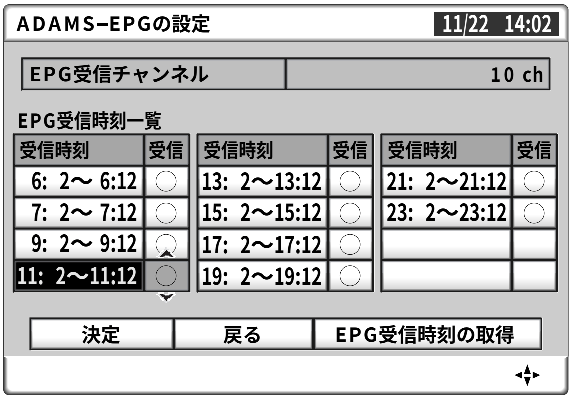
1 ADAMS-EPG の設定画面を表示します

ADMS-EPS の設定画面の表示については「番組表を設定する」（38ページ）の手順１～４をご覧ください。

2 で設定したい時刻を選んで 決定



「受信」の設定を選択できるようになります



3 で設定を変更して 決定

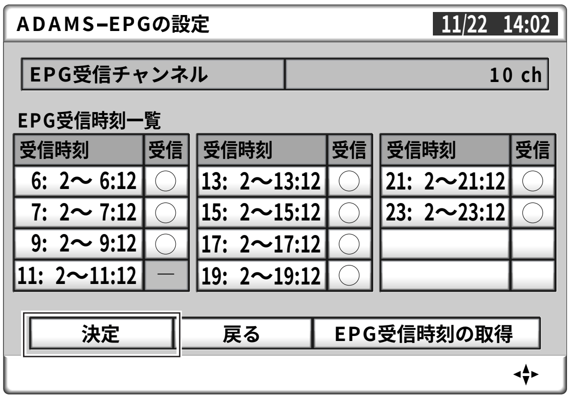
○：EPG 受信をします

－：EPG 受信をしません

別の時刻も設定したいときは手順２～３を繰り返してください。

番組表を設定する

4 で「決定」を選んで 決定



設定した内容が反映され、放送受信の設定画面が表示されます

変更をキャンセルするには

で「戻る」を選んで 決定

5 メニュー メニュー （2 回）放送受信の設定画面が消えます

これで設定は完了です。

チャンネルを追加する

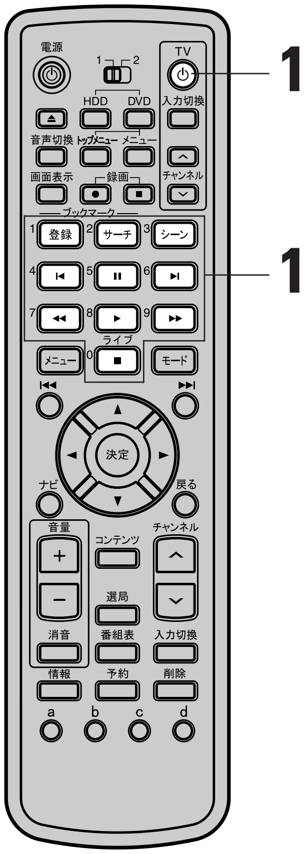
ADAMS-EPGから受け取る情報には、「チャンネルをあわせる」で地域を選んだ際に設定される初期設定の放送局以外の放送局についての情報が含まれていることがあります。

ADAMS-EPG受信後は、それらの放送局の設定もできるようになります。

「チャンネルの設定を変更する」（33 ページ）

AX300のリモコンでテレビも操作できるようにする

お使いのテレビをAX300のリモコンで操作できるように、リモコンコードの設定をします。



1 TV（電源）を押したままで、数字ボタンを2つ順番に押します

押す数字ボタンはお使いのテレビのメーカーにより異なります。次の表をご覧になり、テレビのメーカーにあったボタンを押してください。

メーカー名		最初に押すボタン	次に押すボタン
松下	1987年製〜	1 登録	1 登録
	その他	1 登録	2 サーチ
ソニーRマーク付き		1 登録	3 シーン
日立　1986年製〜		1 登録	4 ⏮
三菱	1987年製〜	1 登録	5 ⏸
	その他	1 登録	6 ⏭
東芝　1985年製〜		1 登録	7 ⏪
三洋	1986年製〜	1 登録	8 ▶
	その他	1 登録	9 ⏩
シャープ　1989年製〜		1 登録	0 ライブ ■
ビクター	1987年製〜	2 サーチ	1 登録
	その他	2 サーチ	2 サーチ
NEC	1990年製〜(出荷時設定)	2 サーチ	3 シーン
	その他	2 サーチ	4 ⏮
アイワ	1996年製〜	2 サーチ	5 ⏸
	その他	2 サーチ	6 ⏭
富士通ゼネラル　1987年製〜		2 サーチ	7 ⏪
FUNAI	1990年製〜	2 サーチ	8 ▶
	その他	2 サーチ	9 ⏩
パイオニア　1990年製〜		2 サーチ	0 ライブ ■
フィリップス　1992年製〜		3 シーン	1 登録
設定の消去		9 ⏩	9 ⏩

ヒント

お使いのテレビのメーカーに押すボタンの組み合わせが2通りある場合は、一方の組み合わせで設定を行いテレビの電源が操作できるかどうか確認してください。電源の操作ができない場合、もう一方の設定を試してください。

お願い

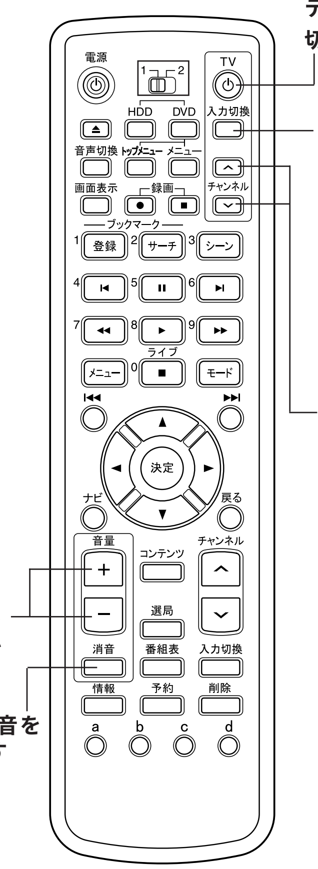
- TV（電源）を押したまま、数字ボタンを順番に押すときは、最初のボタンを押してから1分以内に次のボタンを押してください。1分以上過ぎると操作が取り消されます。
- リモコンの電池の交換をすると、設定は出荷時設定に戻ります。その場合は、もう一度設定をしてください。

AX300のリモコンでテレビも操作できるようにする

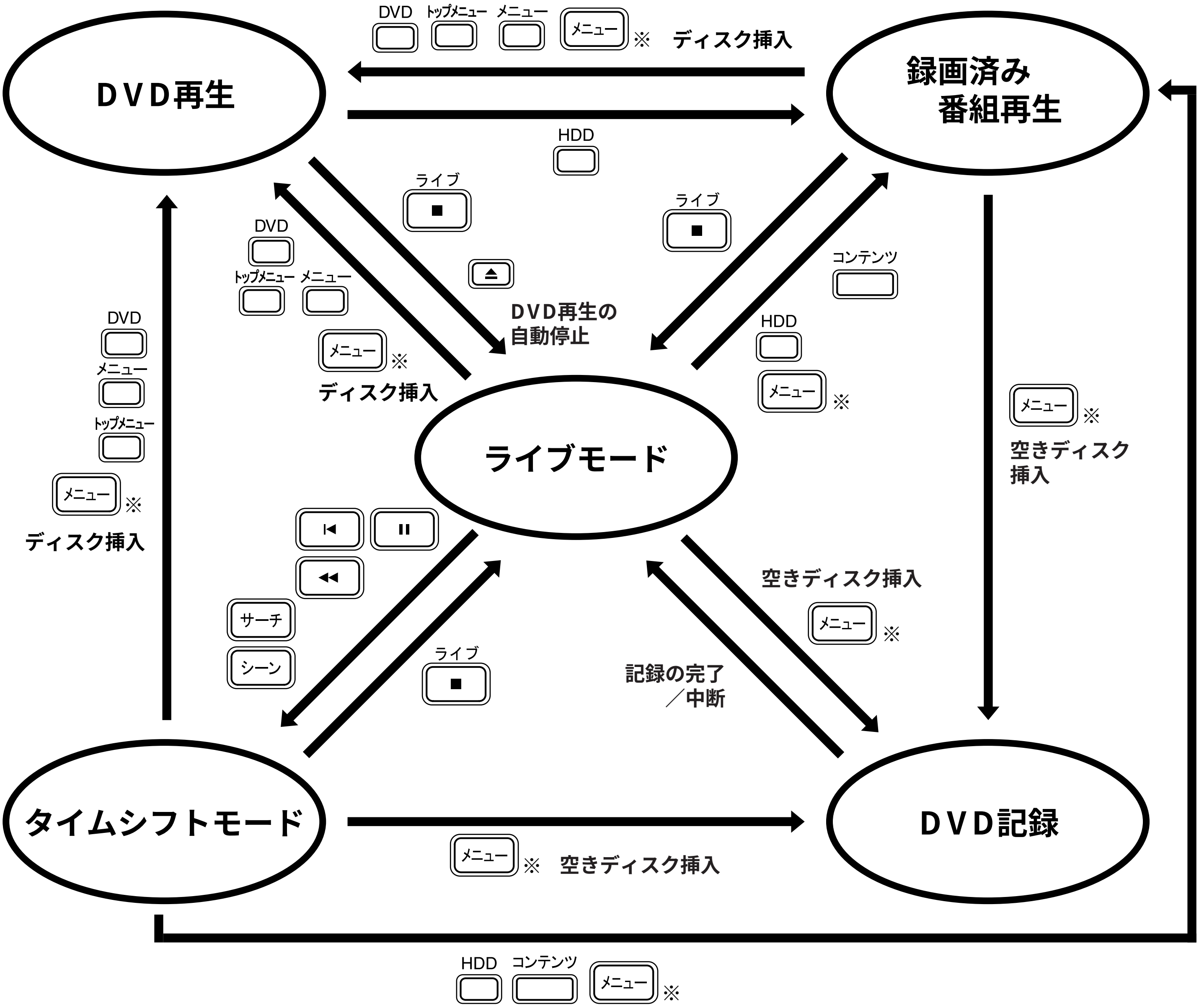
リモコンでできるテレビ操作

AX300のリモコンでは次のテレビ操作を行うことができます。

> **!ご注意**
>
> お使いのテレビによっては使用できない機能がある場合があります。



状態遷移とリモコンボタン

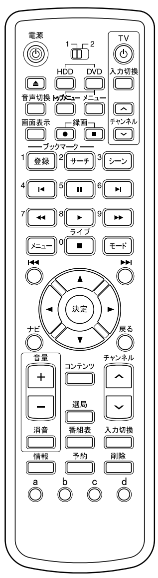


！ご注意

DVDの記録や再生へ移行すると、それまでにタイムシフトで蓄積された番組は消去されてしまいます。

※ メニューを表示して目的の機能を選ぶ

HDD
［ ］は電源ON後一度も記録番組の再生を行っていないときはライブモードに移行します。



「リモコンボタンの説明」（xxx ページ）

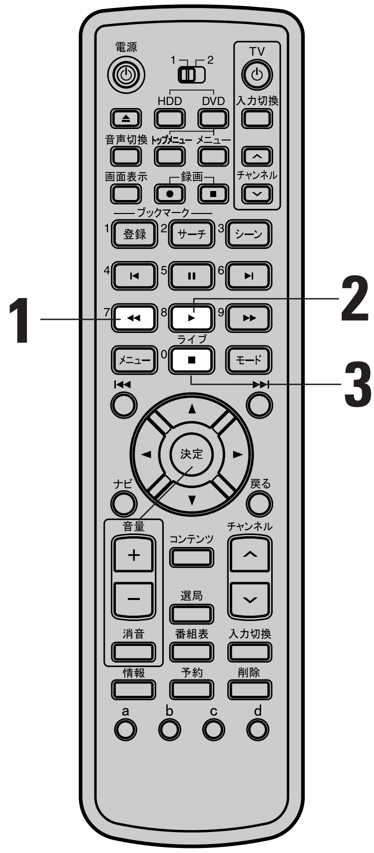
基本操作

接続と準備が終わったら、さっそく AX300 を使ってみましょう。

基本操作では、AX300 の使い方のポイントがわかるように、まずはタイムシフト視聴をご体験いただき、そのあと、巻き戻し録画、録画を巻き戻して再生、録画しながら DVD 視聴もできることなどを流れにそって行ってみてください。
また、AX300に録画した番組をパソコンにダビングするときの手順などもご紹介していますので、パソコンをお持ちの方はぜひネットワークに接続してパソコンと連携してAX300をご利用なさることをお奨めします。

タイムシフトで見る / 番組を巻き戻す

それまで見ていた番組を90分（ご購入時の状態）までさかのぼって視聴できます。さっそく見てみましょう。



豆知識

AX300の電源を入れると、録画操作をしていなくても、選局されているチャンネルの番組が自動的にハードディスクに蓄えられるので、巻き戻して再生できるというわけです。受信していない他チャンネルの番組は蓄えられていないため、巻き戻して見たり、録ったりすることはできません。

1 巻き戻します

ヒント

押すごとに、倍速のスピードが変わります。

➜ 巻き戻しマークとタイムラインが数秒間表示されます



A：巻き戻し中を示すマーク
B：タイムライン
C：タイムシフトで巻き戻しできる時刻
D：そのシーンが放映されていた時刻
E：現在時刻

タイムライン

タイムラインは、タイムシフト視聴できる時間や、見ているシーンの位置の目安をお知らせするものです。右端が、現在の時刻。ここに三角マークがあるときは、今放映中の番組が表示されています（ライブ視聴）。巻き戻しや早送りをすると、三角のマークが移動します。

2 再生がはじまります

3 ライブ（現在時刻に放映されている）のシーンに戻ります。

ライブ

タイムシフト録画時間の変更（243ページ）

番組を巻き戻して録画する

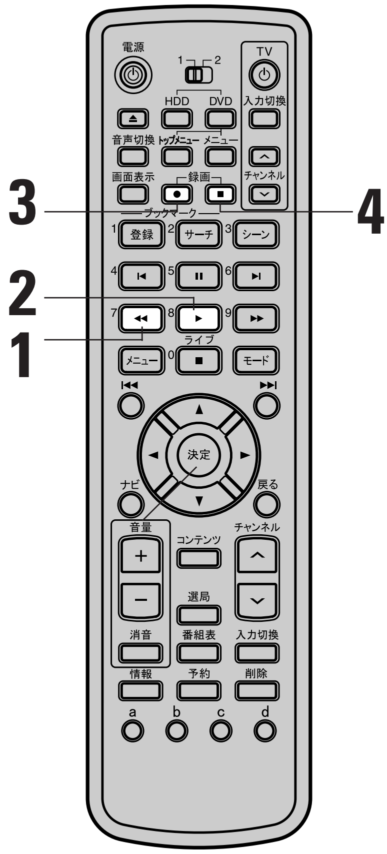
それまで見ていた番組を90分（ご購入時の状態）までさかのぼって、そこから録画することができます。

お願い

- 巻き戻して録画をするときは、時刻の古いほうから順番に録画してください。巻き戻し録画を開始すると、録画開始位置より前に蓄積された番組が削除されます。
- あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

！ご注意

録画中はチャンネルを切り替えることができません。



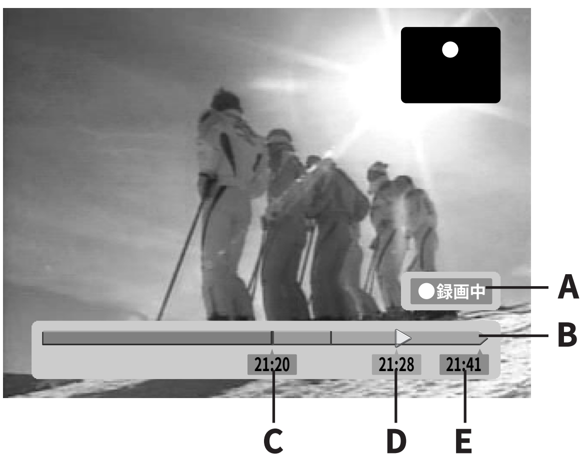
1 巻き戻します

2 再生がはじまります

3 録画がはじまります

録画中には、パネルに「REC」と赤色表示されます。（「REC」は「record（記録する）」の略称）

➊ 録画マークとタイムラインが数秒間表示されます。



A：録画中のマーク

B：タイムライン

C：タイムシフトで巻き戻しできる時刻

D：そのシーンが放映されていた時刻

E：現在時刻

4 録画を停止します

停止ボタンを押した時点の時刻までに受信した映像が録画されます。

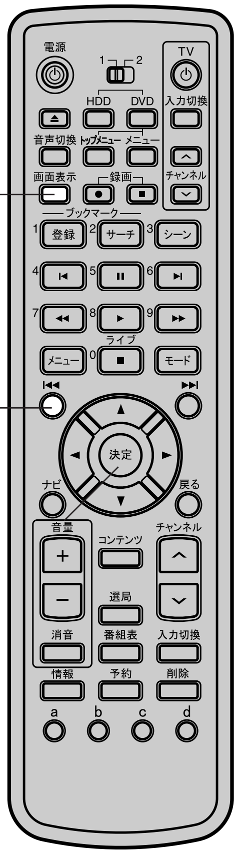
巻き戻し録画の停止

ご購入時の状態では、録画停止ボタンを押したときの時刻までの映像を録画します。録画停止ボタンを押したときに見ているシーンまで録画を行う場合は、設定を変更してください。

設定を変更するには、［メニュー］ボタンを押して、「設定」－「録画・タイムシフトの設定」を選んで表示される画面で「録画停止動作」を「再生位置で停止」にしてください。（243ページ）

録画中に再生する（追っかけ再生）

録画の最中に巻き戻して再生できます。録画はそのまま継続します。

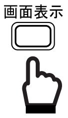


1



録画中に番組のはじめから再生します

➊ 録画中のマークや番組情報などが表示されます。



押すごとに、番組情報などを消したり、表示したりできます

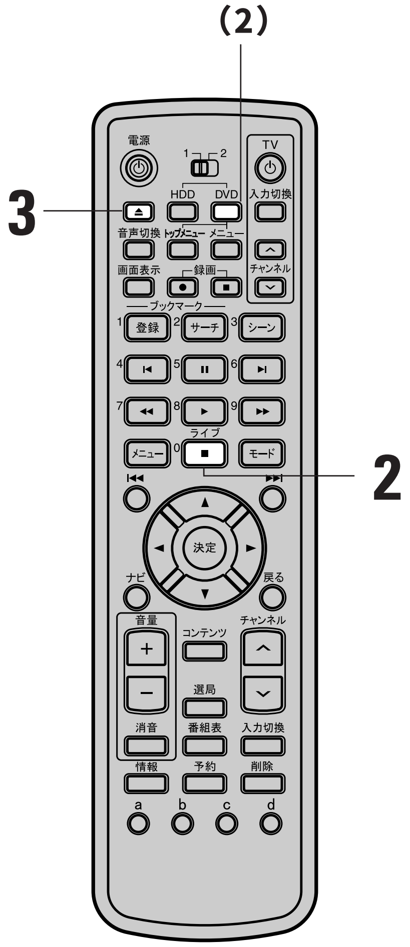


A：録画中のマークや番組情報など.

「録る」（79 ページ）

TV 録画中に DVD を見る

番組を録画中でもDVDを鑑賞できます。ここでは、さっそく市販のDVDタイトルを視聴してみてください。



お願い

DVDにはさまざまな規格があります。AX300で再生可能なDVDの種類について、viiページでご確認ください。

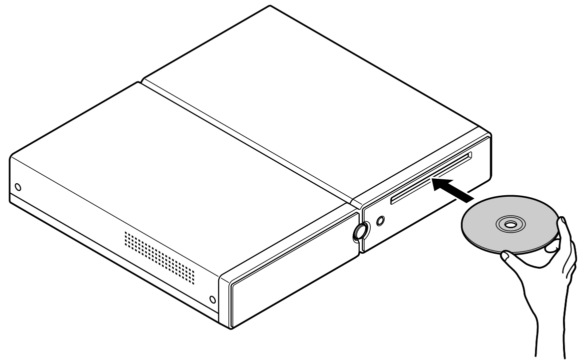
！ご注意

- 録画ボタンで録画を開始した場合は、録画中にもう一度、録画ボタンを押して表示される録画終了時刻の設定画面で終了時刻を設定すると、録画中にDVDを再生できます。

「録画終了時刻を設定する」（82ページ）

- 予約録画の場合、録画中にDVDを再生できます。

1 録画中に、DVDドライブにDVDをセットします



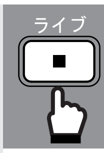
⬆ DVDをセットするときは、タイトルの書いてある面を上にして挿入します。5分の4ほど挿入すると、自動的に吸い込まれます。

パネルに「DVD」と表示され、テレビにDVDの画面が映ります。

！ご注意

DVDの映像が画面に映るまでしばらく時間がかかることがあります。

2 DVDの視聴を終わって、TVに戻ります



TV視聴からDVD視聴にするときは



DVDを続きから視聴できます。

3 DVDを取り出します



DVD再生時に使用するボタンについて（68ページ）

映像ファイルをパソコンにダビングする

AX300に録画した番組をパソコンにダビングします。AX300のハードディスクを有効利用する際などにご利用ください。

1 AX300と接続するパソコンの動作環境を確認します

動作環境を確認する（144ページ）

2 AX300をネットワークに接続します

ネットワークに接続する（145ページ）

3 AX300とパソコンのネットワークの設定をします

ネットワークの設定をする（149ページ）

4 SmartVision/PLAYERをパソコンにインストールします

ソフトウェアをインストールする（158ページ）

お願い

- SmartVision/PLAYERをパソコンにインストールするときには、同時にAX連携ツールもインストールしてください。
- AX連携ツールを起動している場合は、AX連携ツールを終了してからSmartVision/PLAYERを起動してください。

5 SmartVision/PLAYERを起動します

『パソコン連携ガイド』のPART1の「SmartVision/PLAYERの起動と終了」

SmartVision/PLAYERを起動すると、AX300で録画済みの番組一覧が表示されます。

6 録画番組をパソコンにダビングします

『パソコン連携ガイド』の「PART3 録画番組をダビングする」

初回は、録画番組のダビングに使用する2つのフォルダも作成します。

2回目以降は、ドラッグアンドドロップ（マウスの左ボタンを押したまま終点まで移動）するだけで、AX300の録画番組をパソコンにダビングできます。



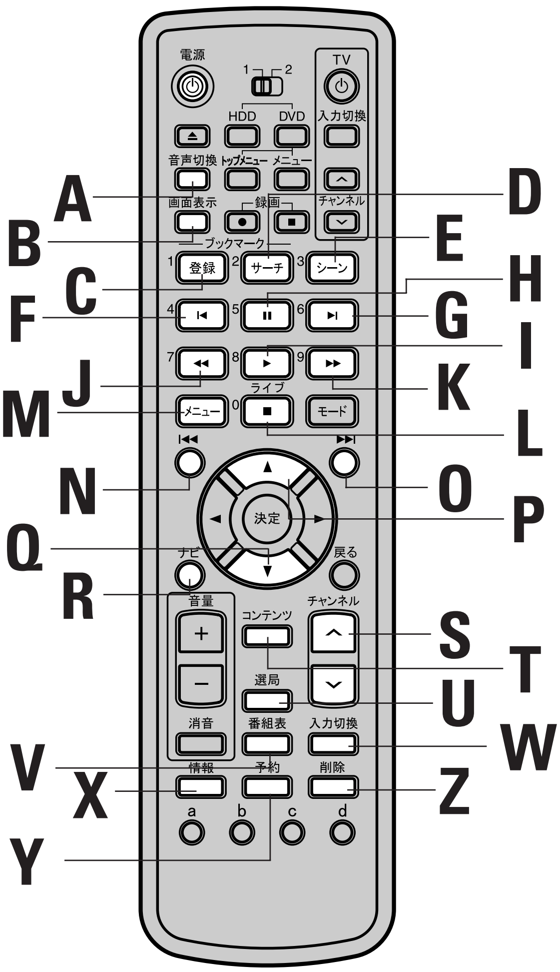
『パソコン連携ガイド』

『パソコン連携ガイド』は、添付のアプリケーションインストールCD-ROMに入っています。パソコンでご覧いただけます。

見　る

AX300で、TVを視聴したり、録画した番組やDVDを再生します。見ている番組も一時停止したり、巻き戻したり、巻き戻して録画したりできます。連続番組を連続して再生したり、サムネイル表示から見たいシーンへジャンプしたりすることもできます。音声やDVD視聴時の字幕の切り替えなどの便利な機能もご利用ください。

TV 視聴 / 録画再生時に使用するボタン



A 音声切換ボタン

音声多重放送の主音声と副音声を切り換えるなど、音声を切り換えます。

B 画面表示ボタン

現在放映、録画、再生している番組の簡易番組情報、チャンネル情報、音声状態、タイムラインを表示します。

C 登録 ブックマーク登録ボタン

いま見ているシーンにブックマークを登録します。

D サーチ ブックマークサーチボタン

ブックマークを登録したシーンを表示します。

E シーン シーンサーチボタン

視聴中の番組のシーン一覧を表示します。

F リピートボタン

5〜60 秒映像を戻します（ご購入時の状態は 15 秒）。戻す秒数は環境設定で変更できます。

G スキップボタン

5〜60 秒映像を先に進めます（ご購入時の状態は 15 秒）。進める秒数は環境設定で変更できます。

H 一時停止ボタン

再生を一時的に停止し、映像を止めます。▶を押すと再生に戻ります。一時停止中に押すとコマ送りになります。

I 再生ボタン

再生速度を通常に戻します。

J 早戻しボタン

再生を高速に早戻しします。早戻しの速さはご購入時の設定では 3 段階あり、ボタンを押すごとに早くなります。速度は環境設定で変更できます。早戻し中に▶を押すと再生に戻ります。

K 早送りボタン

再生を早送りします。早送りの速さはご購入時の設定では 3 段階あり、ボタンを押すごとに早くなります。速度は環境設定で変更できます。早送り中に▶を押すと再生に戻ります。

L ライブ 停止ボタン

ライブ視聴になります。

M メニュー メニューボタン

メニュー画面を表示します。

N 逆方向ジャンプボタン

タイムシフト視聴の場合
番組の先頭にジャンプします。視聴位置以前にブックマークが登録してあるときは、最も近いブックマークへジャンプします。
録画番組の再生の場合
視聴位置以前にブックマークが登録してあるときは、最も近いブックマークへジャンプします。ブックマークがないときは、番組の最後へジャンプして一時停止になります。
1 秒以内に連続して を押すと、2 つ前の移動先へジャンプします。

O ジャンプボタン

タイムシフト視聴の場合
タイムシフト中に次の番組があれば、次の番組の先頭にジャンプします。視聴位置以降にブックマークが登録してあるときは、最も近いブックマークへジャンプします。
録画番組の再生の場合
視聴位置以降にブックマークが登録してあるときは、最も近いブックマークへジャンプします。ブックマークがないときは、番組の最後へジャンプして一時停止になります。

P カーソル上ボタン

録画済み番組を再生中に選んでいる録画一覧を表示したとき、再生中の番組より 1 つ上に表示される番組を再生します。

Q カーソル下ボタン

録画済み番組を再生中に選んでいる録画一覧を表示したとき、再生中の番組より 1 つ下に表示される番組を再生します。

ヒント

カーソル上／カーソル下ボタンで再生される番組は、選択中の録画済み番組一覧によって決まります。録画済み番組一覧を使用してコンテンツの再生を開始したときに表示されていた一覧が選択中の一覧となります。選択中の一覧は、コンテンツボタンを押したときに最初に表示されるようになります。

DVDの再生の操作については、「DVD再生時に使用するボタン」68 ページをご覧ください。

R ナビボタン

ナビメニューを表示します。

S チャンネルボタン

チャンネル切換をします。

T コンテンツボタン

録画済み番組の一覧を表示します。

U 選局ボタン

現在放映中の番組表を表示します。

V 番組表ボタン

4 種類（チャンネル指定、ジャンル指定、時刻指定、おまかせ）の番組表を切り換えて表示することができます。

W 入力切換ボタン

外部入力との切換をします。

X 情報ボタン

番組情報画面を表示して、現在放映中の番組の詳細情報を表示します。

Y 予約ボタン

録画予約の一覧画面を表示します。

Z 削除ボタン

録画番組や予約などの一覧を表示しているとき、選んだ項目を削除します。また、再生中の番組もこのボタンで削除できます。

ヒント

- カーソル右ボタンと左ボタンは、それぞれ、早送り、早戻しボタンとしても利用できます。
- 決定ボタンは、再生中には一時停止ボタンとして、また、一時停止中には再生ボタンとして利用できます。

見る

番組表の種類

番組表は次の 5 種類用意されています。

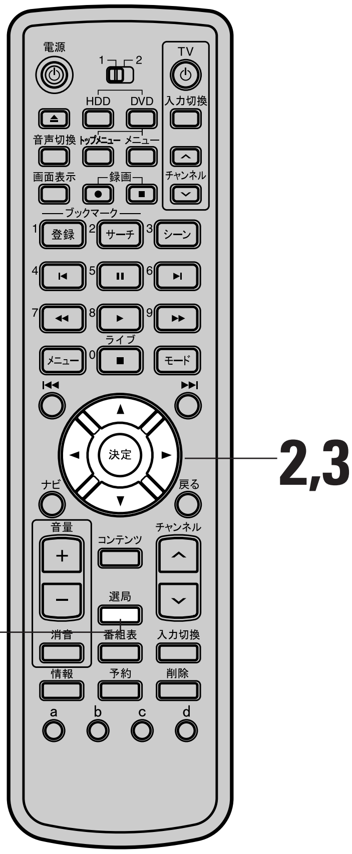
種　　類	説　　明	表示方法
チャンネル指定	チャンネルごとにまとめられた番組の一覧を表示します。	番組表ボタンを押すごとに、「チャンネル指定」→「ジャンル指定」→「時刻指定」→「おまかせ」と番組表は切り換わります。
ジャンル指定	ジャンルごとにまとめられた番組の一覧を表示します。	
時刻指定	時刻ごとにまとめられた番組の一覧を表示します。	
おまかせ	おまかせ番組表で設定した条件を満たした番組の一覧を表示します。	
放送中の番組	現在放送している番組の一覧を表示します。	選局ボタンを押します。

番組表から見る

現在見ることのできる番組の一覧から選んで、視聴します。

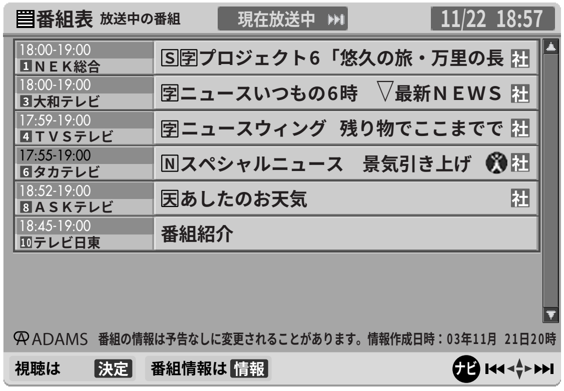
！ご注意

- ADAMS-EPG で番組表を受信できないと、番組表は表示されません。
- 現在の時刻以前の番組は表示されません。



1 選局 放送中の番組表が表示されます

➡ 現在放送されている番組の一覧が表示されます。



ヒント

- ▶▶| を押すと、次に視聴できる番組の一覧が表示されます。
- |◀◀ を押すと、現在放映中の番組の一覧に戻ります。
- 戻る 番組表を消します。
- チャンネル 番組表が複数ページにわたる場合はページをスクロールできます。

2 （決定・方向ボタン）で番組を選びます

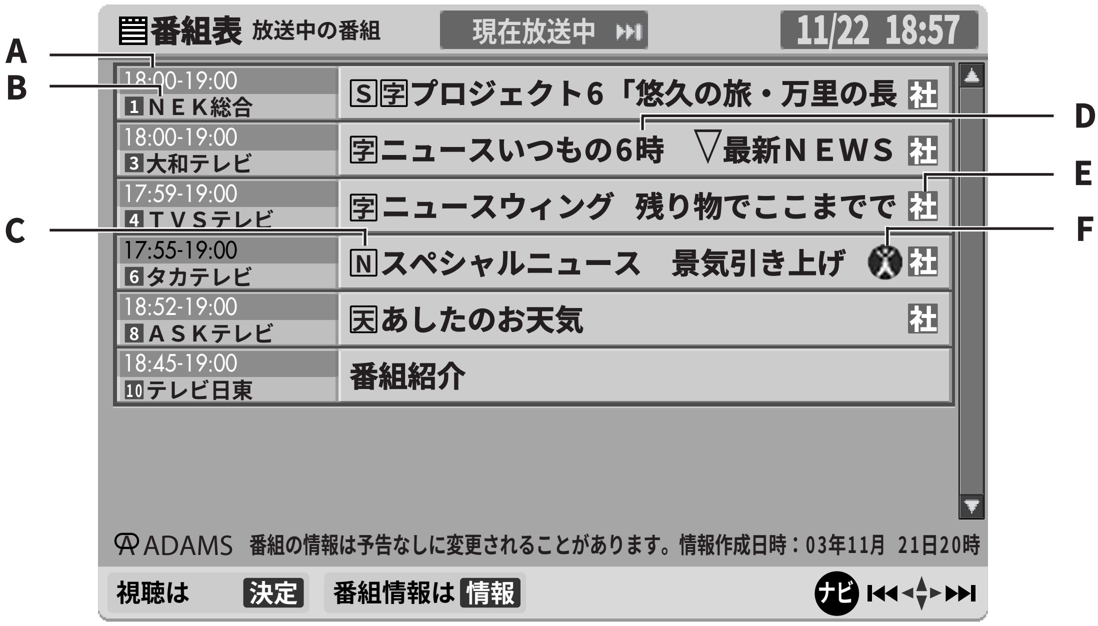
番組の詳しい情報を見たいとき

（決定・方向ボタン）で番組を選んで 情報

3 決定 選んだ番組を見ることができます

番組表（放送中の番組）の見かた

番組表には次の情報が表示されます。



A　番組の開始時刻と終了時刻
B　チャンネル番号と放送局名
C　番組名に含まれる記号
D　番組名
E　ジャンル記号
F　選局マーク

■ 番組名に含まれる記号について

- 記号の意味は次のとおりです。
  - N: ニュース
  - 天: 天気
  - 映: 映画
  - S: ステレオ放送
  - 二: 二カ国語放送
  - 多: 音声多重放送
  - 字: 文字多重放送
  - 新: 新番組
  - 再: 再放送
  - 終: 最終回

■ 録画予約 / 選局マークについて

- 記号の意味は次のとおりです。
  - ：現在選局中です。
  - ：録画予約済みです。
  - ：録画中は赤い丸が表示されます。
  - ：録画予約済みですが、延長などによる放送時間の変更の可能性があります。

！ご注意

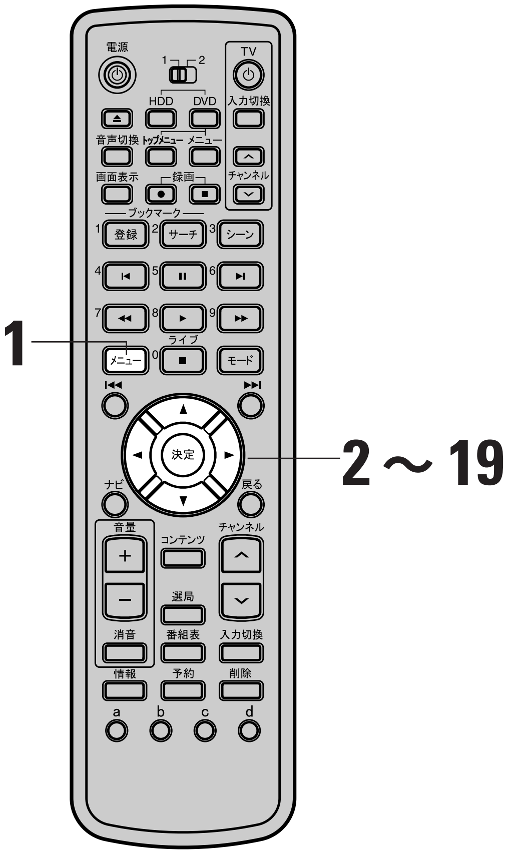
- AX300では文字多重放送を表示することはできません。
- 番組名に含まれる記号は［　］で表示されることもあります。

■ ジャンル記号について

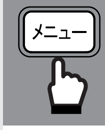
- 記号の意味は次のとおりです。
  - ド: ドラマ
  - 映: 映画
  - ス: スポーツ
  - 芸: 芸能
  - 音: 音楽
  - バ: バラエティー
  - 教: 教養
  - ア: アニメ・人形劇
  - 社: 社会・報道
  - 趣: 趣味・暮らし
  - 他: その他

おまかせ番組表を使う

おまかせ番組表でキーワード、ジャンルなどを選ぶとその条件を満たした番組を検索し、一覧を表示します。



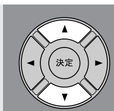
1



メニューが表示されます



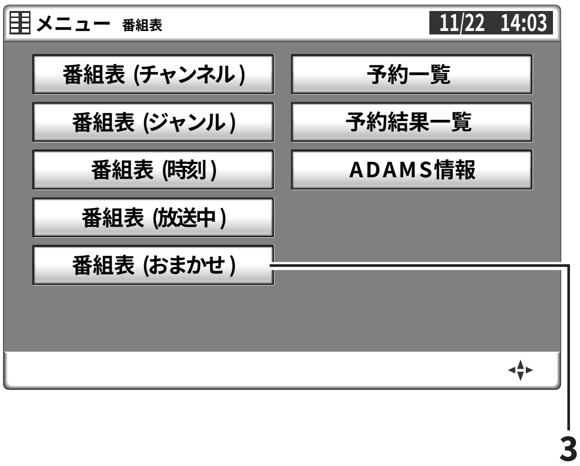
2



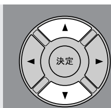
で「番組表」を選んで



➊ メニュー 番組表画面が表示されます。



3



で「番組表（おまかせ）」を選んで



➊ おまかせ番組表が表示されます。



▶ **ヒント**

ご購入後、初めてこの設定をする場合は、すでにサンプルのキーワードが設定されているので、その条件に合った番組の一覧が表示されます。

購入時サンプル設定は以下の通りです。

第１キーワード：碁、将棋
第２キーワード：なし
除外キーワード：再放送
チャンネル　　：受信設定されている全てのチャンネル
曜日　　　　　：全ての曜日

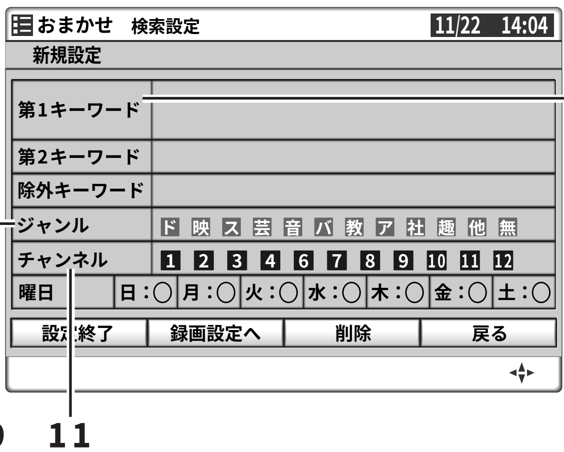
すでにこの設定をされている場合は、前回の設定条件に合った番組の一覧が表示されます。

4 で「新規作成」を選んで 決定

▶ **ヒント**

おまかせ番組表は、設定した検索条件ごとに検索された番組一覧を表示します。検索設定を最大10個まで設定できます。
複数の検索条件を設定した場合は左右ボタンで検索条件を切り換えることができます。

5 決定 検索設定画面が表示されます



▶ **ヒント**

すでに設定されている条件設定を選んだ場合は、現在設定されている検索条件を表示します。
設定した検索条件を削除したいときは、「おまかせ検索設定」画面の削除ボタンを押します。

6 で「第一キーワード」を選んで 決定

➡ キーワード設定画面が表示されます



7 でキーワードを選んで 決定

キーワードが選ばれます。

▶ **ヒント**

キーワードはそれぞれ最大６個まで複数設定できます。選んだキーワードのうち少なくとも１つ以上のキーワードを番組タイトルの中に含む番組が検索されます。
第１キーワードで最初に選択されたキーワードが条件設定の名称となります。
キーワードは、パソコンから追加することもできます

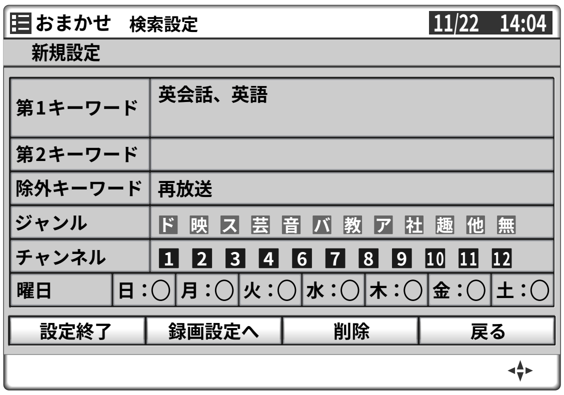
📖「番組表（おまかせ）を使いやすく設定する」（210ページ）

次のページへ ▶

おまかせ番組表を使う

8 で「設定終了」を選んで 決定

必要があれば、手順6、7と同じ手順で第二キーワード、除外キーワードを設定します。



ヒント

第２キーワード、除外キーワードはそれぞれ最大６個まで設定でできます。
第1キーワードで設定したキーワードのうち少なくとも１つ以上のキーワードを含み、かつ第２キーワードで設定したキーワードのうち少なくとも1つ以上のキーワードを含む番組が検索されます。
除外キーワードを設定すると、除外キーワードを番組タイトル中に持つ番組は検索されなくなります。

9 で「ジャンル」を選んで 決定

おまかせ ジャンル設定画面が表示されます。



13

10 でジャンルを選んで 決定

選んだジャンルにチェックマークがつきます。

ヒント

ジャンルを設定すると、番組の検索対象を選んだジャンルのみにしぼることができます。

11 で「設定終了」を選んで 決定

12 で「チャンネル」を選んで 決定

➊ チャンネル設定画面が表示されます。



ヒント

チャンネルを設定すると、番組の検索対象を選んだチャンネルのみにしぼることができます。
チャンネル設定画面に表示されるチャンネルは、受信設定されているチャンネルのうちEPGデータを取得できる放送局が割り当てられているチャンネルのみ表示されます。

13 でチャンネルを選んで 決定

選んだチャンネルには、チェックマークがつきます。

14 で「設定終了」を選んで 決定

15 で「曜日」を選んで 決定



16 18

16 で曜日を選びます

17 対象にする場合は「○」しない場合は「－」を選びます

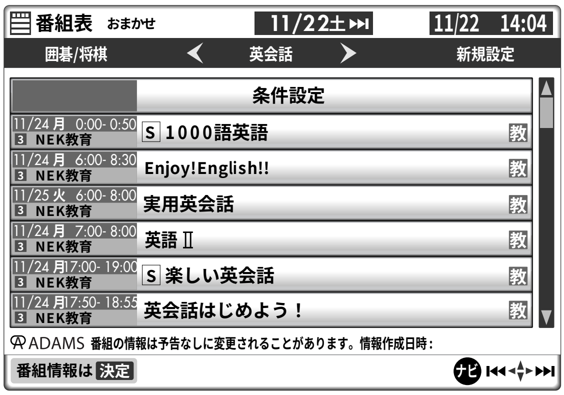
ヒント

曜日を設定すると、番組の検索対象を選んだ曜日のみにしぼることができます。
深夜０時をまたぐ番組は、放送開始時点での曜日で検索が行われます。

18 決定 曜日が設定されます

19 で「設定終了」を選んで 決定

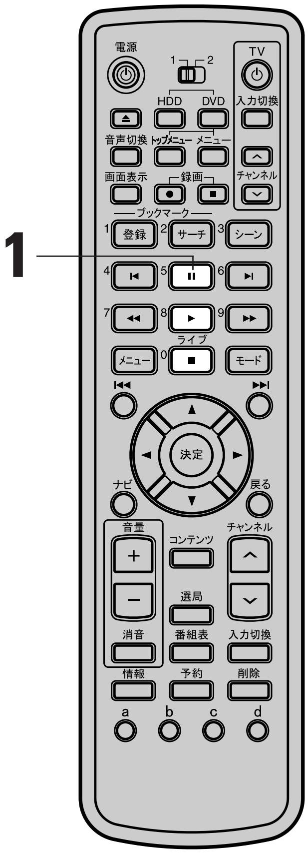
➡ 検索条件を満たした番組が一覧で表示されます。



見る

見ている番組を一時停止する

見ている番組を一時停止できます。その後、続きを見ることができます。



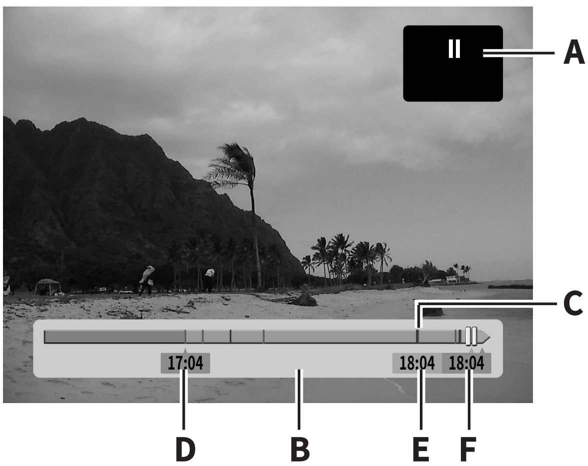
ヒント

- タイムシフトについては「タイムシフトで見る/番組を巻き戻す」(48 ページ) をご覧ください。
- タイムシフトとして蓄える映像の時間と画質は、「環境設定」から設定できます。
- 一時停止を続けて、タイムシフト可能時間で設定した時間が過ぎた場合、自動的に再生が始まります。

「録画・タイムシフト設定」(243 ページ)

1 番組が一時停止します

一時停止マークとタイムラインが数秒表示されます。



- A 一時停止マーク
- B タイムライン(青い部分がタイムシフトで蓄積された範囲です)
- C 番組の区切り(チャンネルの変更位置または番組の開始位置)
- D タイムシフトの開始位置の時刻
- E 現在の映像のタイムライン上の位置
- F 現在放送中の位置の時刻

停止した場面の続きから見る

続きの映像を見ることができます。

ライブ視聴する

現在放送している場面から見ることができます。

! ご注意

タイムライン上の再生位置は目安であり、実際の再生位置とは異なることがあります。

見ている番組を巻き戻す

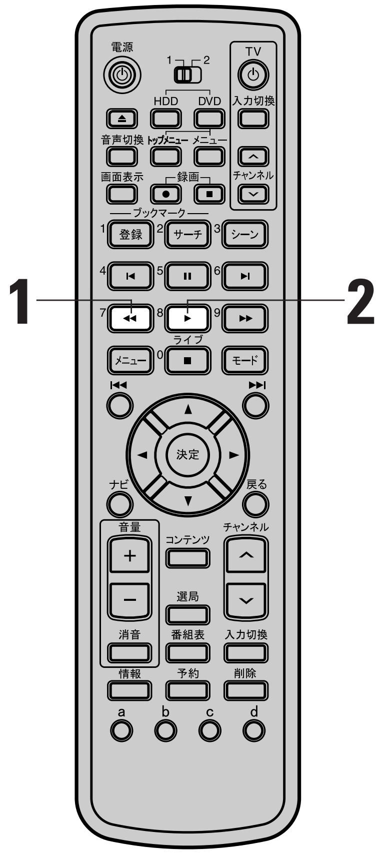
いま見ている番組をさかのぼって、そこから見ることができます。

！ご注意

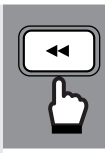
- タイムシフト視聴のために映像が蓄積されるのは電源を入れてからです。
それ以前の番組の巻き戻しはできません。
- 録画を開始すると、録画開始位置より前のタイムシフト映像は破棄されます。その際に映像が一瞬止まって見えることがあります。

ヒント

- タイムシフト視聴のための映像が蓄積されるのはライブ視聴の位置から最大で過去 90 分間の映像です（ご購入時の設定の場合）。90 分以前の場面は順次削除されます。
蓄積時間は、環境設定で設定できます。
- 巻き戻しでタイムシフトの先頭まで戻った場合は、その位置から再生されます。

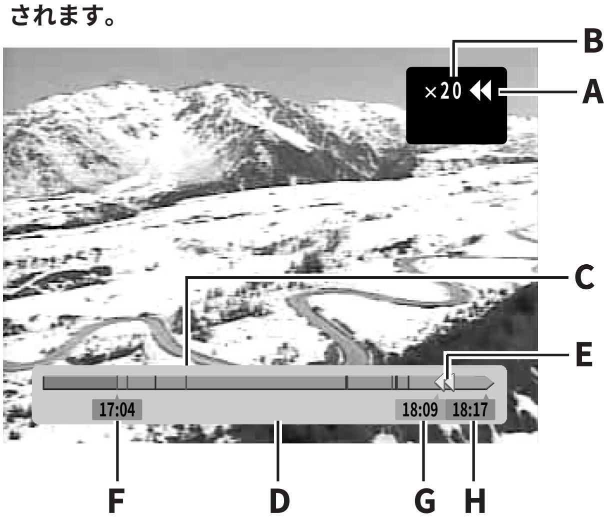


1



巻き戻します

巻き戻しマーク、巻き戻し速度、タイムラインが表示されます。



A 巻き戻しマーク
B 巻き戻し速度
C 番組の区切り（番組の開始・終了位置またはチャンネルを変更した位置）
D タイムライン（青い部分がタイムシフトで蓄積された範囲です）
E 見ている位置
F タイムシフト開始位置の時刻
G 現在の視聴位置の時刻
H 現在放送中の位置の時刻

2



巻き戻してさかのぼった位置から見ることができます

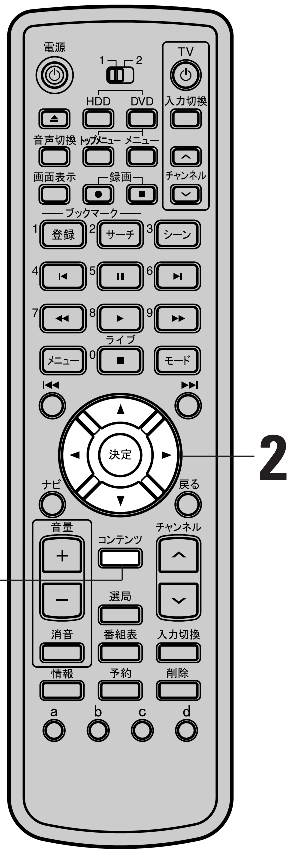
再生マークとタイムラインが数秒間表示されます。



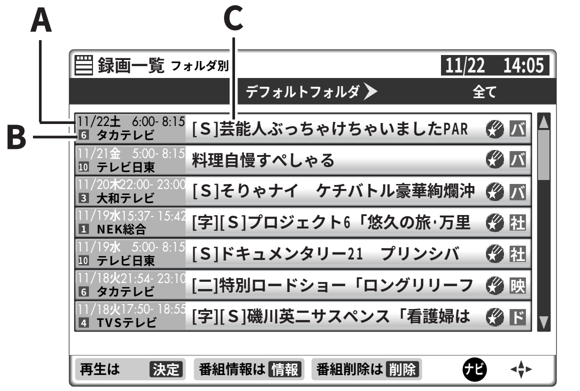
A 再生マーク
B タイムライン

録画した番組を見る

タイトル一覧から選んで録画した番組を見ることができます。



1 コンテンツ ボタンを押す：録画一覧画面が表示されます。



A 録画番組の開始・終了時刻
B 放送局名
C 番組名

2 で番組を選んで 決定

選んだ番組の再生が始まります。

再生マークが数秒間表示されます。

録画一覧が複数ページにわたる場合は、チャンネル でページを移動できます。



A 再生マーク
B 音声状態
C 簡易番組表示

ヒント

- 「録画一覧」の番組の順番は、新しい順、古い順の 2 通りから選べます。

  「一覧表示の設定」（246 ページ）

- 途中まで再生していた番組をもう一度見るときは、その続きからの再生となります。その番組の最初から見たいときは、番組再生中に 情報 を押し、 で「最初から再生」を選んで 決定 を押してください。

  また、いつも番組のはじめから再生したい場合は、環境設定の「再生の設定」で「録画番組の前回停止位置から再生」を「いいえ」に設定してください（244 ページ）。

- パソコンと連携しているときは、添付ソフトの SmartVision ／ PLAYER を使用して、録画した番組の情報を変更できます。詳しくはアプリケーションインストール CD-ROM に入っている『パソコン連携ガイド』をご覧ください。

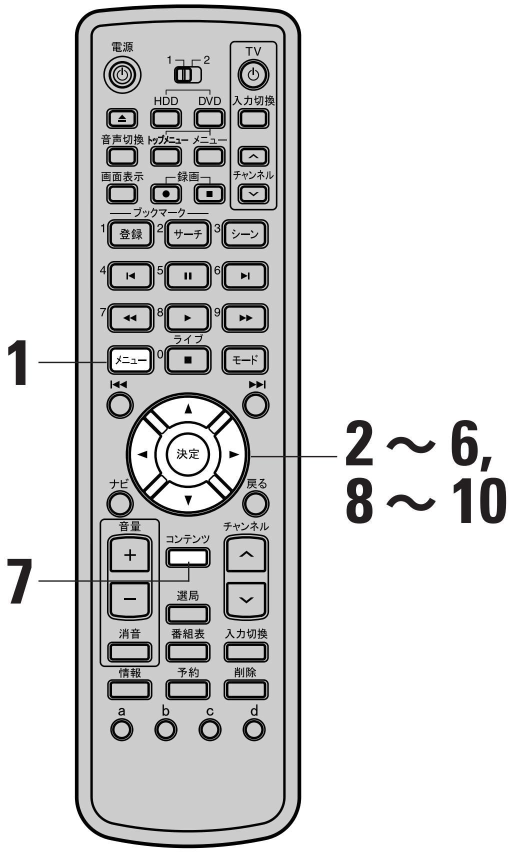
- 再生中のタイムライン全体の長さは、再生中の番組の録画部分全体を表します。

録画番組を連続再生する（シリーズ再生）

ファイルの再生、終了ごとに次のファイルを選ばなくても、連続して見たい番組ファイルを、ひとつの番組のように連続して再生することができます。ドラマなどの連続番組を放送順に連続再生することができます。

お願い

録画の設定で、特定のフォルダに保存することをおすすめします。



1 メニュー画面が表示されます



2 で「設定」を選んで 決定

➊ 環境設定画面が表示されます。



3 で「再生の設定」を選んで 決定

➊ 再生の設定画面が表示されます



次のページへ

見る

録画番組を連続再生する（シリーズ再生）

4 で「録画番組の連続再生を行う」を選んで 決定

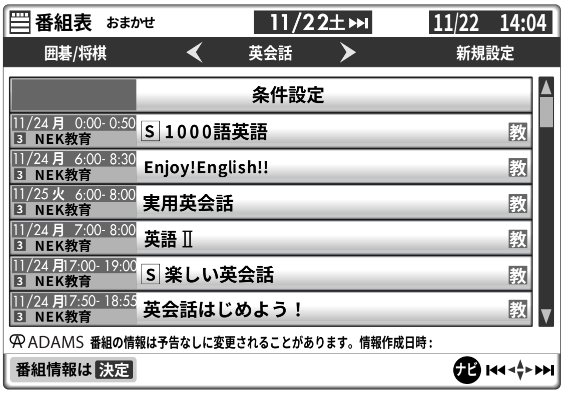
5 で「はい」を選んで 決定

「はい」が青色表示になります

6 で「決定」を選んで 決定

連続再生の設定ができました。

7 コンテンツ 録画一覧 フォルダ別画面が表示されます



8 フォルダを選びます

9 番組を選びます

10 決定 選んだ番組の再生がはじまります

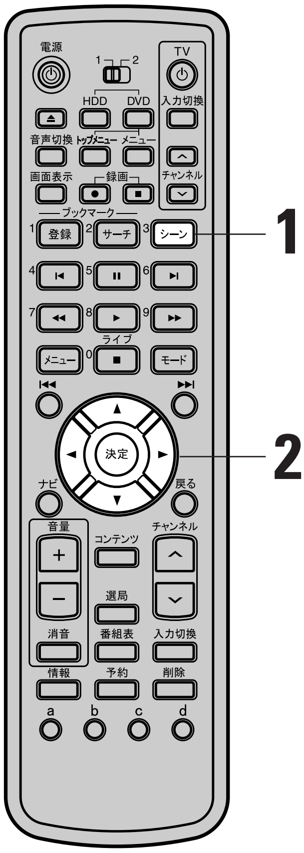
選んだフォルダの中にある番組が古い順に再生されます。

ヒント

連続再生を行う設定にすると、ジャンプボタン、逆方向ジャンプボタンで連続再生中の番組の先頭にジャンプすることができます。

サムネイル表示でシーンをさがす（シーンサーチ）

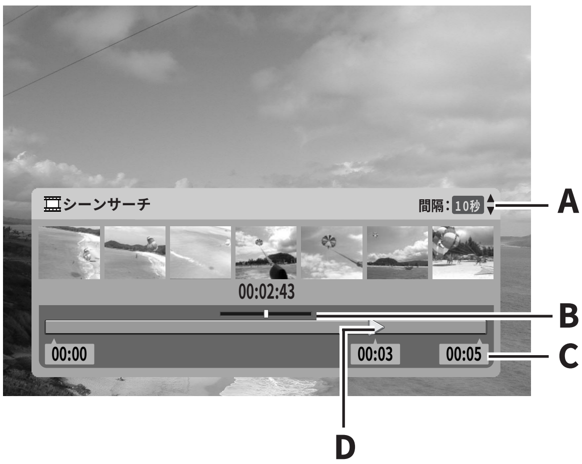
録画またはタイムシフト用に蓄積された番組から一定間隔ごとに場面を取り出して並べて表示し、再生する場面を指定できます。この機能をシーンサーチといいます。シーンサーチを使えば、早送りや巻き戻しよりもずっと手軽に見たい場面をさがせます。



！ご注意

- この操作は、録画再生時またはライブ視聴、タイムシフト視聴時にできます。
- シーンサーチで選んだ場面と実際に再生される映像はごくわずかな時間ですが、ずれることがあります。
- DVD ではこの機能は使えません。

1 シーン 場面の一覧が表示されます



A 場面の時間間隔
B タイムライン上で場面一覧に表示されている部分
C 録画番組の長さ
D 録画開始からの時間または現在の再生位置

一覧の時間間隔を変更する

時間間隔が変わります。

一覧で表示される場面の時間の間隔を 0.5 秒、1 秒、2 秒、10 秒、60 秒、5 分の 6 段階で変更できます。間隔を長くすれば、長い番組でもすばやく移動できます。逆に短くすれば、数秒の短い場面も見逃さずにさがしやすくなります。

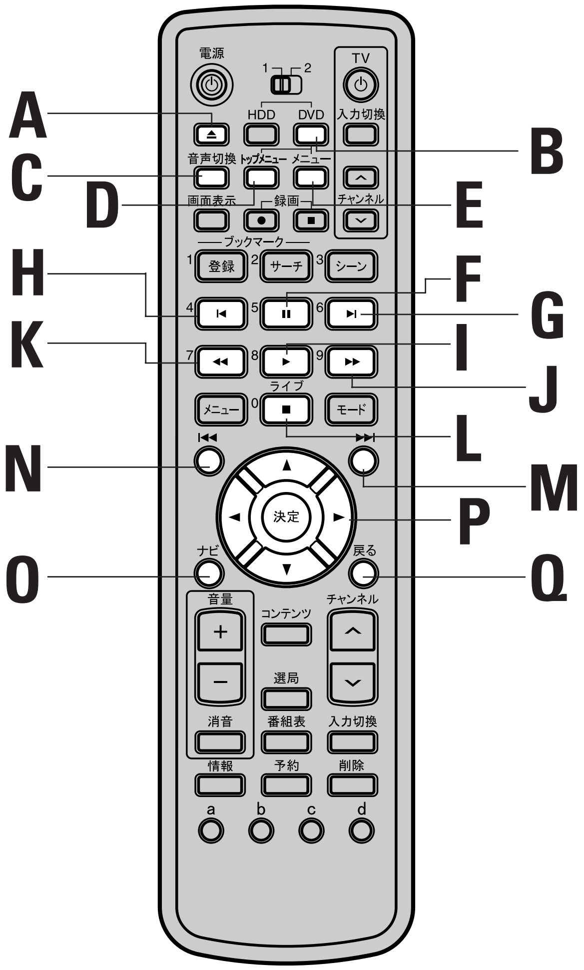
2 で見たい場面を選んで、決定

一覧画面が消え、選んだ場面から再生されます。

シーンサーチ画面を消す

戻る シーンサーチ画面が消えます

DVD 再生時に使用するボタン



! ご注意

12cm 以外のメディアは利用できません。
カートリッジ専用タイプのメディアは利用できません。
名刺型等の異形ディスクや厚さの異なる DVD など、規格外のメディアを無理に使用した場合、再生作成ができないだけでなく、破損の原因となる場合があります。
CPRMで著作権保護されたメディアは再生できません。ディスクの特性、傷、汚れまたはピックアップレンズの汚れなどにより再生できない場合があります。
市販DVDレコーダやパソコンで作成したディスクは再生できない場合があります。

A ［⏏］ ディスクイジェクトボタン

DVDなどメディアを挿入、取り出すときに使用します。

B ［DVD］ DVD ボタン

DVD やビデオ CD の再生をはじめます。

C ［音声切換］ 音声切り換えボタン

ステレオ／左音声／右音声を切り換えます。

D ［トップメニュー］ DVD －トップメニューボタン

DVD のトップメニューを表示します。

E ［メニュー］ DVD －メニューボタン

DVD のメニューを表示します。

F ［⏸］ 一時停止ボタン

DVD の再生を一時的に停止し、映像を止めます。

［▶］を押すと、続きを再生します。

一時停止中に［⏸］を押すと、コマ送り再生します。

G ［▶|］ スキップボタン

5～60秒映像を先に進めます。進める秒数は環境設定で変更できます。

H ［|◀］ リピートボタン

5～60秒映像を戻します。戻す秒数は環境設定で変更できます。

K ［◀◀］ 早戻しボタン

再生を高速に巻き戻します。早戻し中に［▶］を押すと再生に戻ります。早戻しの速さはご購入時の設定では3段階あり、ボタンを押すごとに早くなります。速度は環境設定で変更できます。

I ［▶］ 再生ボタン

DVD やビデオ CD の再生をはじめます。

J ［▶▶］ 早送りボタン

再生を早送りします。早送り中に［▶］を押すと再生に戻ります。早送りの速さは購入時の設定では 3 段階あり、ボタンを押すごとに早くなります。

L ［ライブ ■］ 停止ボタン

ライブ視聴になります。

M ［▶▶|］ ジャンプボタン

通常再生中、早送り中、巻き戻し中、一時停止中に［▶▶|］を押すと現在表示中のチャプタの先頭にスキップし、通常再生を行います。

N ［|◀◀］ 逆方向ジャンプボタン

通常再生中、早送り中、巻き戻し中、一時停止中に［|◀◀］を押すと次のチャプタの先頭にスキップし、通常再生を行います。

O ［ナビ］ ナビボタン

ナビメニューを表示します。表示されるメニューについては次頁をご覧ください。

P ［決定］ カーソルボタン

メニューなどの選択、決定に使用します。

Q （戻る）戻るボタン
メニュー画面を表示する直前の位置から再生を開始します。また、ナビメニュー表示中はナビメニュー表示を消します

1（登録）～9（▶▶）0（ライブ ■）数字ボタン
ビデオCDのメニュー画面で、再生したい項目の番号に対応する数字ボタンを押して、決定ボタンを押すと再生がはじまります。

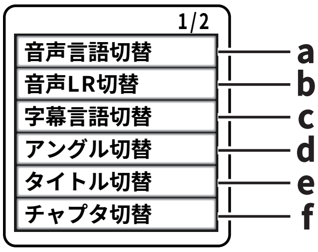
ヒント

ハードディスクに録画するときの操作は「録る」（80ページ）をご覧ください。

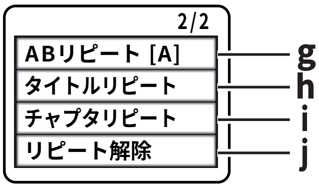
DVD 再生時のナビメニュー

DVDを再生しているときのナビメニューには次の項目があります。
2/2 のナビメニューを表示するには、1/2 のナビメニューを表示しているときにもう一度ナビボタンを押します。

ナビメニュー(1/2)



ナビメニュー(2/2)



a. 音声言語切換
DVD ディスクに複数の音声言語が記録されている場合、記録されている音声言語の中から希望する言語を選ぶことができます。

b. 音声 LR 切換
音声出力をステレオ /L/R から選択できます。ステレオを選択した場合は、左右の音声が出力されます。

c. 字幕言語切換
DVD ディスクに複数の字幕言語が記録されている場合、記録されている字幕言語の中から希望する言語を選ぶことができます。

d. アングル切換
DVD ディスクに複数のアングルの映像が記録されている場合、記録されているアングルの中から希望するアングルを選ぶことができます。

e. タイトル切換
DVD ディスクに記録されているタイトルを選ぶことができます。
選んだタイトルにジャンプして再生します。

f. チャプタ切換
再生中のタイトルの中に記録されているチャプタを選ぶことができます。
選んだチャプタにジャンプして再生します。

g. AB リピート（A）
「AB リピート（A)」が表示されているときに、この項目を選ぶとリピート再生の開始点を指定できます。
「AB リピート（B)」が表示されているときに、この項目を選ぶとリピート再生の終了点を指定して AB リピート再生を開始します。

h. タイトルリピート
再生中のタイトルを繰り返し再生します。

i. チャプタリピート
再生中のチャプタを繰り返し再生します。

j. リピート解除
AB リピート、タイトルリピート、チャプタリピートの設定を解除します。

！ご注意

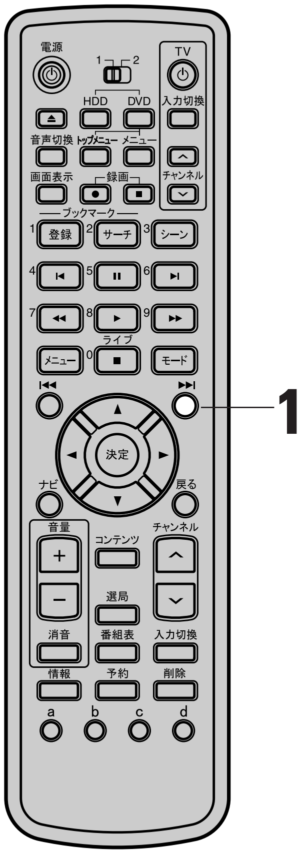
- 選べる項目は、再生中のディスクや再生位置、状態によって変化します。
  グレー表示されている項目は選ぶことができません。
  また、DVDビデオによってはこれらの機能を使えないものもあります。
  ビデオCDの場合は「音声ＬＲ切換」のみとなります。
- 光デジタル音声出力の音声 LR 切換はできません。

見ている場面をスキップする

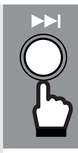
見ている場面をスキップして、次のチャプタへ移動して、視聴できます。

! ご注意

この操作は、通常再生、早送り、早戻し、一時停止をしているときにできます。



1



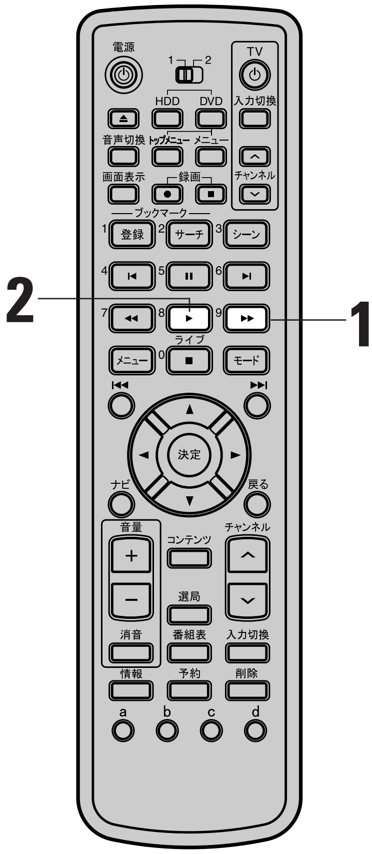
次のチャプタの先頭から通常再生されます

ヒント

⏮◯の場合は、現在のチャプタの先頭から通常再生されます。

再生中に早送りをする

DVD の再生中に、早送りをすることができます。



！ご注意

この操作は、通常再生、早戻し、一時停止をしているときにできます。

1 早送り再生になります

早送り中に早送りボタンを押すごとに順番が切り換わり早送りスピードが早くなります。

早送り速度は変更できます。詳しくは、早送り・早戻し速度を設定するをご覧ください。



早戻し再生をする

早戻し再生になります。

2 通常のスピードの再生に戻ります

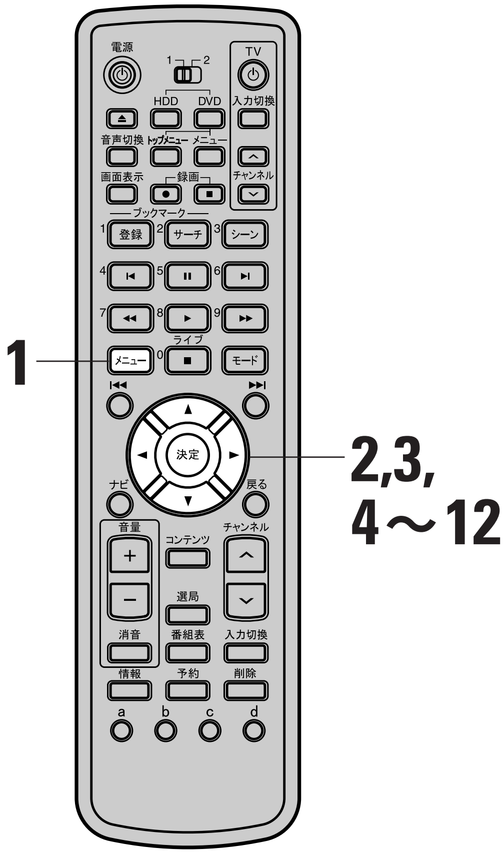
ヒント

早送り／早戻しの時は、一時停止は使用できない場合があります。いったん再生ボタンで通常のスピードに戻してから、一時停止してください。

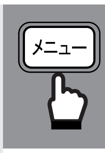
見る

早送り／早戻し速度を設定する

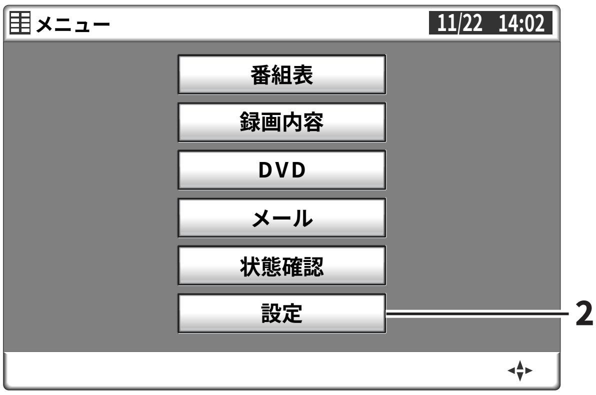
早送り、早戻しは3段階の速度を設定できます。それぞれの速度を 2 倍、4 倍、10 倍、20 倍、50 倍、100 倍から選ぶことができます。



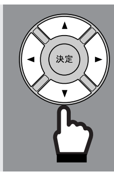
1



メニューが表示されます



2



で「設定」を選びます

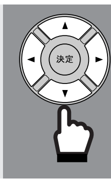
3



環境設定画面が表示されます



4

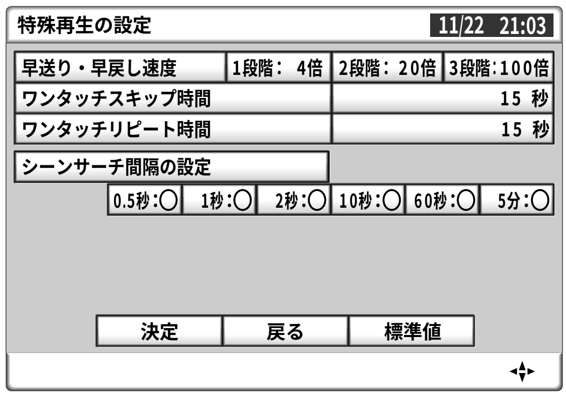


「特殊再生の設定」を選びます

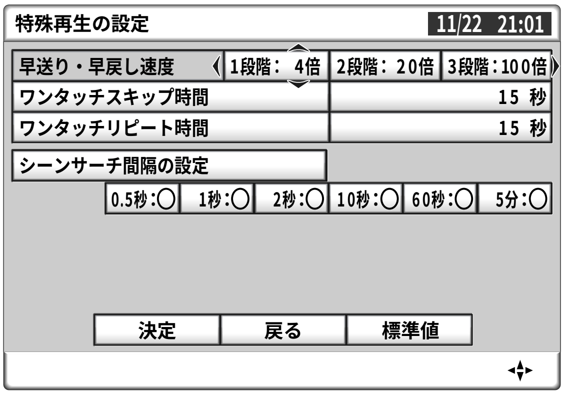
5



特殊再生の設定が表示されます



6 「1 段階」の速度が選べるようになります

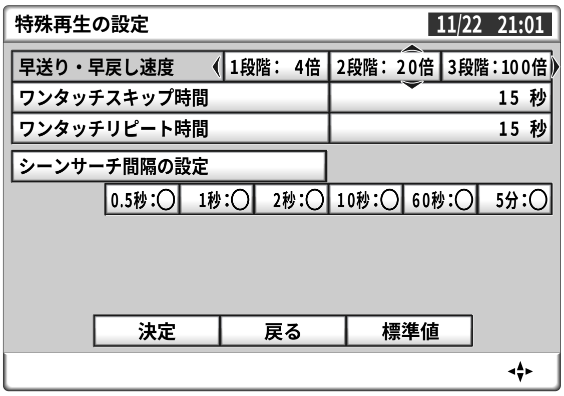


7 で 1 段階の速度を選びます

ヒント

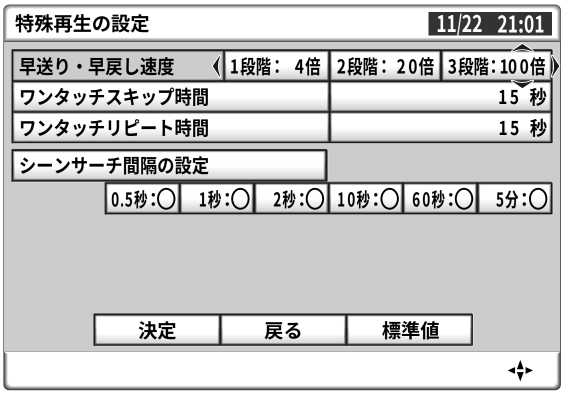
速度は、1 段階、2 段階、3 段階とも 2 倍、4 倍、10 倍、20 倍、50 倍、100 倍から選べます。

8 で「2 段階」の速度が選べるようになります



9 で 2 段階の速度を選びます

10 で「3 段階」の速度が選べるようになります



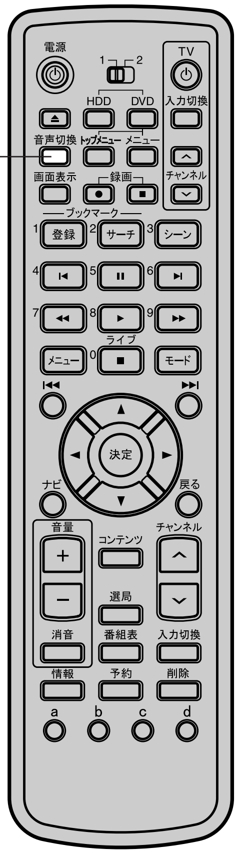
11 で 3 段階の速度を選んで 決定

12 で「決定」を選んで 決定

設定が変更されます

音声を切り換える

音声多重放送の主音声と副音声を切り換えたり、ステレオ放送のR（右音声）とL（左音声）を切り換えたりすることができます。



1 音声切換 音声が切り換わります



画面の音声が切り換り、画面右上に切り換わった音声の表示が数秒間表示されます。



A　チャンネル表示
B　音声表示

ヒント

音声切換 を押すごとに音声は次のように切り換わります。

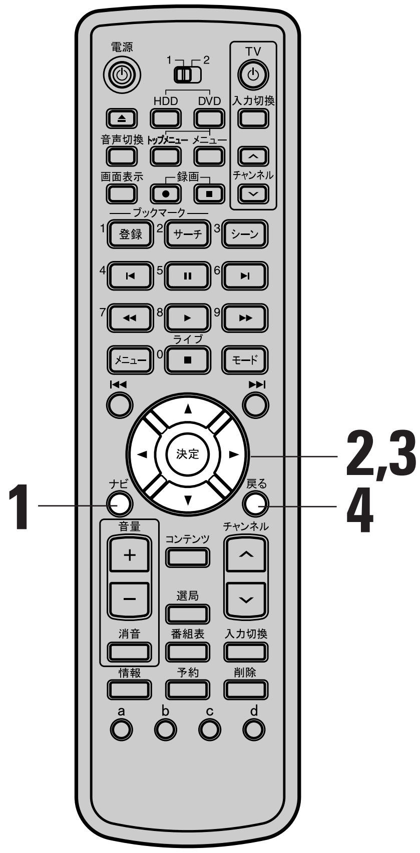
- 音声多重放送のとき
  主音声→副音声→主音声／副音声
- ステレオ放送のとき
  DVDの場合は、この切換のみできます。
  ステレオL／R→ステレオL→ステレオR
- モノラル放送のとき
  「モノラル」と表示されたまま切り換わりません。
- 外部入力のとき
  音声L／R→音声L→音声R
- AX300の録画中に音声を切り換えても、録画される音声には影響ありません。

！ご注意

- 音声多重放送を録画した番組を再生した場合、またはその番組を書きこんだDVDを再生した場合、2か国語同時に出力されるので音声の切り換えをしてください。
- AX300の録画中に音声を切り換えても、録画する音声に影響はありません。
- 光デジタル音声出力端子から出力される音声は切り換えることができません。

DVD 視聴時の字幕（日本語／英語）を切り換える

DVD再生中に字幕を切り換えることができます。



！ご注意

DVD によりこの機能が使えない場合があります。

1 DVD 再生中に ナビ

ナビメニューが表示されます。



2 で「字幕言語切換」を選んで 決定

サブメニューが表示されます。



3 でお好みの字幕を選んで 決定

字幕が切り換わります。

4 戻る ナビメニューが消えます。

見る

しおり（ブックマーク）をつける

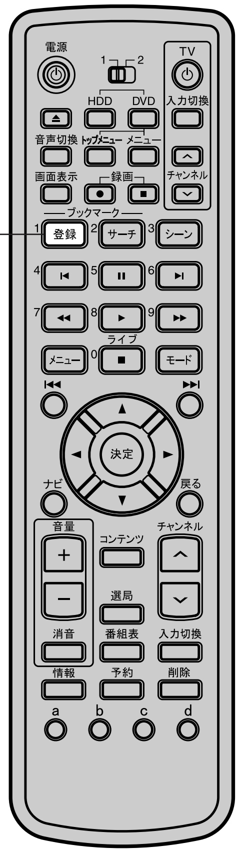
本にしおりをはさむように、場面に印をつけて、あとからその場面を呼び出せます。

この機能をブックマークといいます。ブックマークは、録画の再生のときだけでなく、ライブ視聴やタイムシフト視聴のときでも使用できます。

！ご注意

DVD ではこの機能は使用できません。

1



1 [登録] ブックマークが登録されます

タイムラインが表示されます。ブックマークの位置が黄色の三角形で数秒間表示されます。



A

B

A　すでに登録されているブックマーク
B　いま登録されたブックマーク

ヒント

- 録画済み番組の場合は、登録できるブックマークはひとつの番組につき最大50か所までです。

  タイムシフト視聴中に登録できるブックマークも最大 50 か所までです。

！ご注意

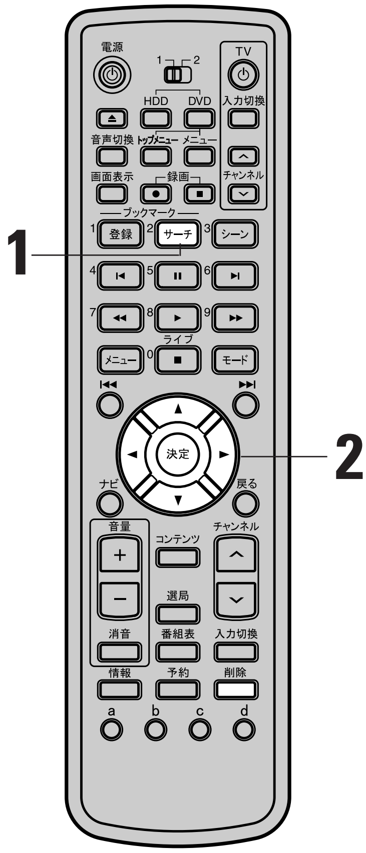
- タイムシフト視聴時に登録できるブックマークの数は、時間が経過してクリアされるブックマークを含めて合計 50 個です。
  タイムシフト状態からサーバモード状態などにいったん移行することで、新たに 50 個のブックマークを登録することができます。
- ブックマーク登録をした場面のすぐ近くの場面にブックマーク登録をすると、タイムライン上ではひとつのブックマークとして表示されることがあります。
- [登録]を押した場面と、実際にブックマーク登録される場面は、若干ずれることがあります。

ブックマークシーンを再生する

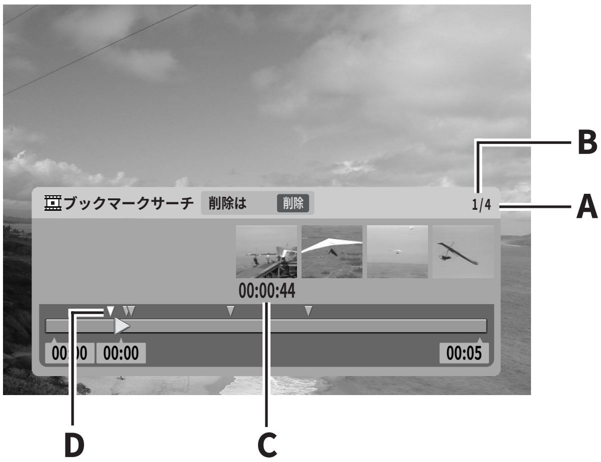
登録したブックマークを使って番組を再生します。

！ご注意

DVD ではこの機能は使用できません。



1 登録したブックマークの一覧が表示されます



A　登録されているブックマークの数
B　選択中のブックマークの順番
C　選択中のブックマークの場面
D　選択中のブックマークの位置

2 でブックマークを選んで 決定

選択したブックマークの場面より再生がはじまります。

ヒント

ブックマークサーチでは、7 つのサムネールが一覧表示されます。
画面に表示されていないブックマークを表示するには を押し、スクロールさせます。

ブックマークサーチの画面を消す

もう一度 サーチ を押します。

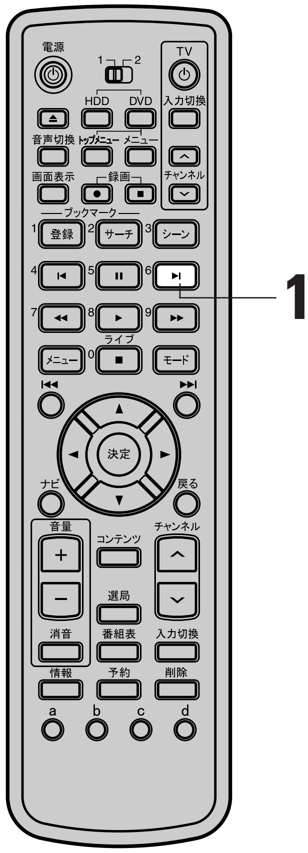
ブックマークの削除

1 左の手順 1,2 でブックマークを選びます。

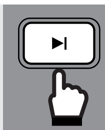
2 削除 選んだブックマークが削除されます。

場面を飛ばして見る

録画再生やタイムシフト視聴（追っかけ再生）の再生中に一定間隔を飛ばして視聴することができます。

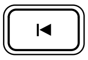


1



15 秒先（ご購入した状態）の場面に飛び、そこから再生されます。

ヒント

-  は逆方向に戻ります。
- スキップする秒数は、5 秒、15 秒、30 秒、60 秒から選べます。

「再生の設定」（244 ページ）

録　る

いま見ている番組を録画したり、番組表を使って予約録画できるほか、キーワードを設定して自動で録画するおまかせ録画もご利用いただけます。ビデオデッキを AX300 に接続して、ビデオデッキの映像も AX300 に録画できます。

録る前にご確認ください

次のことにご注意の上、ご使用ください。

- あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのことのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- 外部入力に、コピーガード信号（コピーワンスを含む）のはいった映像を入力しても、録画およびタイムシフトはできません。
- AX300では文字多重放送を表示することはできません。
- ハードディスクの空き容量が5分間以上あることを確認してください。空き容量が5分以下の場合、録画ができないことがあります。

ヒント

録画した番組は、AX300のハードディスクに保存されています。ハードディスクの空きがどれくらい残っているか確認するには、メニューボタンで表示されるメニュー画面でHDD使用状況を選び、決定ボタンを押します。HDD使用状況画面では、次の情報が確認できます。

空き容量：各画質で録画可能時間の目安が表示されます。

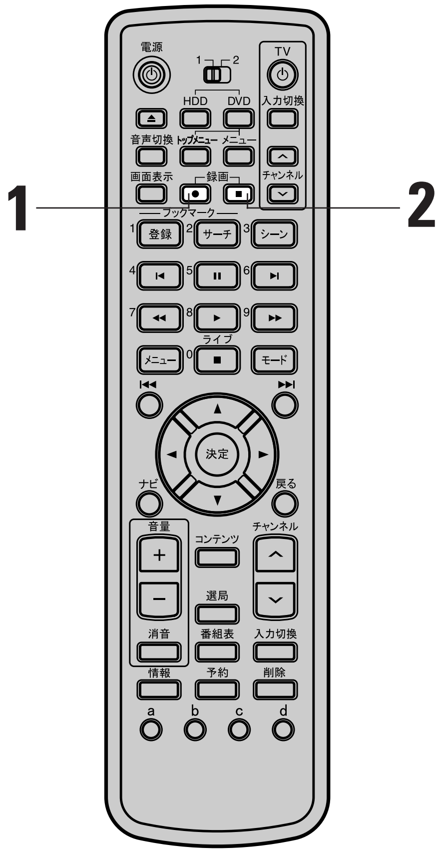
録画済みの容量：録画に使用した容量が表示されます。

※HDD使用状況画面で表示される時間や容量の数値は、目安であり実際の数値と異なることがあります。

- 番組表を受信するには、AX300の電源を切る、またはサーバモードにしておく必要があります。
- ADAMS-EPGは、1日に10回放送されます（地域によって異なる場合があります）。
- 予約できる番組はEPGの受信予約を含めて最大128番組までです。
- タイムシフト画質をユーザ設定でVideoCDにしているときは、タイムシフト中の録画開始はできません。必ずライブ位置からの録画となります。
- 録画の終了時刻が、引き続いて開始される予約録画の開始時刻に近い場合は、前者の録画の最後の部分が録画されないことがあります。
- 録画の開始時刻は現在の時刻から5分以上あとに設定してください。3分以内にはじまる予約録画は設定できません。
- 録画中にチャンネルを換えることはできません。録画中にチャンネルを換えるには、録画を中止する必要があります。
- 録画を停止したとき、現在の視聴位置まで録画するか、ライブの位置まで録画するかは、環境設定によります。購入時の設定ではライブ位置まで録画されます。
- 大切な録画情報は、DVD-R/RAMなどのメディアで保存しておくことをおすすめします。

いま見ている番組を録画する

録画の開始と終了を操作する方法を説明します。ライブ視聴、タイムシフト視聴のどちらでも、いま見ている位置から録画できます。



！ご注意

- あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- 録画中はチャンネルを換えることができません。
- ハードディスクの空き容量が5分間以上ないときは、録画ができないことがあります。
- 「タイムシフト画質」をユーザ設定で「VideoCD」にしている場合にはタイムシフト位置からの録画開始はできません。必ずライブ位置からの録画になります。
- 終了時刻の設定されていない録画が6時間続くと自動的に録画が停止されます。

1 録画が始まります

録画マークとタイムラインが数秒間表示されます。



2 録画を終了します

お知らせ画面が表示されてから録画が終了します。

録画停止マークが数秒間表示されます。



次のページへ

録る

いま見ている番組を録画する

ヒント

- あとどれくらい録画できるかはHDD使用状況画面で確認できます。ハードディスクの空き容量が少ないときは、録画中に録画が停止することがあります。

「ハードディスクの使用状況を確認する」（123ページ）

- 時間や容量の数値は目安であり、実際に録画可能な数値とは異なることがあります。
- 録画画質は環境設定で設定します。

「予約の設定」（250ページ）

- 終了時刻を指定して録画することもできます。

「録画終了時刻を設定する」（82ページ）

- 番組表にしたがって番組終了時刻までの録画もできます。

「番組終了まで録画する」（83ページ）

- 録画中のタイムライン全体の長さは、タイムシフトの時間（ご購入時の状態では90分）を表しています。録画時間がそれを超えたときは、タイムラインは録画済みの時間の長さになります。
- 大切な録画番組は、DVD-R／DVD-RAMなどのメディアに保存しておくことをおすすめします。

録画終了時刻を設定する

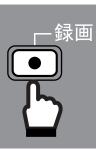
番組録画中に、録画終了時刻を設定する方法を説明します。

！ご注意

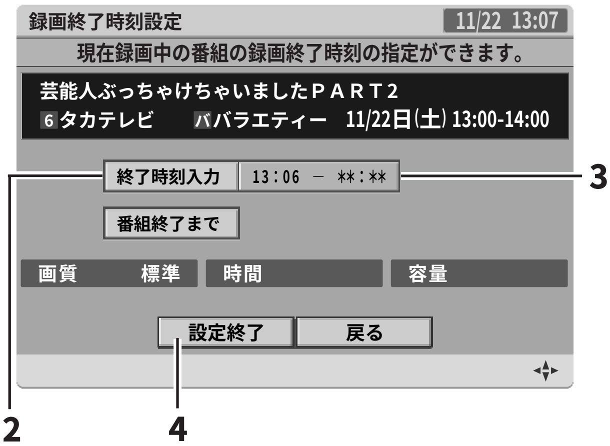
録画の終了時刻が、引き続いて開始される予約録画の開始時刻に近い場合は、録画の最後の部分が録画されないことがあります。

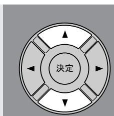
ヒント

「録画終了時刻設定」に表示される「容量」は、録画に必要なハードディスクのおおよその容量を表します。

1 録画中に 

録画終了時刻設定が表示されます。



2  で「終了時刻入力」を選んで 

3 で時・分を変更して 決定

▶ ヒント

録画終了時刻の設定がされていない場合は、終了時刻に「＊＊：＊＊」と表示されます。

4 で「設定終了」を選んで 決定

録画終了時刻設定画面が消えます。

▶ 設定を取り消す

戻る

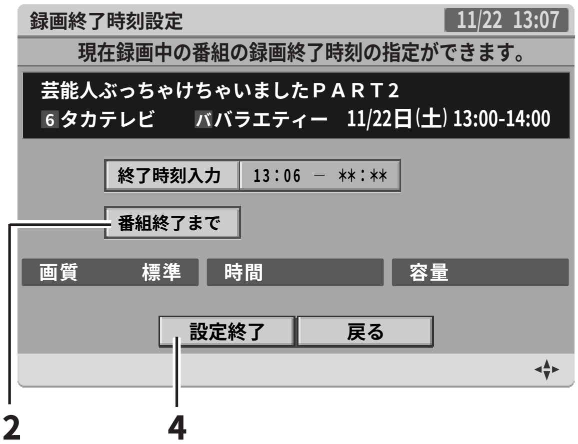
それまで入力した設定は取り消され、録画終了時刻設定を表示する前の状態に戻ります。

番組終了まで録画する

いま見ている番組の終了まで録画する方法を説明します。

1 録画中に 録画

録画終了時刻設定が表示されます。



2 で「番組終了まで」を選んで 決定

3 で「設定終了」を選んで 決定

▶ ヒント

番組に関するデータが取得できていないときなどは、「番組終了まで」を選ぶことはできません。番組表の受信については、「番組表を設定する」（３８ページ）をご覧ください。

▶ 設定を取り消す

戻る

設定が取り消されます。

次のページへ

録る

いま見ている番組を録画する

録画の状況を見る

1 画面表示 **簡易番組情報、チャンネル番号、録画中を表すメッセージ、タイムラインが表示されます**



A 簡易番組情報
B チャンネル番号
C 音声情報
D 録画処理中であることを表すマーク（表示されている映像が録画の対象となっていないこともあります）
E 録画済みの部分（赤色）

2 **表示を消すには、もう一度** 画面表示

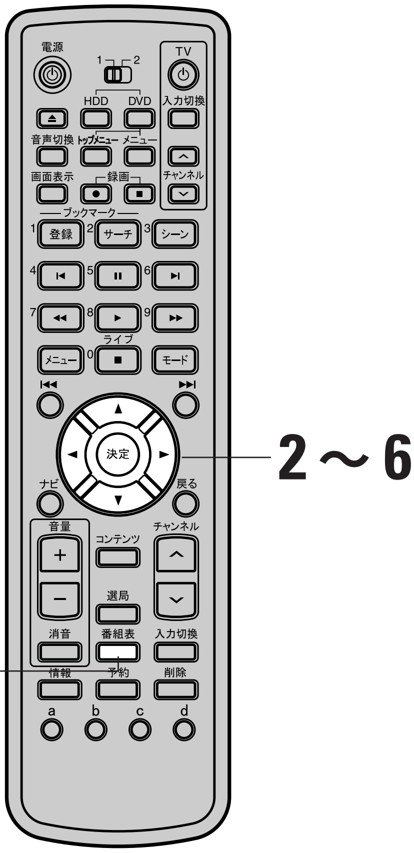
ヒント

- 番組の終了時刻を指定した録画中には、電源ボタンを押しても録画はサーバモードで継続されます。電源が入っている状態からサーバモードに移行するときに電源ボタンを押すと、録画される映像に影響を与えることがあります。
- 録画中のタイムラインは、録画時間によってはタイムシフトの設定以上の長さになることがあります。

番組表から録画予約する

番組表を画面に呼び出し、番組表上で番組を選んで録画を予約します。

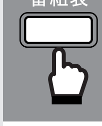
番組表はADAMS-EPGにより受信した情報に基づいて表示されます。



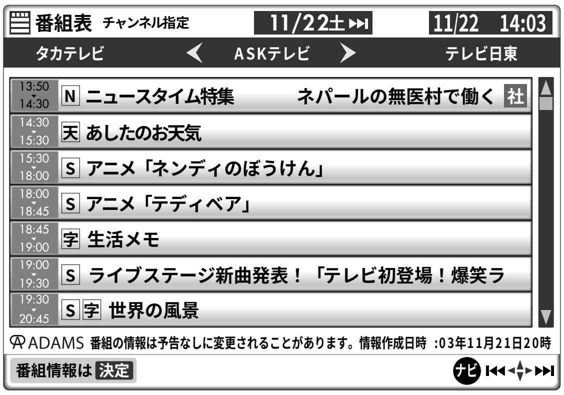
! ご注意

- 予約録画がはじまると、それまでタイムシフト視聴のために蓄積されていた映像は消えるので、録画開始時刻より前に戻ってのタイムシフト視聴はできなくなります。
- 録画終了時刻が、別の番組の録画開始時刻と同じになったとき、先に録画される番組の最後の部分が数十秒間録画されないことがあります。
- 予約できる番組はEPGの受信予約を含めて最大128番組です。

1



番組表 チャンネル指定画面が表示されます



! ご注意

番組表には、現在の時刻以前の番組は表示されません。

ヒント

⏭ 次の日の番組表が表示されます。

⏮ 表示している番組表の前日の番組表が表示されます。ただし、現在の日時以前の番組は表示されません。

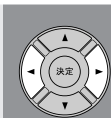
ヒント

チャンネル指定、ジャンル指定、時刻指定、おまかせの4種類の番組表は、これらを切り換えて、録画予約をすることができます。

［番組表］を押すごとに、チャンネル指定、ジャンル指定、時刻指定、おまかせの順に切り換わります。

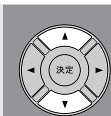
番組表が複数にわたる場合は、［チャンネル ∧∨］でページを移動できます。

2



でチャンネルを選びます

3

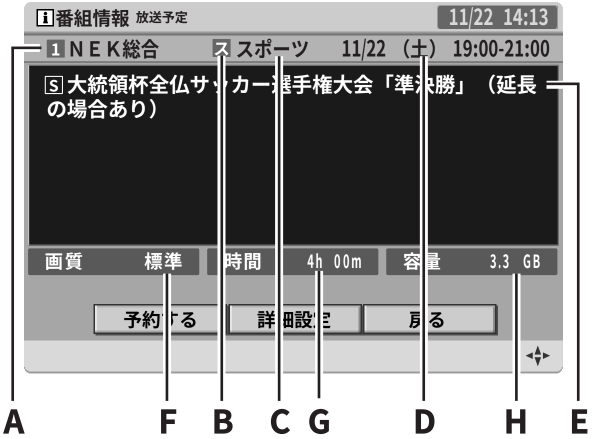


で番組を選びます

次のページへ

録る

4 番組情報画面が表示されます



- A　チャンネル番号
- B　ジャンルを示すマーク
- C　ジャンル名
- D　放送日時
- E　番組名と番組情報
- F　録画の画質
- G　番組の長さ
- H　録画に必要なハードディスク容量の目安

！ご注意

このとき、別の番組が予約されている時間帯と重なっているときは、重複予約を削除する画面が表示されます。重複予約を削除する方法については、「重複予約を削除する」（93ページ）をご覧ください。

ヒント

野球やサッカーなど放送時間の延長が事前に予測される番組を録画する場合、またその後の番組を録画する場合に、アイコンで録画が失敗する可能性があることをお知らせします。延長をお知らせするアイコンは、設定した録画予約の終了予定時刻とそれより6時間前の時刻との間に次のいずれかの条件に該当する番組がある場合に表示されます。

- 19時から21時までの間に放送される野球放送で、放送時間が60分より長い番組。
- 電子番組表情報の番組情報内に"延長"または"繰り下げ"の文字を含んでいるスポーツ番組。

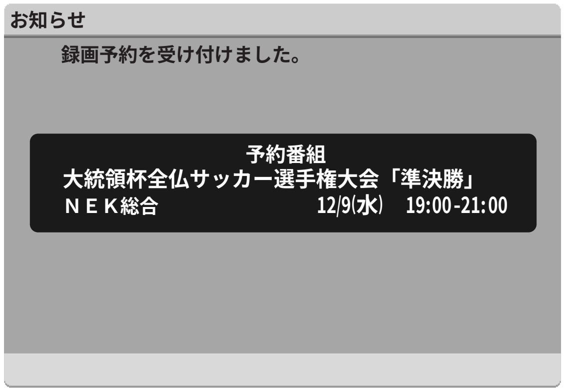
※ 番組によっては延長の可能性を検出できない場合があります。

5 で「予約する」を選びます

ヒント

番組情報 放送予定画面では録画する際の設定を予約詳細画面で行います。この画面での設定を確認したいときは、「詳細設定」を選びます。予約詳細が表示されるので、この画面で画質などを個別に設定ができます。予約の詳細については「予約録画の詳細を設定する」（88ページ）をご覧ください。

6 番組が予約され、お知らせ画面が数秒間表示されます



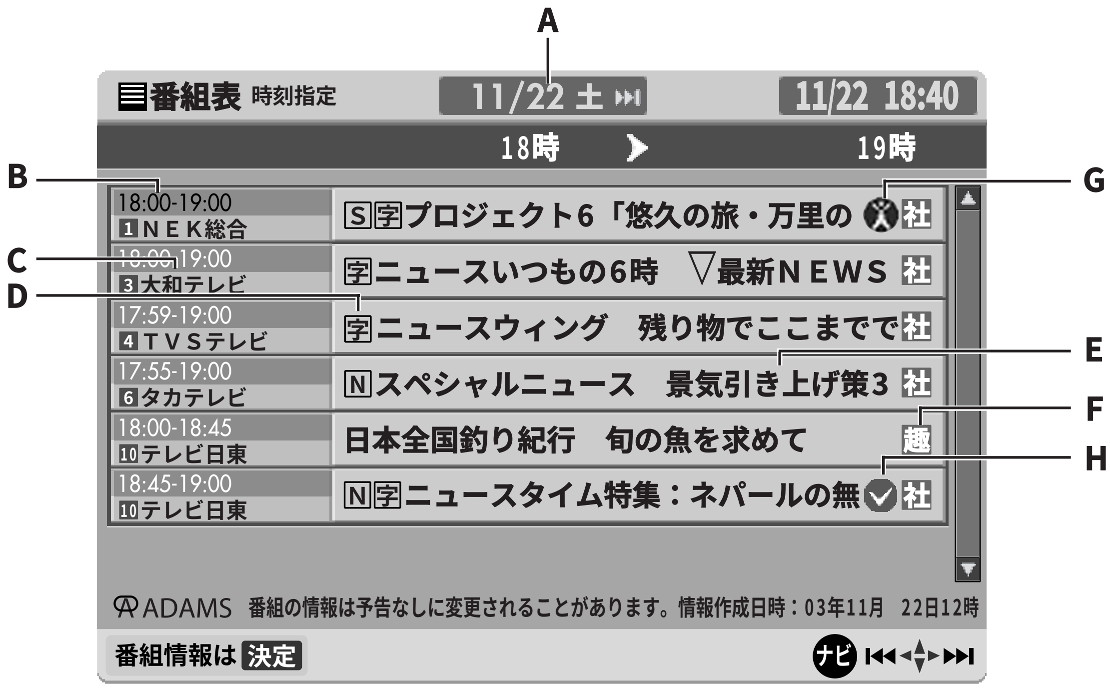
ヒント

- 他の番組を見ていても、録画予約した時刻になると予約した番組のチャンネルに切り換わります。
- 録画を予約した時刻の前にAX300は自動的に電源が入ります。
  電源が切れているときは、開始時刻の5分前にサーバモードに移行し、録画終了後、電源が切れます。サーバモードのときは、サーバモードのまま開始時刻の1分前に録画準備をはじめ、そのまま録画します。
- 録画予約状況は予約一覧で確認できます。
- パソコン側では、SmartVision／PLAYERを使用して、番組予約ができます。

「『パソコン連携ガイド』を見る」（161ページ）

番組表の見かた

番組表には次の情報が表示されます。



A 番組が放送される日付
B 番組の開始時刻と終了時刻
C チャンネル番号と放送局名
D 番組名に含まれる記号
E 番組名
F ジャンル記号
G 選局マーク
H 録画予約マーク

■ 番組名に含まれる記号について

- 記号の意味は次のとおりです。

N: ニュース	多: 音声多重放送
天: 天気	字: 文字多重放送
映: 映画	新: 新番組
S: ステレオ放送	再: 再放送
二: 二か国語放送	終: 最終回

■ 録画予約 / 選局マークについて

- 記号の意味は次のとおりです。
  - : 現在選局中です。
  - : 録画予約中です。延長注意のアイコンがつくことがあります。

！ご注意

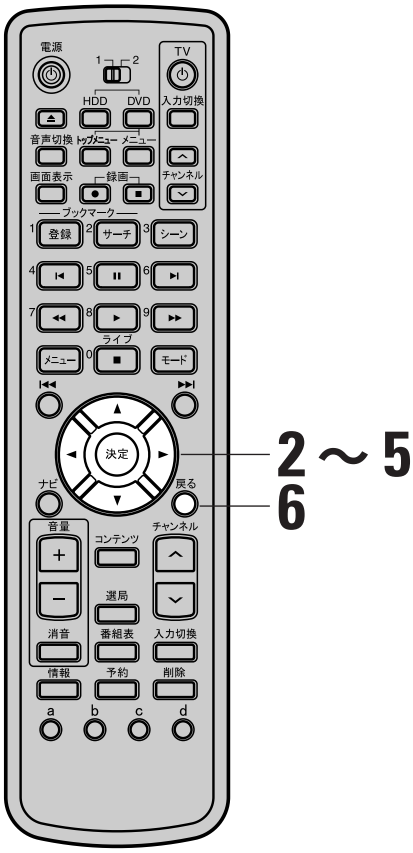
- AX300では文字多重放送を表示することはできません。
- 番組名に含まれる記号は［　］で表示されることもあります。

■ ジャンル記号について

- 記号の意味は次のとおりです。

ド: ドラマ	教: 教養
映: 映画	ア: アニメ・人形劇
ス: スポーツ	社: 社会・報道
芸: 芸能	趣: 趣味・暮らし
音: 音楽	他: その他
バ: バラエティー	

予約録画の詳細を設定する



予約録画の詳細設定をする方法を説明します。

画面と行える設定は次の通りです。

■予約詳細１／２画面

- チャンネル
- 日付
- 開始・終了時刻
- 画質
- 録画番組を保存するフォルダ
- 録画番組の自動削除

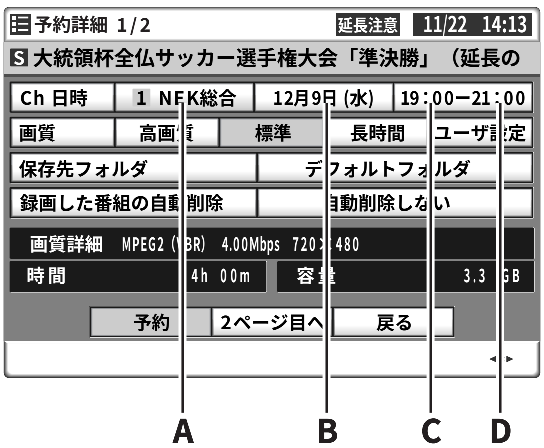
■予約詳細２／２画面

- 連続予約
- 音声記録方式
- 音声多重放送時の録画音声

1 「番組表から録画予約をする」（85 ページ）の手順 1 ～ 4 を行います。

2 で「詳細設定」を選んで 決定

予約詳細１／２画面が表示されます。



A：放送局
B：録画開始日付
C：録画開始時間
D：録画終了時間

3 それぞれの設定を行います

■チャンネルを設定する

録画番組の放送局を設定します。

1 で「ｃｈ　日時」を選んで 決定

2 で放送局を選んで 決定

放送局が変更されます。

■日付を設定する

録画番組の日付を設定します。

1 で「ｃｈ　日時」を選んで

2 現在設定されている日付を選びます

3 で日付を選んで

日付が設定されます。

■開始・終了時刻を設定する

録画番組の開始時刻、終了時刻を設定します。

ヒント

開始時刻、終了時刻の設定は数字キーでも入力できます。

1 で「ｃｈ　日時」を選んで

2 現在設定されている開始時刻の時間を選びます

3 時間を設定します

4 現在設定されている開始時刻の分を選びます

5 分を設定します

6 現在設定されている終了時刻の時間を選びます

7 時間を設定します

8 現在設定されている終了時刻の分を選びます

9 分を設定します

10

開始時刻・終了時刻が設定されます。

次のページへ

■画質を設定する

録画番組の画質を設定します。

次の 4 種類より選べます。

画　質	1 時間の録画に必要なハードディスクの容量の目安	備　考
高画質	約 3.8G バイト	
標準	約 2G バイト	ご購入したときの状態
長時間	約 1G バイト	
ユーザ設定	設定による	環境設定で設定した画質（243 ページ）

ヒント

- 録画ボタンを使って録画するときの画質は、環境設定で設定できます。

「録画・タイムシフトの設定」（243 ページ）

- 「ユーザ設定」を選んだときは、録画開始時点に設定されている画質で録画されます。

1 で「画質」を選んで 決定

2 で「高画質」、「標準」、「長時間」、「ユーザ設定」 を選んで 決定

■録画番組を保存するフォルダを設定する

録画番組を保存するフォルダを設定できます。

1 で「保存先フォルダ」を選んで 決定

2 で録画番組を保存するフォルダを選んで 決定

■録画番組の自動削除を設定する

録画した番組を自動的に削除する方法を設定できます。もちろん、自動で削除しない設定もできます。設定の項目は次の通りです。

- 自動削除しない
- 3 日後に削除
- 7 日後に削除
- 10 日後に削除
- 30 日後に削除
- 容量不足時に削除

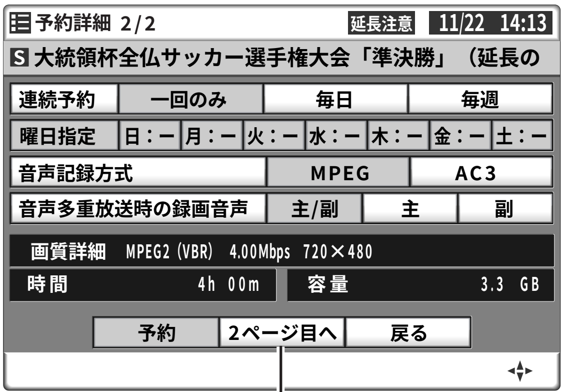
1 で「録画した番組の削除」を選んで 決定

2 で自動削除の方法または「自動削除しない」を選んで 決定

必要があれば、手順 4（下記）へ、

もう設定の必要がなければ、手順 5 へ（92 ページ）。

4 で「2ページ目へ」を選んで 決定



4

■連続予約を設定する

一度の予約設定で、連続ドラマやニュース番組など定期的に放送される番組を毎回録画できます。この機能を連続予約といいます。次のサイクルで連続予約ができます。

サイクル	説　明
一回のみ	指定した日時に一回だけ録画されます。
毎日	毎日、指定した時刻に録画されます。
毎週	指定した曜日の指定した時刻に毎週録画されます。

1 で「連続予約」を選んで 決定

2 で「一回のみ」､「毎日」､「毎週」を選んで 決定

■「毎週」を選んだ場合

曜日の指定ができます。

1 で「曜日指定」を選んで 決定

2 で曜日を選びます

3 で録画する場合は「○」を選びます

4 決定 曜日が設定されます。

次のページへ

録る

予約録画の詳細を設定する

■音声記録方式を設定する

録画番組の音声の記録方式を「MPEG」または「Dolby D」から選べます。

ヒント

AX300のDVDドライブを使ってDVD-Rの作成を行う場合は互換性の高いドルビーデジタルを推奨します。

AX300とパソコン連携の機能をよく使われる場合はMPEG方式を推奨します。

1 で「音声記録方式」を選んで 決定

2 で「MPEG」または「Dolby D」を選んで 決定

音声記録方式が設定されます。

■音声多重放送時の録画音声を設定する

録画番組が音声多重放送だった場合、次の3種類から録画する音声を選ぶことができます。

お願い

主／副を選んで、録画した番組をDVD-Rへダビングした場合、 AX300以外のDVDプレーヤーで音声が切り換えられない可能性があります。

DVD-R作成する予定のある番組は、主または副を選んでください。

主／副：主音声と副音声を録音します。
主：主音声のみ録音します。
副：副音声のみ録音します。

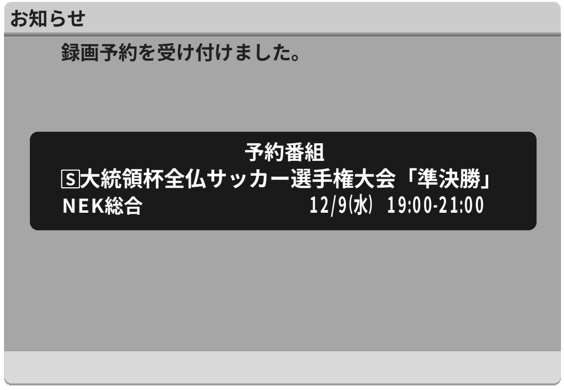
1 で「音声多重放送時の録画音声」を選んで 決定

2 で「主／副」、「主」、「副」から選んで 決定

録画音声が設定されます。

5 で「予約」を選んで 決定

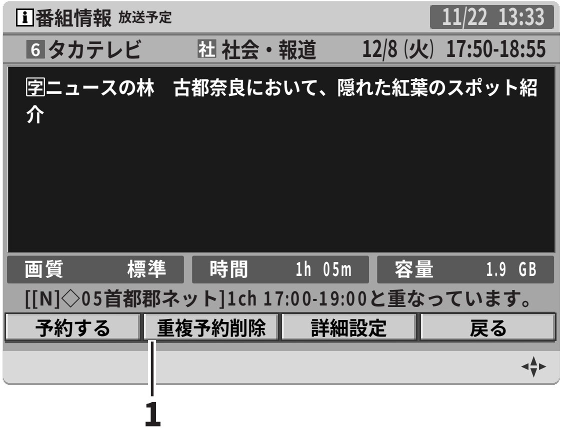
お知らせ画面が数秒間表示されたあと、番組表画面に戻ります。



6 戻る 番組表画面を消します

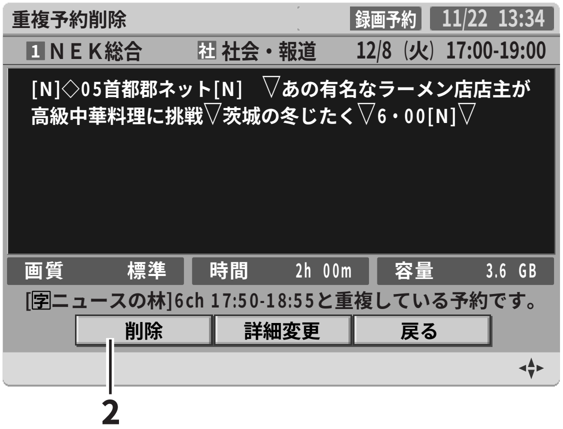
重複予約を削除する

➡ すでに別の番組が予約されている時間帯と重なっているときは、次のような画面が表示されます。



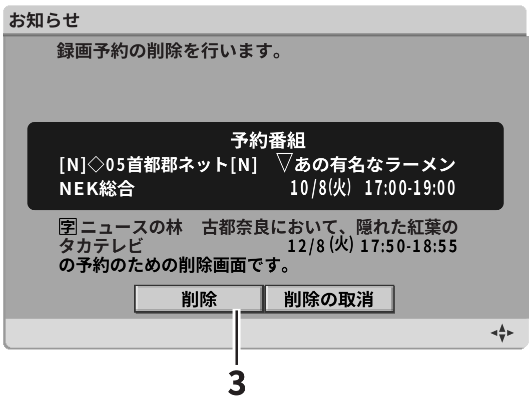
1 で「重複予約削除」を選んで 決定

➡ 重複予約削除画面が表示されます。



2 で「削除」を選んで 決定

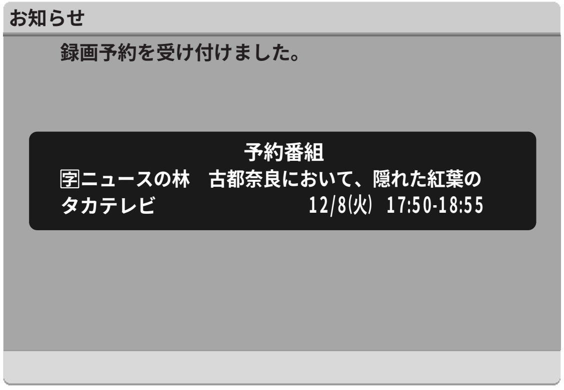
➡ すでに録画予約している予約番組が削除され、新しく予約しようとしている番組の番組情報画面に戻ります。



3 で「削除」を選んで 決定

4 で「予約する」を選んで 決定

➡ お知らせ画面が表示されます。



重複予約を変更するとき

重複した新規予約を変更します。

1 重複予約削除画面でで詳細設定を選んで 決定

重複予約変更画面が表示されます。

2 時間が重ならないように、予約内容を変更します

3 で「予約変更」を選んで 決定

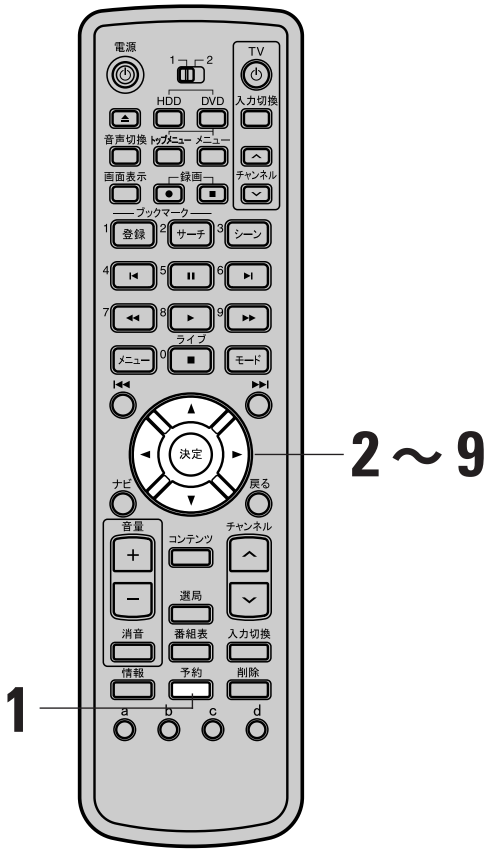
4 で「予約する」を選んで 決定

お知らせ画面が表示されます。

録る

開始 / 終了時刻を指定して予約する

開始と終了の時刻を指定して録画を予約します。番組表を受信できていないときや外部映像機器からの録画をするときは、この方法で録画してください。

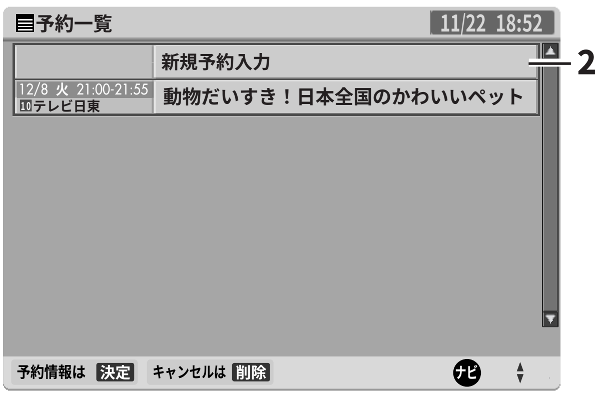


! ご注意

- 予約録画が始まると、そこまでタイムシフト機能のために蓄積されていた映像は消え、録画開始時刻より前に戻ってのタイムシフト視聴はできなくなります。
- 予約できる番組はEPGの受信予約を含めて合計128番組までです。

1 予約 予約一覧画面が表示されます

予約済みの番組があるときは、ここに表示されます。

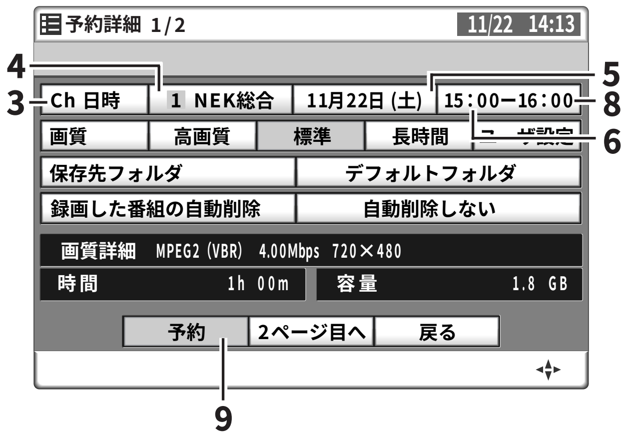


2 で「新規予約入力」を選んで 決定

予約詳細画面が表示されます。

3 で「ch　日時」を選んで 決定

放送局が選べます



4 で放送局を選んで 決定

5 で録画日を選んで で指定

6 で開始時刻を選んで で指定

! ご注意

- 開始時刻は現在の時刻から 5 分以上あとに設定してください。3 分以内にはじまるような予約録画は設定できません。

ヒント

- 現在の日付から 1 か月先までの予約ができます。
- 数字キーで時刻を入力することもできます。

7 で終了時刻を選んで で指定

! ご注意

- 終了時刻を開始時刻以前の時刻に設定すると翌日の時刻が終了時刻として予約されます。

ヒント

- 録画時間が 24 時間以上の予約はできません。
- ハードディスクの空き容量を超える長さの録画は正常に行えません。録画の途中で中断されることがあります。
- 数字キーで時刻を入力することもできます。

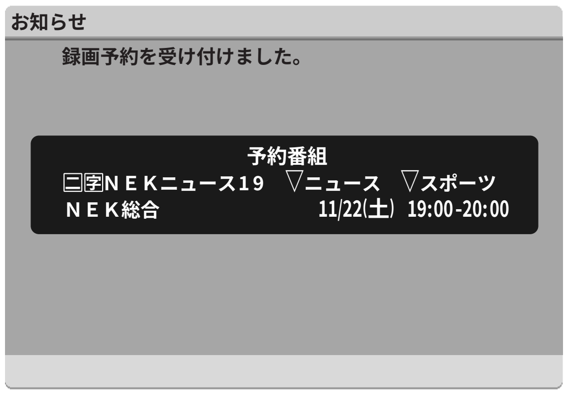
8 決定 放送局、録画日、時刻が設定されます

ヒント

- 他の項目については、必要に応じて設定してください。設定については、「予約録画の詳細を設定する」（88 ページ）をご覧ください。

9 で「予約」を選んで 決定

録画予約のお知らせ画面が数秒間表示されます。



ヒント

- 他のチャンネルを視聴中でも、予約した時刻になると予約したチャンネルに換わります。

録画中に使用する電源ボタンについて

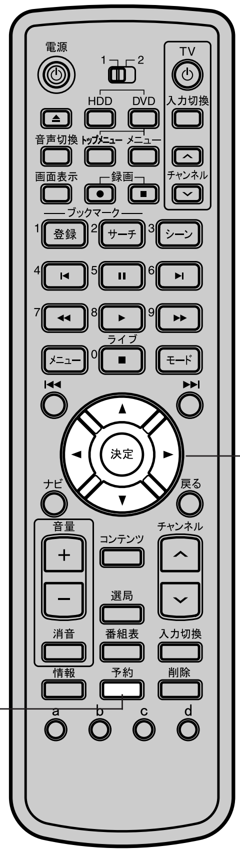
- 番組の終了時刻を指定した録画中には、電源ボタンを押しても録画はサーバモードで継続されます。電源が入っている状態からサーバモードに移行するときに電源ボタンを押すと、録画される映像に影響を与えることがあります。

予約内容を確認／変更する

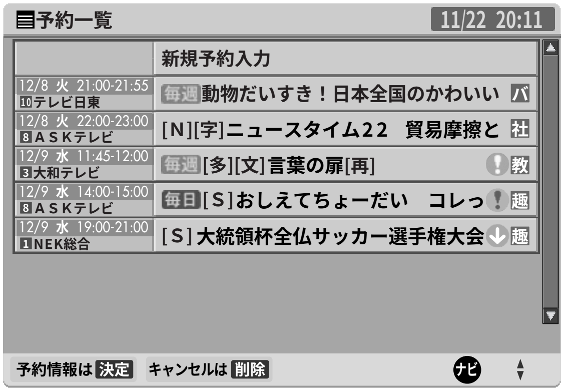
予約内容は、「予約一覧」で確認できます。予約の変更、取り消しもこの画面でできます。

ヒント

- 「予約一覧」や「予約結果一覧」で選択し、表示される番組情報画面では、番組名の表示は最大50文字までです。
- 他の番組を見ていても、予約した時刻になると予約した番組に換わります。
- 現在の日付から1か月先までの番組予約ができます。



1 予約 予約一覧が表示されます。

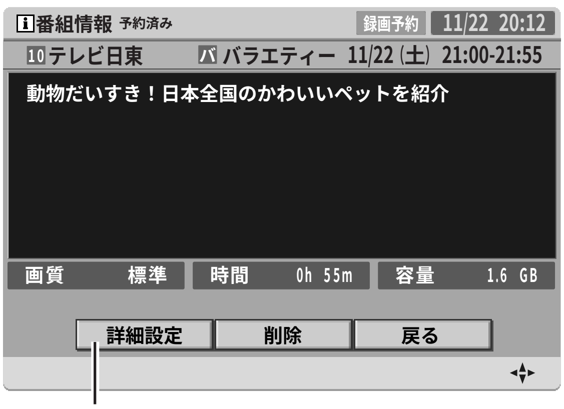


ヒント

予約一覧が複数ページにわたる場合は、チャンネル ∧ ∨ でページを移動できます。

2 ◀▲▼▶ で一覧から番組を選んで 決定

➡ 番組情報が表示されます。



3 で「詳細設定」を選んで 決定

予約情報が表示されます。



！ご注意

容量表示は予約時の予測値なので、録画後の容量とは誤差があります。

4 で「ch　日時」を選んで 決定

で放送局名が変更できます。

5 で放送局、録画日、録画開始時刻／終了時刻で変更するものを選びます

ヒント

開始時刻、終了時刻の設定は数字キーでも入力できます。

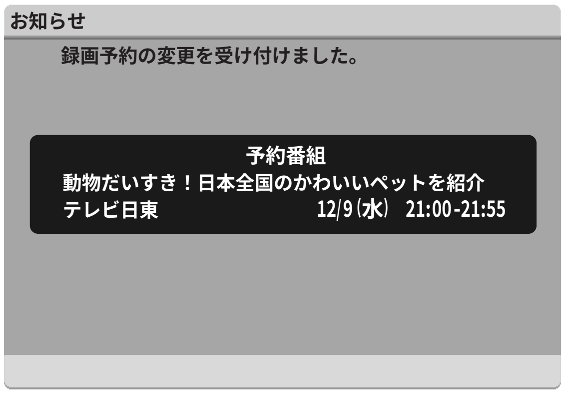
6 で設定を変更して 決定

！ご注意

- 終了時刻は、開始時刻より前の時刻に設定してください。
- 開始時刻は、現在の時刻より 5 分以上あとに設定してください。3 分以内に始まるような予約録画は設定できません。
- 「連続予約」と「画質」については必要に応じて変更してください。

7 で「予約変更」を選んで 決定

お知らせ画面が表示されます。

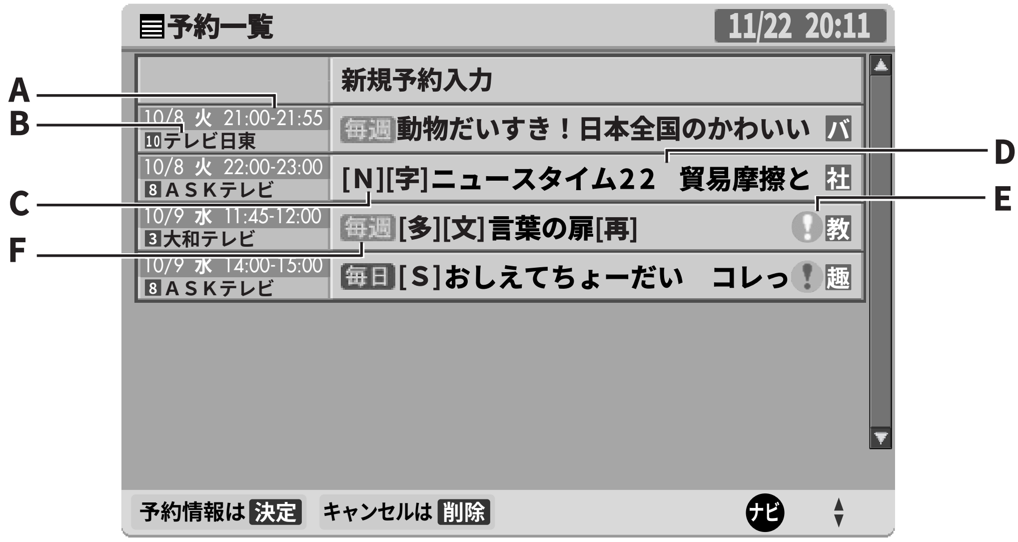


録る

次のページへ

予約一覧の見かた

予約一覧には次の情報が表示されます。



- A　録画の開始時刻と終了時刻
- B　チャンネル番号と放送局名
- C　番組名に含まれる記号
- D　番組名
- E　番組の状態
- F　連続予約の状態

■ 番組名に含まれる記号について

- 記号の意味は次のとおりです。

[N]：ニュース	[多]：音声多重放送
[天]：天気	[字]：文字多重放送
[映]：映画	[新]：新番組
[S]：ステレオ放送	[再]：再放送
[二]：二か国語放送	[終]：最終回

！ご注意

- AX300では文字多重放送を表示することはできません。

■ 番組の状態について

- 記号の意味は次のとおりです。
  - ！：毎日、毎週の連続予約をしたときに、一週間以内に行われるその連続予約の録画に、空き容量不足のために最後まで実行できない予約があります。
  - ！：一回のみの予約録画または、毎日、毎週の連続予約の「次回の録画」が空き容量不足のため、最後まで録画できません。
  - ●：録画中は赤い丸が表示されます。
  - ↓：野球やサッカーなど延長の可能性がある番組、または他の番組により放送開始時刻が変更になる番組につきます。

■ 連続予約について

- 記号の意味は次のとおりです。
  - 毎日：毎日予約したときに表示されます。
  - 毎週：決まった曜日を連続予約したときに表示されます。

ヒント

予約一覧の順序は、予約時刻が近い順、遠い順、ジャンル別の３通りから選べます。

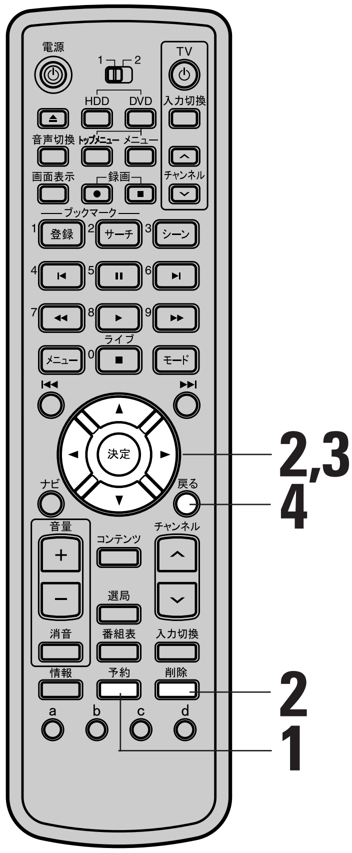
詳しくは「一覧表示の設定」（246ページ）をご覧ください。

予約をキャンセルする

録画予約を取り消す方法を説明します。

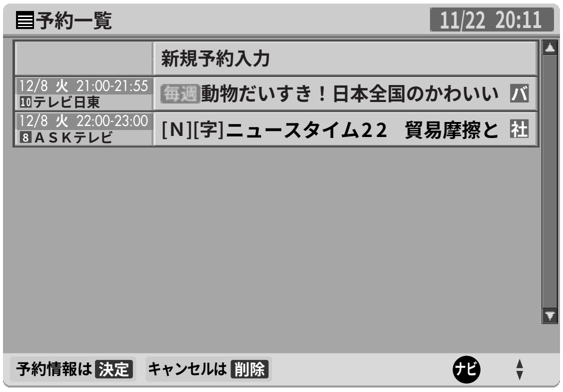
！ご注意

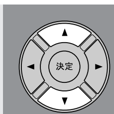
録画予約の取り消しは予約した開始時刻の２分前まで可能です。それ以降は、録画がはじまったあとで録画停止ボタンを押して録画を停止してください。



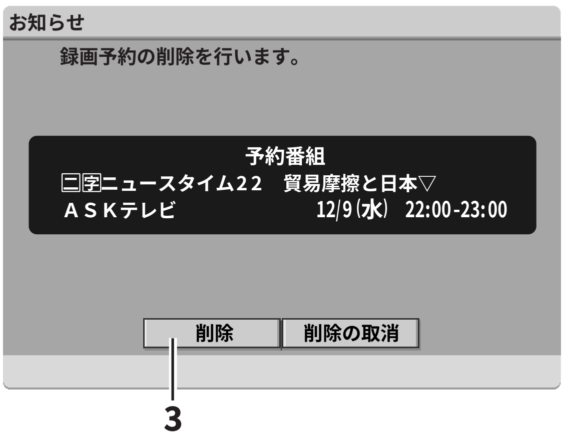
1 

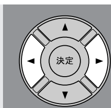
予約一覧画面が表示されます



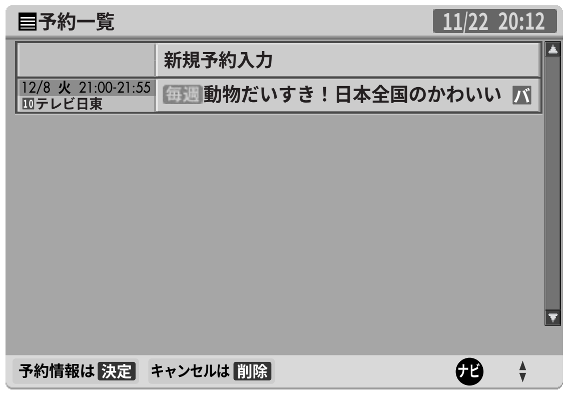
2 で取り消す番組を選んで 

➜ 削除を確認するメッセージが表示されます



3 で「削除」を選んで 

➜ 予約が削除されます



録る

次のページへ

予約をキャンセルする

▶ 削除を取りやめたいとき

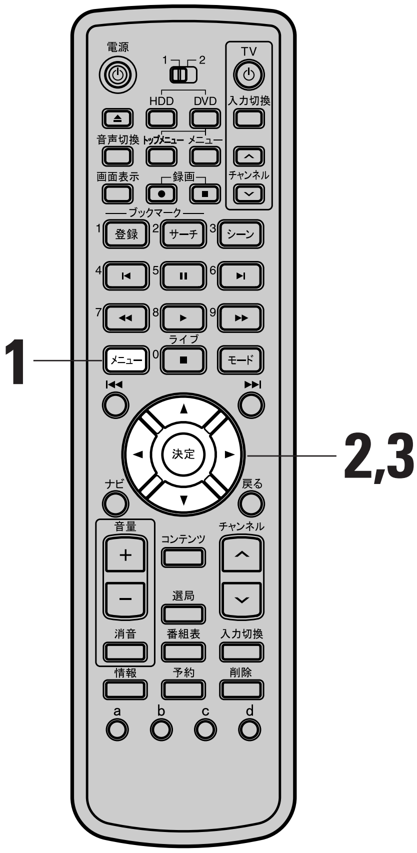
で「削除の取消」を選んで 決定

予約一覧に戻ります。

4 戻る **予約一覧が消えます**

予約結果を確認する

予約した番組が、録画成功しているか失敗しているかは予約結果一覧表画面で確認できます。



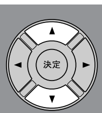
1



メニューが表示されます



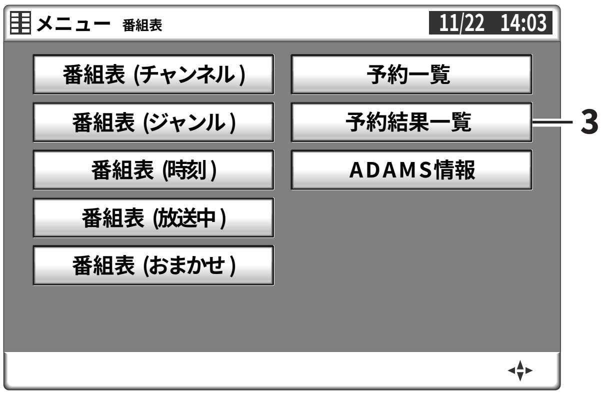
2



で「番組表」を選んで



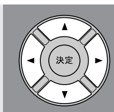
➡ メニュー　番組表が表示されます。



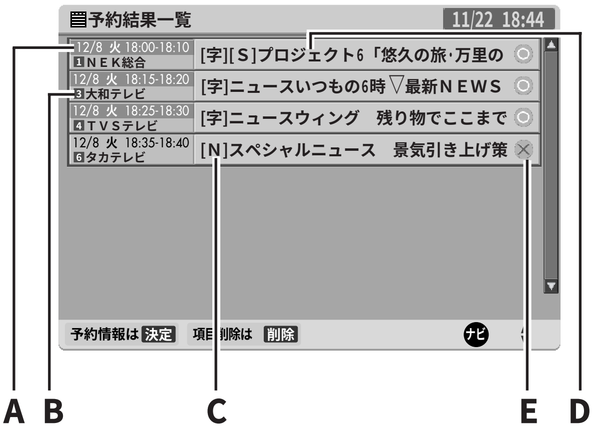
録る

次のページへ

予約結果を確認する

3  **で「予約結果一覧」を選んで** 

➡ 予約結果一覧が表示されます。予約結果一覧が複数のページにわたる場合は、チャンネル（∧/∨）でページの移動ができます。



A　録画の開始時刻と終了時刻
B　チャンネル番号と放送局名
C　番組に含まれる記号
D　番組名
E　予約の実行結果を示すアイコン

番組名に含まれる記号について

記号の意味は次のとおりです。

[N]：ニュース
[天]：天気
[映]：映画
[S]：ステレオ放送
[二]：二カ国語放送
[多]：音声多重放送
[字]：文字多重放送
[新]：新番組
[再]：再放送
[終]：最終回

予約の実行結果について

記号の意味は次の通りです。

○：録画成功
×：録画失敗

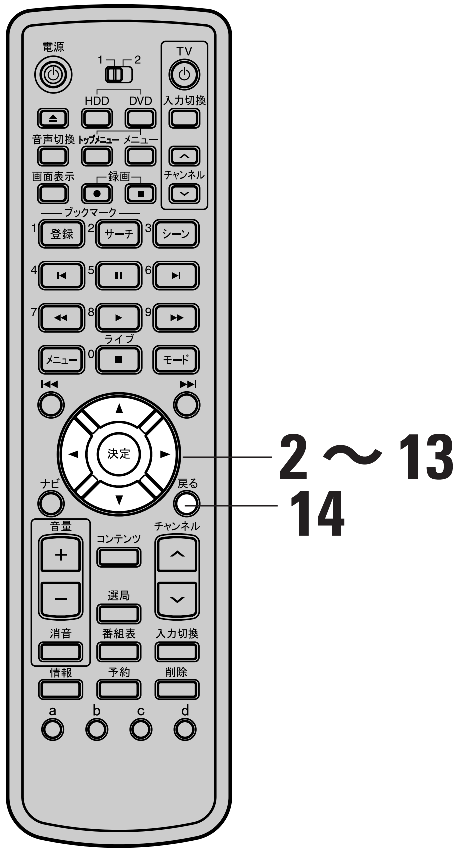
ヒント

- 予約結果一覧で番組を選び、決定ボタンを押すと番組情報が表示されます。
- AX300では、録画開始時に最新の番組情報を取得して録画を行うため、予約一覧などの番組名と実際に録画された番組名が異なる場合があります。
- 録画に失敗した場合でも、録画一覧画面にタイトルが表示される場合があります。録画に失敗したタイトルは、112ページの手順で削除することができます。
- 予約結果一覧を消すにはメニューボタンを押した後、戻るボタンを押します。
- 一覧の項目、予約結果は、適宜自動で削除されます。

おまかせ録画する

おまかせ番組表で検索した番組を自動的に録画できます。

また、録画番組を自動的に削除する設定もできます。



！ご注意

- おまかせ録画は電源がON状態の時は実行されません。おまかせ録画を行いたいときは、電源をOFFまたはサーバモードにしておいてください。
  また、おまかせ録画実行中に電源をONにすると録画中の番組は削除されます。

○ 録画の優先順位について

- 予約録画と放送時間が重なっている場合は、予約録画が優先され自動録画は実行されません。
- 同じおまかせ設定により検索された番組同士の放送時間帯が重なっている場合に録画される番組はランダムに選ばれます。
- 異なるおまかせ設定により検索された番組の放送時間が重なっている場合は、優先度の設定により録画する番組が決定されます。優先度が同一の場合に録画される番組はランダムに決められます。
- 検索された番組数が多い場合は、検索された全ての番組を録画しない場合があります。

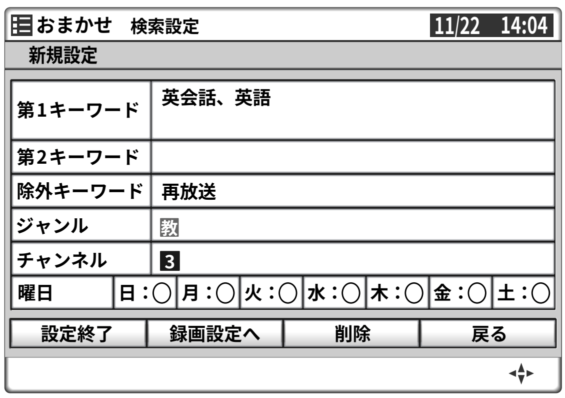
○ 画質、音声記録、自動削除のデフォルト値について

- 環境設定の「予約の設定」で設定されている値（画質、音声記録、自動削除など）は、おまかせ録画設定に反映されません。
- おまかせ録画で録画された番組の音声記録は常に次の様になります。

  ー音声記録方式：MPEG、音声多重放送時の録画音声：主／副両方

1 おまかせ番組表で予約する番組を検索します

おまかせ番組表で番組を検索するには、「おまかせ番組表を使う」（58ページ）の手順1～17を行います。



ヒント

「おまかせ番組表を使う」をご覧ください。

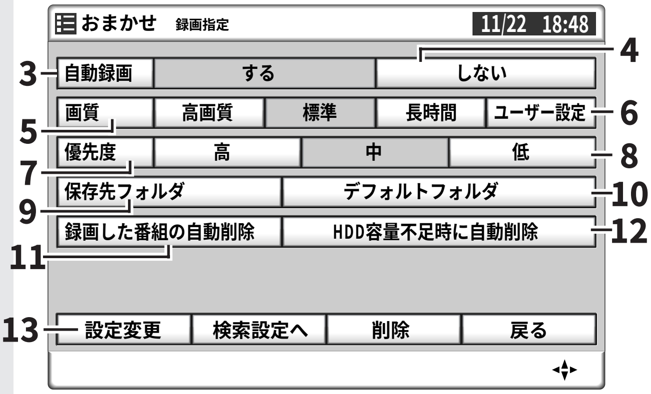
次のページへ

録る

おまかせ録画する

2 で「録画設定へ」を選んで 決定

➡ おまかせ録画設定画面が表示されます。



3 で「自動録画」を選んで 決定

4 で「する」を選んで 決定

5 で「画質」選んで 決定

6 で「高画質」、「標準」、「長時間」、「ユーザ設定」から選んで 決定

録画番組の画質については次の通りです。

画　質	1 時間の録画に必要なハードディスクの容量の目安	備　考
高画質	約 3.8G バイト	
標準	約 2G バイト	ご購入したときの状態
長時間	約 1G バイト	
ユーザ設定	設定による	環境設定で設定した画質（250 ページ）

ヒント

- 「ユーザ設定」を選んだときは、録画開始時点に設定されている画質で録画されます。

7 で「優先度」を選んで 決定

8 で「高」、「中」、「低」から選んで 決定

ヒント

他のおまかせ録画設定で録画される番組と録画時間が重なってしまった場合に、ここで設定する優先度に従ってどちらの番組を録画するか決められます。

9 で「保存先フォルダ」選んで 決定

10 で録画番組を保存するフォルダを選んで 決定

ヒント

他のおまかせ録画設定で録画される番組と録画時間が重なってしまった場合に、ここで設定する優先度に従ってどちらの番組を録画するか決められます。

11 で「録画した番組の自動削除」を選んで 決定

録画した番組を自動的に削除する方法を設定できます。もちろん、自動で削除しない設定もできます。設定の項目は次の通りです。

- 自動削除しない
- 3 日後に削除
- 7 日後に削除
- 10 日後に削除
- 30 日後に削除
- 容量不足時に削除

12 で選んで 決定

ヒント

- おまかせ録画した番組は自動削除を行うよう設定しておくことをお勧めします。
- 録画した番組を後から自動削除設定を変更することもできます。

13 で「設定変更」を選んで 決定

番組表　おまかせ画面に戻ります。

14 戻る 番組表　おまかせ画面が消えます

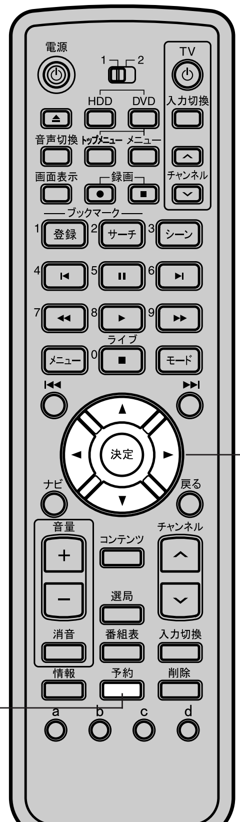
これでおまかせ録画の設定ができました。

録る

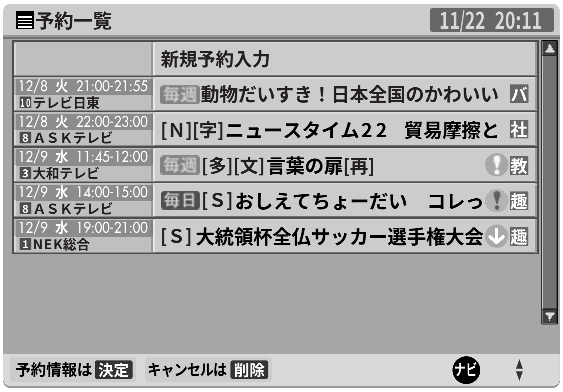
自動削除の設定をする

予約録画した番組を設定にしたがって自動的に削除する設定ができます。

この設定は、録画予約設定時、おまかせ録画設定時に予め設定しておくことができます。また、録画済みの番組に対しても自動削除設定を変更することができます。

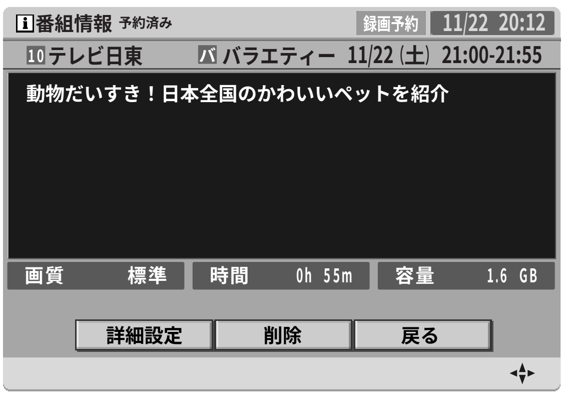


1 予約 予約一覧画面が表示されます



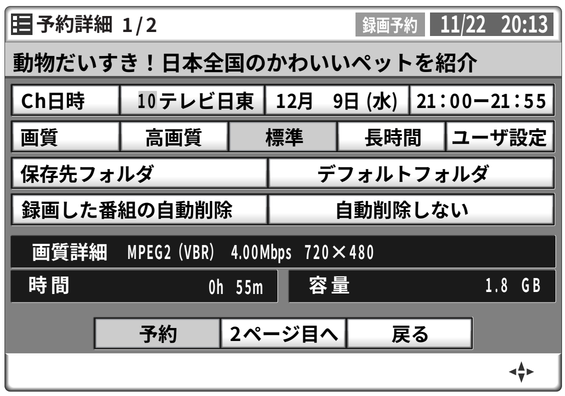
2 で予約番組を選んで 決定

➊ 番組情報画面が表示されます。



3 で「詳細設定」を選んで 決定

➊ 予約詳細画面が表示されます。



4 で「録画した番組の自動削除」を選んで 決定

5 で削除する設定を選んで 決定

選べる設定は次の 6 通りです。

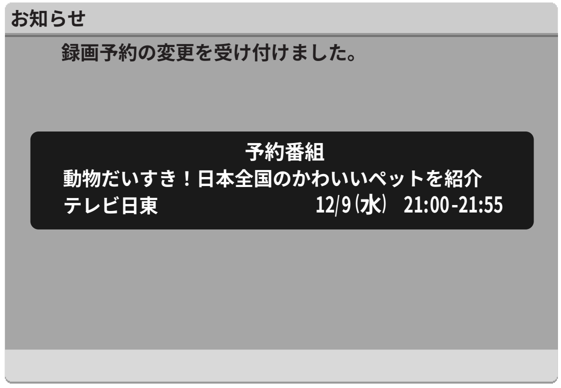
- 自動削除しない
- 3 日後に削除
- 7 日後に削除
- 10 日後に削除
- 30 日後に削除
- 容量不足時に削除

ヒント

- 日数指定により自動削除設定を行った場合は、録画終了時刻から指定日数が経過した場合に削除されます。
- 自動削除処理は、電源をONからOFFにしたり、ONからサーバモードにしたとき、またはEPGを受信したときに実行されます。自動削除処理を確実に毎日実行したい場合は、EPGの受信の設定を行い、AX300使用後は電源をOFFまたはサーバモードにしてください。

6 で予約変更を選んで 決定

➡ お知らせ画面が数秒間表示されあと、予約一覧画面に戻ります。



外部入力の映像を録画する

AX300では、CATVホームターミナル、CSチューナーなどの外付けチューナーやビデオカメラ、ビデオデッキなどの映像機器から入力した映像も録画やタイムシフト録画ができます。

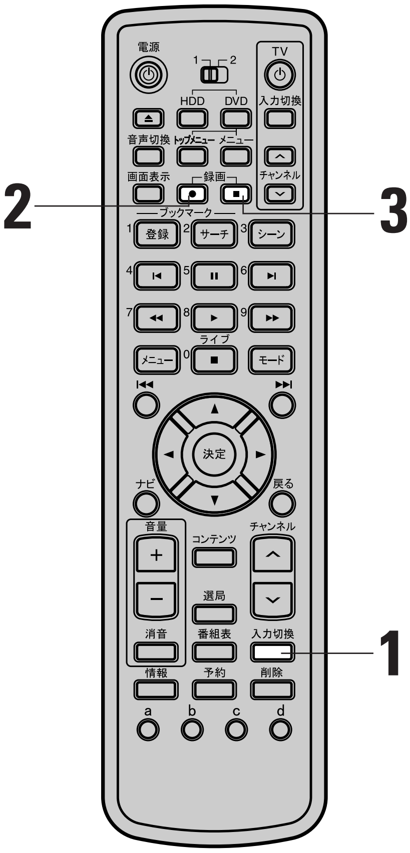
注意	ケーブルを接続する前にAX300や接続する機器の電源を切り、電源ケーブルを取りはずしてください。

！ご注意

- あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- 入力された映像にコピーガード信号（コピーワンスを含む）が含まれる場合、録画やタイムシフトはできません。

ヒント

- 外部入力の映像は、テレビ放送と同様に、予約録画やタイムシフト録画ができます。
- 外部入力のS端子とコンポジット端子のどちらから信号が入力されているかは、外部入力を選んだときにAX300が自動的に判別します。外部入力が入力選択中にS端子、コンポジット端子の接続を変更したときは、［番組表］や［選局］を使って外部入力を再び選んでください。
- 外付けチューナーをAX300のリモコンでは操作できません。

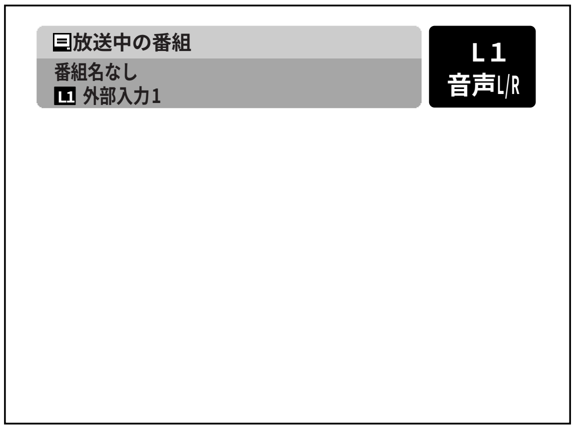


1 ［入力切換］ 外部入力の映像が表示されます

［入力切換］ 押すごとに入力信号が次のように切り換わります。

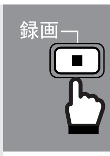
L1、L2は背面コネクタ、L3は前面のコネクタです。

内蔵チューナー → L1（外部入力1）→ L2（外部入力2）→ L3（外部入力3）→ 内蔵チューナー



2 ［録画］ 外部入力の映像が録画されます

3 録画を終了します



お知らせ画面が表示されたあと、録画が終了します。

録画停止マークが数秒間表示されます。



ヒント

録画を終了した後、録画停止マークが表示されるまで数秒かかります。

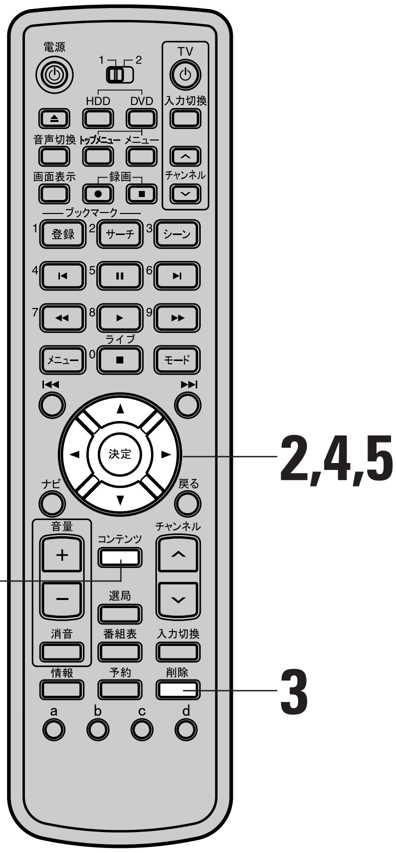
録る

整理する

録画した番組をフォルダ管理したり、不要な番組を削除したり、DVDにダビングしたりしてAX300のハードディスクを整理しましょう。また、ハードディスクの使用状況の確認も行えます。

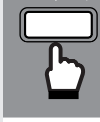
録画済み番組を選んで削除する

不要になった録画済み番組を１つ選んで削除します。

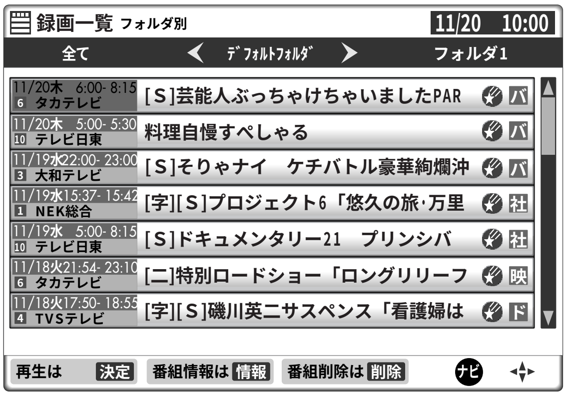


1

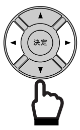
コンテンツ



録画一覧画面が表示されます

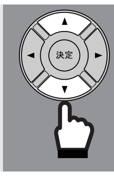


ヒント



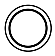
目的のフォルダ／ジャンル／録画時期／チャンネルを選べます。

2



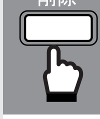
で削除したい録画済み番組を選びます

ヒント

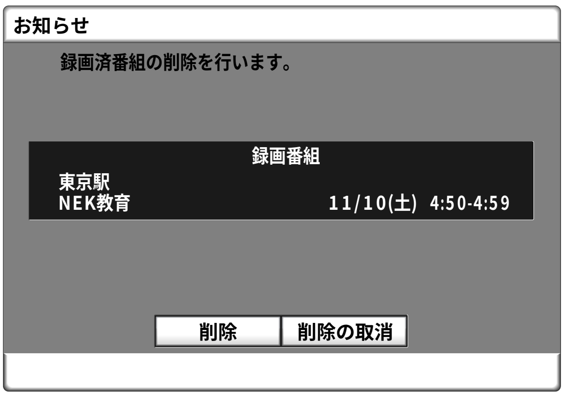
（１回）ナビメニュー（1/2）から「削除」を選んでも同じ結果です。

3

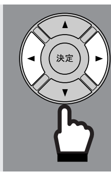
削除



お知らせ画面が表示されます



4



で「削除」を選びます

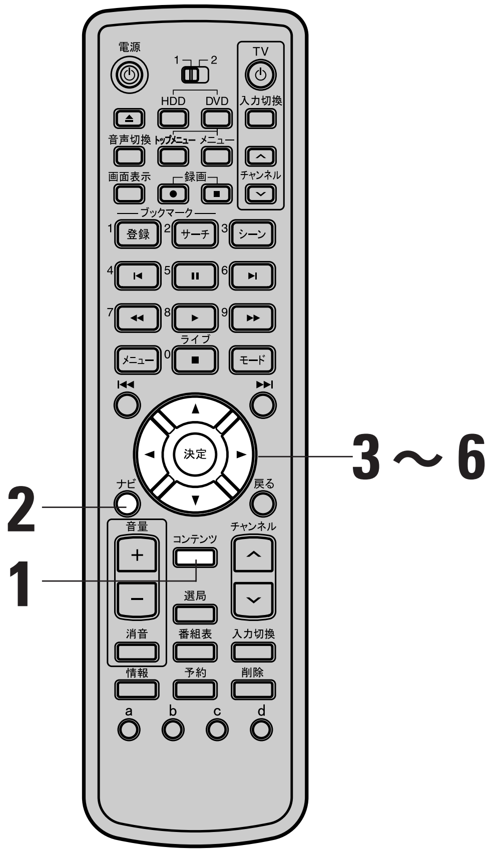
5



録画済み番組が削除されました

録画済み番組をまとめて削除する

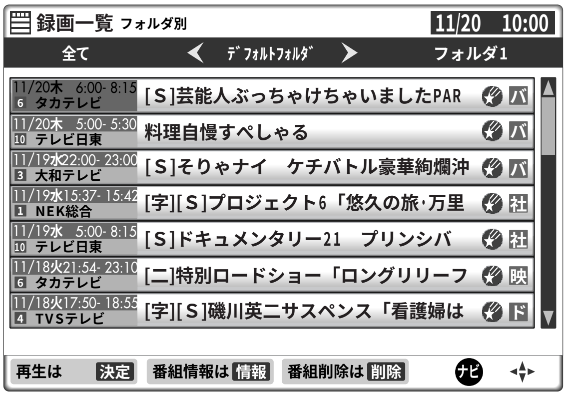
不要になった録画済み番組をフォルダ／ジャンル／録画時期／チャンネルごとにまとめて削除します。



1

コンテンツ

録画一覧画面が表示されます



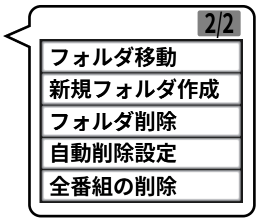
ヒント

目的のフォルダ／ジャンル／録画時期／チャンネルを選べます。

2

ナビ ナビ

（2回）ナビメニュー（2/2）が表示されます



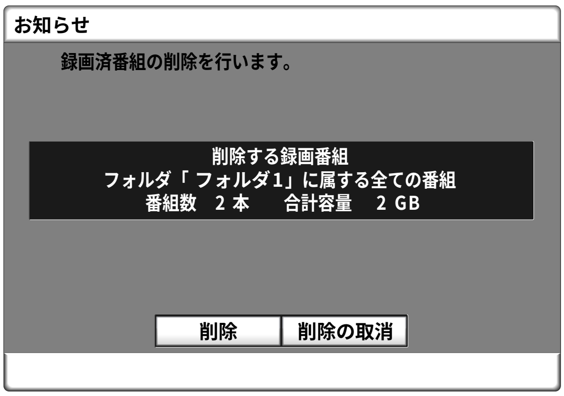
3

で「全番組の削除」を選びます

4

決定

お知らせ画面が表示されます



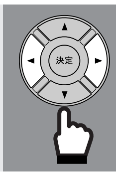
！ご注意

目的のフォルダ／ジャンル／録画時期／チャンネル内に録画済み番組が１つだけしかない場合は、「録画済み番組を選んで削除する」（112 ページ）と同じお知らせ画面が表示されます。

次のページへ

整理する

録画済み番組をまとめて削除する

5 

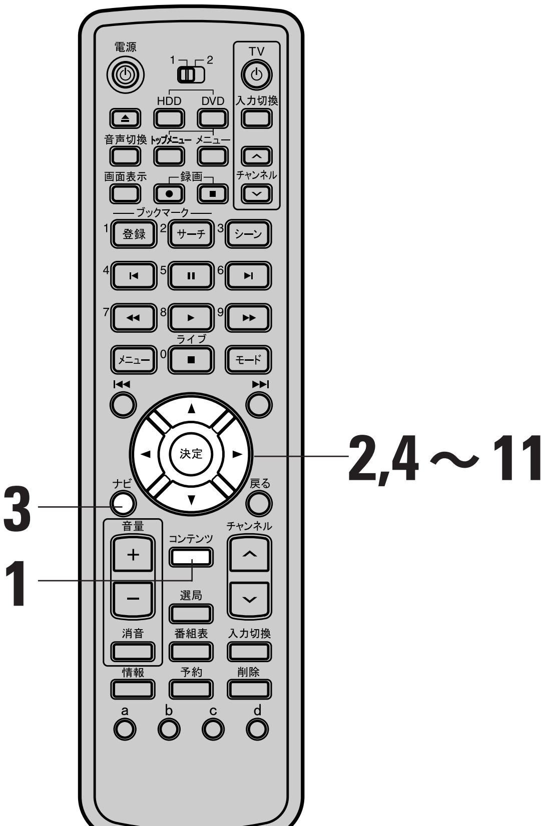
で「削除」を選びます

6 

目的のフォルダ／ジャンル／録画時期／チャンネルの録画済み番組が全て削除されました

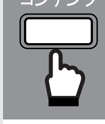
録画済み番組の自動削除設定を変更する

録画番組の自動削除設定（106ページ）を変更します。

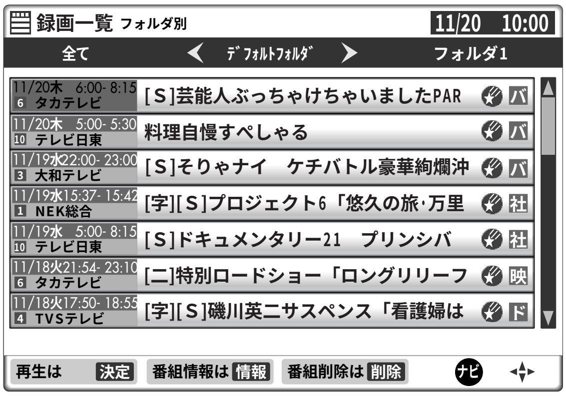


自動削除について

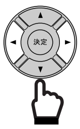
- ここで設定した録画済み番組は、設定した条件（期日またはHDD容量）を過ぎると自動的に削除されます。
- 録画時にあらかじめ自動削除を設定しておくこともできます。（106ページ）
- 自動削除処理は、電源をONからOFFにしたり、ONからサーバモードにしたとき、またはEPGを受信したときに実行されます。自動削除処理を確実に毎日実行したい場合は、EPGの受信の設定を行い、AX300使用後は電源をOFFまたはサーバモードにしてください。

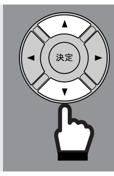
1 

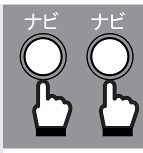
録画一覧画面が表示されます



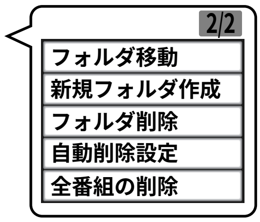
ヒント

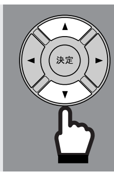

目的のフォルダ／ジャンル／録画時期／チャンネルを選べます。

2 
で自動削除設定を変更する録画済み番組を選びます

3 

（2回）ナビメニュー（2/2）が表示されます



4 
で「自動削除設定」を選びます

整理する

次のページへ

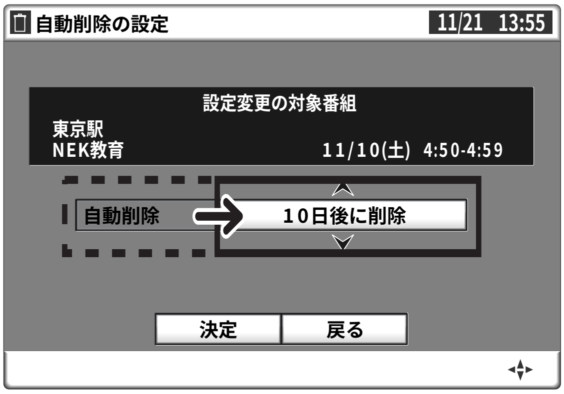
録画済み番組の自動削除設定を変更する

5 決定 **自動削除の設定画面が表示されます**



6 **で「自動削除」を選びます**

7 決定 **カーソルが移動します**



8 **で目的の削除設定を選びます**

自動削除設定について

- 削除設定は、次の選択項目から選びます。

  ●自動削除しない

  ● 3 日後に削除

  ● 7 日後に削除

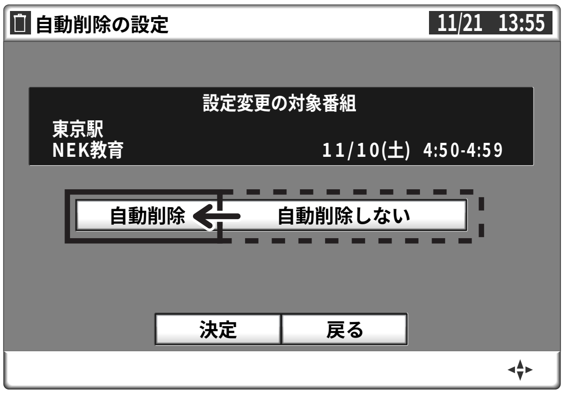
  ● 10 日後に削除

  ● 30 日後に削除

  ●容量不足時に削除

- 日数指定での自動削除は、録画終了時刻から指定日数が経過したときに削除されます。ただし、録画終了時刻からすでに日数が経過してしまっている場合は日数指定を行えません。

9 決定 **カーソルが移動します**

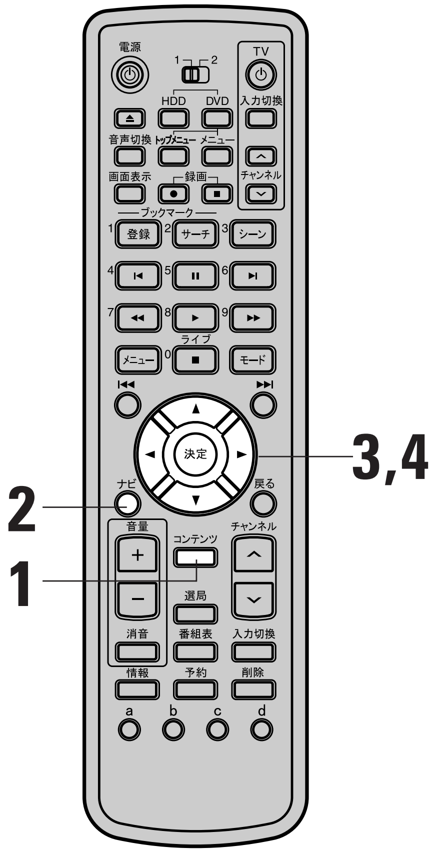


10 **で「決定」を選びます**

11 決定 **自動削除が設定されました**

フォルダを新規作成する

録画済み番組を整理するために、新規フォルダを作成します。

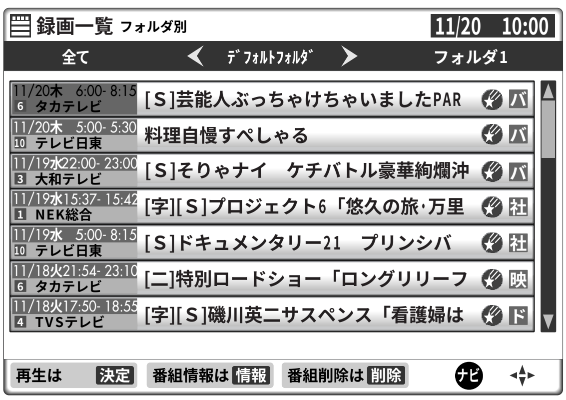


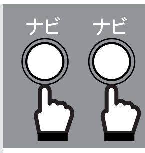
フォルダ作成について

- 録画一覧が「ジャンル別」「録画時期別」「チャンネル別」で表示されている場合、この操作は行えません。
- コンテンツ を繰り返し押すことで、「フォルダ別」→「ジャンル別」→「録画時期別」→「チャンネル別」と録画一覧を切り換えることができます。
- 同じフォルダ内の録画済み番組だけを連続再生することができます。（65 ページ）
- 保存先フォルダを指定せずに録画した番組はデフォルトフォルダに保存されます。
- デフォルトフォルダは新しく作成したり、削除したりすることはできません。
- 新規フォルダは、録画予約を設定するとき、または、おまかせ録画を設定するときに保存先フォルダとして「新規フォルダ」を選んでも作成されます。（この場合のフォルダ名は、録画予約を行った番組のタイトル名か、おまかせ設定の設定名称から自動的に生成されます。）
- フォルダはデフォルトフォルダ以外に最大 20 個まで作成できます。

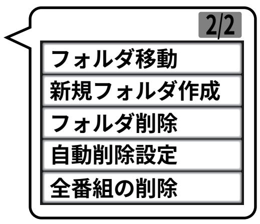
1 

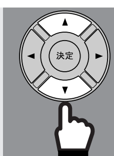
録画一覧画面が表示されます



2 

（2回）ナビメニュー（2/2）が表示されます



3 

で「新規フォルダ作成」を選びます

次のページへ

整理する

フォルダを新規作成する

4



新規フォルダが作成されました

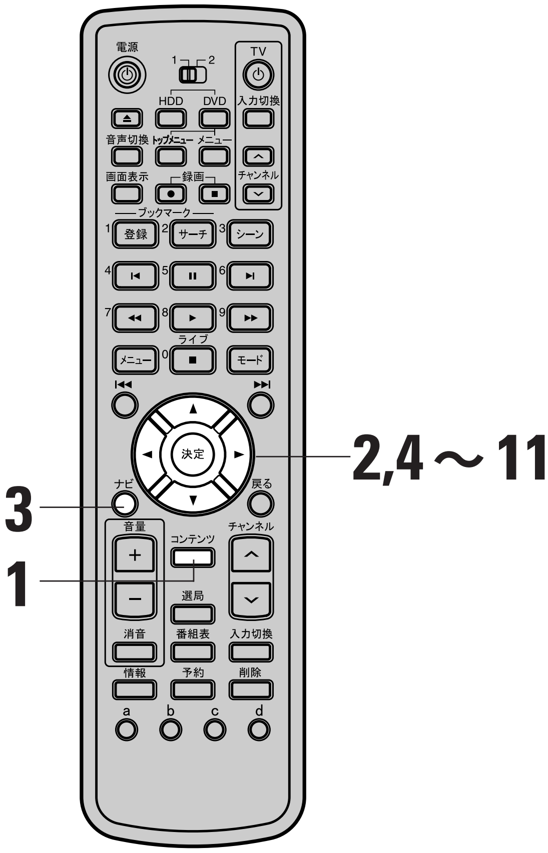
フォルダ2を作成しました。

フォルダ名について

ここでのフォルダ名は、フォルダ 1、フォルダ 2……、フォルダ20という順序で自動的に命名されます。（フォルダ削除により、空き番号がある場合は、その番号で命名されます。）

フォルダ間で録画済み番組を移動する

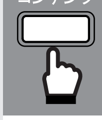
録画済み番組を別のフォルダへ移動します。



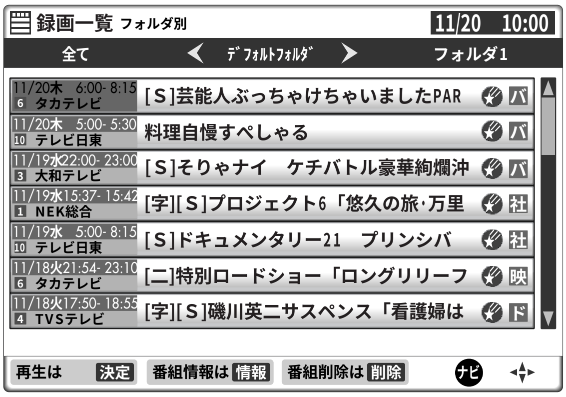
フォルダ間での移動について

- 録画一覧が「ジャンル別」「録画時期別」「チャンネル別」で表示されている場合、この操作は行えません。
- コンテンツ を繰り返し押すことで、「フォルダ別」→「ジャンル別」→「録画時期別」→「チャンネル別」と録画一覧を切り換えることができます。
- 決定 で目的のフォルダを選べます。
- 同じフォルダ内の録画済み番組だけを連続再生することができます。（65 ページ）

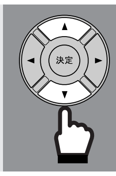
1 コンテンツ



録画一覧画面が表示されます

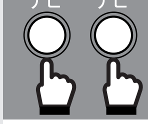


2

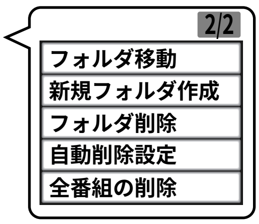


で移動したい録画済み番組を選びます

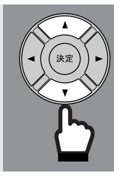
3 ナビ ナビ



（2回）ナビメニュー（2/2）が表示されます



4



で「フォルダ移動」を選びます

整理する

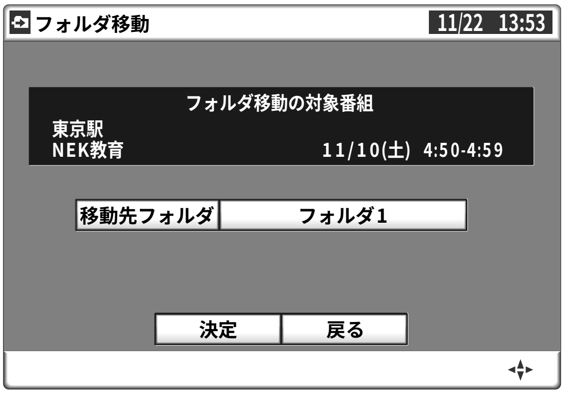
次のページへ

フォルダ間で録画済み番組を移動する

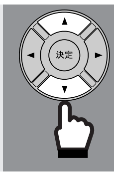
5



フォルダ移動画面が表示されます



6

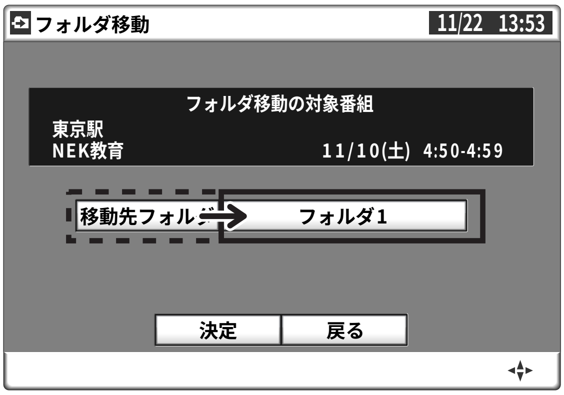


で「移動先フォルダ」を選びます

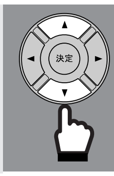
7



カーソルが移動します



8



で任意の移動先フォルダを選びます

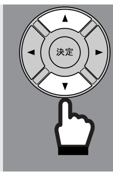
9



カーソルが移動します



10



で「決定」を選びます

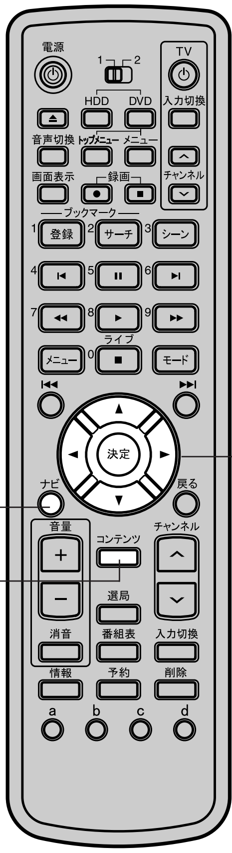
11



手順２で選んだ録画済み番組が手順８で選んだフォルダに移動しました

フォルダを削除する

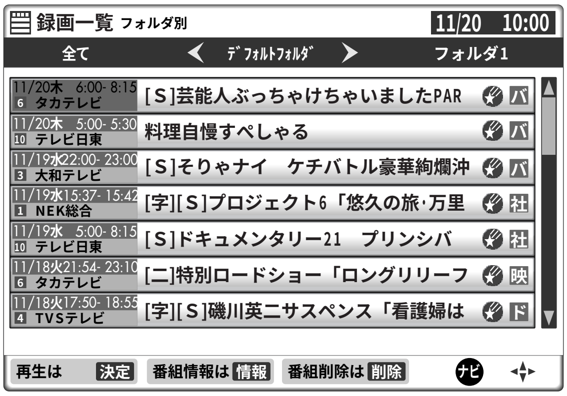
不要になったフォルダを削除します。



フォルダ削除について

- 録画一覧が「ジャンル別」「録画時期別」「チャンネル別」で表示されている場合、この操作は行えません。
- コンテンツ を繰り返し押すことで、「フォルダ別」→「ジャンル別」→「録画時期別」→「チャンネル別」と録画一覧を切り換えることができます。
- 「全て」および「デフォルトフォルダ」は削除できません。
- 削除したフォルダに含まれる録画済み番組は、デフォルトフォルダに移動します。
- 削除されたフォルダ名は、空き番号となり、次に新規フォルダが作成されたときにその番号が命名されます。

1 コンテンツ **録画一覧画面が表示されます**

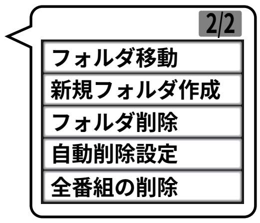


2 **で削除したいフォルダを選びます**

！ご注意

「全て」および「デフォルトフォルダ」は削除できません。

3 ナビ ナビ **（2回）ナビメニュー（2/2）が表示されます**



4 **で「フォルダ削除」を選びます**

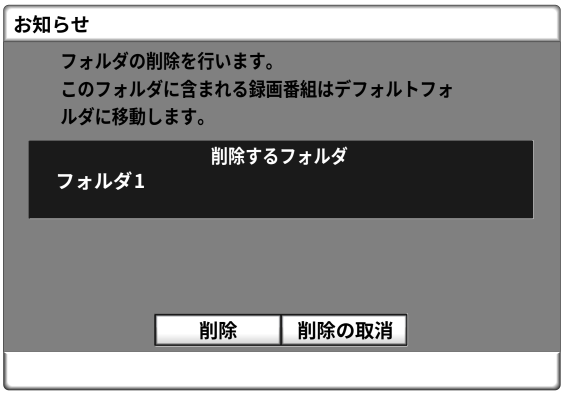
整理する

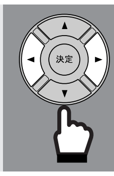
次のページへ

フォルダを削除する

5


お知らせ画面が表示されます



6


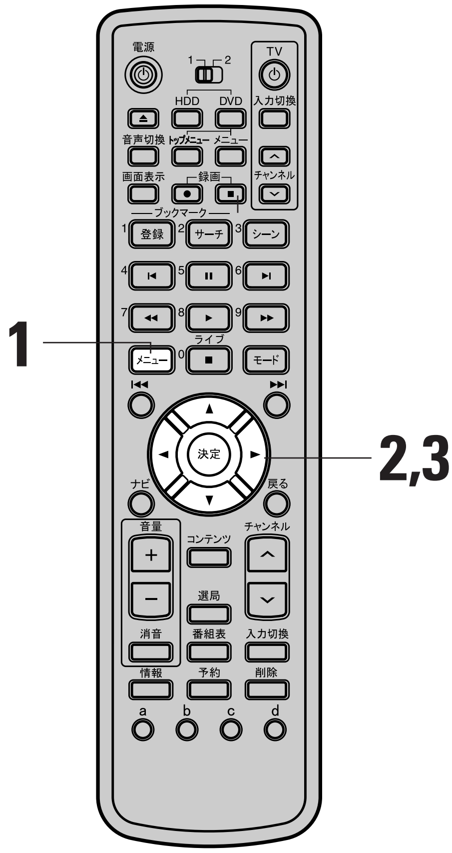
で「削除」を選びます

7


フォルダが削除されました

ハードディスクの使用状況を確認する

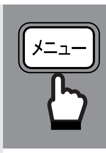
ハードディスクの空きがどれくらいあるか、録画済みの番組がどれくらいあるか、といった情報を確かめることができます。



ヒント

- ここで表示される時間や容量の数値は、目安であり、実際の数値とは異なることがあります。
- ハードディスクの性能を維持するために定期的に「購入時の状態に戻す」を実行し、クリアすることをおすすめします。ただし、クリアする際、録画番組などは削除されるので、大切な録画データは適宜保存しておく必要があります。

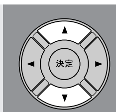
1



メニューが表示されます。



2

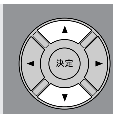


で「状態確認」を選んで





3



で「HDD使用状況」を選んで



ハードディスクの使用状況が表示されます。

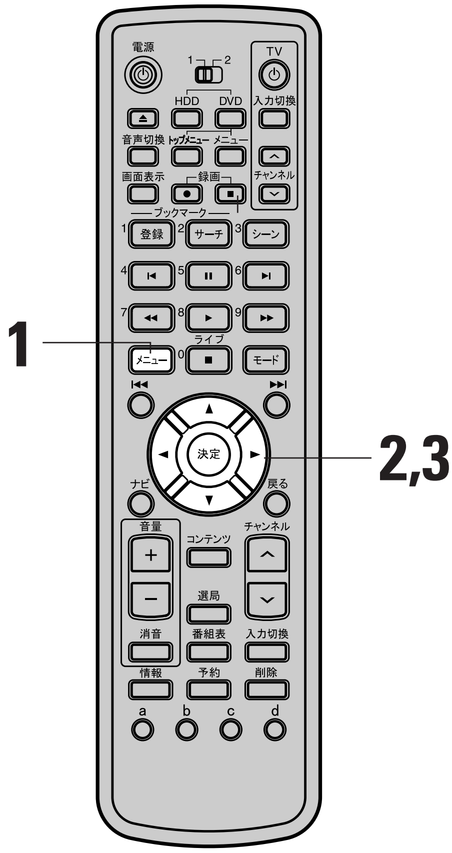


A ハードディスクの空き容量
B 画質ごとの録画可能時間
C 録画済み番組の合計容量
D 容量不足時に削除される録画済み番組の合計容量
E 予約済み番組の合計時間と本数、容量

整理する

ネットワークの接続状況を確認する

お使いの AX300 の設定や映像を配信しているパソコンの情報などを見ることができます。



1

メニュー **メニューが表示されます。**



2

で「状態確認」を選んで 決定



3

で「ネットワーク情報」を選んで 決定



この図は 2 台のパソコンに配信しているときの例です。

A ホスト名
AX300 のコンピュータ名（「AX300-01」）を表示します。

B サーバ名
AX300のサーバ名（「ホームAVサーバ　AX300」）を表示します。
サーバ名とは SmartVision/PLAYER に表示される AX300 の名前のことです。

C　IP アドレスと MAC アドレス
AX300のIPアドレス（「192.168.0.210」）とMACアドレス（機器個別の値）を表示します。

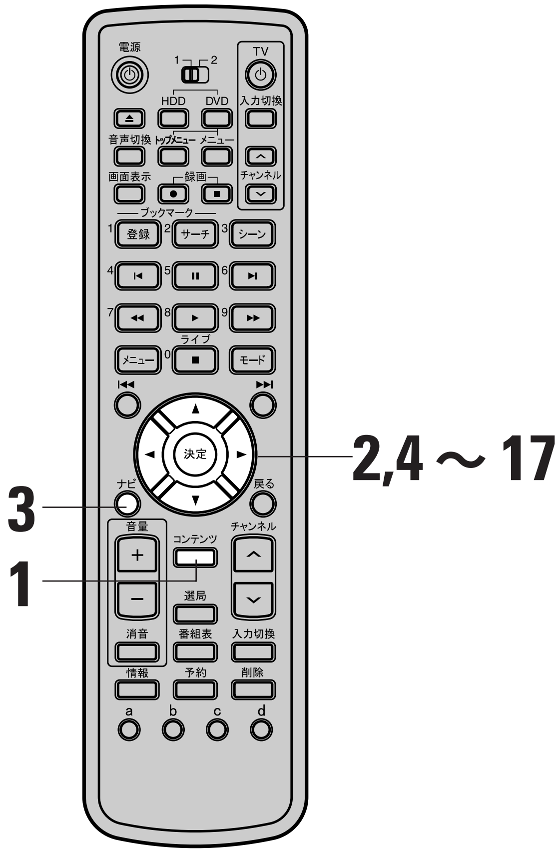
D　配信の状況
AX300からパソコンに映像を配信しているかどうかを表示します。
映像を配信しているときは「現在は配信していません」と表示します。

E　配信先
AX300 とネットワーク接続しているパソコンの IP アドレスを表示します。

F　コンテンツ
録画済みのときは、「番組名」「放送局名」「月／日（曜日）」「開始・終了時刻」など詳しい情報が表示されます。
タイムシフトのときは、「タイムシフト」と表示されます。

ファイルサイズを圧縮する

録画済み番組を圧縮してファイルサイズを小さくします。



！ご注意

- ファイルサイズ圧縮を行うと変換元の番組データに比べ、画質が劣化します。
- 720×480の解像度で録画した番組を圧縮する場合の下限ビットレートは3Mbpsです。その他の番組を圧縮する場合の下限ビットレートは2Mbpsです。
- ファイル圧縮中は、録画・タイムシフト視聴、録画済み番組の再生、DVDの再生、DVDへのダビング、パソコン連携機能などは行えません。
- 別のビットレートで録画した番組を例えば3Mbpsに圧縮した場合は、最初から3Mbpsで録画した番組に比べ、画質が劣ります。
- 3.5Mbpsを3.0Mbpsにするといった、0.5Mbps以下の圧縮はできません。
- VIDEO-CD形式で録画した番組を圧縮することはできません。
- パソコンからインポートされた番組を圧縮することはできません。

ファイル圧縮について

- ファイル圧縮機能では､解像度の変換ではなくビットレート変換を行ってデータ容量を圧縮します。
- ファイル圧縮は、元の録画済み番組のビットレートや圧縮後のビットレートが低いほど変換速度が速くなります。

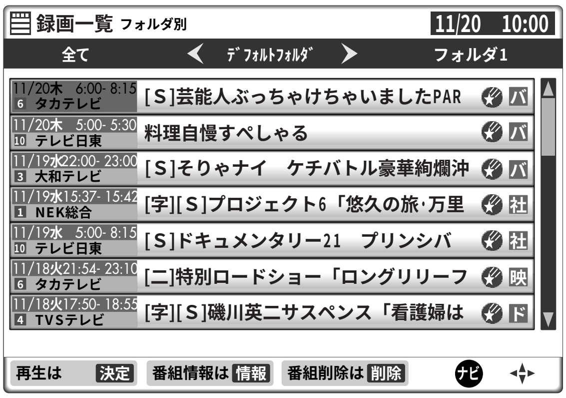
ヒント

目的のフォルダ／ジャンル／録画時期／チャンネルを選べます。

1

コンテンツ

録画一覧画面が表示されます



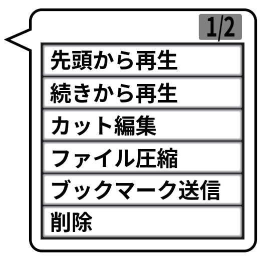
2

で圧縮したい録画済み番組を選びます

3

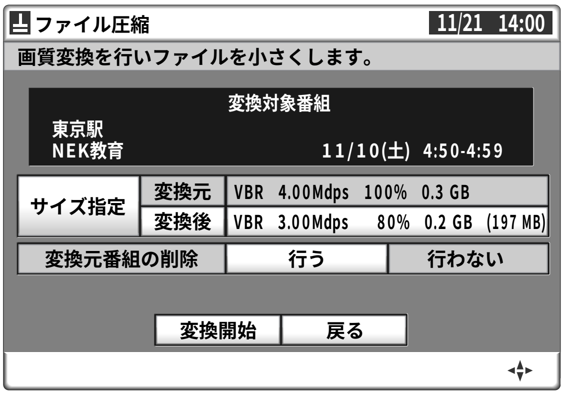
ナビ

（1回）ナビメニュー（1/2）が表示されます



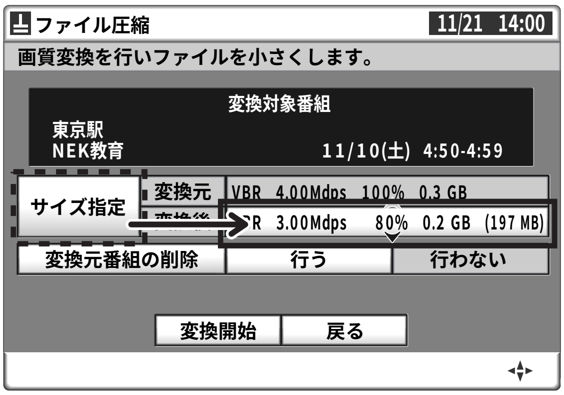
4 で「ファイル圧縮」を選びます

5 ファイル圧縮画面が表示されます



6 で「サイズ指定」を選びます

7 カーソルが移動します

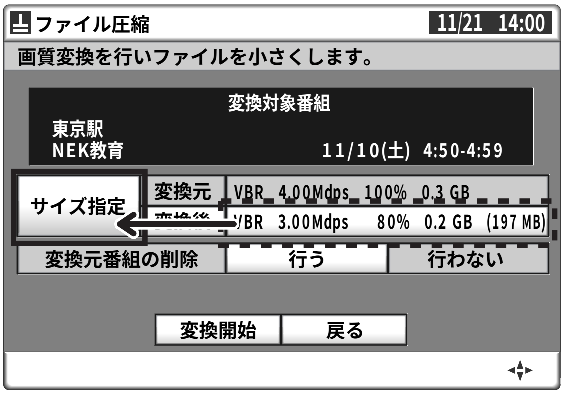


8 で変換後のファイル容量（ビットレート）を選びます

ヒント

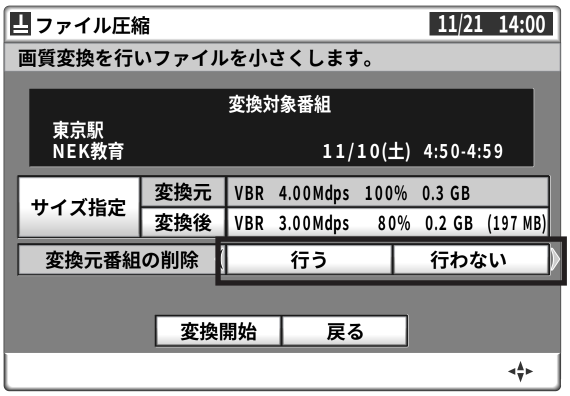
選択できるビットレートは、変換元の録画済み番組の解像度やビットレートによって変化します。

9 カーソルが移動します



10 で「変換元番組の削除」を選びます

11 カーソルが移動します



次のページへ

ファイルサイズを圧縮する

12 で「行う」か「行わない」かを選びます

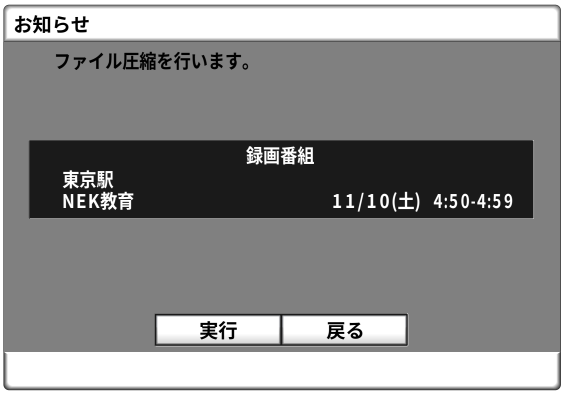
変換元番組の扱いについて

「行わない」を選ぶと、変換元の番組は削除されずに HDD に残ります。

13 カーソルが移動します

14 で「変換開始」を選びます

15 お知らせ画面が表示されます



16 で「実行」を選びます

17 しばらくして、ファイル圧縮画面に移行して圧縮がはじまります

ヒント

- ファイル圧縮画面では、「変換中止」と「戻る」が選べます。それぞれ次の通りです。

選択項目	内容
変換中止	変換処理を中止します。
戻る	変換処理を継続して元の画面に戻ります。

- 録画中は、録画一覧に圧縮中であることを示すアイコンが表示されます。

ダビングの準備をする

DVD へダビング（記録）する際の注意事項を説明します。

● ダビングに使用できる DVD メディアとフォーマット形式

AX300 では DVD-R と DVD-RAM にダビングが行えます。

・DVD-R には、DVD ビデオモードでダビングします。

・DVD-RAM には、DVD-VR モードでダビングします。

「AX300 で使用できるディスク」（vii ページ）

豆知識 DVD ビデオモードと DVD-VR モード

● DVD ビデオモード

- AX300 では、DVD-R にダビングをする際に、DVD ビデオモードで記録します。
- 一度ダビングを行ったディスクには、二度とダビングすることはできません。
- 再生時には、DVD メニューが表示されます。
- 再生時に表示される DVD メニューのサムネイルを任意のシーンから選んで作成することができます。
- 市販の DVD ビデオのように、ほとんどの DVD プレーヤで再生できます。

● DVD-VR モード

- AX300 では、DVD-RAM にダビングをする際に、DVD-VR モードで記録します。
- 一度ダビングしたディスクに対して、番組を削除したり、再びダビングをしたりすることができます。
- 再生時には、EPG で取得した番組名がリスト表示されます。
- DVD-VR モードの DVD-RAM 再生に対応していない DVD プレーヤでは再生できません。詳しくはお持ちの DVD プレーヤの取扱説明書をご覧ください。

● ダビングに要する時間の目安

※ 1 時間番組をダビングするのに必要な時間です。
※ DVD-R の記録時間は 2 倍速記録メディアを使用した場合の目安です。
※ DVD-R では、ここで書かれた時間とは別にファイナライズを行う時間が必要になります。ファイナライズにかかる時間は通常数分ですが、記録した番組の総容量が 1G バイト以下の場合はさらに長くかかります。

録画画質	DVD-R	DVD-RAM
高画質	約 30 分	約 30 分
標準	約 15 分	約 15 分
長時間	約 7.5 分	約 7.5 分
ユーザ設定最小	約 5 分	約 5 分

整理する

次のページへ

● 録画済みデータについて

！ご注意

- AX300で録画した番組をDVDのタイトルとしてダビングします。
- DVD-RへDVDビデオモードでダビングする場合は、再生時に表示されるDVDメニューのサムネイルを任意のシーンから選んで作成することができます。
- EPGで取得した番組名からDVDタイトル名を生成します。
- 複数番組をまとめて1つのタイトルとしてダビングすることはできません。
- VIDEO-CD形式で録画した番組をDVDにダビングすることはできません。
- CBR9.0Mbpsで録画した番組をDVDにダビングすることはできません。（ファイル圧縮機能で8.0Mbps以下に圧縮してもダビングはできません。）
- パソコンからインポートされた番組をDVDにダビングすることはできません。
- ダビング中は他の操作（パソコン連携機能も含む）が行えません。
- ダビング中に、あらかじめ設定していた予約録画の開始時刻になった場合、予約録画はキャンセルされ、ダビングが継続されます。
- AX300で音声多重放送の番組を録画し、DVD-Rにダビングした場合、別のプレイヤーで正しく再生できない場合があるため、あらかじめ、主音声のみまたは副音声のみを選んでから録画を行うようにしてください。

「録画・タイムシフトの設定」（243ページ）「予約の設定」（250ページ）

ヒント

- 次の機能によって、あらかじめデータ容量を調整しておくと、より多くの番組をDVDにダビングすることが可能になります。

選択項目	内容
カット編集	不要なシーンをGOP単位でカットすることができます。カットしたシーンは、HDD上ではそのまま保存されていますが、DVDにダビングするときには収録されません。（131ページ）
ファイル変換	録画済み番組のビットレートを変換し、データ容量を減らすことができます。（126ページ）※

※解像度を変換することはできません。

- ジャストダビング機能を使うと、ディスク残量を自動算出し、一枚のディスクに収まるようにダビングすることができます。

豆知識 ジャストダビング

ディスク残量を自動算出し、高速レート変換エンジンで的確な圧縮率に高速変換して一枚のディスクに収まるようにダビングする機能です。

ジャストダビング機能を利用することで、ダビングをするために面倒な容量計算をする手間が省けます。

カット編集をする

録画済み番組の見たいシーン以外をカット編集します。

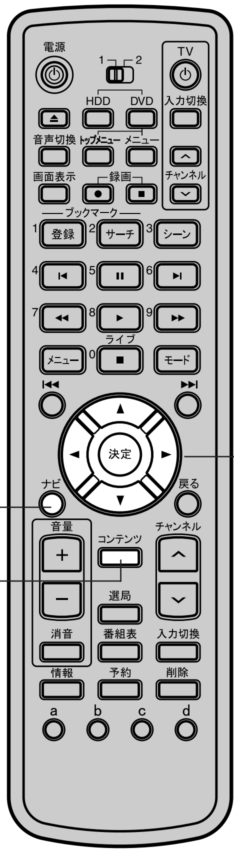
豆知識 カット編集

録画済み番組をDVDにダビングする際、不要なシーンをGOP単位でカットすることができる機能です。

DVDにダビングするときにDVDの総容量をこえてしまいそうなときに、カット編集を行うことで、記録に必要な容量を節約することができます。

！ご注意

- カット編集機能で行えるのは、不要なシーンのカットのみです。シーンの前後入れ換えなどの編集は行えません。
- カット編集を行っても、ファイルの消去は行われないため、HDD容量に増減はありません。ただし、DVDにダビングをする際には、カットした部分がダビングされないため、データ容量を節約してダビングすることができます。
- カット編集はGOP単位で行われます。このため、不要なコマが残ったり、必要なコマが抜け落ちたりすることがあります。

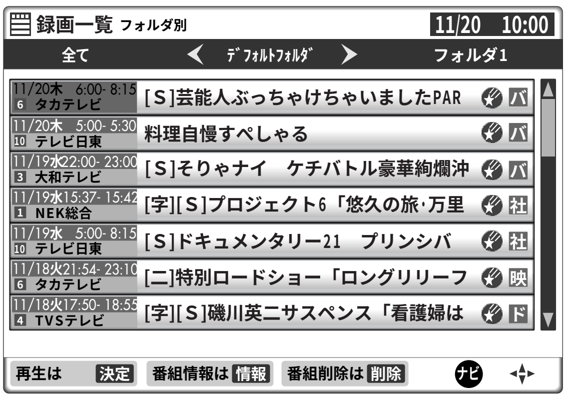


2,4,5,8,9

3,7

1

1 コンテンツ　録画一覧画面が表示されます

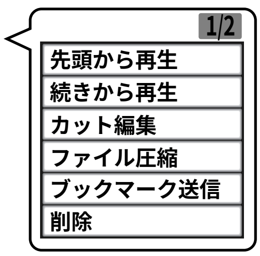


ヒント

目的のフォルダ／ジャンル／録画時期／チャンネルを選べます。

2 でカット編集したい録画済み番組を選びます

3 ナビ　（1回）ナビメニュー（1/2）が表示されます



4 で「カット編集」を選びます

次のページへ

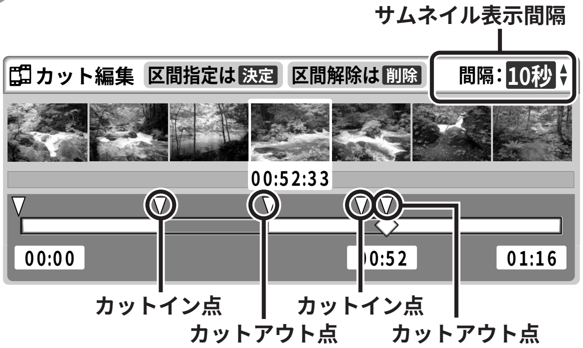
カット編集をする

5 決定 カット編集画面が表示されます



6 カット編集を行います

カット編集画面について



豆知識 GOP 単位でのカット編集

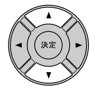
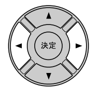
GOP とは、MPEG 圧縮における映像信号の数フレームずつの組み合わせのことです。

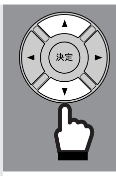
GOP単位で編集を行うと、不要なコマが残ったり、必要なコマが抜け落ちたりすることがあります。

7 ナビ ナビメニューが表示されます

- 静止画登録
- 静止画削除
- カット区間全解除
- 編集終了

カット編集時のリモコン操作

リモコンボタン	操作結果
決定	カット点を設定する。
	サムネイル表示間隔を変更する。(0.5 秒、1 秒、2 秒、10 秒、60 秒、5 分)
	サムネイル表示時刻をずらす。
▶	映像画像を通常再生状態にする。(通常再生中は動作しない。)
II	映像画像を一時停止する。(一時停止中は動作しない。)
▶I	設定された数秒分先の時刻へ移動する
I◀	設定された数秒分前の時刻へ移動する
削除	表示されているサムネイル時刻が確定カット区間だった場合、カット区間を解除する。
I◀◀	現在のサムネイル時刻より前時刻の直近のカット点、ファイル先頭、ブックマーク位置、静止画登録位置へ移動する。
▶▶I	現在のサムネイル時刻より後時刻の直近のカット点、ファイル終端、ブックマーク位置、静止画登録位置へ移動する。
▶▶	映像画像を早送りする。
◀◀	映像画像を早戻しする。
戻る	サムネイル表示時刻が未確定カット区間の場合、その区間を解除する。それ以外ではカット編集を終了する。
ナビ →「全削除」	すべてのカット区間をクリアする。
編集終了	カット編集を終了し、ライブ映像を表示する

8 

で「編集終了」を選びます

ヒント

ナビメニューで選べる項目は次のとおりです。

選択項目	内容
静止画登録	選択した箇所を静止画として登録します。ここで登録した静止画が、DVD メニュー作成時のサムネイルになります。
静止画削除	静止画登録を削除します。
カット区間全解除	設定したカット区間をすべて削除します。
編集終了	設定を有効にして編集を終了します。

9 

カット編集画面が閉じます

録画済み番組をDVD-Rへダビングする

ダビング用に準備した録画済み番組をDVD-RへDVDビデオモードでダビング（記録）します。

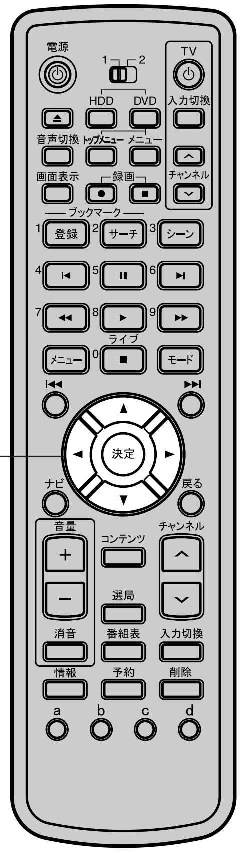
「DVDビデオモードとDVD-VRモード」（129ページ）

！ご注意

- ダビング中は他の操作（パソコン連携機能も含む）が行えません。
- ダビング中に、あらかじめ設定していた予約録画の開始時刻になった場合、予約録画はキャンセルされ、ダビングが継続されます。
- DVD-Rのディスク容量は4.7Gバイトと表記されていますが、ハードディスクに録画された番組の容量の算出方法が異なるので、AX300に録画した4.7Gバイト分の番組をDVDに記録できないことがあります。

DVD-VIDEO作成について

- DVD-RへDVDビデオモードでダビングする場合は、再生時に表示されるDVDメニューのサムネイルを任意のシーンから選んで自動作成することができます。（133ページ）
- あらかじめカット編集を行っておくと、より多くの録画済み番組をダビングすることができます。（131ページ）
- ジャストダビング機能を使うと、DVDへダビングする際に必要となる容量計算の手間が省けます。（130ページ）



2～14

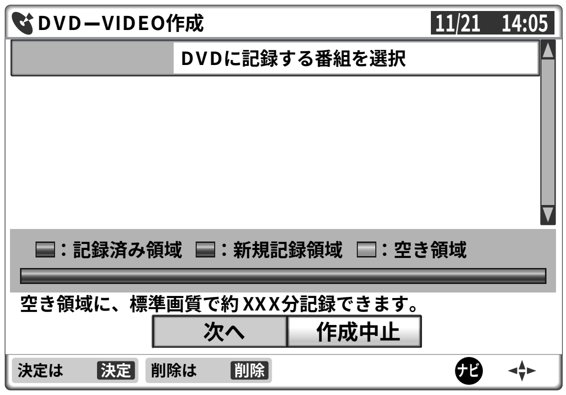
1 未使用のDVD-Rメディアを挿入します

ヒント

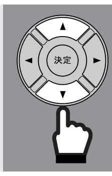
- 挿入後、メディアが認識されるまで20秒ほどお待ちください。
- すでに未使用のDVD-Rメディアが挿入されている場合、を押して、「DVD」→「DVD記録」と選択することで作業を開始してください。

2 DVD-VIDEO作成画面が表示されます





3 で「新規番組登録」を選びます



4 決定 番組選択画面が表示されます



5 でダビングしたい録画済み番組を選びます

6 決定 DVD-VIDEO作成画面に戻ります

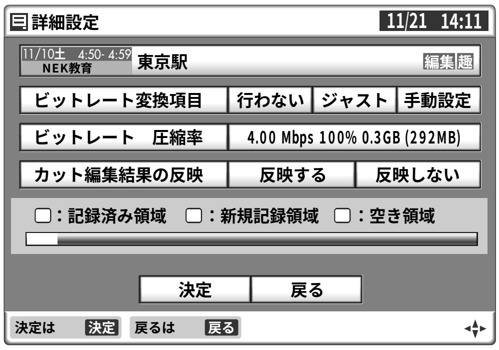


ヒント

- 録画済み番組を複数選択する場合は、手順３～５を繰り返します。
- ナビ ナビメニューが表示されます

選択項目	内容
上へ移動	選択したタイトルをリスト上位へ移動します。
下へ移動	選択したタイトルをリスト下位へ移動します。
タイトル削除	選択したタイトルを削除します。
ジャストダビング	手順５で選んだ全番組に対してジャストダビング機能を適用します。 「ジャストダビング」（130ページ）

- 手順5で選んだ録画済み番組にカーソルを合わせて 決定 を押すと、詳細設定画面が表示されます。



設定する項目	設定する内容
ビットレート変換項目	行わない（標準設定）：ビットレート変換を行いません。
	ジャスト：この番組に対してジャストダビング機能を適用します。 「ジャストダビング」（130ページ）
	手動設定：ビットレート圧縮率を手動で設定します。
ビットレート圧縮率	ビットレート圧縮率を手動設定します。 ファイルサイズを圧縮する（126ページ）
カット編集結果の反映	反映する（標準設定）：事前に、「カット編集」（131ページ）を行っている場合、その編集結果を反映します。
	反映しない：カット編集の編集結果を反映しません。

整理する

次のページへ

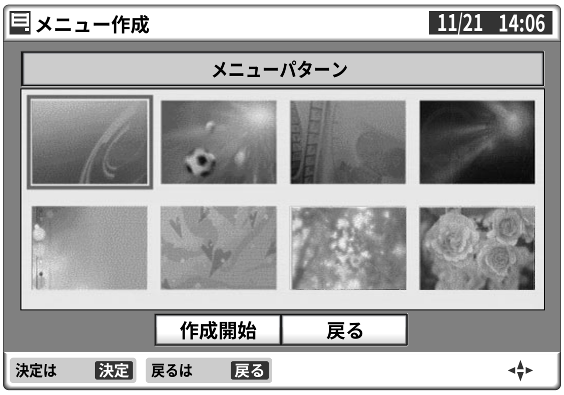
録画済み番組を DVD-R へダビングする

7 で「次へ」を選びます

! ご注意

- DVD-R の容量を超えた場合は、「次へ」は選べません。
  この場合、タイトル削除するか、ジャストダビングを行ってください。
- ジャストダビングを行うと、録画番組によってはレート変換リトライのため、時間がかかる場合があります。また、画像が大幅に劣化する場合があります。
- ジャストダビングを行って複数の番組を 1 枚にダビングする場合には、まれにレート変換後の誤差が重なって最後の番組がディスクに入りきらない場合があります。

8 メニュー作成画面が表示されます



ヒント

メニュー画面の背景は、8 つのパターンから選べます。

9 で「メニューパターン」を選びます

10 カーソルが移動します

11 で任意の DVD メニューを選びます

12 カーソルが移動します

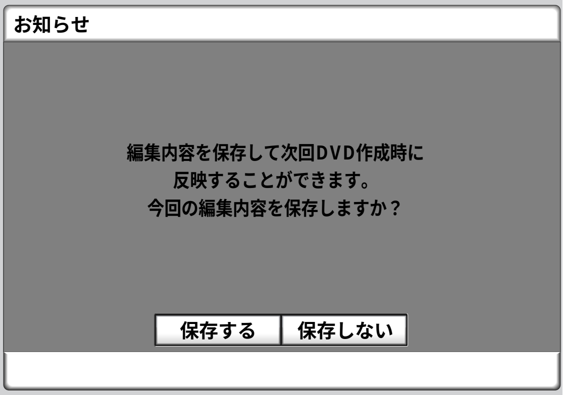
13 で「作成開始」を選びます

14 決定 ダビングがはじまります

プログレスバーが表示されます。ダビングが終了するとライブモードに戻ります。（時間の目安は129ページ）

！ご注意

- 予約録画の警告が表示される場合があります。ダビング中は録画予約がキャンセルされてしまうので、あらかじめ完了時間を計算してから実行してください。（129 ページ）
- 「作成中止」を実行した場合、登録設定を保存するかを選べます。保存した場合に再び手順 1 〜 2 を行った場合、このとき行った登録設定を反映した DVD-VIDEO 作成画面が表示されます。



- DVD-R では、一度ダビングすると同じメディアを使って再びダビングすることはできません。（追記もできません。）
- DVD書き込み中に ナビ を押すと次のようなメニューが表示され、書き込みを中断できます。ただし、書き込みを中断した場合そのメディアの内容は変更できなくなります。



整理する

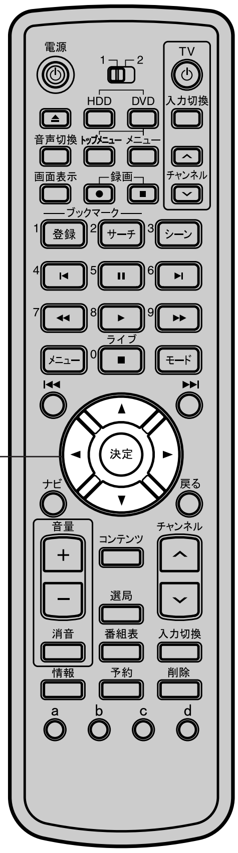
録画済み番組を DVD-RAM へダビングする

ダビング用に準備した録画済み番組をDVD-RAMへDVD-VRモードでダビング（記録）します。

「DVDビデオモードとDVD-VRモード」（129ページ）

！ご注意

- ダビング中は他の操作（パソコン連携機能も含む）が行えません。
- ダビング中に、あらかじめ設定していた予約録画の開始時刻になった場合、予約録画はキャンセルされ、ダビングが継続されます。
- DVD-RAMのディスク容量は4.7Gバイトまたは 9.4G バイトと表記されていますが、ハードディスクに録画された番組の容量の算出方法が異なるので、AX300 に録画した 4.7G バイトまたは 9.4G バイト分の番組を DVD に記録できないことがあります。
- 9.4GバイトのDVD-RAMのディスク容量は両面あわせたものです。AX300 では片面づつダビングすることになりますので、一つの番組を連続して両面にまたがってダビングすることはできません。



2～8

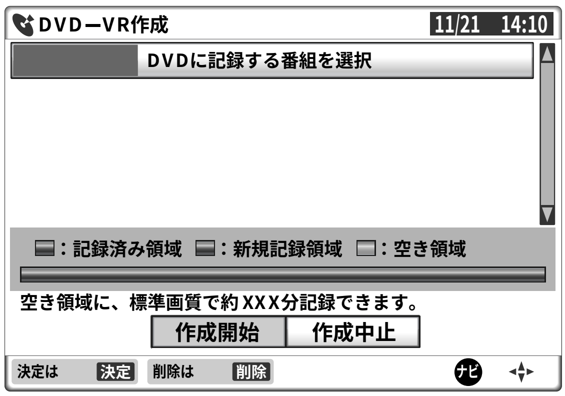
1 未使用のDVD-RAMメディアを挿入します

ヒント

- すでにDVD-VRモードで記録されているDVD-RAM を繰り返し利用する場合、DVD-RAM を挿入すると　自動的に DVD-VR の再生がはじまります。その場合、［ライブ ■］で再生を停止してから作業を行ってください。
- すでに DVD-RAM メディアが挿入されている場合、［メニュー］を押して、「DVD」→「DVD 記録」と選択することで作業を開始してください。
- 挿入後、メディアが認識されるまで 20 秒ほどお待ちください

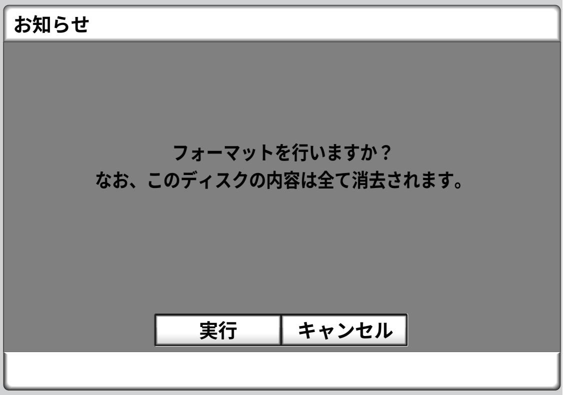
2 DVD-VR作成画面が表示されます





！ご注意

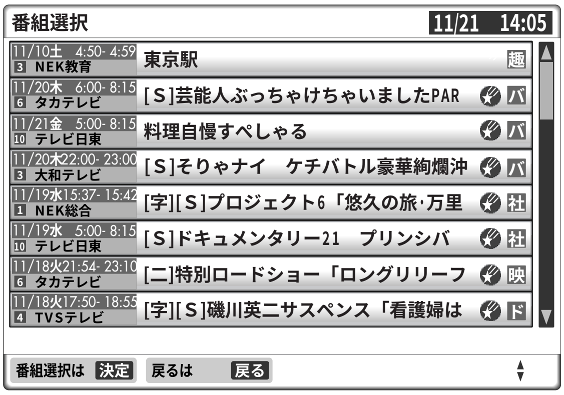
- DVD-RAM がフォーマットされていない場合は、お知らせ画面に従ってフォーマットを行ってください。



- DVD-VRモード以外のデータが記録されているDVD-RAMを挿入した場合もフォーマットのお知らせ画面が表示されます。フォーマットを行うことで利用可能になりますが、ディスクの内容は全て消去されます。

3 で「新規番組登録」を選びます

4 決定 番組選択画面が表示されます



5 でダビングしたい録画済み番組を選びます

6 決定 DVD-VR 作成画面に戻ります



整理する

次のページへ

録画済み番組を DVD-RAM へダビングする

ヒント

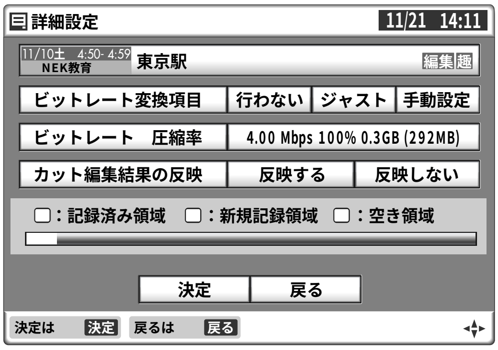
- 録画済み番組を複数選択する場合は、手順 3 〜 5 を繰り返します。
- ナビ ナビメニュー 1/2 が表示されます

選択項目	内容
上へ移動	選択したタイトルをリスト上位へ移動します。
下へ移動	選択したタイトルをリスト下位へ移動します。
タイトル削除	選択したタイトルを削除します。DVD-RAM に記録済みのタイトルを選択した場合は、そのタイトルをDVD-RAM から削除します。
ジャストダビング	手順 5 で選んだ全番組に対してジャストダビング機能を適用します。 「ジャストダビング」（130 ページ）

- ナビ ナビ （2 回）ナビメニュー2/2が表示されます

選択項目	内容
高速フォーマット	高速にフォーマットを行います。ディスクの内容は全て消去されます。
フルフォーマット	エラーが頻発するようになったディスクに対して再び利用できるように修復を試みます。ただし、ディスクの状態によっては修復できない場合もあります。 ※フルフォーマットはディスクの状態によって変化しますが 1 時間以上の時間がかかります。その間の予約録画はキャンセルされます。

- 手順5で選んだ録画済み番組にカーソルを合わせて 決定 を押すと、詳細設定画面が表示されます。



設定する項目	設定する内容
ビットレート変換項目	行わない（標準設定）：ビットレート変換を行いません。
	ジャスト：この番組に対してジャストダビング機能を適用します。 「ジャストダビング」（130 ページ）
	手動設定：ビットレート圧縮率を手動で設定します。
ビットレート圧縮率	ビットレート圧縮率を手動設定します。 ファイルサイズを圧縮する（126 ページ）
カット編集結果の反映	反映する（標準設定）：事前に、「カット編集」（131 ページ）を行っている場合、その編集結果を反映します。
	反映しない：カット編集の編集結果を反映しません。

7 で「作成開始」を選びます

! ご注意

- DVD-RAMの容量を超えた場合は、「作成開始」は選べません。
  この場合、タイトル削除するか、ジャストダビングを行ってください。
- ジャストダビングを行うと、録画番組によってはレート変換リトライのため、時間がかかる場合があります。また、画像が大幅に劣化する場合があります。
- ジャストダビングを行って複数の番組を1枚にダビングする場合には、まれにレート変換後の誤差が重なって最後の番組がディスクに入りきらない場合があります。

8 決定 ダビングがはじまります

プログレスバーが表示されます。ダビングが終了するとライブモードに戻ります。（時間の目安は129ページ）

DVD書き込み中...
01/01

! ご注意

- 予約録画の警告が表示される場合があります。ダビング中は録画予約がキャンセルされてしまうので、あらかじめ完了時間を計算してから実行してください。（129ページ）
- 「作成中止」を実行した場合、登録設定を保存するかを選べます。保存した場合に再び手順1～6を行った場合、このとき行った登録設定を反映したDVD-VR作成画面が表示されます。
- DVD-RAMでは、同じメディアを使って、繰り返しダビングを行うことができます。
- DVD書き込み中に ナビ を押すと次のようなメニューが表示され、書き込みを中断できます。

書き込み中断

ネットワーク

AX300をネットワークに接続することで、次の機能が利用できるようになり、使い方が広がります。

◆メール機能
AX300をお持ちの方同士が録画予約やブックマークの情報を交換することができます。これらの情報は、AX300の画面から送りたい番組やブックマークを選び簡単に送ることができます。また、パソコンや携帯電話で、特定の書式に従って録画予約メールを作成して送ることで、AX300に録画予約を行うこともできます。

AX300のメール機能は、通常の電子メールの送受信のために利用するものではありませんが、あらかじめ設定しておいた定型文から本文を選び、メールを送ることや、電子メールの内容を簡易表示することができます。

◆パソコン連携
パソコンでテレビやAX300の録画番組を見たり、録画番組のパソコンへのダビングができるようになります。
また、Webブラウザを使って、AX300のLANやメール機能の設定を行うことができます。
Webブラウザによる設定では、AX300本体のメニューからは設定できなかった項目も設定が可能になるほか、次の設定も行うことができます。

・アドレス帳、件名、本文の設定（メール機能）
・おまかせキーワードの設定（おまかせ番組表、おまかせ録画）

動作環境を確認する

AX300と連携をするためには、パソコンが次の環境を満たしていることが必要です。

CPU （標準画質時※1）	インテル® Pentium® 4 および Pentium® III　733MHz以上、 インテル® Celeron® 900MHz以上、 AMD Athlon™ 900MHz以上、 AMD Duron™ 900MHz以上
メモリ	256Mバイト以上推奨
ビデオカード	VRAM8Mバイト以上（16Mバイト以上推奨） ハードウェアオーバーレイ表示可能であること
サウンド	AC97互換サウンド
ネットワーク環境※2	100BASE-TX推奨、無線LANの場合はIEEE802.11a/g準拠の装置の使用を推奨
インターネット環境	常時接続環境を推奨※3
OS	Microsoft® Windows® XP Professional 日本語版 Microsoft® Windows® XP Home Edition 日本語版 Microsoft® Windows® 2000 Professional （Service Pack3以上）日本語版
DirectX	Ver8.1以上
Webブラウザ	Microsoft® Internet Explorer 5.01 SP3以上（日本語版） Java Scriptが使用可能になっていること、またProxyを使用しない設定になっていること※4

※1： 高画質時やユーザー設定の設定内容によっては、記載のものより高性能なCPUが必要になる場合があります。

※2： 10BASE-TやIEEE802.11b準拠の無線LANで接続した場合、十分な転送速度が確保できないため、配信映像の品質を保証できません。

※3： AX300のメール機能を利用するには、AX300がインターネットに接続できる環境が必要です。

※4： 設定方法についてはお使いのWebブラウザのヘルプをご覧ください。

添付ソフトのお問い合わせ

■ Ulead® DVD MovieWriterTM for NEC

ユーリードシステムズ株式会社

製品のサポートを受けられる際には、シリアルNo.が必要になります。あらかじめご確認ください。

また、電話によるお問い合わせは、新製品発売時期や時間帯などによってつながりにくくなります。その際には、ユーリードシステムズ株式会社のホームページをご覧になるか、サポートページ内に用意されている「お問い合わせフォーム」をご利用のうえ、お問い合わせください。

〒158-0097
　東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル
Tel：03-5491-5662
月～金曜日午前10時～12時　午後1時～5時
（ただし土、日、祝日、および年末年始を除く）
URL：http://www.ulead.co.jp/tech/tech.htm

■上記以外のお問い合わせ

- まずは「121ware.com」でお調べください。

URL：http://121ware.com
　（121ware.com→サポート）

- 答えが見つからないときはNEC 121コンタクトセンターへ

フリーコール　Tel：0120-977-121
　9：00～17：00（祝日を除く）

※ 携帯電話、PHSなどフリーコールをご利用いただけないお客様は、下記番号へおかけください。

Tel：03-3768-2337（東京）
（通話料お客様負担）

※ 土日も受付をしております

ご相談窓口は、「購入」、「使い方」、「故障診断・修理」の3つに分かれています。

電話音声ガイドを確認になり、「使い方」のご相談「2」を押してください。また、登録番号を確認しますので、お客様が所有している121wareお客様登録番号を手元に用意してからおかけください。

ネットワークに接続する

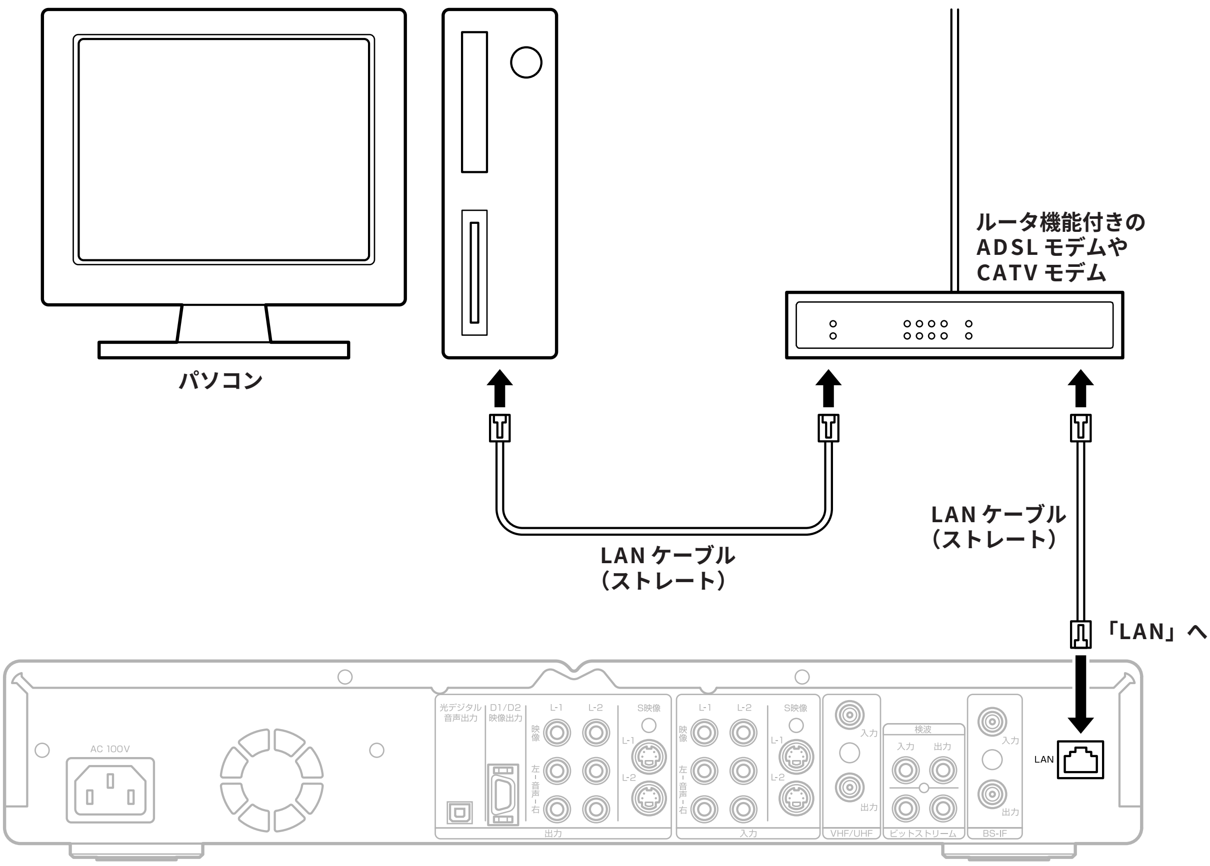
AX300 とパソコン、ネットワークの接続方法は、お使いのネットワーク環境によって異なります。お使いの環境を確認して接続を行ってください。

！ご注意

AX300 のメール機能を利用するには、AX300 がインターネットに接続できる環境が必要です。メールの自動受信機能を利用する場合、インターネットへの接続回数も多くなるため、常時接続環境での使用をおすすめします。

インターネット常時接続環境がある場合の接続

■ ルータ機能付きの ADSL モデムや CATV モデムなどで接続している場合

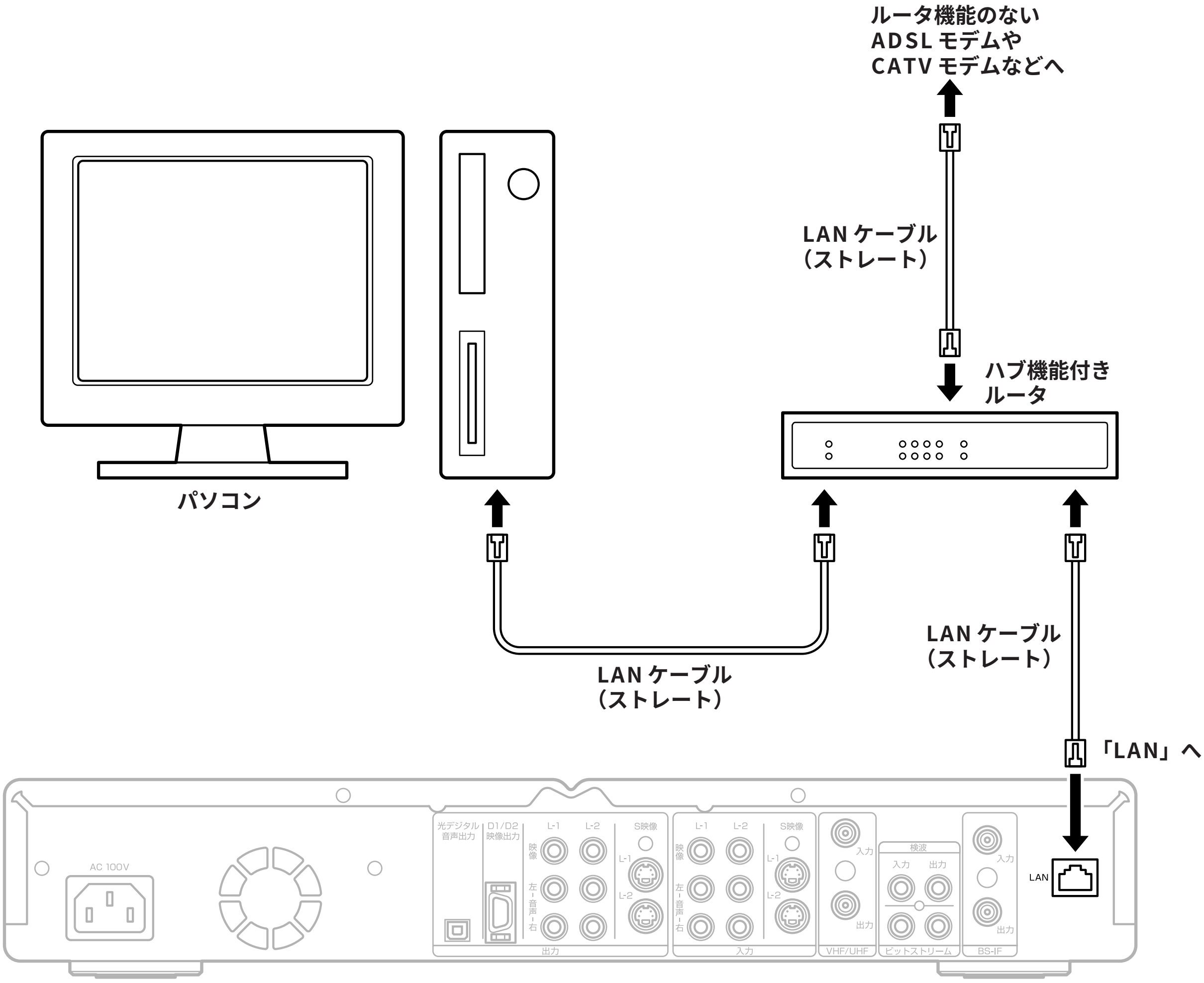


LAN コネクタに空きがないときは？

市販のLAN用のハブを使用することで接続をすることができます。詳しくは家電店やパソコンショップにお問い合わせください。

■ ルータ機能のない ADSL モデムや CATV モデムで接続している場合、マンションなどの常時接続サービスを利用している場合

市販のハブ機能付きルータを使用して接続します。



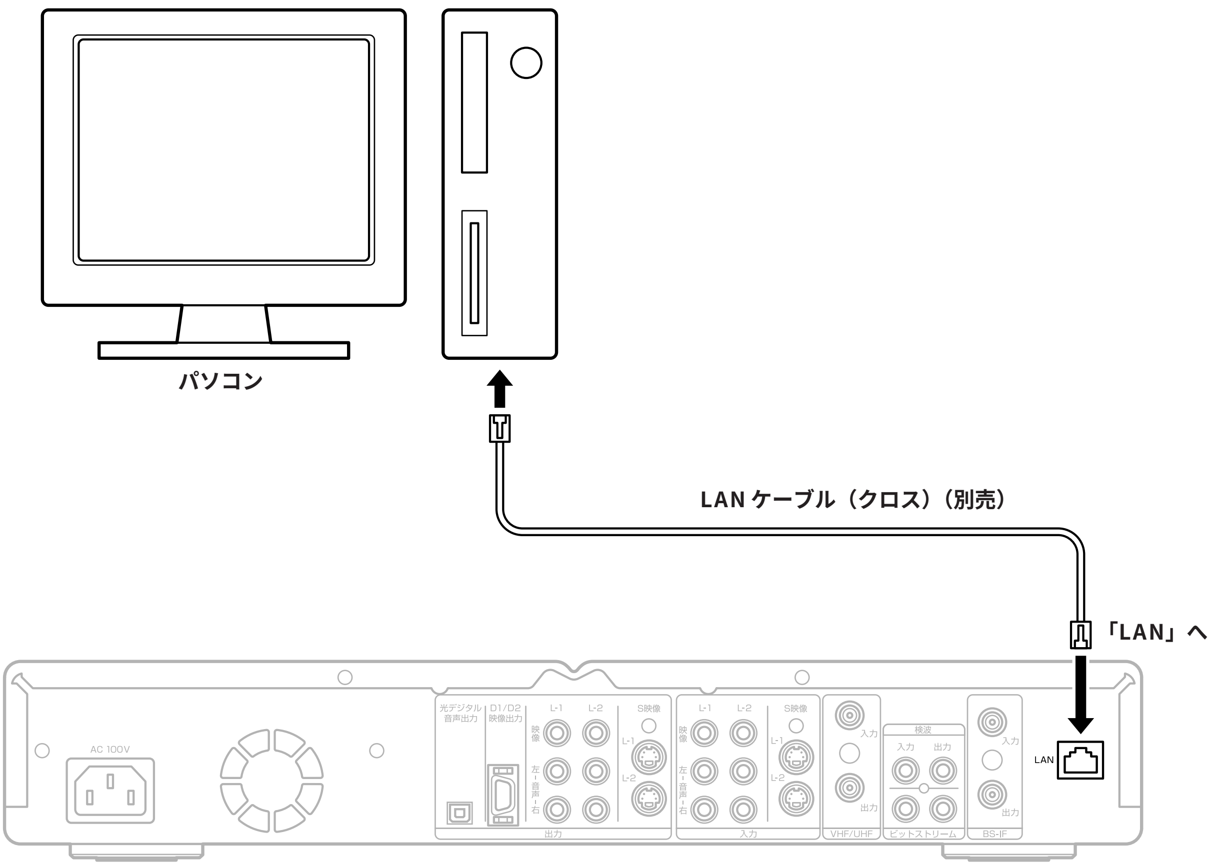
お願い

- LAN ケーブルはカテゴリ 5 以上のものをお使いください。
- ハブやハブ機能付きルータは100BASE-TX以上に対応したものをお使いください。10BASE-T専用のものを使用すると、動画配信時の画質が悪くなる場合があります。
- ハブ機能付きのルータをお買い求めになる場合は、ご利用中のサービスに対応したものをお求めください。詳しくは家電店、パソコンショップでお問い合わせください。
- プロバイダや接続サービスによっては、複数台の接続に制限がある場合があります。ご利用中のプロバイダ、接続サービスの管理者にご確認ください。

インターネット常時接続環境が無い場合の接続

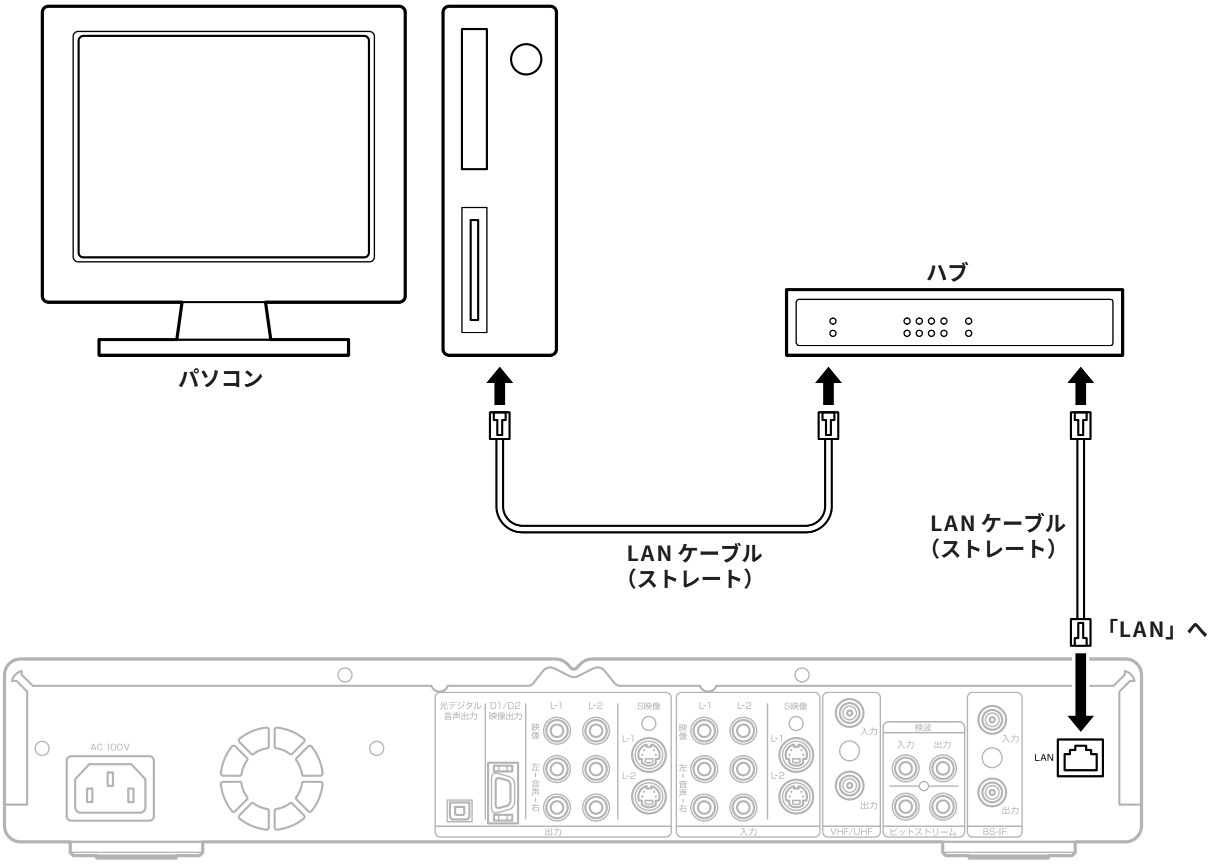
パソコンと直接接続します。またはLAN環境がある場合は、LANに接続することもできます。これらの方法で接続した場合は、AX300のメール機能を利用することはできません。

■ パソコンと直接接続する場合



ネットワークに接続する

■ LAN 環境で使用する場合



お願い

- LAN ケーブルはカテゴリ 5 以上のものをお使いください。
- ハブやハブ機能付きルータは100BASE-TX以上に対応したものをお使いください。10BASE-T専用のものを使用すると、動画配信時の画質が悪くなる場合があります。

ネットワークの設定をする

お使いのネットワークの環境にあわせて、AX300とパソコンの設定をします。

DHCP 機能を使う

お使いのネットワークで DHCP 機能が利用できるときには、AX300 やパソコンを DHCP 機能を使用する設定にすると、接続が簡単です。

豆知識 DHCP とは

ネットワーク機器のIPアドレスを自動的に割り当てる機能です。DHCP を使用する設定になっていると、ネットワークに接続した際にDHCPサーバ機能をもつ機器から自動的にIP アドレスが割り当てられます。そのため、それぞれの機器にIPアドレスを手作業で設定する必要がなくなります。

DHCP 機能を利用するには次のように設定します。

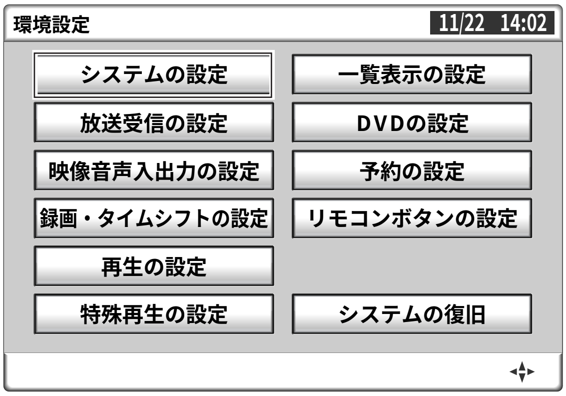
■ AX300 の設定

1 「メニュー」を表示します

2 で「設定」を選んで 決定



3 で「システムの設定」を選んで 決定



4 で「LAN の設定」を選んで 決定



ネットワーク

次のページへ

ネットワークの設定をする

5 で「IPアドレスを自動的に取得する」を選んで 決定



➡ 設定を変更できるようになります



6 で「はい」を選んで 決定



7 で「決定」を選んで 決定



AX300が再起動します。

ヒント

ポート番号とホスト名は通常は変更する必要はありません。ポート番号はお使いのアプリケーションが同じポート番号を使用していた場合、ホスト名はAX300を複数台使用するときや、他のネットワーク機器のホスト名と重複した場合に変更します。

■ パソコンの設定

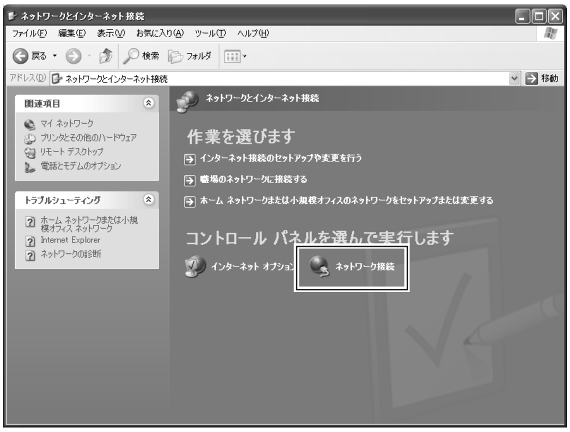
1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックします



2 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします



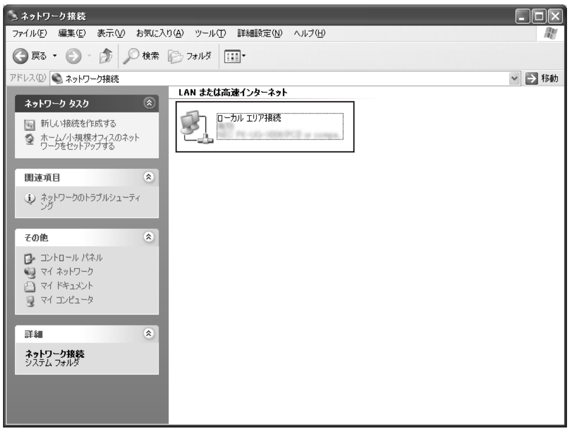
3 「ネットワーク接続」をクリックします



Windows 2000 の場合

「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックし、「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックします。

4 「ローカルエリア接続」をダブルクリックします



ネットワーク

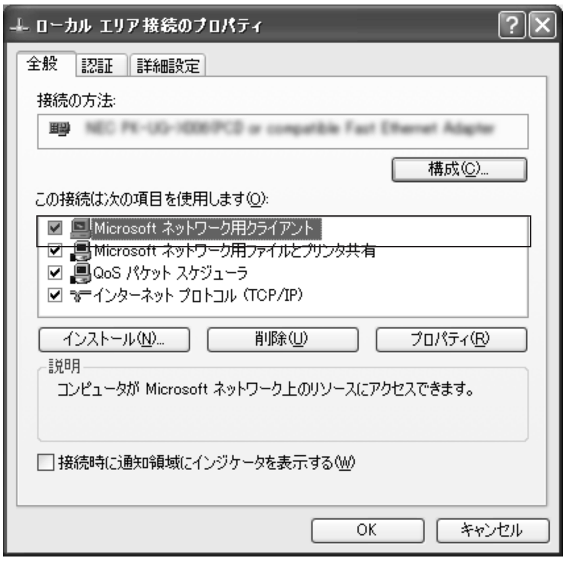
次のページへ

ネットワークの設定をする

5 「プロパティ」をクリックします



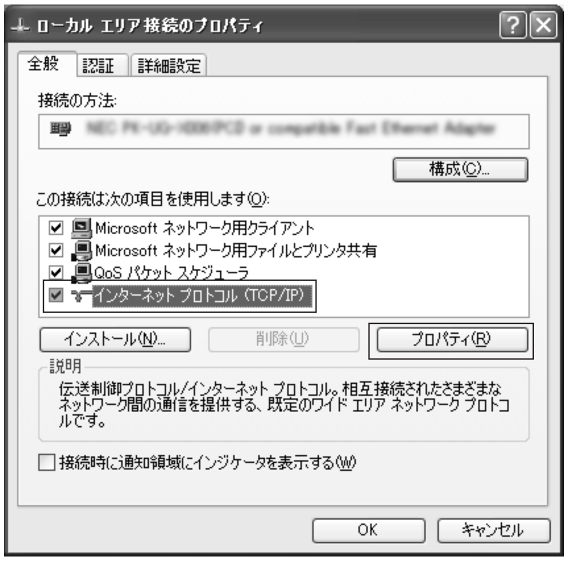
6 「全般」タブの「Microsoftネットワーク用クライアント」にチェックが付いていることを確認します



お願い

「Microsoft ネットワーク用クライアント」にチェックが付いていないときは、チェックを付けてください。

7 「全般」タブの「インターネットプロトコル（TCP/IP）」をクリックして、「プロパティ」をクリックします



8 「IPアドレスを自動的に取得する」を選びます

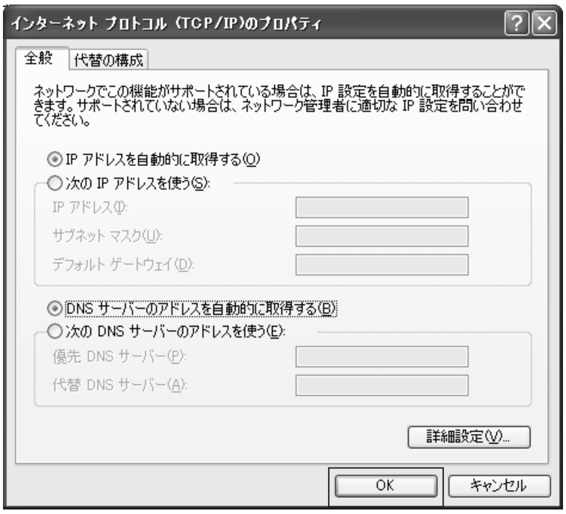


9 DNSをお使いの環境にあわせて設定します。

- DHCPサーバからDNSの情報を取得するときは「DNSサーバのアドレスを自動的に取得する」を選びます。
- 利用しているプロバイダで使用するDNSが決まっている場合は、「次のDNSサーバのアドレスを使う」を選び、DNSのアドレスを入力します。



10 「OK」をクリックします



以上で設定は終了です。

IP アドレスを直接設定する

お使いのネットワークの中に、DHCP サーバ機能を持った機器が無く DHCP 機能を利用できないときや、パソコンとAX300を直接つなぐため DHCP を使用しないときは、AX300 やパソコンの IP アドレスを直接設定します。

■ AX300 の設定

AX300 のネットワークの設定は、購入時は次のように設定されています。

IP アドレスを自動的に取得する：いいえ

IP アドレス：192.168.0.210

サブネットマスク：255.255.255.0

ポート：6000

ホスト名：AX300-01

AX300 を接続するネットワークにあわせて設定を変更してください。

設定を変更する場合は、次の手順で行います。

1  メニュー画面が表示されます

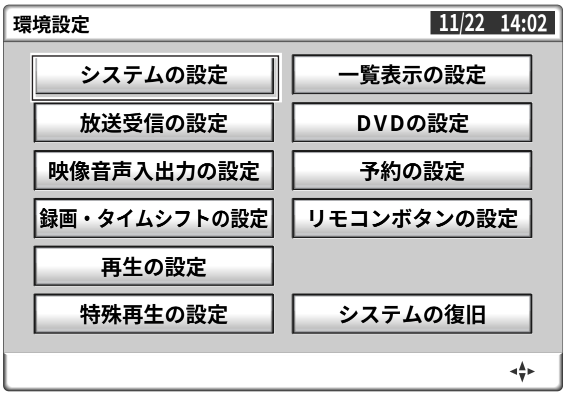
次のページへ

ネットワークの設定をする

2 で「設定」を選んで 決定



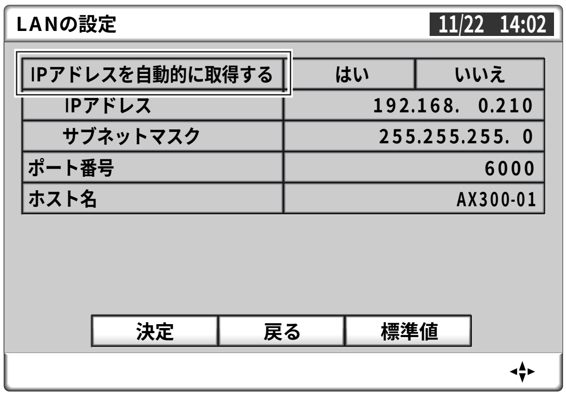
3 で「システムの設定」を選んで 決定



4 で「LAN の設定」を選んで 決定



5 で「IP アドレスを自動的に取得する」を選んで 決定



➜ 設定を変更できるようになります



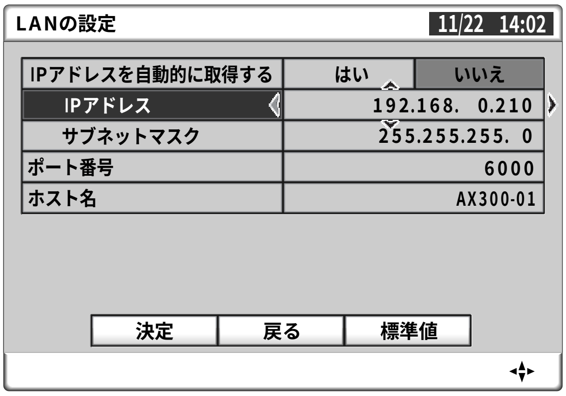
6 で「いいえ」を選んで 決定



7 で「IPアドレス」を選んで 決定



➡ 設定を変更できるようになります



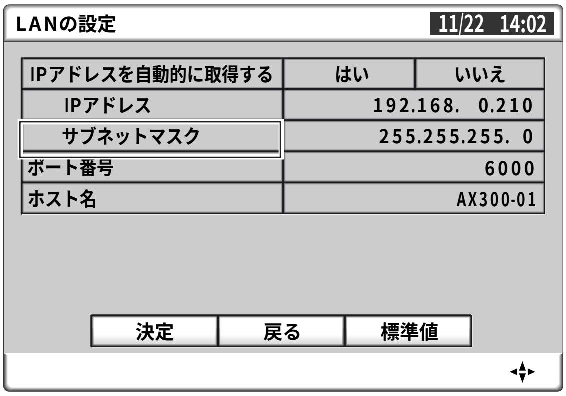
8 でIPアドレスを設定して 決定

- ◄ / ► で設定する項目を選びます
- ▲ / ▼ で数値を変更します

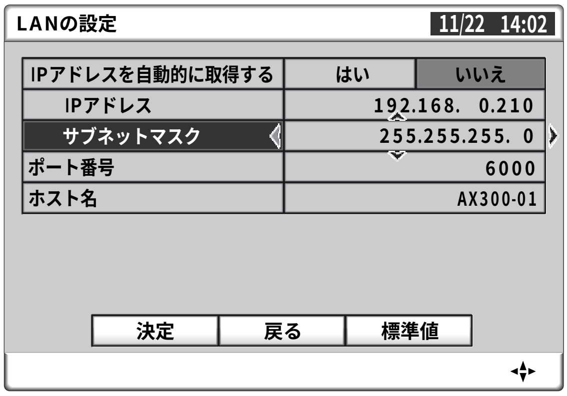
ヒント

- 数字ボタンで数字を直接入力することもできます。
- ＩＰアドレスを変更する場合は、他の機器と重複しないように設定してください。
- IPアドレスはお使いのネットワーク環境にあわせて設定してください。
- 特にＩＰアドレスが決まっていない場合は、192.168.0.1～254を使用することをおすすめします。

9 で「サブネットマスク」を選んで 決定



➡ 設定を変更できるようになります



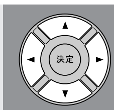
10 でサブネットアドレスを設定して 決定

- ◄ / ► で設定する項目を選びます
- ▲ / ▼ で数値を変更します

ヒント

- 数字ボタンで数字を直接入力することもできます。
- サブネットマスクはお使いのネットワーク環境にあわせて設定してください。
- 特にサブネットマスクが決まっていない場合は、初期設定（255.255.255.0）のままでかまいません。

次のページへ

11  で「決定」を選んで 



AX300 が再起動します。

ヒント

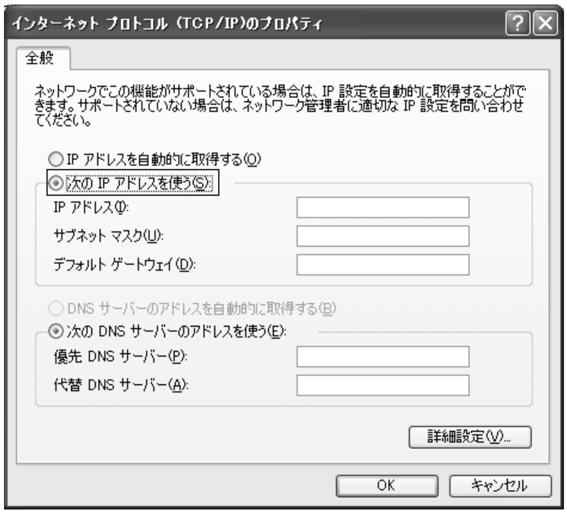
ポート番号とホスト名は通常は変更する必要はありません。ポート番号はお使いのアプリケーションが同じポート番号を使用していた場合、ホスト名は AX300 を複数台使用するときや、他のネットワーク機器のホスト名と重複した場合に変更します。

■ パソコンの設定

1 「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」を表示します

表示させる手順については、「DHCP 機能を使う」-「パソコンの設定」(151 ページ)の手順 1 〜 7 をご覧ください。

2 「次の IP アドレスを使う」を選びます



3 IP アドレスとサブネットマスク、ゲートウェイを設定します

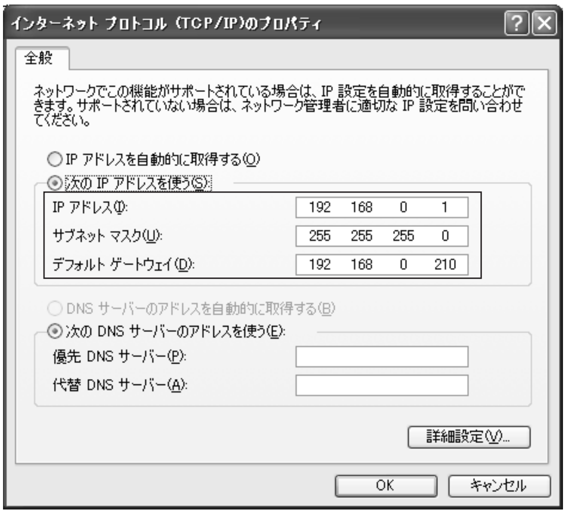
IP アドレス：

AX300 が初期設定のままの場合や、192.168.0.1 ～ 254 の範囲で設定した場合は、192.168.0.1 ～ 254の範囲でAX300やネットワークの他の機器と重複しないように設定します。

サブネットマスク：AX300 と同じ設定にします。

ゲートウェイ：

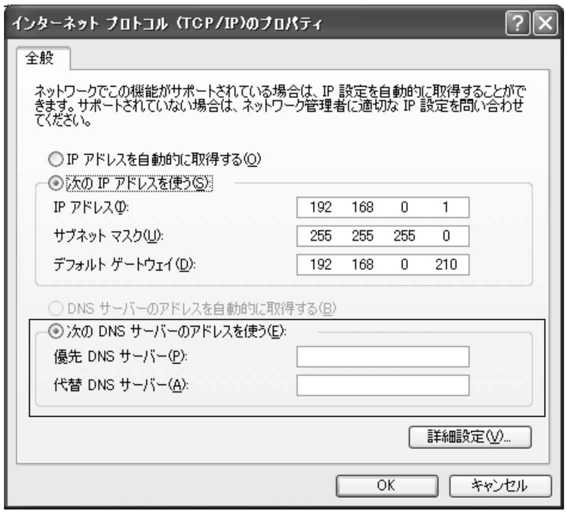
お使いのネットワーク環境にあわせて設定してください。



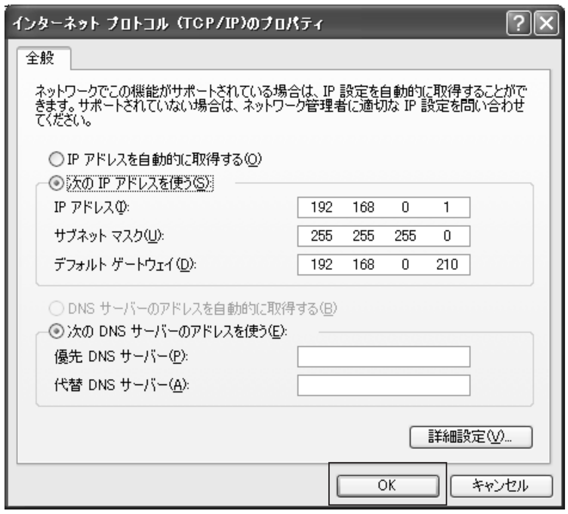
ヒント

AX300のIP アドレスとサブネットマスクをネットワーク環境にあわせて変更している場合は、パソコンのIP アドレスとサブネットマスク、ゲートウェイもネットワーク環境にあわせて変更してください。その際は、AX300 や他の機器のIP アドレスと重複しないように設定してください。

4 DNSをお使いの環境にあわせて設定します



5 「OK」をクリックします



AX300 のIP アドレスを直接設定した場合、AX300 のゲートウェイの設定を行う必要があります。「AX300設定」から、AX300のゲートウェイをお使いの環境にあわせて設定してください。ゲートウェイが無い環境の場合は、AX300のIP アドレスと同じ値に設定してください。

以上で設定は終了です。

ソフトウェアをインストールする

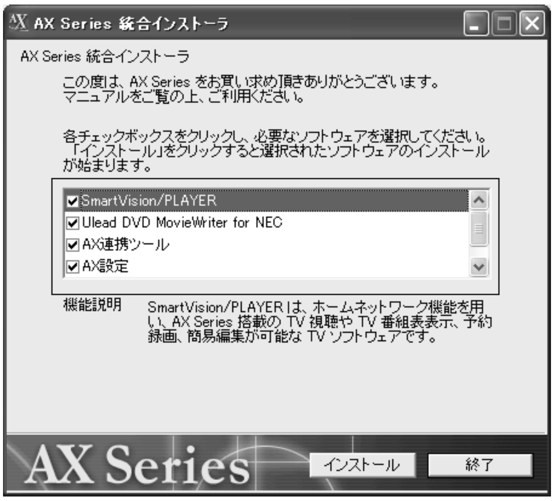
！ご注意

ソフトウェアのインストール/アンインストールをするときは、パソコンの管理者（Administrator）権限を持つユーザーでログインしてください。

1 添付の「アプリケーションインストールCD-ROM」をパソコンのCD/DVDドライブにセットします

「AX Series統合インストーラ」が表示されます。

2 インストールするソフトウェアにチェックをつけて「インストール」をクリックします



お願い

SmartVision/PLAYERまたはAX連携ツールをお使いになる場合は、両方をインストールしてください。

3 画面の表示にしたがってインストールを行います

手順2でチェックを入れたソフトウェアのインストールが実行されます。

➊ 選択したソフトウェアのインストールがすべて終了すると表示されます。



4 「OK」をクリックします

5 「終了」をクリックします

AX300を活用するためのソフトウェア

■ SmartVision/PLAYER

SmartVision/PLAYERはホームネットワーク機能を利用して、AX300で受信したテレビ放送や録画した番組をパソコンで見ることができるソフトウェアです。また、パソコンから番組表を使って録画予約をしたり、録画した番組の簡易編集を行うことができます。

『パソコン連携ガイド』

ヒント

パソコンへの番組配信の状況や、AX300のIPアドレス、ポート番号などのLANの設定は「ネットワーク情報」で確認することができます。

「ネットワークの接続状況を確認する」(124ページ)

■ Ulead DVD MovieWriter for NEC

SmartVision/PLAYERと連携して、録画した番組の編集や、DVDへの記録ができます。

■ AX連携ツール

AX300に録画してある番組をパソコンに変換コピーするソフトウェアです。また、番組の情報や自動削除の設定をすることもできます。

※ 使用するにはSmartVision/PLAYERのインストールが必要です。

『パソコン連携ガイド』

■ AX設定

Webブラウザを起動して「AX300設定」を表示します

「「AX300設定」を使う」(195ページ)

■ AX Series ADAMS-EPG+ダウンロード機能

番組表のデータをインターネットからダウンロードしてAX300に転送することができます。

SmartVision/PLAYERについて

お使いのパソコンに、すでにSmartVisionシリーズのソフトウェアがインストールされている場合は次のようにしてください。

- SmartVisionがインストール済みの場合

  SmartVision 2.2がインストールされている場合は、AX300に添付の「アプリケーションインストールCD-ROM」からSmartVision/PLAYERを手順どおりインストールしてください。これによりDolbyDigital形式で記録された番組も視聴可能になります。

  SmartVisionのバージョンが2.0以上で、ネットワーククライアント機能がすでに入っている場合は新たにインストールする必要はありません。ただし、DolbyDigital形式で記録された番組を視聴することはできません。

  SmartVisionのバージョンが2.0よりも古い場合や、バージョンが2.0でネットワーククライアント機能がまだ入っていない場合は、それまでインストールしていたSmartVisionをアンインストールして、AX300に添付の「アプリケーションインストールCD-ROM」からSmartVision/PLAYERを手順どおりインストールしてください。この場合、そのパソコンに内蔵しているチューナを利用することはできなくなります。

- SmartVision/PLAYERがインストールされている場合

  お使いのSmartVision/PLAYERをアンインストールしてから、AX300に添付の「アプリケーションインストールCD」からSmartVision/PLAYERを手順どおりインストールしてください。

ソフトウェアをアンインストールする

1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックします



2 「プログラムの追加と削除」をクリックします



Windows 2000 の場合

「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックし、「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

3 一覧からアンインストールするソフトウェアをクリックします

4 「変更と削除」ボタンをクリックします

この後は画面を確認しながらアンインストールを行ってください。

『パソコン連携ガイド』を見る

AX300には、このマニュアルのほかに、AX300とパソコンを連携して使う方法について説明しているPDFマニュアル『パソコン連携ガイド』がついています。『パソコン連携ガイド』では、AX300で受信したり録画した番組をパソコンで見たり、変換してコピーする方法や、録画した番組データを編集するときに役立つ情報が載っています。

『パソコン活用ガイド』はPDFファイルで提供されています。

PDFファイルを見るには

パソコンでPDFファイルを見るときには、Adobe社製の「Adobe Acrobat Reader 4.0」以降が必要です。

お使いのパソコンに「Adobe Acrobat Reader 4.0」以降がインストールされていないときは、「アプリケーションインストールCD-ROM」からインストールすることができます。

「アプリケーションインストールCD-ROM」の中のフォルダ「AdobeReader」にあるファイル「AdbeRdr60_jpn_full」をダブルクリックしてください。Adobe Reader 6.0がインストールできます。

『パソコン連携ガイド』の表示

『パソコン連携ガイド』は「アプリケーションインストールCD-ROM」に入っています。『パソコン連携ガイド』を見るときは次のようにしてください。

1 添付の「アプリケーションインストールCD-ROM」をパソコンのCD/DVDドライブにセットします

ヒント

「AX Series統合インストーラ」が表示されたときは「終了」をクリックしてください。

2 「スタート」-「マイ コンピュータ」をクリックします

Windows 2000の場合

デスクトップの「マイ コンピュータ」をダブルクリックします。

3 「アプリケーションインストールCD-ROM」をセットしたCD/DVDドライブのアイコンを右クリックします

4 表示されたメニューから「開く」をクリックします

5 「Manual」フォルダをダブルクリックします

6 「パソコン連携ガイド.pdf」をダブルクリックします

『パソコン連携ガイド』が表示されます。

メール環境を準備する

はじめる前にご確認ください

AX300のメール機能を利用するためには、次の環境が必要です。

- インターネット常時接続環境
- AX300がインターネットのメールサーバにアクセスできること
- プロバイダとの契約とメールアカウント
- AX300とパソコンが接続されていること

！ご注意

メール機能利用上は、次のことにご注意ください。

- メール送受信および削除中に電源ボタンを押した場合、メールの送受信や削除を中断し、サーバモードや電源OFFになります。送受信や削除を行う場合は、送受信や削除がすべて終了してから電源ボタンを押してください。
- 受信メールは最大で999件まで保存できます。受信メールが999件保存されている場合、それ以上メールを受信することができません。不要なメールを削除してください。
- 送信メールは最大で999件まで保存できます。送信メールが999件保存されている場合、新しく送信するメールを作成することができません。不要な未送信メールや送信済みメールを削除してください。
- AX300で扱えるメールは、英語と日本語の文字を含むテキストメールのみです。それ以外の言語で書かれたメールは受信しても正常に表示されません。また、日本語で書かれたメールであっても、メールのフォーマットによっては正常に表示されない場合があります。
- 正常に表示されないメールに対して返信をすることはできません。メール送信時にエラーとなります。
- HTML形式のメールの表示や、添付ファイルには対応していません。

AX300の設定をする

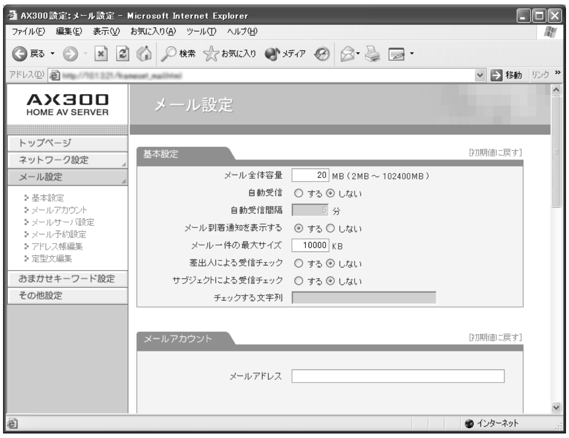
AX300がメールの送受信をするための設定をします。

1 「AX300設定」を表示します

「「AX300設定」を表示する」（195ページ）

2 「メール設定」をクリックします

「メール設定」が表示されます



3 設定を行います

「メール設定」で次のとおり設定します。

■基本設定

自動受信	「する」に設定します 「しない」に設定した場合、メールによる録画予約は自動で行われません。
自動受信間隔	自動受信を「する」に設定したときに、AX300 がメールサーバを確認する間隔を設定します。
差出人による受信チェック	「する」に設定すると、アドレス帳に登録してあるメールアドレスから送られたメールのみを受信します。
サブジェクトによる受信チェック	「する」に設定すると、「チェックする文字列」で設定した文字列が件名に含まれているメールのみを受信します。
チェックする文字列	「サブジェクトによる受信チェック」を「はい」にしたときにチェックする文字列を設定します。

！ご注意

メールの自動受信は AX300 の電源が入っているか、サーバモードの時に行われます。電源 OFF の状態のときはメールの受信は行われません。

メールの自動受信を利用する場合は、AX300 の電源の設定を「サーバモード」にしてください。また、電源 OFF の状態にはしないでください。

受信するメールを限定する

「差出人による受信チェック」と「サブジェクトによる受信チェック」を設定することで AX300 が受信するメールを制限することができます。「差出人による受信チェック」と「サブジェクトによる受信チェック」は同時に使えます。

たとえば、「差出人による受信チェック」を「する」、「サブジェクトによる受信チェック」を「する」に設定して、「チェックする文字列」を「録画予約情報」にした場合、アドレス帳に登録されたメールアドレスから届いた、件名に「録画予約情報」を含むメールのみを受信するようになります。

■メールアカウント

メールアドレス	AX300 のメール機能で使用するメールアドレスを入力します。
自分の名前	AX300 のメール機能で使用する名前を入力します。

ネットワーク

次のページへ

メール環境を準備する

■メールサーバ設定

受信メール（POP3）サーバ	メールを受信するときに使用するサーバを入力します。
ポート番号	受信メールサーバが使用するポート番号を入力します。
ユーザー名	受信メールサーバへのユーザー名を入力します。 プロバイダから特に指定されていなければ、空欄にしてください。
パスワード	受信メールサーバに接続するときのパスワードを入力します。 プロバイダから特に指定されていなければ、空欄にしてください。
受信後サーバから削除する	普段からご利用のメールアカウントを使用する場合は「しない」に設定します。 AX300専用のメールアカウントを取得して使う場合は「する」に設定してもかまいません。
APOP	メールサーバがAPOPに対応している場合は「使用する」に設定します。 対応していない場合やよくわからない場合は「使用しない」に設定してください。
送信メール（SMTP）サーバ	メールを送信するときに使用するサーバを入力します。
ポート番号	送信メールサーバが使用するポート番号を入力します。
ユーザー名	送信メールサーバへのユーザー名を入力します。 プロバイダから特に指定されていなければ、空欄にしてください。
パスワード	送信メールサーバに接続するときのパスワードを入力します。 プロバイダから特に指定されていなければ、空欄にしてください。

！ご注意

メールサーバによっては、メールを重複して受信する場合があります。このようなサーバをお使いで、メールをAX300のみで受信する場合は「受信後サーバから削除する」を「する」に設定してください。

■メール予約設定

パスワード	録画予約メールで使用するパスワードを1～6文字の半角数字で設定します。 ここで設定したパスワードと録画予約メールに記述されているパスワードが一致した場合に、自動的に録画予約が行われます。
予約返信	録画予約メールの結果を返信するかどうかを設定します。

お願い

メールサーバに関する設定は、ご利用のメールサービスの利用ガイド等で確認してください。

ヒント

ここに記載してある以外の「メール設定」の項目は、初期設定のまま、特に設定を変更する必要はありません。メールの受信サイズなど、変更が必要になった場合は「設定項目一覧」（215ページ）をご覧になり設定を行ってください。

4 「設定する」をクリックします



5 「OK」をクリックします

パソコンのメールソフトの設定を変更する

AX300とパソコンで同じメールアカウントを使用しているときは、パソコンでお使いのメールソフトを、「受信したメールをサーバから削除しない」設定にすることをおすすめします。

受信したメールをサーバから消去する設定になっていると、パソコンでメールを受信したときにAX300へのメールも消してしまう場合があります。

！ご注意

受信したメールをサーバから削除しない設定にした場合、メールサーバにはメールがたまっていきます。定期的に手動でメールを削除するようにしてください。

手動でのメール削除については、お使いのメールソフトのマニュアル、ヘルプをご覧ください。

宛先を登録する

AX300のメール機能では、あらかじめ登録しておいたアドレス帳から宛先を選んで電子メールを送信します。

電子メールを作成するときに、アドレスの入力をすることはできません。あらかじめ電子メールを出す宛先を登録しておいてください。

「宛先の設定」（198 ページ）

録画予約情報を送る

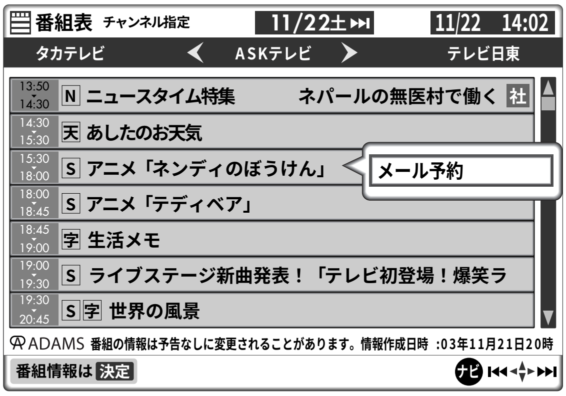
録画予約メールの作成

お使いのAX300の番組表や予約一覧からおすすめの番組を選び、番組の録画予約情報を友人、知人などのAX300へ電子メールで送ることができます。

1 番組表 番組表が表示されます

2 決定 で録画予約を送りたい番組を選んで ナビ

➊ ナビメニューが表示されます

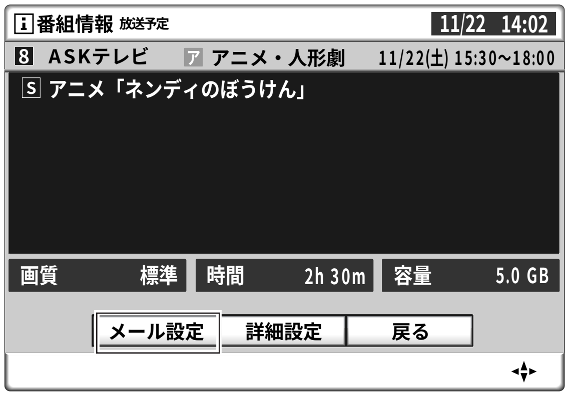


▶ **ヒント**

「予約一覧」からも同様の手順で録画予約のメールを送ることができます。

3 決定 番組情報が表示されます

4 決定 で「メール設定」を選んで 決定



▶ **録画画質や連続予約を設定したいときは**

「詳細設定」を選んで 決定

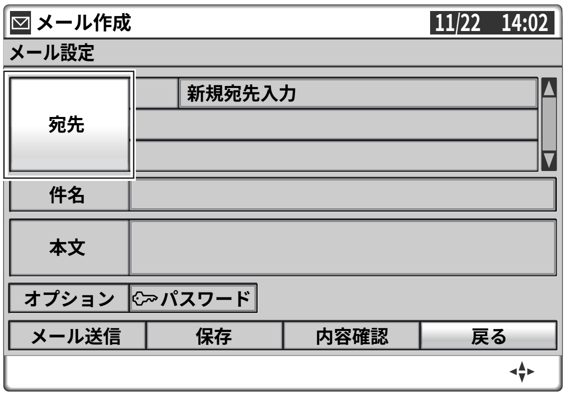
「予約詳細」が表示されます

ネットワーク

次のページへ

録画予約情報を送る

5 で「宛先」を選んで 決定

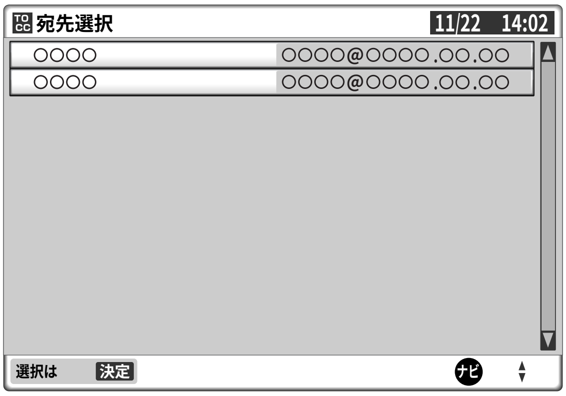


「新規宛先入力」にカーソルが移動します。

ヒント

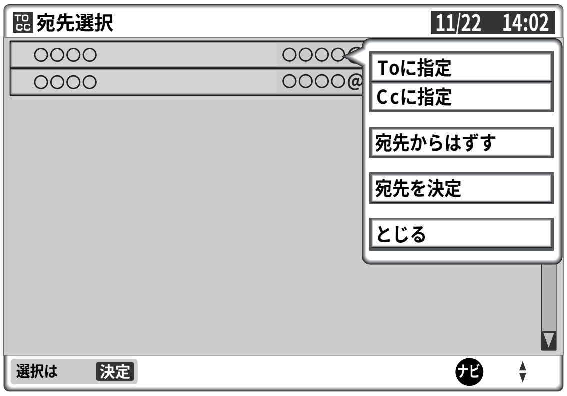
返信メールの作成では、メール作成画面が表示されたときに、宛先が元のメールを送ってきた相手、件名が「Re：(元のメールの件名)」に設定された状態で表示されます。

6 決定 宛先選択画面が表示されます



7 で宛先を選んで 決定

メニューが表示されます



8 で項目を選んで 決定

それぞれの項目は次の通りです

「To に指定」　：メールを送る相手に指定します。

「Cc に指定」　：直接の宛先ではありませんが、メールを見てもらいたい相手に指定します。

「宛先からはずす」：「To」または「Cc」に指定している場合、それを解除します。

「宛先を決定」　：宛先の設定を適用して「メール作成」に戻ります

「とじる」　：設定を変更せずに「宛先選択」に戻ります

複数の宛先に送る場合は、手順 3 ～ 4 を繰り返して設定してください。

ヒント

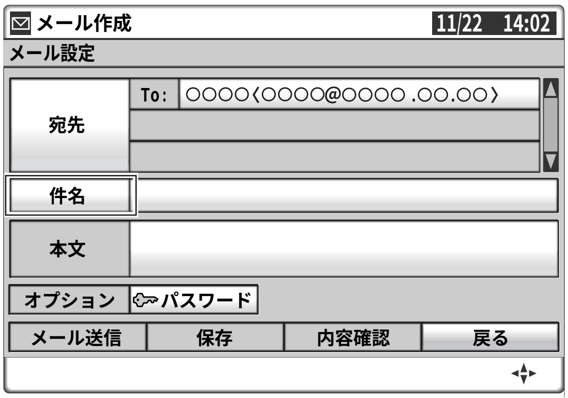
返信メールの作成時に最初に設定されている宛先が、アドレス帳に登録されていない場合、宛先選択画面では赤い文字で表示されます。このとき、赤い文字で表示されているメールアドレスを宛先からはずした状態で宛先選択画面を閉じると、もう一度、宛先選択画面を表示してもそのメールアドレスは表示されません。

9 ナビ ナビメニューが表示されます

10 で「宛先を決定」を選んで 決定

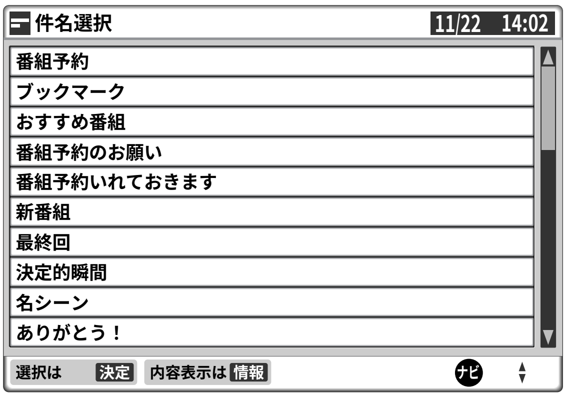
「メール作成」に戻ります。

11 で「件名」を選んで 決定



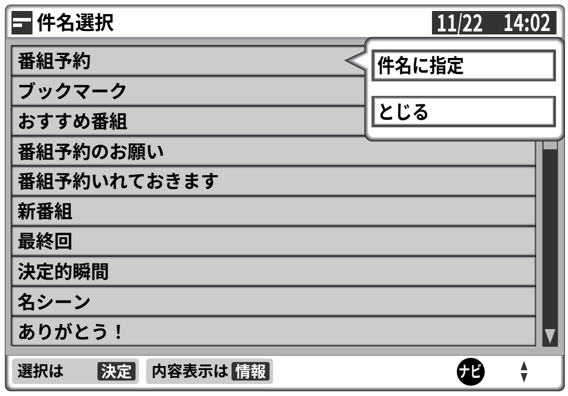
件名欄にカーソルが移動します。

12 決定 件名選択画面が表示されます



13 で件名を選んで 決定

➊ メニューが表示されます



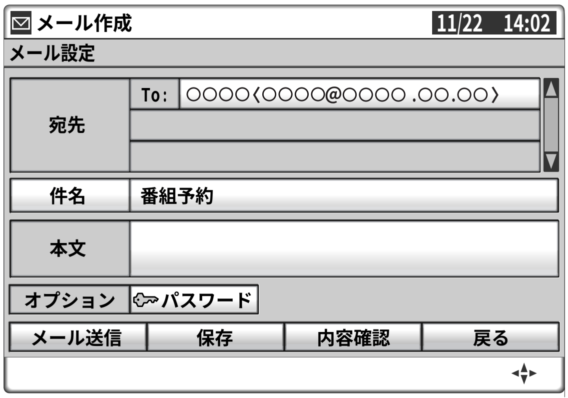
ヒント

件名は「AX300 設定」で追加、編集できます。

「定型文編集」（202 ページ）

14 で「件名に指定」を選んで 決定

➊ 件名が設定されて「メール作成」が表示されます。



次のページへ

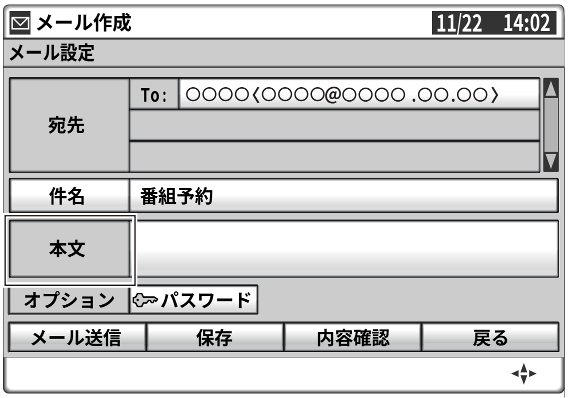
録画予約情報を送る

ヒント

・「とじる」を選んで（決定）を押すと、「件名選択」に戻ります。

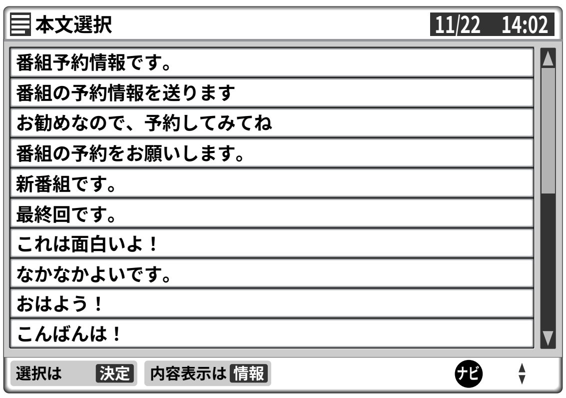
返信メールの作成時に最初に設定されている件名が、登録されていない件名の場合、件名選択画面では赤い文字で表示されます。このとき、赤い文字で表示されている件名を選択していない状態で件名選択画面を閉じると、もう一度、件名選択画面を表示しても、その件名は表示されません。

15 で「本文」を選んで 決定



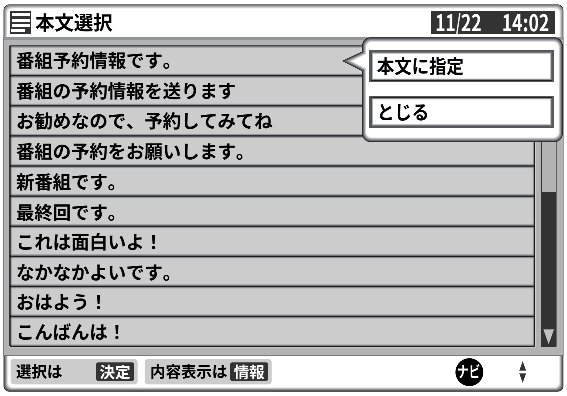
本文欄にカーソルが移動します。

16 決定 本文選択画面が表示されます



17 で本文を選んで 決定

➊ メニューが表示されます



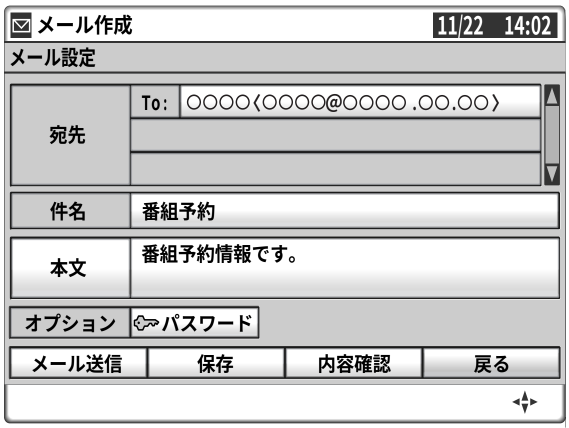
ヒント

本文は「AX300 設定」で追加、編集できます。

「定型文編集」（202 ページ）

18 で「本文に指定」を選んで 決定

➊ 本文が設定されて「メール作成」が表示されます。



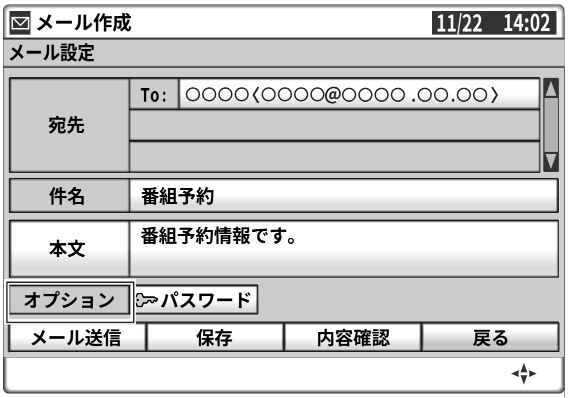
ヒント

「とじる」を選んで（決定）を押すと、「本文選択」に戻ります。

パスワードを設定する場合は手順 19 に進んでください。

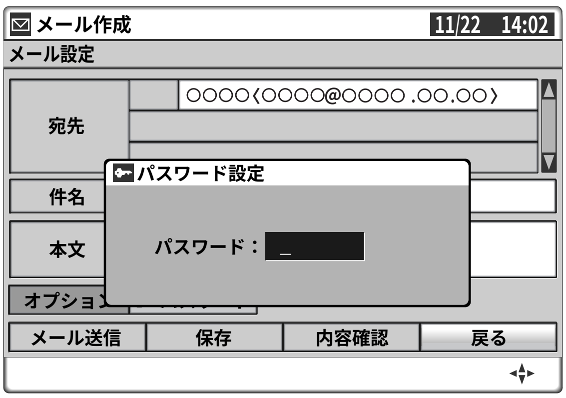
パスワードを設定しない場合は手順 23 へ進んでください。

19 で「オプション」を選んで 決定



「パスワード」にカーソルが移動します。

20 決定 「パスワード設定」が表示されます



21 パスワードを入力します

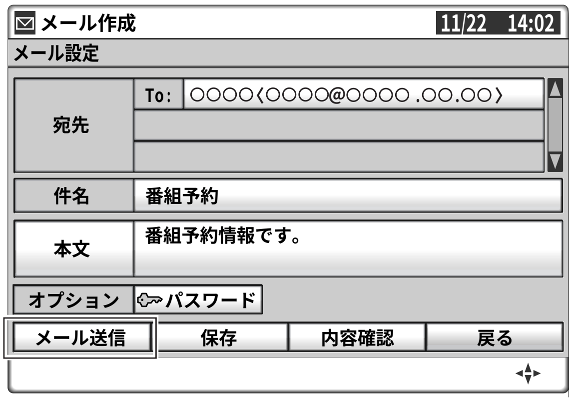
- 数字ボタンでパスワードを入力します
- 間違えた場合は ◄ で一つ前の文字を消します

ヒント

パスワードはメールを送る相手の AX300 のパスワードです。

22 決定 パスワードを決定します

23 で「メール送信」を選んで 決定



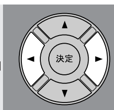
ヒント

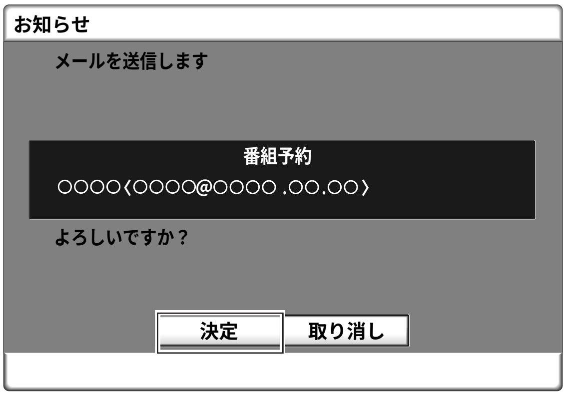
ここで「保存」を選んで（決定）を押すと、メールの送信はせず保存されます。保存したメールは後から送信することができます。

次のページへ

ネットワーク

録画予約情報を送る

24  で「決定」を選んで 



メールが送信されます

パソコンや携帯電話から録画予約情報を送る

外出先などから電子メールを使って、AX300の録画予約をすることができます。AX300から別のAX300におすすめ番組の録画予約をすることができます。

必要な準備

電子メールで録画予約をするには、次の準備が必要です。

- メール機能を使うための設定
- インターネット常時接続環境とAX300のネットワークへの接続

パソコンや携帯電話から録画予約する

電子メールでAX300の録画予約をするには、パソコンや携帯電話で次の設定、内容で電子メールを作成し、送信します。

お願い

パソコンや携帯電話での電子メールの作成方法については、それぞれのソフトや機器の取扱説明書をご覧ください。

1 電子メールの宛先（To：）を設定します

「AX300設定」の「メール設定」で、「メールアドレス」欄に入力したメールアドレスに設定します

メールの件名

録画予約メールの件名（サブジェクト）は、録画予約の内容には関係しないため記述しなくてもかまいません。ただし、AX300の受信メール一覧で件名が表示されるので、番組名など録画予約の内容がわかる件名をつけておくと、手動で録画予約を行う場合などに探しやすくなり便利です。

2 録画予約の内容を本文に入力します

録画予約の内容は次の書式で書いてください。

- チャンネルを放送局で指定する場合と番組タイトルの部分以外は、すべて半角で書きます。
- 項目と項目の間は半角スペース1文字分あけて書きます。

■ パスワードありの予約の場合

resvp パスワード 開始日 開始時間 終了時間 チャンネル 画質 連続予約 番組タイトル

■ パスワード無しの予約の場合

resv 開始日 開始時間 終了時間 チャンネル 画質 連続予約 番組タイトル

ネットワーク

次のページへ

パソコンや携帯電話から録画予約情報を送る

録画予約メールの入力例

パスワードが「121121」に設定されているAX300に、12月25日の19:00～19:30にBS7で放送される番組を高画質、一回のみ、予約名「クリスマス特集」で録画予約する場合

・ パスワードありの録画予約メールの場合

resvp 121121 1225 1900 1930 BS7 1 0 クリスマス特集

・ パスワード無しで録画予約メールの場合

resv 1225 1900 1930 BS7 1 0 クリスマス特集

それぞれの項目の説明と書き方は次の通りです。

■ パスワードありの予約の場合

項目	書き方	説明
resvp	メール本文の先頭に書きます	AX300にパスワードありの予約メールであることを伝える文字です。
パスワード	1～6桁の数字です	AX300のパスワードを書きます。 「AX300設定」の「メール予約設定」で設定した1～6桁の数字です。

■ パスワードなしの予約の場合

項目	書き方	説明
resv	メール本文の先頭に書きます	AX300にパスワード無しの予約メールであることを伝える文字です。

■ 共通の項目

項目	書き方	説明
開始日	0000 月 日	録画を開始する月日です。 月2桁、日2桁の4桁の数字で書きます。 開始日は、メール予約を行う日から31日先までの日付を指定することができます。また、年をまたいだ指定も可能です。たとえば、2003年12月15日に0105と指定されていた場合、2004年1月5日が録画開始日に設定されます。
開始時間	0000 時 分	録画を開始する時間です。 24時間形式の4桁の数字で書きます。
終了時間	0000 時 分	録画を終了する時間です。 24時間形式の4桁の数字で書きます。また、午前0時をまたいで録画が行われる場合は2600のように2400以上の数字で書くこともできます（最大2959まで）。なお、録画時間が24時間を超える長さの番組予約はできません。
チャンネル	地上波：1～62 BS放送：BS1、BS3、BS5、BS7、BS9、BS11、BS13、BS15 CATV：C13～C63 外部入力：L1、L2、L3 また「NHK教育」のように放送局名で書くこともできます。この場合はすべて全角で書いてください。 いずれの方法で指定する場合も、AX300本体に登録してあるチャンネル以外を指定することはできません。	録画するチャンネルです。 ここでのチャンネルは、AX300本体のチャンネル設定の「表示」で設定したもの（AXで視聴中に表示されるチャンネル）を指定します。 また、BS放送、CATVまたは外部入力で、一致するチャンネルが無かった場合、登録してあるチャンネルの「放送種別」と「受信」が一致するチャンネルが設定されます。
画質 （省略可能）	予約デフォルト：0 高画質：1 標準：2 長時間：3 ユーザー設定：4	録画画質の指定です。 省略した場合は「予約の設定」の「予約録画画質」で設定した画質で録画します。
連続予約 （省略可能）	一回のみ：0 毎日録画：127 特定の曜日のみ録画する場合 録画する曜日を示す数字を合計したものを記載します。 それぞれの曜日を示す数字は次のとおりです 日：1　月：2　火：4　水：8　木：16　金：32　土：64	連続予約の指定です。 省略した場合は「一回のみ」録画になります。
番組タイトル （省略可能）	任意の文字（全角、半角可） 改行までが番組タイトルとして設定されます。 半角スペースはそのまま設定されます。	予約番組につける番組名です。 なお、予約番組名と実際に録画するときの録画番組名は異なる場合があります。 メールからの自動予約、手動予約に関わらず、AX300が番組表を受信済みで、録画予約をしたチャンネルに番組表での放送局名が設定されている場合、録画番組名として番組表からの情報を利用します。

パソコンや携帯電話から録画予約情報を送る

項目の省略

録画予約メールの項目のうち、「画質」、「連続予約」、「番組タイトル」は省略が可能です。これらの項目を省略すると、それより後の項目は指定できません。

録画予約メールを書くときは、省略する項目より後の項目も省略するように書いてください。

・「番組タイトル」を省略
　resvp パスワード 開始日 開始時間 終了時間 チャンネル 画質 連続予約
・「連続予約」を省略
　resvp パスワード 開始日 開始時間 終了時間 チャンネル 画質
　↑「連続予約」より後の「番組タイトル」も省略します。
・「画質」を省略
　resvp パスワード 開始日 開始時間 終了時間 チャンネル
　↑「画質」より後の「連続予約」、「番組タイトル」も省略します。

パスワードなしの予約メールを書く場合も、省略のしかたは同じです。

！ご注意

メールを送る側と、受信する側のチャンネル設定の違いにご注意ください。

お住まいの地域とは、チャンネルの標準設定が異なる地域のＡＸ３００へ録画予約メールを送信した場合、チャンネル設定の違いから録画予約が正しく行われない場合があります。

また、同じ放送局名を指定した場合でも、地域により放送内容が異なる場合があるので、録画予約が正常に行われないことがあります。

3 作成した録画予約の電子メールを送信します

録画予約情報を受け取る

録画予約の実行

AX300 を自動でメールサーバを確認する設定にしている場合、「AX300設定」の「メールの設定」-「自動受信間隔」で設定された時間ごとにメールサーバを確認し、電子メールがあった場合は電子メールを受信します。また、自動受信に設定していない場合や、すぐに受信したいときは、受信メール一覧画面からメールの受信を行うこともできます。

受信したメールの中に録画予約情報メールがあった場合は、AX300 は録画予約情報メールの種類によって、次のように録画予約を行います。

・「受信メール一覧画面を表示する」（178 ページ）
・「メールを受信する」（179 ページ）

■ パスワードありの場合

メールのパスワードと AX300 のパスワードが一致した場合は、電子メールの録画予約の内容でメール受信後すぐに録画予約を行います。
また、信頼ユーザーからのメールだった場合は、録画予約が成功したことを知らせるメールを返信します。

！ご注意

次のような場合は、パスワードがあっていても録画予約は行われません。

- メールを受信した時点で録画開始時間が過ぎている、または録画開始時間がメールを受信した時間から 2 分以内である
- 他の録画予約と時間が重なっている
- 録画予約メールの書き方が間違っている

また、信頼ユーザーからの電子メールだった場合は、録画予約の失敗と失敗の原因を知らせるメールを返信します。

信頼ユーザーとは

アドレス帳に登録してあるメールアドレスで、親しい友人や家族など、そのアドレスでメールを送ってくる相手は信頼できると設定したメールアドレスのことです。

自宅の AX300 に携帯電話などからメールで録画予約を行う場合などは、録画予約のメールを送信する携帯電話などのメールアドレスを、信頼ユーザーとして登録しておくことをお奨めします。

設定については「宛先の設定」（198 ページ）をご覧ください。

メールのパスワードと AX300 のパスワードが異なる場合は、録画の予約は行われません。ただし、受信メール一覧画面から手動で録画予約を行うことはできます。

また、信頼ユーザーからのメールだった場合は、パスワードが間違っていることを知らせるメールを返信します。

■パスワード無しの場合

録画予約は行われません。

受信メール一覧の画面から、手動で録画予約を行うことができます。

メールからの録画予約の設定

メールからの録画予約の場合、自動／手動とも画質以外のデフォルト設定は適用されません。画質以外の設定は次のとおり設定されます。

- 録画した番組の自動削除：「自動削除しない」
- 音声記録方式：「MPEG」
- 音声多重放送時の録画音声：「主 / 副」

設定を変更する必要がある場合は、「予約詳細」から変更してください。

録画予約情報を受け取る

受信メール一覧画面を表示する

電子メールの受信やメールの内容の確認、自動で反映されなかった録画予約情報メールからの、手動での録画予約は受信メール一覧画面から行います。

ヒント

受信メール一覧画面からは受信したメールへの簡単な返信の作成や、不要なメールの削除を行うこともできます。

「メールを削除する」（192 ページ）

1 メニュー メニュー画面が表示されます

2 決定 で「メール」を選んで 決定



3 決定 で「受信メール一覧」を選んで 決定



➡ 受信メール一覧画面が表示されます



メールを受信する

電子メールの自動受信を設定していない場合や、すぐに電子メールを受信したいときは、受信メール一覧画面から電子メールの受信を行うことができます。

！ご注意

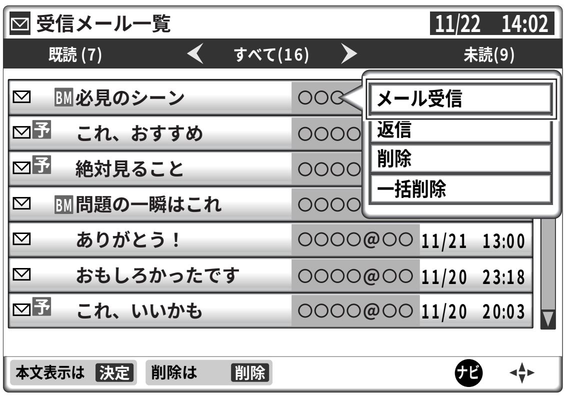
メールの送受信および削除中に、電源ボタンを押した場合、メールの送受信や削除を中断し、サーバモードや電源OFFになります。送受信や削除を行う場合は、送受信や削除がすべて終了してから電源ボタンを押してください。

1 受信メール一覧画面を表示します

「受信メール一覧画面を表示する」（178 ページ）

2 ナビ ナビメニューが表示されます

3 で「メール受信」を選んで 決定



メールサーバを確認し、新しいメールがあれば受信します。

メールを読む

1 受信メール一覧画面を表示します

「受信メール一覧画面を表示する」（178 ページ）

2 メールの種類を選びます



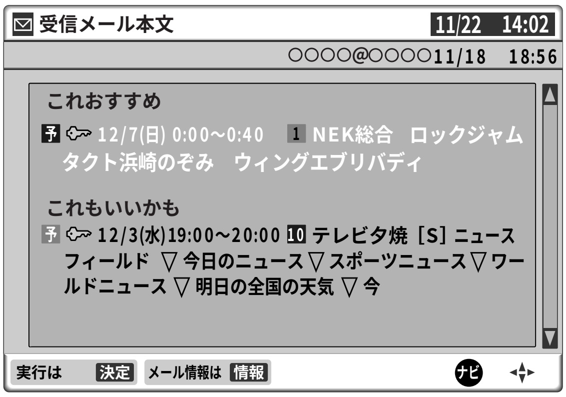
「すべて」：すべての受信メールを表示します

「未読」：まだ読んでいないメールの一覧を表示します

「既読」：すでに読んだメールの一覧を表示します

3 で読みたいメールを選んで 決定

➡ 受信メール本文画面が表示されます。



次のページへ

ネットワーク

録画予約情報を受け取る

受信メール本文画面での操作

：メール本文が画面に入りきらない場合に、本文を上下にスクロールさせます。

また、メールに録画予約情報がある場合は、録画予約情報を選択します。

チャンネル：表示している内容を 1 ページ分上下にスクロールさせます。

決定：録画予約情報を選択している場合は、録画予約情報の番組情報画面を表示します。ブックマーク情報を選択している場合は、ブックマーク情報をAX300 の録画番組に適用します。

◄：前のメールの本文を表示します。

►：次のメールの本文を表示します。

戻る：受信メール一覧画面に戻ります。

ナビ：ナビメニューが表示されます。

ナビメニューからは次の項目が選択できます。

- 予約詳細

  カーソル位置の録画予約情報の予約詳細画面を表示します。

  この画面から詳細設定をして、録画予約を登録することができます。

- 一括予約

  現在表示しているメールに書かれている録画予約情報をすべて AX300 に登録します。

- ブックマーク適用

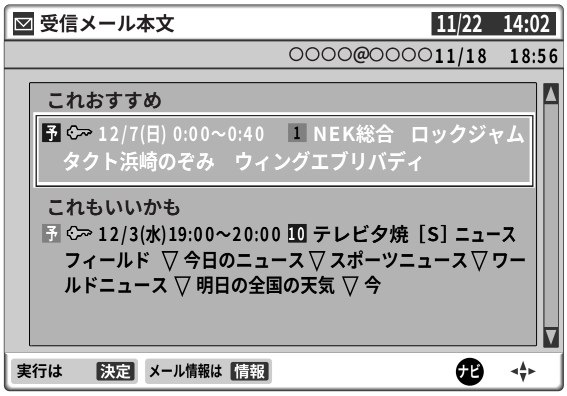
  カーソル位置のブックマーク情報をAX300の録画番組に適用します。

4 戻る **受信メール一覧画面に戻ります**

メールの録画予約情報を登録する

1 受信メール本文画面を表示します

2 で登録する録画予約情報を選んで 決定



番組情報画面が表示されます。

ここから先の操作は、番組表から録画する場合と同様です。

「番組表から録画予約する」（85 ページ）

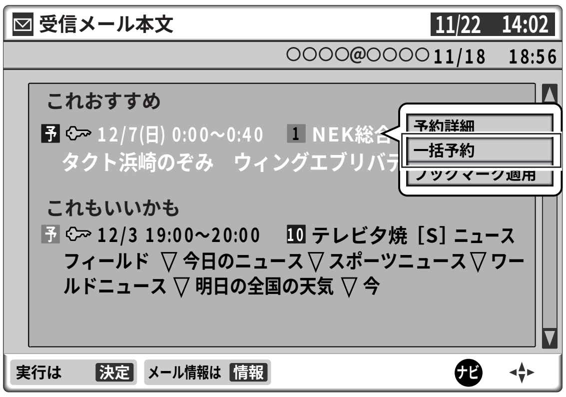
メールの録画予約情報を一括登録する

1 通のメールに複数の録画予約情報が書かれていた場合、次の手順でまとめて登録することができます。

1 受信メール本文画面を表示します

2 ナビ ナビメニューが表示されます

3 で「一括予約」を選んで 決定



4 で「予約」を選んで 決定



➜ お知らせ画面が表示されます。



5 決定 受信メール本文画面に戻ります

ブックマーク情報を送る

お気に入りや重要なシーンをブックマークして、その情報を他のAX300へ送ることができます。

必要な準備

ブックマークの送信をするには、次の準備が必要です。

- メール機能を使うための設定
- インターネット常時接続環境とAX300のネットワークへの接続
- あらかじめ録画した番組にブックマークを付けておく

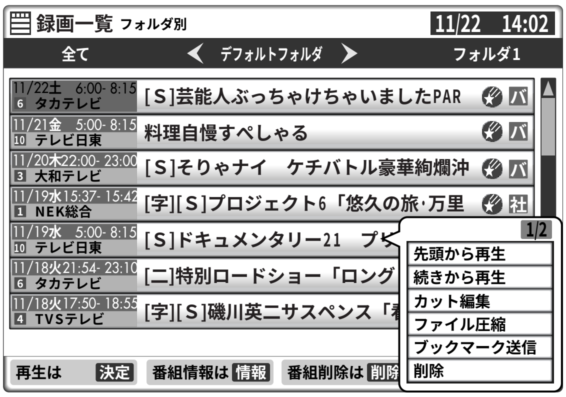
ブックマークをメールで送る

AX300の録画一覧から、ブックマーク情報を友達のAX300に送ることができます。

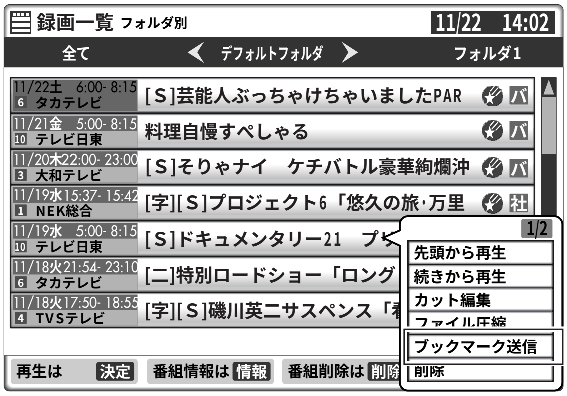
1 コンテンツ 録画一覧画面が表示されます

2 でブックマークを送りたい番組を選んで ナビ

ナビメニューが表示されます



3 「ブックマーク送信」を選んで 決定



ヒント

- 「ブックマーク送信」がグレーになって選べないときは、その番組にはブックマーク情報はありません。
- 録画番組再生中に「ブックマークサーチ」からも特定のブックマーク情報をメールで送ることができます。

「メール作成」が表示されます

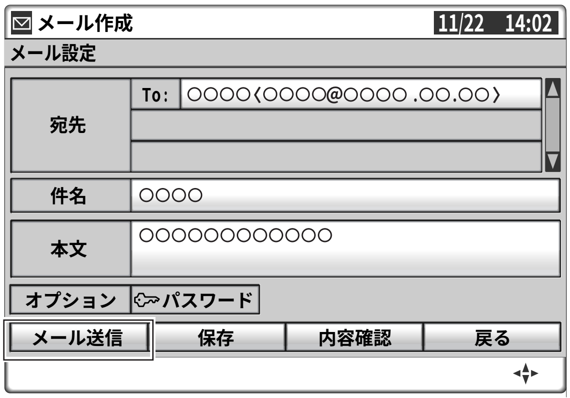
4 メールの宛先、件名、本文を設定します

「録画予約メールの作成」（167ページ）

! ご注意

ブックマーク情報を送る場合、パスワードは設定しません。

5 で「メール送信」を選んで 決定



確認画面が表示されます。

ヒント

「保存」を選ぶと、書いたメールを保存しておき、後で送信することができます。

6 で「決定」を選んで 決定



メールが送信されます。

ネットワーク

パソコンや携帯電話からブックマーク情報を送る

ブックマークを電子メールで送る

パソコンや携帯電話から電子メールで、AX300にブックマーク情報メールを送ることもできます。

ブックマーク情報メールを送るには、パソコンや携帯電話で次の設定、内容で電子メールを作成し、送信します。

お願い・・・

パソコンや携帯電話での電子メールの作成方法については、それぞれのソフトや機器の取扱説明書をご覧ください。

1 電子メールの宛先（To：）を設定します

「AX300 設定」の「メール設定」で、「メールアドレス」欄に入力したメールアドレスに設定します

2 ブックマーク情報を本文に入力します

ブックマーク情報は次の書式で書いてください。

チャンネルを放送局で指定する場合以外は、すべて半角で書きます。

bkmk 開始日 開始時間 チャンネル ブックマーク数 ブックマーク位置・・・

それぞれの項目の説明と書き方は次の通りです。

項目	書き方	説明
bkmk	メール本文の先頭に書きます	AX300 にブックマーク情報メールであることを伝える文字です。
開始日	0000 00 00 年 月 日	ブックマーク情報の対象番組が放送、録画された年月日です。 年 4 桁、月 2 桁、日 2 桁の 4 桁の数字で書きます。
開始時間	00 00 00 時 分 秒	ブックマーク情報の対象番組が放送、録画開始された時間です。 時 2 桁（24 時間形式）、分 2 桁、秒 2 桁の 6 桁の数字で書きます。
チャンネル	地上波：1 ～ 62 BS 放送：BS1、BS3、BS5、BS7、BS9、BS11、BS13、BS15 CATV：C13 ～ C63 外部入力：L1、L2、L3 また「NHK 教育」のように放送局名で書くこともできます。この場合はすべて全角で書いてください。	ブックマーク情報の対象となる番組のチャンネルです。 ここでのチャンネルは、AX300 の録画一覧に表示されるチャンネルと一致するものを指定します。また、BS1 ～ BS15 の指定は、録画時の表示番号が BS1 ～ BS15 となっている場合のみ有効です。
ブックマーク数	半角数字	ブックマークの個数です。
ブックマーク位置	半角数字	ブックマークの位置です。単位は　ミリ秒　です。 ブックマーク数に書いた数だけ、半角スペースで区切って列記してください。

！ご注意

メールを送る側と、受信する側のチャンネル設定の違いにご注意ください。

お住まいの地域とは、チャンネルの標準設定が異なる地域のAX300へブックマーク情報を送信した場合、チャンネル設定の違いから正しく反映できない場合があります。

また、同じ放送局名を指定した場合でも、地域により放送内容が異なる場合があるので、ブックマークが正しく反映されないことがあります。

3 作成した録画予約の電子メールを送信します

送ったブックマーク情報の適用については「ブックマーク情報を受け取る」（186 ページ）をご覧ください。

ブックマーク情報を受け取る

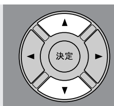
ブックマーク情報の適用

電子メールで送られたブックマーク情報は自動的に適用されません。ブックマーク情報を録画番組に適用するには、受信メール一覧画面でブックマーク情報を含むメールを表示して行います。

「メールを読む」（179 ページ）

1 受信メール一覧画面を表示します

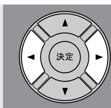
2 ブックマーク情報を含む受信メール本文画面を表示します

3  で適用するブックマーク情報を選んで 



ヒント

ナビメニューから「ブックマーク適用」を選択しても、ブックマークの適用ができます。

4  で「適用」を選んで 



➡ お知らせ画面が表示されます。



5  受信メール本文画面に戻ります

ヒント

- 受け取ったブックマーク情報は、同じ放送局でブックマークを含む時間帯に放送された番組を録画している場合にのみ利用できます。また、ブックマーク情報に含まれるブックマークが 1 つでも該当する場合、ブックマーク適用の対象となるため、ひとつのブックマーク情報が複数の録画番組に適用される場合があります。
- ブックマークを送る側と受け取る側とで、ブックマークの位置が少しずれる場合があります。

その他のメール操作

返信メールを送る

録画予約へのお礼や感想など、メールに対して返信することができます。メールに返信するときはつぎのように操作します。

1 受信メール一覧画面を表示します

「受信メール一覧画面を表示する」（178 ページ）

2 メールの種類を選びます



「すべて」：すべての受信メールを表示します

「未読」：まだ読んでいないメールの一覧を表示します

「既読」：すでに読んだメールの一覧を表示します

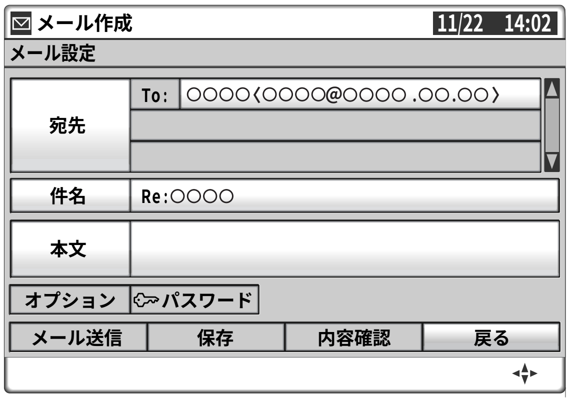
3 で返信するメールを選んで ナビ

ナビメニューが表示されます。

4 で「返信」を選んで 決定



➡ 宛先と件名が設定された状態で、メール作成画面が表示されます。



5 本文を設定する

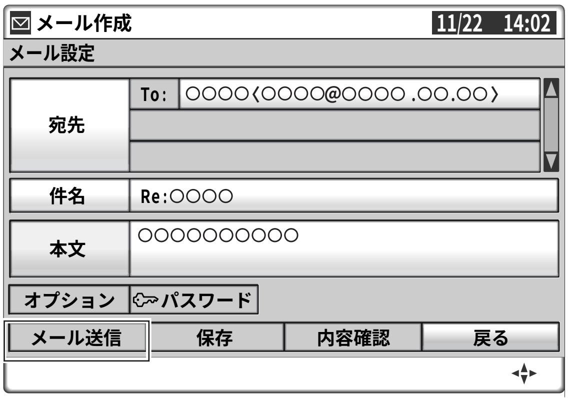
必要な場合は、宛先や件名を変更することもできます。

「録画予約メールの作成」（167 ページ）

ネットワーク

次のページへ

6 で「メール送信」を選んで 決定



確認画面が表示されます。

ヒント

「保存」を選ぶと、書いたメールを保存しておき、後で送信することができます。

7 で「決定」を選んで 決定



メールが送信されます。

メールを新規に作成する

1 送信メール一覧画面を表示します

「送信メールを確認する」（189 ページ）

2 ナビ ナビメニューが表示されます

3 で「新規作成」を選んで 決定

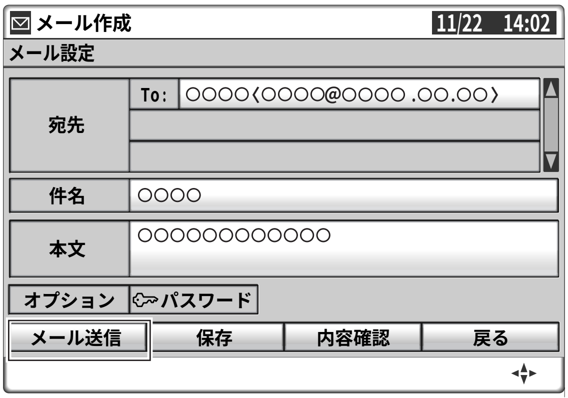


「メール作成」が表示されます

4 宛先、件名、本文を設定します

「録画予約メールの作成」（167 ページ）

5 で「メール送信」を選んで 決定



確認画面が表示されます。

ヒント

「保存」を選ぶと、書いたメールを保存しておき、後で送信することができます。

6 で「決定」を選んで 決定



メールが送信されます

送信メールを確認する

作成したときに送信せずに保存しておいた電子メールの送信や、送信済みのメールの確認などは送信メール一覧で行います。また、送信メールの削除や、簡単なメールの作成と送信もここから行えます。

ヒント

送信済みのメールを再送信することはできません。

1 メニュー 「メニュー」を表示します

2 で「メール」を選んで 決定



ネットワーク

次のページへ

その他のメール操作

3 で「送信メール一覧」を選んで 決定



➡ 送信メール一覧画面が表示されます



メールを一括送信する

! ご注意

メールの送受信および削除中に、電源ボタンを押した場合、メールの送受信や削除を中断し、サーバモードや電源OFFになります。送受信や削除を行う場合は、送受信や削除がすべて終了してから電源ボタンを押してください。

1 送信メール一覧画面を表示します

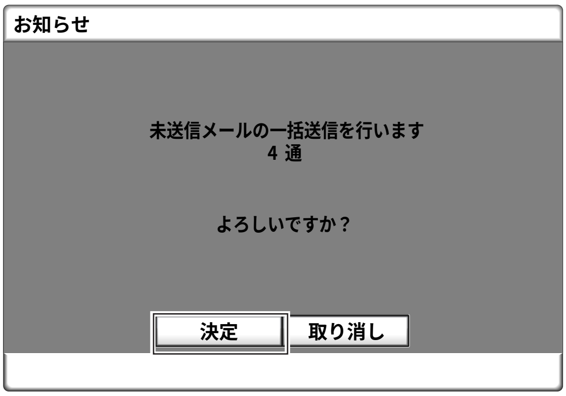
2 ナビ ナビメニューが表示されます

3 で「メール一括送信」を選んで 決定



確認の画面が表示されます。

4 で「決定」を選んで 決定



メールの送信が開始されます。

■メールを選んで送信するには

1 送信メール一覧画面を表示します

2 「未送信」を選びます



3 で送信するメールを選んで ナビ

ナビメニューが表示されます。

次のページへ

その他のメール操作

4 で「メール送信」を選んで 決定



確認画面が表示されます。

5 で「決定」を選んで 決定



メールの送信が開始されます。

メールを削除する

録画が終了した録画予約情報のメールや送信済みのメールなど、不要なメールを削除するには次の手順で行います。

！ご注意

メールの送受信および削除中に、電源ボタンを押した場合、メールの送受信や削除を中断し、サーバモードや電源OFFになります。送受信や削除を行う場合は、送受信や削除がすべて終了してから電源ボタンを押してください。

1 受信メール一覧画面または送信メール一覧画面を表示します

2 メールの種類を選びます

3 で削除するメールを選んで 削除

確認の画面が表示されます。

4 で「決定」を選んで 決定



選んだメールが削除されます。

■ メールを一括削除するには

複数のメールをまとめて削除したい場合は、次のように操作します。

1 受信メール一覧画面または送信メール一覧画面を表示します

2 メールの種類を選びます

3 で削除したいメールのひとつを選んで ナビ

ナビメニューが表示されます。

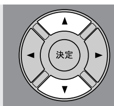
4 で「一括削除」を選んで 決定



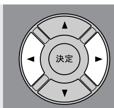
ネットワーク

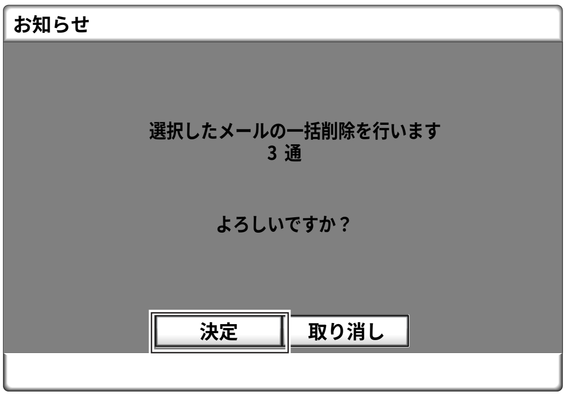
次のページへ

その他のメール操作

5  で削除する範囲を選んで 

確認の画面が表示されます。

6  で「決定」を選んで 



選んだメールが削除されます。

「AX300 設定」を使う

AX300とパソコンをつなぐと、パソコンからWebブラウザを使って、AX300の設定をすることができます。

！ご注意

AX300が次の状態のときは「AX300設定」を使って設定を行うことができません。作業を中断するか、終了してから設定を行ってください。

- 録画中
- 予約録画開始直前
- DVDへの書き込み中
- 番組の圧縮中
- 番組の配信中

「AX300 設定」を表示する

「AX300設定」を表示して設定を行うには、「AX設定」を使うと便利です。

ヒント

Webブラウザを起動して、アドレス欄に「http://AX300のIPアドレス（初期設定は192.168.0.210)」と入力してキーボードの【Enter】キーを押すことでも「AX300設定」を表示できます。

お願い

「AX設定」を使うためには、「アプリケーションインストールCD-ROM」からインストールする必要があります。

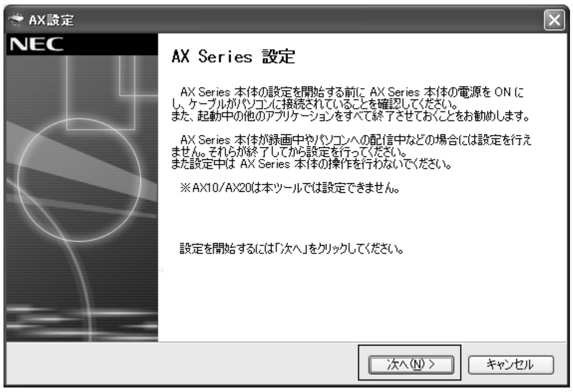
「ソフトウェアをインストールする」(158ページ)

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「AX Series」-「AX設定」をクリックします

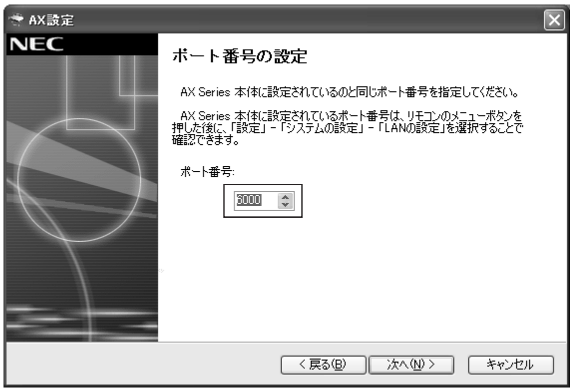
Windows 2000の場合

「スタート」-「プログラム」-「AX Series」-「AX設定」をクリックします。

2 「次へ」をクリックします



3 ポート番号欄にAX300で設定した番号と同じ番号を入力します

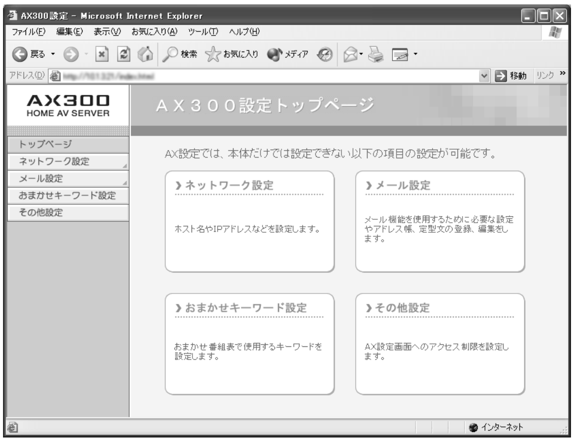


次のページへ

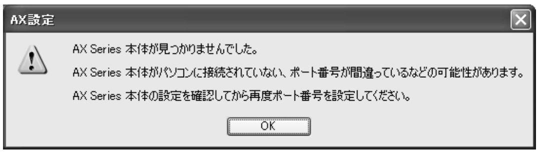
4 ネットワークにつながっているAX300の検索がはじまります。



➔ AX300 が見つかると、Web ブラウザを起動して「AX300 設定」を表示します。



お願い



上のような画面が表示された場合は、「OK」をクリックしてください。手順 3 の画面に戻ります。AX300 の接続やポート番号の設定を確認して、もう一度手順 3 から操作を進めてください。

「AX300 設定」で設定する

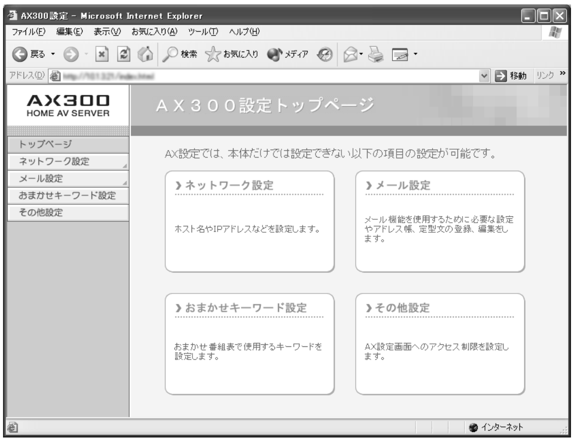
■「AX300 設定」では、次の設定を行うことができます。

- AX300 のネットワーク機能の設定
- メール機能の設定
- メール機能の宛先、件名、定型文の編集
- おまかせ番組表で使用するキーワードの編集

■「AX300 設定」の基本的な設定の方法は次のとおりです。

1 「AX300設定」のトップページまたは左のメニューから設定したい項目をクリックします

選んだ設定ページが表示されます。



2 Web ブラウザ上で設定を変更します

3 「設定する」をクリックして、設定を有効にします

AX300 の設定が変更されます。

ヒント

- 設定欄の右上の「初期値に戻す」をクリックすると、その欄の設定を初期値に戻します。
- 設定可能な項目については「設定項目一覧」（215 ページ）をご覧ください。

メール機能を使いやすく設定する

「AX300 設定」から、メール機能で使用する件名や本文を追加、編集することができます。また、アドレス帳や件名、本文をパソコンに保存しておくこともできます。

宛先の設定

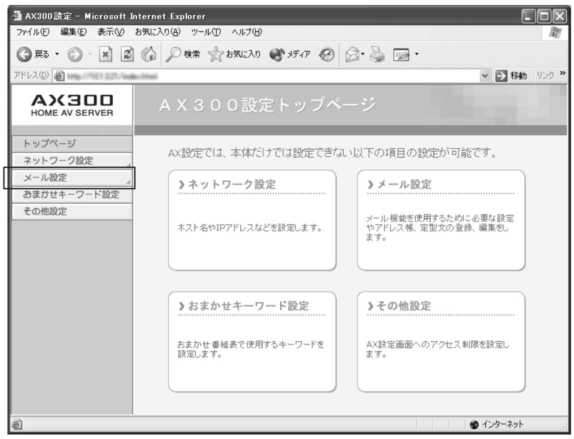
■ 宛先の追加

AX300 からメールを出すときに使用する宛先をあらかじめ登録しておきます。AX300 からメールを出すときは、ここで登録したアドレスから選んで送信します。

1 「AX300 設定」を表示します

「「AX300 設定」を表示する」(195 ページ)

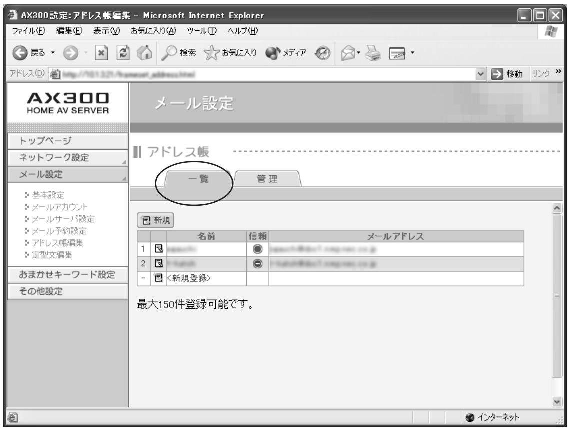
2 「メール設定」をクリックします



3 「アドレス帳編集」をクリックします



4 「一覧」タブをクリックします



5 新規 または<新規登録>欄の左の をクリックします

6 登録する宛先の名前とメールアドレスを入力します



7 信頼ユーザーの設定をします

「信頼」欄にチェックをつけると信頼ユーザーとして登録します

ヒント

信頼ユーザーに設定すると、設定した宛先から録画予約のメールが来たときなどに、予約の結果を返信します。

8 登録 をクリックします



ヒント

取消 を押すと、追加を中断して一覧に戻ります

別の宛先も登録するときは、手順 5 ～ 8 を繰り返してください。

宛先の登録件数

宛先は最大で 150 件登録できます。

■ 宛先の編集

登録してある宛先の登録内容を変更するときは、次の手順で行います。

1 「宛先の追加」の手順 1 ～ 4 を行います

2 編集したい宛先の左の をクリックします

3 登録内容を編集します

- ↑ / ↓ をクリックするとリストの順番を変更できます。

4 変更 をクリックします

他の宛先の登録内容も変更したいときは、手順の 2 ～ 4 を繰り返してください。

メール機能を使いやすく設定する

■ 宛先の削除

登録してある宛先を削除するときは、次の手順で行います。

1 「宛先の追加」の手順 1 〜 4 を行います

「宛先の追加」（198 ページ）

2 削除したい宛先の左の をクリックします

3 削除 をクリックします

確認のメッセージが表示されます

4 「OK」をクリックします

他の宛先も削除したいときは、手順 2 〜 4 を繰り返してください。

■ アドレス帳の保存

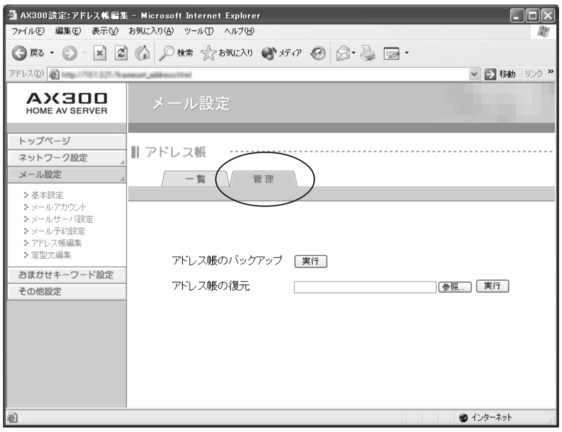
AX300 のアドレス帳を、パソコンにファイルとして保存しておくことができます。

AX300 の設定を初期化したときなど、パソコンにアドレス帳を保存しておけば、そのファイルを読み込むことでアドレス帳を簡単に元に戻すことができます。

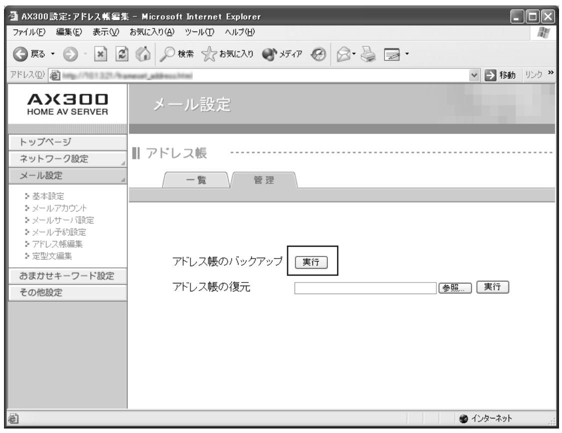
1 「アドレス帳」画面を表示します

表示させる手順については、「宛先の追加」（198 ページ）の手順 1 〜 3 をご覧ください。

2 「管理」タブをクリックします



3 「アドレス帳のバックアップ」の 実行 をクリックします



「ファイルのダウンロード」が表示されます

4 「保存」ボタンをクリックします

5 保存先とファイル名を入力して「保存」ボタンをクリックします

6 「閉じる」をクリックします

■ アドレス帳の読み込み

「アドレス帳の保存」で保存したファイルの内容を読み込むには次の手順で行います。

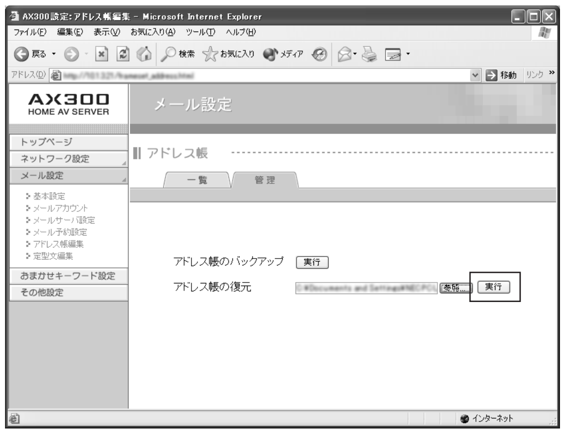
1 「アドレス帳の保存」の手順 1 ～ 2 を行います

2 「アドレス帳の復元」の 参照... をクリックします



3 アドレス帳を保存したファイルを選んで「開く」ボタンをクリックします

4 実行 ボタンをクリック



確認のメッセージが表示されます

次のページへ

5 「OK」ボタンをクリック

アドレス帳が読み込まれます。読み込みが完了すると画面にメッセージが表示されます。

定型文編集

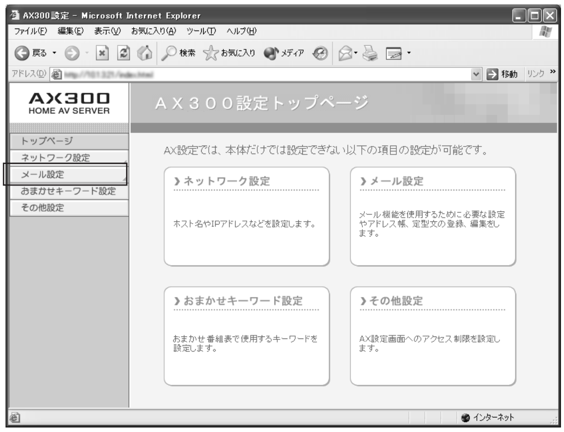
■ 件名の追加

件名を追加するには次の手順で行います。

1 「AX300 設定」を表示します

「「AX300 設定」を表示する」(195 ページ)

2 「メール設定」をクリックします



3 「定型文編集」をクリックします

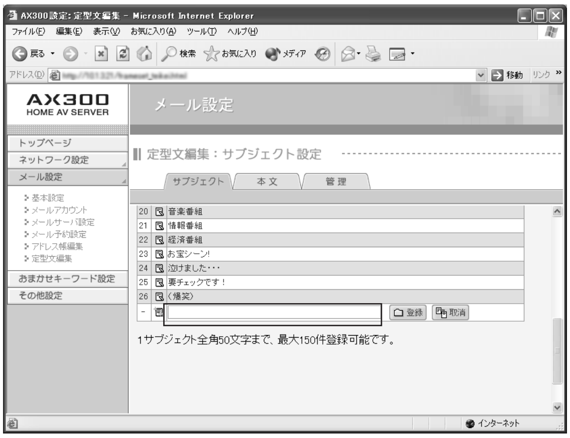


4 「サブジェクト」タブをクリックします



5 [新規] または<新規登録>欄の左の [icon] をクリックします

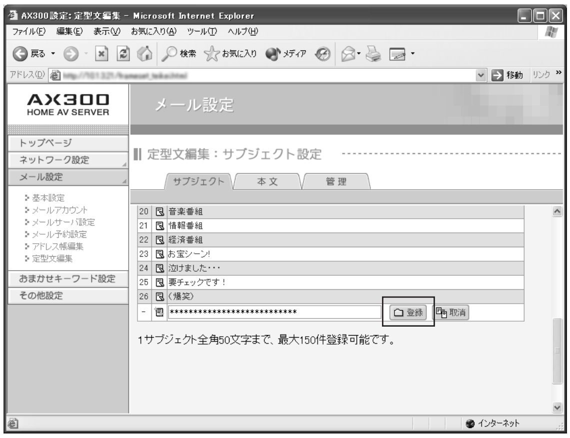
6 追加したい件名を入力します



件名の文字数

1つの件名は、最大で全角50文字まで入力できます。

7 [登録] をクリックします



ヒント

[取消] を押すと、追加を中断して一覧に戻ります

別の件名も登録するときは、手順5～7を繰り返してください。

件名の登録件数

件名は最大で150件登録できます。

■ 件名の編集

登録してある件名を変更するときは、次の手順で行います。

1 「件名の追加」の手順１～４を行います

「件名の追加」（202 ページ）

2 編集したい件名の左の をクリックします

3 登録内容を編集します

・ / をクリックするとリストの順番を変更できます。

4 変更 をクリックします

他の宛先の登録内容も変更したいときは、手順の２～４を繰り返してください。

■ 件名の削除

登録してある件名を削除するときは、次の手順で行います。

1 「件名の追加」の手順１～４を行います

「件名の追加」（202 ページ）

2 削除したい件名の左の をクリックします

3 削除 をクリックします

確認のメッセージが表示されます

4 「OK」をクリックします

他の件名も削除するときは、手順の２～４を繰り返してください。

■ 本文の追加

メール作成で使用する本文を追加するには次の手順で行います。

1 「定型文編集」画面を表示します

表示させる手順については、「件名の追加」（202 ページ）の手順 1 ～ 3 をご覧ください。

2 「本文」タブをクリックします



3 新規 または<新規登録>欄の左の をクリックします

4 追加したい本文を入力します



本文の文字数

入力できる本文は次の通りです。

- 1 行最大全角 80 文字、行数は 10 行まで
- 1 つの本文は最大全角 300 文字まで

ネットワーク

次のページへ

メール機能を使いやすく設定する

5 登録 をクリックします



ヒント

取消 を押すと、追加を中断して一覧に戻ります

別の本文も登録するときは、手順 3 ～ 5 を繰り返してください。

本文の登録件数

本文は最大で 150 件登録できます。

■ 本文の編集

登録してある本文を変更するときは、次の手順で行います。

1 「本文の追加」の手順 1 ～ 2 を行います

「本文の追加」（205 ページ）

2 編集したい本文の左の をクリックします

3 登録内容を編集します

- / をクリックするとリストの順番を変更できます。

4 変更 をクリックします

他の本文も変更したいときは、手順の 2 ～ 4 を繰り返してください。

■ 本文の削除

登録してある本文を削除するときは、次の手順で行います。

1 「本文の追加」の手順１～２を行います

「本文の追加」（205 ページ）

2 削除したい本文の左の をクリックします

3 削除 をクリックします

確認のメッセージが表示されます

4 「OK」をクリックします

他の本文も削除するときは、手順の２～４を繰り返してください。

■件名と本文の保存

件名と本文を、パソコンにファイルとして保存しておくことができます。

AX300 の設定を初期化したときなど、パソコンからそのファイルを読み込むことでアドレス帳を簡単に元に戻すことができます。

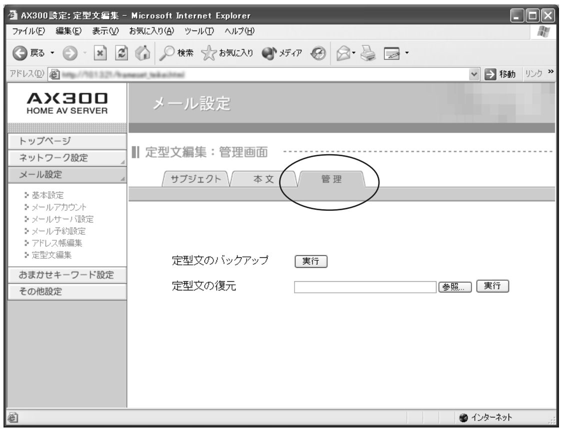
ヒント

件名と本文はひとつのファイルで保存されます。

1 「定型文編集」画面を表示します

表示させる手順については、「件名の追加」（202 ページ）の手順１～３をご覧ください。

2 「管理」タブをクリックします



ネットワーク

次のページへ

3 「定型文のバックアップ」の 実行 をクリックします



「ファイルのダウンロード」が表示されます

4 「保存」ボタンをクリックします

5 保存先とファイル名を入力して「保存」ボタンをクリックします

6 「閉じる」をクリックします

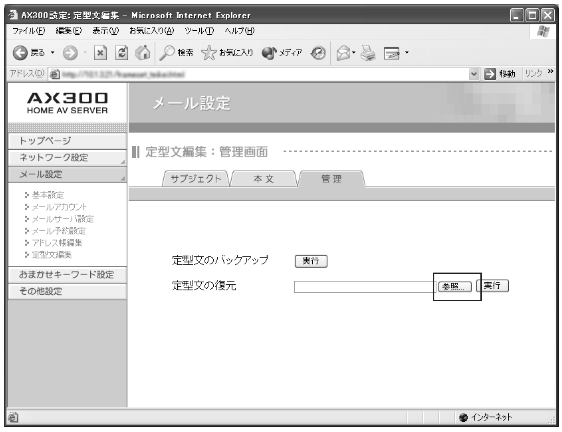
■ 件名と本文の読み込み

「件名と本文の保存」で保存したファイルの内容を読み込むには次の手順で行います。

1 「件名と本文の保存」の手順1～2を行います

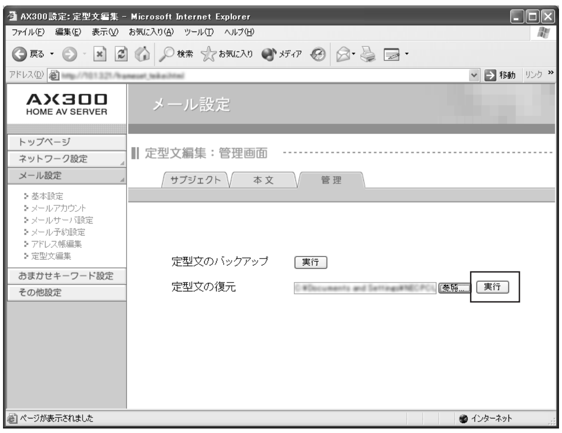
「件名と本文の保存」（207ページ）

2 「定型文の復元」の 参照... をクリックします



3 件名と本文を保存したファイルを選んで「開く」ボタンをクリックします

4 実行 ボタンをクリックします



確認のメッセージが表示されます

5 「OK」ボタンをクリックします

件名と本文が読み込まれます。読み込みが完了すると、画面にメッセージが表示されます。

番組表（おまかせ）を使いやすく設定する

番組表（おまかせ）で使うキーワードの追加や編集ができます。

初期設定のおまかせキーワードに、使いたいキーワードが無いときは、「AX300 設定」から追加することで、より番組表（おまかせ）が使いやすくなります。

おまかせキーワードの設定

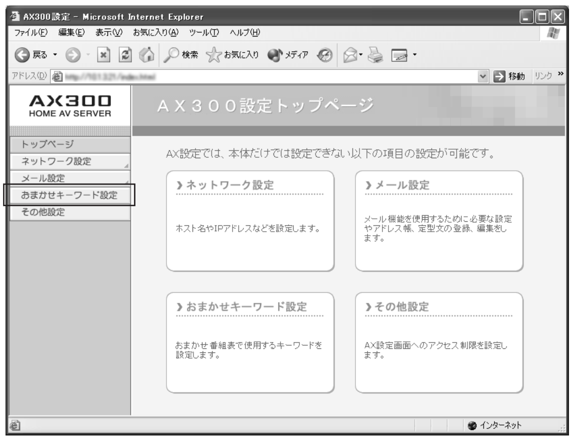
■ おまかせキーワードの追加

番組表（おまかせ）で使うキーワードを追加するときは次の手順で行います。

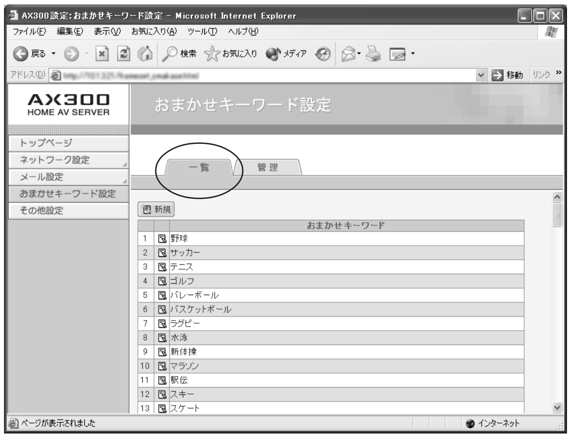
1 「AX300 設定」を表示します

「「AX300 設定」を表示する」（195 ページ）

2 「おまかせキーワード設定」をクリックします

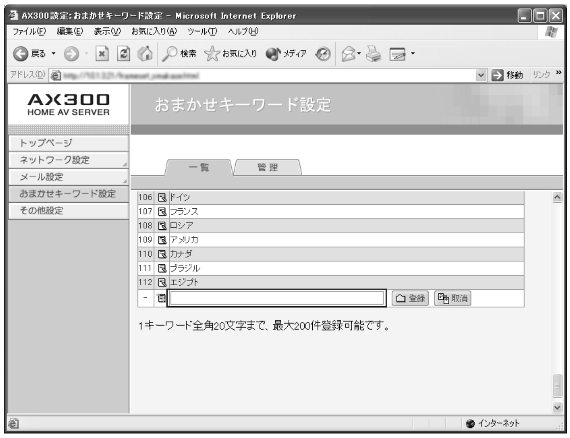


3 「一覧」タブをクリックします

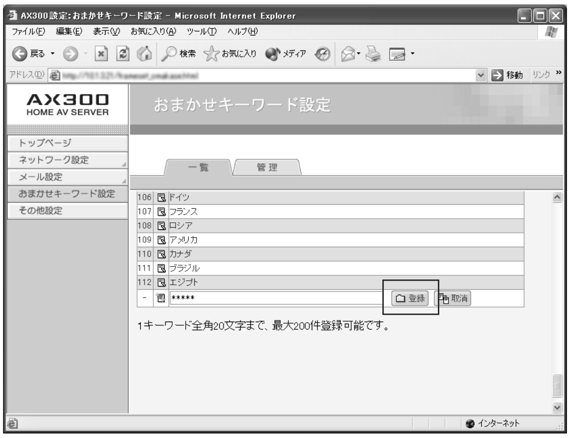


4 新規 または < 新規登録 > の左の をクリックします

5 登録するキーワードを入力します



6 [登録] をクリックします



ヒント

[取消] を押すと、追加を中断して一覧に戻ります

別の宛先も登録するときは、手順 4 ～ 6 を繰り返してください。

■ おまかせキーワードの編集

登録してあるキーワードを変更するときは、次の手順で行います。

1 「おまかせキーワードの追加」の手順 1 ～ 3 を行います

「おまかせキーワードの追加」（210 ページ）

2 編集したいキーワードの左の をクリックします

3 登録内容を編集します

 / をクリックするとリストの順番を変更できます。

4 [変更] をクリックします

他のキーワードの登録内容も変更したいときは、手順の 2 ～ 4 を繰り返してください。

■ おまかせキーワードの削除

登録してあるキーワードを削除するときは、次の手順で行います。

1 「おまかせキーワードの追加」の手順1～3を行います

「おまかせキーワードの追加」（210 ページ）

2 削除したいキーワードの左の をクリックします

3 削除 をクリックします

確認のメッセージが表示されます

4 「OK」をクリックします

他のキーワードも削除したいときは、手順２～４を繰り返してください。

■ おまかせキーワードの保存

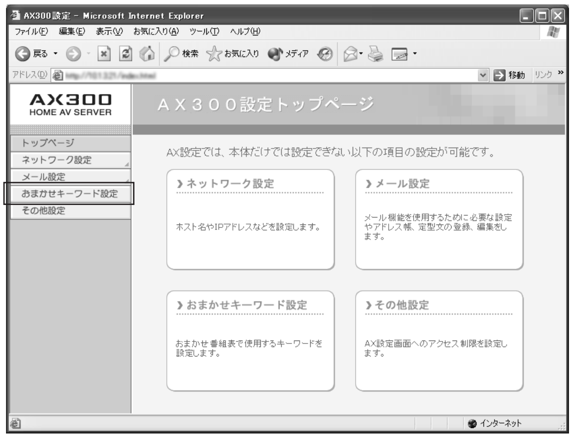
AX300 のおまかせキーワードを、パソコンにファイルとして保存しておくことができます。

AX300 の設定を初期化したときなど、おまかせキーワードを保存したファイルを読み込むことでおまかせキーワードの設定を元に戻すことができます。

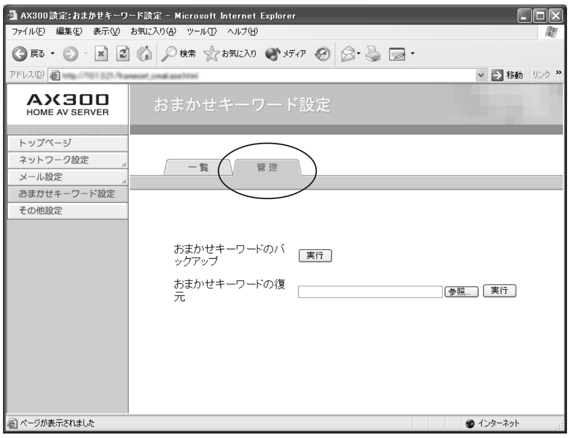
1 「AX300 設定」を表示します

「「AX300 設定」を表示する」（195 ページ）

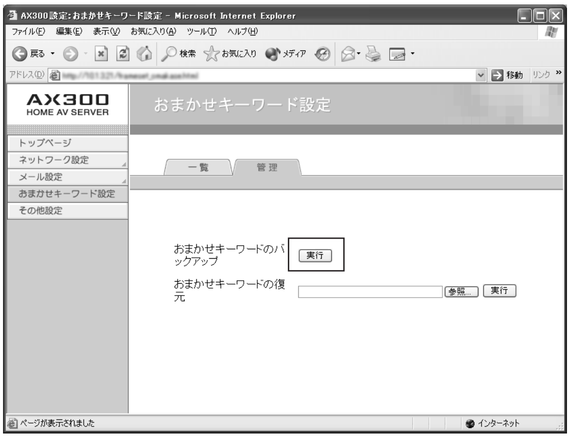
2 「おまかせキーワード設定」をクリックします



3 「管理」タブをクリックします



4 「おまかせ番組設定のバックアップ」の 実行 をクリックします



「ファイルのダウンロード」が表示されます

5 「保存」ボタンをクリックします

6 保存先とファイル名を入力して「保存」ボタンをクリックします

7 「閉じる」をクリックします

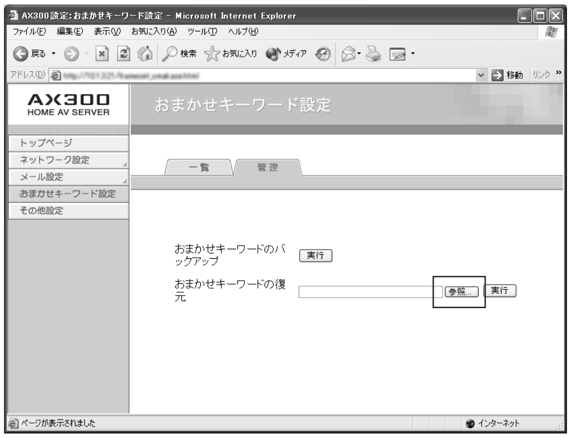
■ おまかせキーワードの読み込み

「おまかせキーワードの保存」で保存したファイルの内容を読み込むには次の手順で行います。

1 「おまかせキーワードの保存」の手順 1 〜 3 を行います

📖 「おまかせキーワードの保存」（212 ページ）

2 「おまかせ番組設定の復元」の 参照... をクリックします

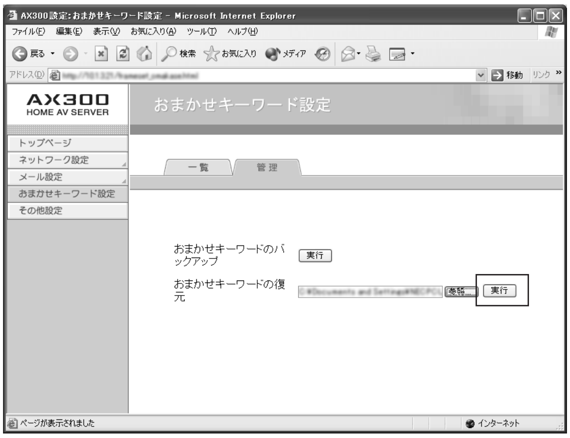


3 おまかせキーワードを保存したファイルを選んで「開く」ボタンをクリックします

次のページへ

番組表（おまかせ）を使いやすく設定する

4 実行 ボタンをクリックします



確認のメッセージが表示されます

5 「OK」ボタンをクリックします

おまかせキーワードが読み込まれます。読み込みが完了すると画面にメッセージが表示されます。

設定項目一覧

「AX300 設定」で設定できる項目一覧です。

項目名の後の（）は購入時の設定です。

ネットワーク設定

AX300 のネットワークの設定ができます。

ヒント

設定した内容によっては、AX300 が再起動する場合があります。

■ 本体設定

ホスト名：（AX300-01）

AX300 のホスト名を変更できます。複数台の AX300 を使用するときなどに、同じホスト名にならないように設定します。

サーバ名：（ホーム AV サーバ AX300）

映像配信機能でのサーバ名を設定します。

ワークグループ名：（workgroup）

ネットワークで属するワークグループ名を設定します。

ヒント

- AX300 と連携させるパソコンと AX300 のワークグループが異なる場合、SmartVision/PLAYER などで AX300 の番組フォルダが表示されるまでの時間が遅くなる場合があります。その場合は、お使いのパソコンの設定に合わせて AX300のワークグループ名を変更してください。
- ワークグループ名はAX300やパソコンのホスト名と同じにはしないでください。

PC 接続用ポート番号：（6000）

AX300 が使用するポート番号を設定します。

PC 接続用パスワード：（設定なし）

SmartVision/PLAYER から、AX300 にアクセスする際に要求するパスワードを設定します。空欄の場合はパスワードを入力する必要はありません。

■ LAN 設定

IP アドレスの自動取得：（しない）

「使用する」を選ぶと DHCP 機能を利用して、DHCPサーバから割り当てられたIPアドレスを使用します。このときは「IP アドレス」「サブネット」「ゲートウェイ」の設定は変更できません。

「使用しない」を選ぶと DHCP 機能を利用しません。「IP アドレス」などの設定を行ってください。

IP アドレス：（192.168.0.210）

AX300 の IP アドレスを設定します。お使いのネットワーク環境にあわせて設定してください。

サブネットマスク：（255.255.255.0）

AX300 のサブネットマスクを設定します。お使いのネットワーク環境にあわせて設定してください。

ゲートウェイ：（192.168.0.210）

ゲートウェイを設定します。お使いのネットワーク環境にあわせて設定してください。AX300 とパソコンを連携させる場合は、必ず設定してください。ゲートウェイが無い環境の場合は、AX300 の IP アドレスと同じ値を設定します。

プライマリDNSサーバ、セカンダリDNSサーバ：（設定なし）

DNSサーバのアドレスを設定します。AX300とパソコンを直接つないでいる場合やLANのみに接続している場合は設定の必要はありません。

メール設定

AX300でメール機能を使用するための設定をします。

ヒント

アドレス帳編集、定型文編集は設定方法が異なります。

■ 基本設定

メール全体容量：（20MB）

AX300 がメールを保存するために使用するハードディスク容量を設定します。

自動受信：（しない）

「する」に設定すると、自動受信間隔で設定した時間ごとにメールサーバにメールが無いかをチェックするようになります。

「しない」を選ぶと、自動受信を行いません。

自動受信間隔：（5 分）

自動受信が「する」になっている場合に、ここで設定した間隔でメールサーバにメールが無いかをチェックします。

自動受信を「しない」に設定している場合は、設定することができません。

メール到着通知を表示する：（する）

メールが来たときに、AX300 の画面にお知らせを表示するかどうかを設定します。

一回受信最大サイズ：（10000KB）

受信するメールのサイズを設定します。ここで設定したサイズよりも大きいメールは受信しません。

差出人による受信チェック：（しない）

「する」に設定すると、アドレス帳に登録されているメールアドレスから送られたメールのみ受信します。

サブジェクトによる受信チェック：（しない）

「する」に設定すると、メールの件名に「チェックする文字列」で設定した文字列があるメールのみ受信します。

チェックする文字列

「サブジェクトによる受信チェック」を「する」に設定した場合に、チェックする文字列を設定します。

■ メールアカウント

メールアドレス：（設定なし）

メール機能を利用するときのメールアドレスを設定します。

AX300 からメールを送信するときは、ここで設定したメールアドレスが差出人（From：）として設定されます。

自分の名前：（設定なし）

メール機能を利用するときの名前を設定します。

AX300 からメールが送信するときは、ここで設定した名前でメールが送信されます。

■ メールサーバ設定

受信メール（POP3）サーバ：（設定なし）

メールを受信するときに使用するメールサーバ（POP3）を設定します。

ポート番号：（110）

POP3 サーバが使用しているポート番号を設定します。

設定が必要かどうかは、お使いのサーバによって異なります。

ユーザー名：（設定なし）

POP3 サーバに接続するときのユーザー名を設定します。プロバイダから特に指定されていなければ、空欄にしてください。

パスワード：（設定なし）

POP3サーバに接続するときのパスワードを設定します。プロバイダから特に指定されていなければ、空欄にしてください。

受信後サーバから削除する：（しない）

メールを受信したあとで、メールをサーバから削除するかどうかを設定します。

AX300の録画予約と普段使用しているメールアドレスが同じ場合は、「しない」に設定することをおすすめします。

APOP：（使用しない）

「使用する」に設定すると、メールサーバへパスワードを送信する際にパスワードを暗号化します。APOPを使用するにはサーバ側も対応している必要があります。

送信メール（SMTP）サーバ：（設定なし）

メールを送信するときに使用するサーバ（SMTPサーバ）を設定します。

ポート番号：（25）

SMTPサーバが使用するポート番号を設定します。

設定が必要かどうかは、お使いのサーバによって異なります。

ユーザー名：（設定なし）

SMTPサーバに接続するときのユーザー名を設定します。プロバイダから特に指定されていなければ、空欄にしてください。

パスワード：（設定なし）

SMTPサーバに接続するときのパスワードを設定します。プロバイダから特に指定されていなければ、空欄にしてください。

■ メール予約設定

パスワード：（設定なし）

メールで録画予約をするときのパスワードを1～6桁の数字で設定します。

予約返信：（する）

メール録画予約をしたときの結果を返信するかどうかを設定します。

■ アドレス帳編集

メール機能で使用するアドレス帳を編集します。

メールを送るときは、ここで設定したアドレス帳から送信先を選びます。

「メール機能を使いやすく設定する」（198ページ）

■ 定型文編集

メール機能で使用する件名、本文を編集します。

メールを送るときの件名と本文は、ここで設定したなかから選びます。

「メール機能を使いやすく設定する」（198ページ）

設定項目一覧

おまかせキーワード設定

番組表（おまかせ）で使用するキーワードの編集をします。

「番組表（おまかせ）を使いやすく設定する」（210 ページ）

その他設定

設定画面へのアクセス制限：（しない）

「する」に設定すると「AX300 設定」画面へのアクセス制限をします。その場合、「AX300設定」を使うためには、ユーザー名とパスワードを入力する必要があります。

設定画面ユーザー名：（設定なし）

「設定画面へのアクセス制限」を「する」に設定した場合に、「AX300 設定」を使うためのユーザー名を設定します。

設定画面パスワード：（設定なし）

「設定画面へのアクセス制限」を「する」に設定した場合に、「AX300 設定」を使うためのパスワードを設定します。

ヒント

「設定画面ユーザー名」、「設定画面パスワード」を忘れてしまった場合は、AX300本体の「設定の初期化」を行うことで、アクセス制限の設定を解除できます。

「システムの復旧」（252 ページ）

困ったとき

映像が映らないとき、録画予約やリモコンの操作ができないとき、
メールの送受信がうまくいかないときなどにお読みください。

困ったときにお読みください

「故障かな?」「困ったな」と思ったときは、まずこの章をご覧ください。なお、パソコン連携機能については、添付の「アプリケーションインストール CD-ROM」に入っている『パソコン連携ガイド』をご覧ください。

トラブル解決のステップ

ステップ 1　このページを読んで、トラブル解決の方法が載っていないか確認する

ステップ 2　インターネットのNECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」(http://www.121ware.com/) で情報収集する

ステップ 3　添付の冊子『121ware ガイドブック』を読んで、NEC のサポートサービスを利用する

トラブル解決 Q＆A

本体の様子がおかしい

問題点	原因と解決策
本体の様子がおかしい。煙や異臭、異常な音がしたり、手でさわれないほど熱い。本体やケーブル類に目に見える異常が生じた	！ご注意 手順1 すぐに電源を切って、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。もし、電源が切れない場合は、そのまま電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。 手順2 手順1がすんだら、すみやかにNEC 121コンタクトセンターにお問い合わせください。
本体の操作が突然できなくなった	・リモコンまたは本体のID切換スイッチのどちらか一方だけを変更しませんでしたか？ID切換スイッチは本体とリモコンとで同じ設定にしておく必要があります。 「リモコンの操作のしかた」(3 ページ) ・リモコンを操作しても、本体が反応しなくなったときは、本体の電源スイッチを20秒以上押し続けて、電源をいったん切ってください。5秒以上待ってから電源スイッチを押して、電源を入れてください。
使っているとカリカリと変な音がする	・AX300は、内蔵のハードディスクに映像を録画するため、記録や再生をするときに、カリカリ、ゴリゴリといったアクセス音がします。故障ではありません。 また、なにも操作していなくても、予約録画や番組表の受信のためにハードディスクが動作することがあります。 ただし、映像を何度も録画したり、消去したりをくりかえすと、ハードディスクのあちこちにデータが記録されることになり、ハードディスクのアクセス音がしばらく続くことがあります。このようなときは、「システムの復旧」で「EPG 情報、録画情報、予約情報、メール情報」を削除すると改善されることがあります (252ページ)。この操作をすると、受信済みのEPG情報やそれまでに録画した番組や予約情報、これまで送信・受信したメール情報が消去されてしまうのでご注意ください。 それでも、あまりにも異常な音が頻繁に発生するときは、ご購入元またはNEC にお問い合わせください。
電源スイッチを押し、表示パネルに「BOOT」と表示された後、3 分以上経過しても通常の操作ができない	・本体の電源スイッチを20秒以上押し続けて、電源をいったん切ってください。5秒以上待ってから電源スイッチを押して、電源を入れて以下のいずれかの操作を実行してください。 1. 修復操作 (228 ページ) 2. 初期化操作 (229 ページ)

電源

問題点	原因と解決策
電源が入らない	・電源ケーブルが AX300 本体やコンセントからはずれていませんか? 電源ケーブルの接続を確認してください。 「アース線と電源ケーブルをつなぐ」（20 ページ）
リモコンの電源スイッチを押しても電源が入らない	・224 ページの「リモコン」の項目をご覧ください。
電源スイッチを押しても、電源が切れない	・サーバモードになるように設定されていませんか? AX300からパソコンに映像配信をするために、電源を切らず、一部の機能を稼働させておく「サーバモード」が用意されています。購入時には「サーバモード」が設定されています。 電源の設定（238 ページ） ・AX300 の動作が停止して、通常の操作では電源を切れなくなったときは、本体の電源スイッチまたはリモコンの電源ボタンを20秒以上押し続けて、電源を強制的に切ってください。この操作をすると予約録画が実行されなくなります。予約録画が実行されるようにするために、一度電源を入れてから通常の手順で再度電源を切るかサーバモードにしてください。 ・録画実行中やファイル圧縮中、配信中など何らかの処理をしている場合には、自動的にいったんサーバモードに移行します。処理が終了すると自動的に電源が切れます。

映像・音声

問題点	原因と解決策
画像が映らない、音が出ない	・AX300 本体とテレビが正しく接続されていますか? 映像ケーブル、音声ケーブルの接続を確認してください。 「AX300 とテレビをつなぐ」（12 ページ） ・AX300 の映像出力設定がプログレッシブの場合、テレビとの接続が S 端子やコンポジット端子のときは映像が映りません。 ・DVD出力設定のDolby DまたはDTSをビットストリームに設定していると、DVD モードではアナログ音声が出力されません。 ・テレビの外部入力（ビデオ入力）は、AX300 が接続されている端子に対応したものになっていますか? テレビの取扱説明書をご覧になり、テレビの外部入力（ビデオ入力）を切り換えてください。 ・テレビの音量は適切ですか?消音（ミュート状態）になっていませんか? テレビの取扱説明書をご覧になり、調節してください。 ・デジタル音声出力端子へドルビーデジタル形式の音声をそのまま出力する設定にした場合、アナログオーディオ出力端子からの音声出力はされなくなります。
映像や音声が乱れる	・AX300で録画中や再生中、AX300の映像を配信中に、データコピーをしませんでしたか？ 録画中や再生中、配信中にデータコピーを行うと、録画中または配信中の映像や音声に乱れが生じることがあります。 ・AX300 本体の動作状態により、映像や音声が一瞬乱れることがあります。故障ではありません。

次のページへ

困ったときにお読みください

問題点	原因と解決策
見たいチャンネルが映らない	・AX300 本体とテレビが正しく接続されていますか? 映像ケーブル、音声ケーブルの接続を確認してください（12 ページ）。 ・アンテナは正しく接続されていますか? アンテナの接続を確認してください。 AX300 にアンテナ線をつなぐ（5 ページ） ・チャンネルは正しく設定されていますか? チャンネルの設定を確認してください。 チャンネルを設定をする（29 ページ）
テレビの映像が汚い	・アンテナは正しく接続されていますか? アンテナの接続を確認してください。 AX300 にアンテナ線をつなぐ（5 ページ） ・電波が弱い地域の方や、アンテナ線をいくつかに分配しているときは、市販のアンテナブースターなどを利用して電波を増幅してみてください。 ・映像を調整してみてください。 映像の設定（243 ページ）
タイムシフト視聴ができない	・次の操作をすると、タイムシフト視聴用に保存されているデータは消去されます。 - 電源を切る。サーバモードにする - 録画をはじめる - DVD を再生する - DVD へ記録する ・タイムシフト視聴できるのは、それまでに受信していた映像だけです。受信していなかったチャンネルは、タイムシフト視聴ができません。 ・SmartVision/PLAYERからAX300に対して限度以上の映像がコピーされると、AX300起動後やタイムシフト視聴中に映像が停止することがあります。このとき、AX300 で利用できる機能が、録画済番組の再生や削除等に限られます。 このような状況になったときは、SmartVision/PLAYERから転送した映像を削除するか、リモコンを使ってAX300の「録画一覧」から番組を削除してください。容量が確保できた後に、電源ボタンを押すと自動的に再起動して、タイムシフト視聴を再開できます。
タイムシフト視聴中に青い画面が表示される	・コピーガード信号（コピーワンス含む）が含まれた番組や映像をAX300に入力しませんでしたか？ コピーガード信号（コピーワンス含む）を検知すると、その間の映像はタイムシフト視聴用には記録されません。
AX300 本体に接続した外部映像機器の映像が映らない	・入力切換ボタンを使ってチャンネルを「L1」（背面入力端子に対応）、「L2」（背面入力端子に対応）または、「L3」（前面カバー内端子に対応）にしてください（接続した端子と一致した外部入力を選択して視聴してください）
AX300 とテレビを接続したら、テレビで受信できなくなった	・AX300 とテレビが添付のアンテナケーブルで接続されていますか? 5 ページをご覧になり接続してください。
映像が一時的に停まったり、動作が遅くなったりする	・リモコンで次の操作をすると、AX300本体の動作状態により、一時的に映像が停止したり、動作が遅くなったりすることがあります。故障ではありません。 - タイムシフト視聴、ライブ視聴中に予約録画を開始 - サーバモードから AX300 を起動 - チャンネル切り換え

番組表

問題点	原因と解決策
番組表（ADAMS-EPG）が表示されない。更新されない	・番組表を受信できる地域ですか? 番組表を放送している放送局を確認してください。 📖 チャンネル設定を確認する（29 ページ） ・番組表を受信する設定を確認してください。 「ADAMS-EPGの設定」で番組表を受信できるように設定してください。 📖 ADAMS-EPG の設定（38 ページ） また、番組表は本体の電源が入っているときには受信しません。電源を切っておくか、サーバモードにしてください。
番組表に表示されないチャンネルがある	・番組表が送信されていないチャンネルもあります。 ・地域の設定によっては、映像を受信できるチャンネルでも、番組表を受信できないことがあります。 ・電波状態が悪いと、番組表の受信が途切れ番組表が表示されないことがあります。

録画、録画予約

問題点	原因と解決策
録画できない	・ハードディスクの空き容量は不足していませんか? 「メニュー」ボタンを押し、「HDD 使用状況」をクリックすると空き容量の確認ができます。 ハードディスクの空き容量が不足していると、予約はできません。不要な番組を削除して空き容量を増やしてください。なお、削除する前にAX300で録画済みの番組をパソコンにダビングすることもできます。詳しくは『パソコン連携ガイド』をご覧ください。 ・コピーガード信号（コピーワンス含む）が含まれた番組や映像を録画しようとしていませんか? コピーガード信号（コピーワンス含む）を検知すると、録画は停止します。
録画予約ができない。予約の時間がずれる	・AX300 の時計は正確ですか? 長時間使用していると時計が遅れることがあります。 時計がずれていると、正常に録画できないことがあります。「日時の設定」で時計をあわせてください。なお、番組表が受信できているときは、番組表の受信と同時に時計をあわせているので、日時の設定は必要なくなります。 ・ハードディスクの空き容量が不足していませんか? 不足していると、予約はできません。不要な番組を削除して空き容量を増やしてください。なお、削除する前にAX300で録画済みの番組をパソコンにダビングすることもできます。詳しくは『パソコン連携ガイド』をご覧ください。 ・すでに同じ時間帯の番組を録画予約していませんか? 録画時間が他の予約と一部でも重なる予約はできません。 ・予約可能な番組数を超えていませんか? 予約できる番組は、EPG の取得予約も含めて 128 件までです。
予約録画した番組の最後が数十秒録画されない	・前の番組の録画終了時刻と後の番組の録画開始時刻が同じとき、先に録画される番組の最後の部分が数十秒録画されないことがあります。

次のページへ

リモコン

問題点	原因と解決策
本体の操作が突然できなくなった	・リモコンまたは本体のID切換スイッチのどちらか一方だけを変更しませんでしたか？ID切換スイッチは本体とリモコンとで同じ設定にしておく必要があります。 リモコンの操作のしかた（3 ページ） ・リモコンの乾電池が消耗していると操作できなくなります。新しい単３形アルカリ乾電池 2 本と交換してください。 ・リモコンを操作しても、本体が反応しなくなったときは、本体の電源スイッチを 20 秒以上押し続けて、電源をいったん切ってください。数秒待ってから電源スイッチを押して、電源を入れてください。
リモコンで操作できない。反応が悪い	・本体から離れすぎていませんか？ リモコンで操作できるのは約3m以内の範囲です。また、リモコンは本体正面受光部に向けて操作してください。 ・リモコンに乾電池はセットされていますか？リモコンの乾電池が消耗していませんか？ リモコンに乾電池がセットされているか確認をしてください（2ページ）。また、リモコンの乾電池が消耗していると操作できなくなります。新しい単 3 形アルカリ乾電池 2 本と交換してください。 ・映像の処理に時間がかかることがあり、画面の表示、画面の切り換えに数秒かかることがあります。故障ではありません。
リモコンでテレビを操作できない	・添付のリモコンにお使いのテレビ本体が対応していれば、次のような操作ができます。 - テレビ本体の電源を入れる / 切る - 音量の調節と消音 - テレビ本体のチャンネル切り換え - 映像入力（VIDEO 入力）の切り換え 操作するには、リモコンをお使いのテレビにあわせた設定が必要です（43 ページ）。

データの変換

問題点	原因と解決策
録画した番組の解像度を変換したい	・AX300では、解像度の変換はサポートしていません。 ▶**ヒント**　ビットレートの変換は可能です（126ページ）。
録画した番組のオーディオ形式（フォーマット）を変換したい	・AX300では、MPEGからドルビーデジタルへの変換、または、ドルビーデジタルから MPEGへの変換はサポートしていません。 !ご注意 MPEG形式の場合、すべてのDVDビデオプレイヤーで再生ができるとは限りません。また、ドルビーデジタルの場合は、DVD MovieWriterでのDVD作成ができません。あらかじめ用途に応じた設定をしておく必要があります。
DVDへダビングした番組をHDDに戻したい	・AX300では、DVD（VIDEOおよびVR形式）からHDDへのダビングはできません。
AX300で利用可能なDVDメディアを知りたい	・viiページを参照してください。
番組の圧縮ができない	・変換元のビットレートが画質が許容できる下限ビットレートになっていませんか？ ・パソコンでインポートしてAX300にダビングした番組は、圧縮機能を使用できません。

困ったとき

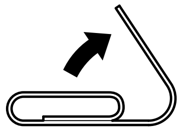
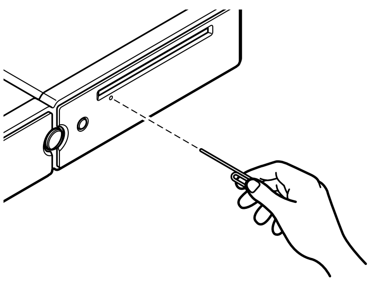
次のページへ

困ったときにお読みください

メール

問題点	原因と解決策
録画予約メールの内容が反映されていない	・パスワードなしのメールではありませんか？パスワードなしの録画予約メールの場合、自動では録画予約は反映されません。 受信メール一覧から手動で予約の反映を行う必要があります。 ・パスワードが間違っていませんか？ パスワード付きの録画予約メールの場合でも、メールに記載したパスワードが間違っている場合は、自動で録画予約の反映はされません。 受信メール一覧から手動で予約の反映を行う必要があります。 ・メールを読み込んだ時刻が予約録画の開始時刻よりも後ではありませんか？ メールによる録画予約は、AX300がメールを受信したときに行われます。録画予約メールを出した時間が、録画開始時間よりも前でも、AX300の自動受信間隔の設定やメールサーバの遅延などの理由で、メールの受信が予約録画の開始時刻よりも後になった場合、録画予約は行われません。
メールを送信・受信できない	・ネットワークの状態は正常ですか？プロバイダのメンテナンスなどでインターネットに接続できない場合やメールサーバが停止している場合は、メールの送信・受信はできません。 またルータをお使いの場合は、お使いのルータが正常に動作しているかもご確認ください。 ・AX300のネットワーク設定は正しく設定されていますか？ 「AX300設定」やAX300本体の設定メニューから、ネットワークの設定が正しく設定されているかを確認してください。 ・AX300のハードディスクの空き容量は充分にありますか？ メールに使用するハードディスク容量の空きが足りない場合、メールの送信、受信ができない場合があります。容量が足りない場合は、いらないメールを削除するか、メールに使用する容量を増やしてください。
メールの送信ができない	・メール送信に関する設定は正しく設定されていますか？ 「AX300設定」から送信サーバ名や、ユーザー名、パスワードが正しく設定されているか確認してください。送信メールサーバへのユーザー名とパスワードは、プロバイダから特に指定されていなければ、空欄にしてください。メールサーバに関する設定は、ご利用のメールサービスの利用ガイド等でご確認ください。 送信メールの総数が999件を超えると、送信メールを作成できなくなります。不要な送信済みのメールを削除してください。 ・送信したいメールが文字化けしていませんか？、または文字化けしていたメールへの返信ではありませんか？ 文字化けしたメールを送信することや、文字化けしたメールに返信することはできません。
メールの受信ができない	・メール受信に関する設定は正しく設定されていますか？ 「AX300設定」から受信サーバ名や、ユーザー名、パスワードが正しく設定されているか確認してください。また、容量の大きなメール、受信するメールを制限している場合は、メールがあっても受信しない場合があります。メールの基本設定を確認してください。 受信メールの総数が999件を超えると、メールを受信できなくなります。不要な既読のメールなどを削除してください。 ・受信したメールのフォーマットはAX300で受信可能なものですか？ AX300で受信できないフォーマットや不正なフォーマットは受信することはできません。パソコンで受信するなど、他の手段で受信してください。

その他

問題点	原因と解決策
安全ピン、クリップなど異物を本体内部に入れてしまった	ご注意 手順1 すぐに電源を切って、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。もし、電源が切れない場合は、そのまま電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。 手順2 手順1がすんだら、すみやかにNEC 121コンタクトセンターにお問い合わせください。 異物が本体に入ったまま使用すると発煙、発火や故障の原因となります。
DVD MovieWriterでメディアが正常に認識されない	・パソコンでDVD MovieWriterの出力画面にある「詳細設定」ボタンを押して「出力の詳細設定」ダイアログの「ディスクレコーダ」の表示を確認し、次のように変更してください。 -「UJDA330 1.00(Ulead)」となっているときは「UJDA 330(NTI)」と変更します。 -「UJDA340 1.00(Ulead)」となっているときは「UJDA 340(NTI)」と変更します。 これらの変更を行っても解決しないときは、ユーリードシステムズ株式会社へお問い合わせください。
ディスクがDVDドライブから出てこない	AX300の電源が切れているときは、通常の方法ではディスクを出し入れできません。この場合は、AX300の電源をONにしてから、リモコンまたはAX300本体のディスクイジェクトボタンを押してください。 停電やアプリケーションの異常な動作などが原因で、リモコンやAX300本体のディスクイジェクトボタンを押しても、DVDドライブからディスクを取り出せなくなった場合は、次の手順で強制的に取り出してください。 手順1 太さが0.8mm程度、まっすぐな部分の長さが20mm程度（指でつまむ部分を除く）の針金を用意します。ペーパークリップを伸ばして作ることができます。  手順2 AX300の電源が入っていることを確認します。 手順3 DVDドライブの左下の直径1mm程度の穴に、手順1で作った針金を差し込み、手ごたえがあるまで押し込みます。  ディスクが少し出てきます。 手順4 ディスクを取り出します。

困ったとき

ハードディスクの修復操作

AX300 が正常に起動しない場合などでハードディスクの修復操作が必要なときは、次の手順でハードディスクを修復してください。

1

電源（20 秒以上） 電源を切ります

お願い

電源ボタンを 20 秒以上を押して電源を切る方法は、通常は行わないでください。

2

5 秒以上の間隔をあけて 電源

3

表示パネルに「BOOT」と 表示されたら コンテンツ を連打（十数回）

表示パネルに「CHECK」と表示されて以下の画面が表示されます。

HDDの検査と修復

データ領域の不良チェックを行いますか？

実行

キャンセル

4

で「実行」を選んで 決定

データ領域の不良チェックがはじまります。

➊ データ領域に不良があると以下の画面が表示されます。

HDDの検査と修復

データ領域に異常がありました。
データ領域の修復を行いますか？

実行

キャンセル

5

で「実行」を選んで 決定

ディスクの修復がはじまります。
しばらくして修復が終了すると、AX300が起動します。
これでハードディスクの修復は完了です。

ハードディスクの初期化

AX300 が正常に起動しない場合などでハードディスクの修復操作をしても改善されないときは、次の手順でハードディスクの初期化を行ってください。

1 電源 （20 秒以上） 電源を切ります

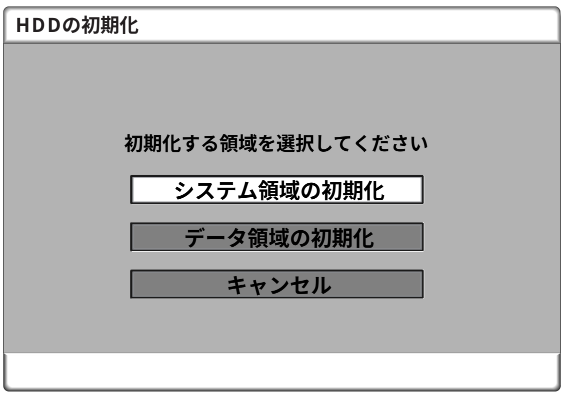
お願い

電源ボタンを 20 秒以上を押して電源を切る方法は、通常は行わないでください。

2 5 秒以上の間隔をあけて 電源

3 表示パネルに「BOOT」と 表示されたら 選局 を連打（十数回）

表示パネルに「RECOV」と表示されて以下の画面が表示されます。



・システム領域の初期化
ハードディスクのシステム領域を初期化します。
EPG 情報、録画番組、予約情報、これまで送信・受信したメール情報はそのまま保持されます。

・データ領域の初期化
ハードディスクのデータ領域を初期化します。
EPG 情報、録画番組、予約情報、これまで送信・受信したメール情報は消去されます。

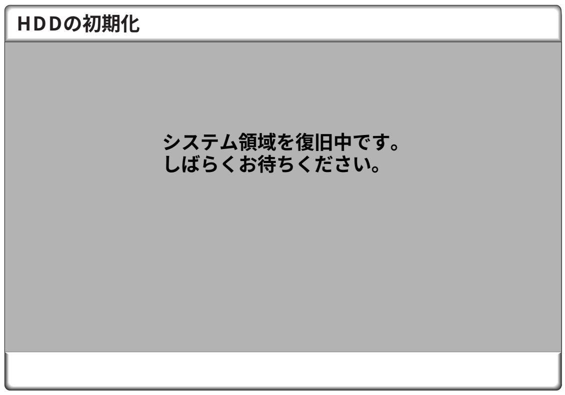
・キャンセル
AX300 を再起動します。
（再起動しない場合は、電源で電源を ON にしてください）

ヒント

ハードディスクの状態によっては、ネットワークに接続されたパソコンでSmartVision/PLAYERやAX連携ツールを使って、AX300で録画した番組をパソコンにダビングできる場合があります。データ領域を初期化する前にご確認されることをお奨めします。

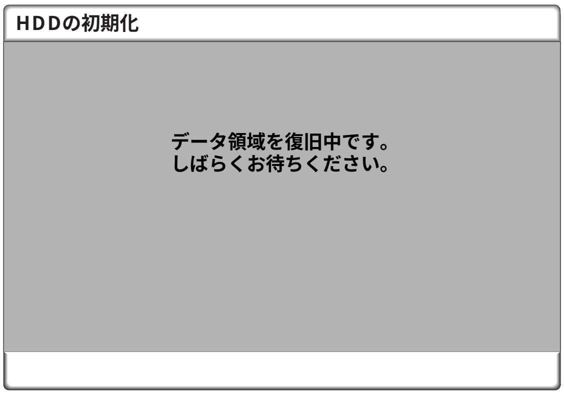
4 決定 で選んで 決定

❶「システム領域の初期化」を選んだ場合、以下の画面が表示されて、システム領域の初期化がはじまります。



ハードディスクの初期化

⬇「データ領域の初期化」を選んだ場合、確認のメッセージが表示されるので、「はい」を選ぶと、以下の画面が表示されて、データ領域の初期化がはじまります。



「キャンセル」を選んだ場合、何も初期化しないで、AX300を再起動します。

付　録

必要に応じてAX300の環境設定やお手入れのし方、修理依頼、廃棄のし方などをご確認いただき、AX300 を快適にご利用ください。

環境設定を行う

環境設定が行える項目

録画や映像、および ADAMS-EPG などの詳細は、環境設定画面から設定します。

■ AX300 の環境設定画面で変更ができる内容は次の通りです。

環境設定画面	サブメニュー	設定すること
システムの設定	時刻の設定	・現在時刻
	LAN の設定	・DHCP の利用 ・IP アドレス ・サブネットマスク ・ポート番号 ・ホスト名
	電源の設定	・電源 OFF 操作時の動作
放送受信の設定	チャンネルの設定	・チャンネル番号 ・チャンネル利用／非利用 ・放送の種別（VHF/UHF、ＢＳ、ＬＩＮＥ） ・受信チャンネル周波数 ・放送局名 ・表示されるチャンネル番号 ・地域の設定（都道府県、VHF、UHF）
	BS 受信の設定	・BS アンテナへの電源供給 ・外部デコーダの利用
	ADAMS-EPG の設定	・ADAMS-EPG 受信時刻の確認 ・ADAMS-EPG 受信／非受信 ・EPG 受信チャンネル
映像音声入出力の設定	ー	・３次元 Y/C 分離回路（ON ／ OFF） ・ゴースト・リデューサ（ON ／ OFF） ・外部入力の音声レベル ・光音声出力タイプ
録画・タイムシフトの設定	ー	・タイムシフト可能時間 ・タイムシフト画質 ・音声多重放送時の録画音声 ・音声記録方式 ・録画停止時の動作 ・MPEG モード ・動画サイズ ・ビットレート
再生の設定	ー	・録画番組の再生停止位置の記録 ・録画番組の連続再生 ・録画番組再生終了時に録画一覧に復帰可否
特殊再生の設定	ー	・早送り・早戻し速度 ・ワンタッチスキップ時間 ・ワンタッチリピート時間 ・シーンサーチ間隔の設定
一覧表示の設定	ー	・録画一覧の表示順 ・予約一覧の表示順
DVD の設定	DVD 再生の設定	・DVD メニューの言語 ・再生時の音声言語 ・再生時の字幕言語 ・再生時の画面表示方法 ・前回停止位置からの再生
	DVD 出力の設定	・出力方式 ・ドルビーデジタル ・DTS
	DVD 視聴制限の設定	・暗証番号 ・制限レベル

環境設定画面	サブメニュー	設定すること
予約の設定	ー	・予約録画画質 ・録画した番組の自動削除 ・音声記録方式 ・音声多重放送時の録画音声
リモコンボタンの設定	ー	・a、b、c、d ボタン押下時の機能設定
システムの復旧	設定の初期化	ー
	EPG・録画領域の初期化	ー
	データ領域全体の初期化	ー
	システム全体を購入時の状態に初期化	ー

■ パソコンから変更できる内容は次の通りです。（設定方法は 195 ページ）

環境設定画面	サブメニュー	設定すること
ネットワーク設定	本体設定	・ホスト名 ・サーバ名 ・ワークグループ名 ・SmartVision 用ポート番号 ・SmartVision 用パスワード
	LAN 設定	・IP アドレスの自動取得 ・サブネット ・ゲートウェイ ・プライマリ DNS サーバ、セカンダリ DNS サーバ
メール設定	基本設定	・メール全体容量 ・自動受信 ・自動受信間隔 ・メール到着通知を表示する ・一回受信最大サイズ ・差出人による受信チェック ・サブジェクトによる受信チェック ・チェックする文字列
	メールアカウント	・メールアドレス ・自分の名前
	メールサーバ設定	・受信メール（POP3）サーバ ・ポート番号 ・ログイン名 ・パスワード ・受信後サーバから削除する ・APOP ・送信メール（SMTP）サーバ ・ポート番号 ・ログイン名 ・パスワード
	メール予約設定	・パスワード ・予約返信
	アドレス帳編集	ー
	定型文編集	ー
おまかせキーワード設定	ー	ー
その他設定	設定画面へのアクセス制限	ー
	設定画面ログイン名	ー
	設定画面パスワード	ー

各種設定をする

各種設定の手順は次の通りです。

それぞれの設定について詳しくは、236ページ以降をご覧ください。

！ご注意

次の場合は、設定を変更できないことがあります。

設定が行えない場合、エラーメッセージが表示されます。

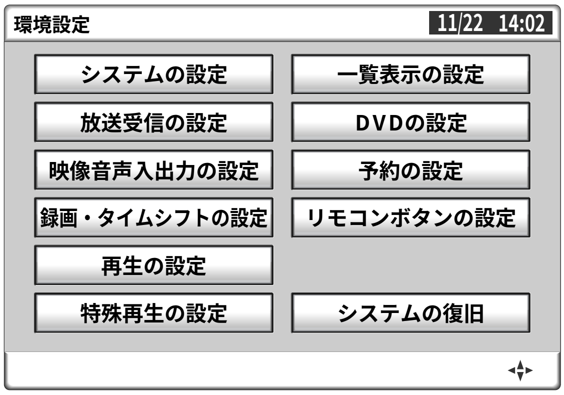
- 録画の実行中
- 録画予約開始５分前
- AX300 にパソコンが接続されている
- 番組の再生中（「チャンネルの設定」「BS受信の設定」のみ）
- 番組の圧縮中
- DVD の再生中
- DVD の記録中

1 [メニュー] メニューが表示されます



2 [▲▼◄►／決定] で 、「設定」を選びます

3 [決定] 環境設定画面が表示されます



4 [▲▼◄►／決定] で、任意の設定項目を選びます

5 [決定] 選んだ設定項目の設定画面が表示されます

ヒント

- 設定項目を選び間違えたときなどは [戻る] を押すと前の画面に戻ります。
- 設定項目によっては、サブメニューが表示されます。その場合は、[▲▼◄►／決定] で任意の設定項目を選んだ後、[決定] で設定画面を表示してください。

6 設定を変更します

ヒント

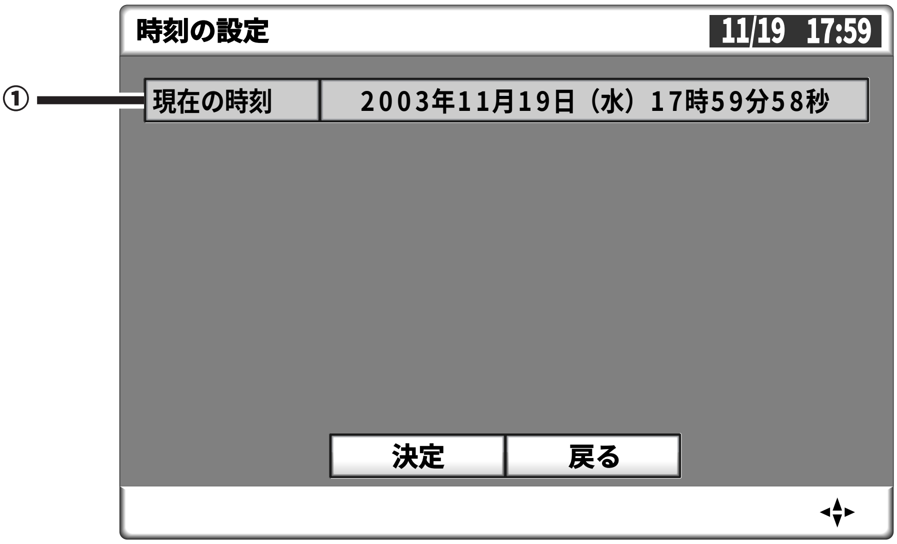
詳しくは次ページ以降の設定項目についての説明をご覧ください。

7 で「決定」を選びます

8 決定 変更した項目が設定されます

現在の時刻を設定します。

「時刻をあわせる」（26 ページ）



！ご注意

- 録画を実行しているときなどAX300の動作状況によっては、時刻の変更はできません。
- この画面で設定を変更し、「決定」を選ぶと、AX300 の電源が切れ、数秒後に自動的に電源が入ります。
- 時刻の設定がずれていると、予約録画時に正しく録画されません。

時刻設定について

- 番組表が取得されると、番組表取得時に自動的に正確な時刻に修正されるため、この画面で時刻をあわせる必要がなくなります。
- 番組表が受信できない場合は、定期的に時刻調整することをおすすめします。

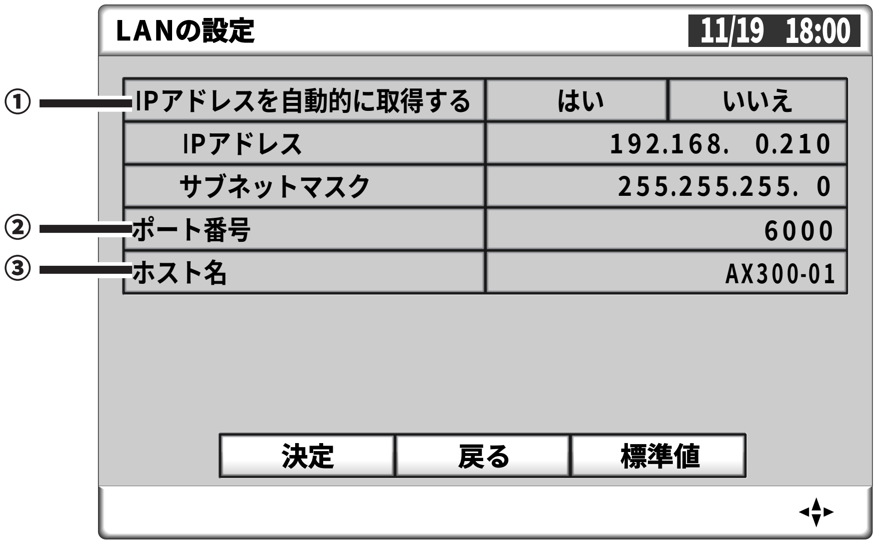
① 現在の時刻

「★★★★年★★月★★日（★）★★時★★分★★秒」の数値を設定します。

設定手順は、「時計をあわせる」（26ページ）をご覧ください。

IP アドレスの自動取得やポート番号の設定をします。

パソコンとの接続をしない場合は設定の必要はありません。



！ご注意

- この画面で設定を変更し、「決定」を選ぶと、AX300の電源が切れ、数秒後に自動的に電源が入ります。
- DHCP 機能が無いネットワークで、「IP アドレスを自動的に取得する」を「はい」で設定した場合、AX300の電源を入れてから使用可能になるまでに、数分かかることがあります。

LAN の設定について

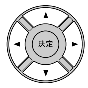
- AX300がネットワークで使用する名前は「ホスト名」と「サーバ名」の2つがあります。

  このうち「ホスト名」はTCP/IPで使用される名称で、「サーバ名」はSmartVision/PLAYERに表示される名称です。

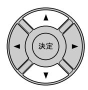
  複数台のAX300を同時に使用する場合は、「ホスト名」と「サーバ名」の両方を、それぞれで異なった名称に設定する必要があります。
- 「IP アドレス」「サブネットマスク」「ポート番号」は、リモコンの数字ボタンを使っても入力できます。

① IP アドレスを自動的に取得する

- DHCP 機能があるネットワークで「はい」を選ぶと、IP アドレスが自動的に設定されます。
- 「いいえ」を選ぶと、手動で設定できます。

  下の「IP アドレス」と「サブネットマスク」に、リモコンの  を操作することで数値を入力します。
- IP アドレスの標準値は「192.168.0.210」です。また、サブネットマスクの標準値は「255.255.255.0」です。

② ポート番号

リモコンの  を操作することで数値を入力します。ポート番号の標準値は「6000」です。

③ ホスト名

AX300のコンピュータ名です。末尾の2ケタ「01」の部分の数字を変更できます。AX300を複数台同時に使う場合などは変更する必要があります。

付録

システムの設定 - 電源の設定

電源 OFF 操作をしたときの AX300 の状態を設定します。



標準値について

初期状態では、「サーバモード」に設定されています。

① 電源 OFF 操作時の動作

● 「サーバモード」を選ぶと、電源 OFF 操作をしてもパソコンに番組を配信できるサーバとして待機します。

! ご注意

- サーバモード時には、TV画面には何も表示されず、AX300 の表示パネルが暗くなり、電源ランプがオレンジ色に点灯します。
- ネットワークで接続されたパソコンで映像を見ることができます。

● 「電源 OFF」を選ぶと、電源 OFF 操作をしたときに電源が完全に切れます。

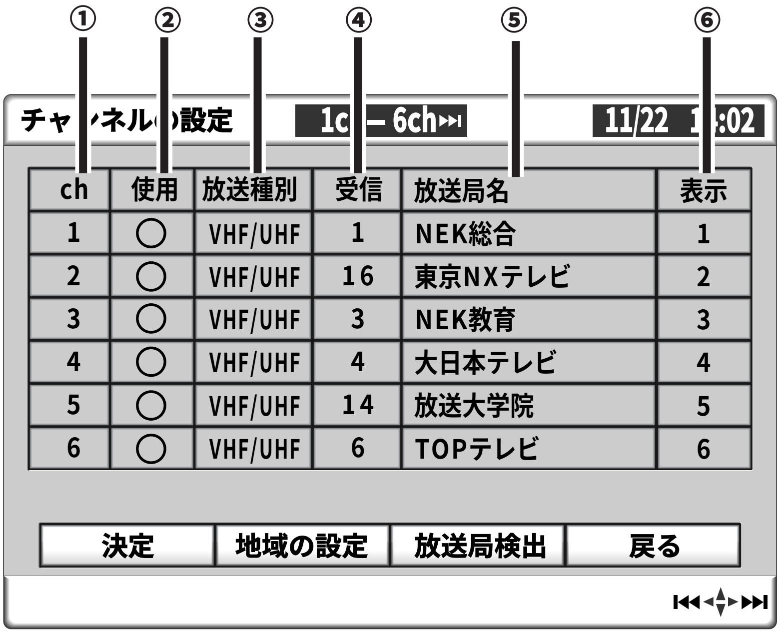
! ご注意

- 番組予約時刻、EPG取得時刻には自動的に電源が入ります。
- 電源 OFF 時には、パソコン連携機能は使えません。
- 電源 OFF 時には、表示パネルに表示はなく、電源ランプは消えています。

チャンネルを設定します。①の ch を選び、1チャンネルずつ設定していきます。

「使用」「放送種別」「受信」「放送局名」「表示」間を移動するには、（決定）を利用します。

「チャンネルを設定する」（29 ページ）



設定について

- 自動設定を行いたい場合は、「受信可能な放送局を検出して設定する」（31 ページ）をご覧ください。
- 自動設定をやりなおしたいときは、「地域の設定を行う」を選び、「地域の設定」で都道府県名と地方名を選びます。

  「地域の設定」で地方名を選んで、（決定）を押すと、チャンネル一覧が表示されます。地方名の選択で迷ったときは、候補の地方名を選んで、チャンネル一覧でふだん使用されているチャンネルと合っているかどうかを確認してください。
- ADAMS-EPG を受信すると、初期設定されている放送局以外の放送局の EPG 情報が含まれていることがあり、それらのチャンネルの設定が可能です。詳しくは、「チャンネルを追加する」（42 ページ）をご覧ください。
- 初期状態では、東京地方のチャンネルが設定されています。
- 7ch～12ch、13ch～18ch、19ch～24c を設定するときは、（⏮）/（⏭）を押してください。

① ch

チャンネル番号です。

② 使用

①のチャンネル番号を使用するかどうかの設定をします。

- 「○」に設定すると、そのチャンネル番号を利用できます。
- 「－」に設定すると、そのチャンネルボタンを押しても、チャンネルは切り換わりません。

  また、放送局名が表示されていても、実際に映像が受信されていないときは、「－」に設定します。

③ 放送種別

VHF/UHF、BS、LINE から選びます。

④ 受信

実際に受信する放送局（VHF/UHF ）のチャンネル（周波数）を選びます。（決定）で受信チャンネルを選びます。

リモコンの数字ボタンを使っても受信チャンネルを設定できます。例えば、38 を設定するときは、3（シーン）8（▶）と順番に押します。

設定できるチャンネル数は 24 です。チャンネル 1 から 12 までが地上波のチャンネルです。

13-18、19-24 の設定画面では、ケーブルテレビのチャンネルを設定できます。

⑤ 放送局名

③の受信チャンネルの放送局名を選びます。

⑥ 表示

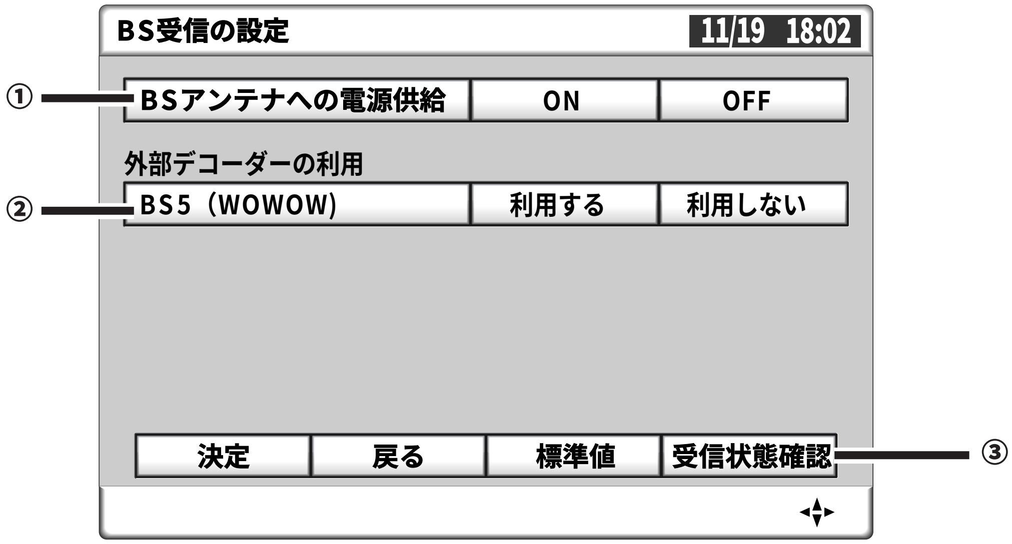
選局時などに画面に表示される番号です。

付録

放送受信の設定－ＢＳ受信の設定

BS 放送に関する設定を変更します。

「BS 放送を見るための設定をする」（35 ページ）



① BS アンテナへの電源供給

AX300 に接続している BS アンテナに電源を供給するかどうかを設定します。お使いの環境に合わせて設定してください。

② BS5（WOWOW）

BS5（WOWOW）のデコーダを利用して、スクランブル放送を視聴したいときは「使用する」に設定してください。

！ご注意

BS5（WOWOW）でのみ適用されます。

③受信状態確認

レベルメーターと数値で BS 放送各チャンネルの受信強度を確認できます。

！ご注意

AX300 では、BS9（NHK BS-hi）は受信できません。

ADAMS-EPG（番組表）の受信時刻と EPG 受信チャンネルを設定します。

「番組表を設定する」（38 ページ）



① 受信時刻

「EPG 受信時刻の取得」で受信された時刻の一覧を表示します。表示時刻になると AX300 が自動的に最新の番組表を受信します。

- 一度も EPG 受信時刻の取得をしていないときは、何も表示されません。

② 受信

自動受信の時刻に番組表を受信するかどうかを選べます。

「EPG 受信時刻の取得」で受信時刻の取得をしたときには、指定時刻にすべて受信する設定となっています。

- 「○」の時刻に自動受信します。
- 「–」にした時刻には、自動受信しません。

③ EPG 受信時刻の取得

EPG が放送される時刻を受信します。ここで取得した時刻が受信時刻一覧に表示されます。

！ご注意

- 新しく「EPG 受信時刻一覧」を受信するときには「EPG 受信時刻の取得」を選びます。

  受信時刻情報を受信するには約 10 分ほどかかります。
- 受信時刻の取得をしても、番組表はすぐには受信できません。
- 番組表は指定時刻に自動的に受信されます。最初に受信されるまで数時間かかることがあります。

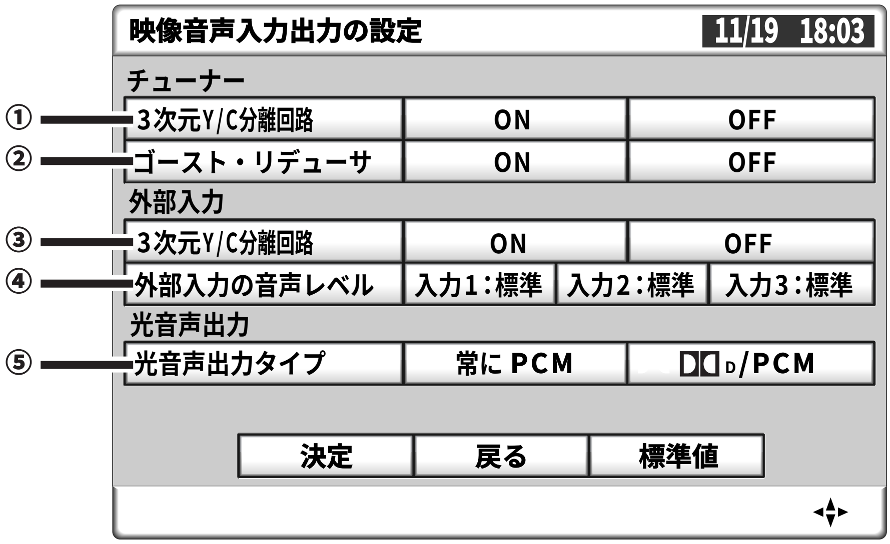
  番組表は電源を切っているときや、サーバモードになっているときに受信できます。

  AX300 を使用しているとき、またはサーバモードで録画やパソコンへの配信をしているときには受信できません。
- 1 回の EPG の受信には、約 10 分かかります。
- 録画予約開始時刻まで 15 分未満の場合、EPG 受信時刻の取得はできません。

映像音声入出力の設定

チューナー、外部入力、および光音声出力などに関する設定をします。

テレビ放送や外部入力映像を自動的に補正します。通常は設定をすべて「ON」にしてください。光音声出力はドルビーデジタル、DTS に対応した機器を接続する場合設定を変更します。



① 3 次元 Y/C 分離回路（チューナー）

テレビ放送を見ているときに起こる、映像のちらつきやにじみを解消する機能に関する設定です。

- 「ON」にすると、映像のちらつきやにじみを補正します。
- 「OFF」にすると、補正を解除します。

② ゴースト・リデューサ（チューナー）

電波の反射などが原因で起こる二重映り（ゴースト）を防ぐ機能に関する設定です。

- 「ON」にすると、二重映りを補正します。
- 「OFF」にすると、ゴースト・リデューサを解除します。

③ 3 次元 Y/C 分離回路（外部入力）

AX300 に接続したビデオを再生したときに、古いテープに起こるちらつきや色などを補正する機能に関する設定です。

- 「ON」にすると、古いテープ映像のちらつきやにじみを補正します。
- 「OFF」にすると、補正を解除します。

④ 外部入力の音声レベル（外部入力）

外部入力の音声レベルを選びます（標準／大）。

外部入力した機器からの音量が小さい場合、「大」を選びます。万一「大」の設定で音割れが発生する場合はそのまま「標準」でお使いください。

⑤ 光音声出力タイプ（光音声出力）

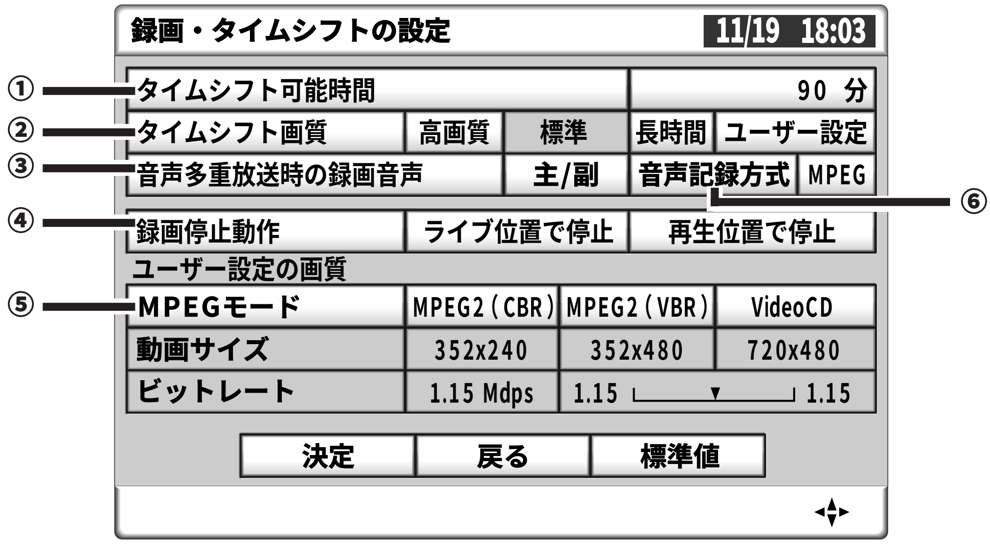
光音声出力タイプを選びます。

- ドルビーデジタルデコーダ搭載機器を接続しない場合は、「常に PCM」を設定します。
- ドルビーデジタルデコーダ搭載機器を接続する場合は「 DD D ／ PCM」を設定します。

! ご注意

音声記録方式が AC3 のコンテンツを再生する際に、「 DD D ／ PCM」を設定している場合は、アナログ音声出力からは音声は出力されません。（光音声出力からの出力のみとなります）

録画、およびタイムシフトに関する設定をします。



設定について

設定をして、「決定」すると、それまでのタイムシフト視聴用の映像はクリアされ、新しい設定に基づいたタイムシフト視聴用の映像が蓄積されていきます。この処理に数秒間かかることがあります。

①タイムシフト可能時間

タイムシフト視聴のために蓄積する時間を設定します。リモコンの数字ボタンで最大90分まで設定できます。時間を増やすと、その分だけハードディスクの容量が必要になります。

②タイムシフト画質

タイムシフトの画質を選びます。「ユーザ設定」を選ぶと、⑤でユーザが設定する画質が適用されます。なお、予約録画の画質については、「予約の設定」（250ページ）で設定を行います。

③音声多重放送時の録画音声

音声多重放送を録画するときの録画音声を設定します。

④録画停止動作

タイムシフト録画時の録画停止の位置を設定します。

- 「ライブ位置で停止」を選ぶと、録画停止をしたときにリアルタイムでその番組が放映されているところまで録画します。
- 「再生位置で停止」を選ぶと、タイムシフト録画で再生（視聴）しているところまで録画します。

⑤ユーザ設定の画質

AX300では、お好みに合わせた画質を設定できます。

MPEG2（CBR）、MPEG2（VBR）、VideoCDの中から画質を選んでください。次に、お好みの動画サイズとビットレートを選びます。

！ご注意

CBR9Mbps、またはVideoCDで録画した番組をDVDにダビングしたりファイル圧縮したりすることはできません。

⑥音声記録方式

音声の記録方式を選びます。

付録

再生の設定

録画した番組の再生に関する設定を行います。



① 録画番組の再生停止位置を記録する

録画番組を途中まで再生して停止した場合、次に再生するときのためにその停止位置を記録するかを設定します。

- 「はい」を選ぶと、次回再生時は、前回停止した位置から再生します。（レジューム再生）。たとえAX300の電源を切ったとしても、次の再生時には停止した続きから見ることができます。
- 「いいえ」を選ぶと、録画番組を常に番組の先頭から再生します。

② 録画番組の連続再生を行う

録画一覧で表示している番組を、録画時期の古い番組から順に次々と再生をします。
全ての番組の再生が終了すると、再びもっとも古い番組から再生を始めます。

- 「はい」を選ぶと、連続再生が設定されます。
- 「いいえ」を選ぶと、連続再生は行われません。

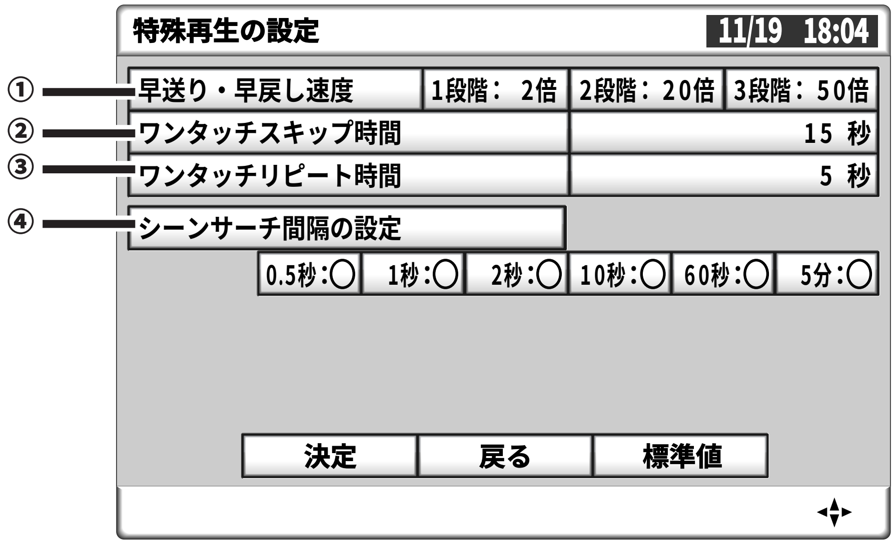
③ 録画番組再生終了時に、録画一覧に戻る

録画済みの番組を再生し終わったときに、自動的に録画番組一覧を表示するかどうかの設定をします。

- 「はい」を選ぶと、再生終了後、録画一覧に自動的に戻ります。
- 「いいえ」を選ぶと、再生が終わっても再生した番組の画面がそのまま表示されます。

特殊再生の設定

録画した番組の再生に関する特殊な操作の設定を行います。



① 早送り・早戻し速度

録画番組再生中の早送り・早戻しの速度を 3 段階

（◄／► または [◄◄] / [►►] を押すごとに段階が

変わります）に設定します。

各段階とも設定できる速度は 2 倍、4 倍、10 倍、20 倍、50 倍、100 倍です。

② ワンタッチスキップ時間

[►|] を押したときに進む時間を設定します。

設定できる時間は、5 秒、15 秒、30 秒、60 秒です。

③ ワンタッチリピート時間

[|◄] を押したときに戻る時間を設定します。

設定できる時間は、5 秒、15 秒、30 秒、60 秒です。

④ シーンサーチ間隔の設定

シーンサーチを行うときの時間間隔を選びます。

一覧表示の設定

録画一覧と予約一覧の表示の順序を設定します



① 録画一覧の表示順

「新しい順」「古い順」から選びます。

- 「新しい順」を選ぶと、録画開始日時が最近の番組から表示します。
- 「古い順」を選ぶと、録画開始日時が一番古い番組から表示します。

② 予約一覧の表示順

「近い順」「遠い順」「ジャンル別」から選びます。

- 「近い順」を選ぶと、一番近い日付の番組から表示します。
- 「遠い順」を選ぶと、一番遠い日付の番組から表示します。
- 「ジャンル別」を選ぶと、ジャンルに分けて表示します。

DVD 再生に関する設定を行います。



① メニュー言語

DVD メニューに表示される言語を設定します。

! ご注意

ディスクによっては、指定した言語で再生されない場合があります。

② 音声言語

音声出力される言語を設定します。

! ご注意

ディスクによっては、指定した言語で再生されない場合があります。

③ 字幕言語

字幕に表示される言語を設定します。

! ご注意

ディスクによっては、指定した言語で再生されない場合があります。

④ 画面表示方法

画面表示の設定を選びます。

- ワイドテレビ（縦横比 16:9 の横長テレビ）に接続する場合は「ワイド」を選びます。
- 通常のテレビ（縦横比 4:3 のテレビ）に接続する場合は「パンスキャン」か「レターボックス」を選びます。

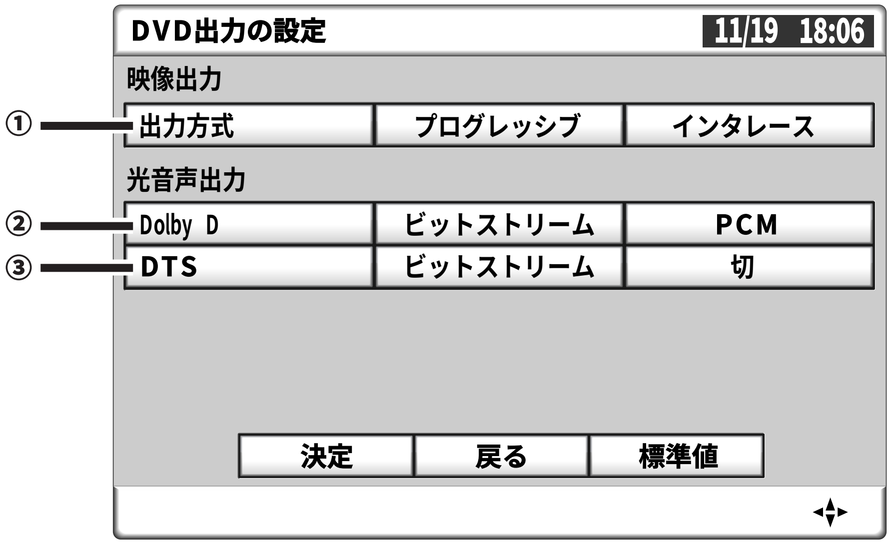
! ご注意

DVDの映像が16:9の場合、「レターボックス」は上下に黒い帯のある映像で再生します。
また、「パンスキャン」は左右の切れた映像で再生します。
ただしパンスキャンでの再生に対応していないディスクではレターボックスになります。

⑤ 前回停止位置から再生

前回停止した場所を記憶しておき、続きから再生する設定をします。

DVD を再生する際の設定を行います。



① 出力方式

映像の出力方式を選びます。

ヒント

プログレッシブを選んだ場合、DVD 再生時には D 端子からプログレッシブで映像が出力されます。この場合、S 端子やコンポジット映像端子からは映像は出力されません。また、テレビがプログレッシブに対応していない場合はインタレースを選んでください。

② Dolby D

Dolby D の設定を行います。

- Dolby D デコーダを搭載している機器(アンプなど)に接続する場合は「ビットストリーム」に設定します。(アナログ音声出力からは音声が出力されなくなります。)
- Dolby Dデコーダを搭載している機器に接続しない場合は「PCM」に設定します。

③ DTS

DTS の設定を行います。

- DTSデコーダを搭載している機器(アンプなど)に接続する場合は「ビットストリーム」に設定します。(アナログ音声出力からは音声が出力されなくなります)
- DTSデコーダを搭載している機器に接続しない場合は「切」に設定します。(DVD の再生においてDTS 音声は選択できません。)

DVD の視聴制限について設定します。



① 暗証番号

任意の暗証番号を４桁で設定します。

ヒント

初期値は（標準値）は「0000」です。

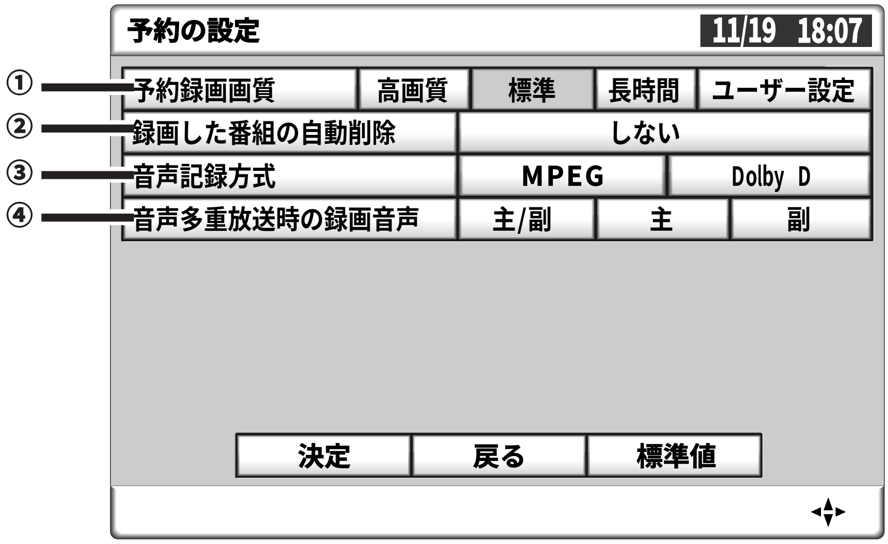
② 制限レベル

制限レベルを設定します。

ここで設定したレベル以上の視聴制限を持つDVDについては、再生時に暗証番号の入力が必要になります。

予約の設定

録画予約に関する設定をします。



① 予約録画画質

画質を選びます。「ユーザ設定」を選ぶと、「録画・タイムシフトの設定」（243ページ）の⑤で設定した画質が適用されます。

② 録画した番組の自動削除

録画した番組の自動削除設定を行います。

豆知識 自動削除機能

ユーザが削除操作をしないでも、あらかじめ決めた条件に従って自動的に録画済み番組を削除する機能です。

おまかせ録画の利用時などは、定期的に削除操作を行わないとHDD容量が足りなくなりがちですが、自動削除を設定しておけばAX300が自動で削除してくれるので便利です。

③ 音声記録方式

録画するときの音声記録方式を設定します。

！ご注意

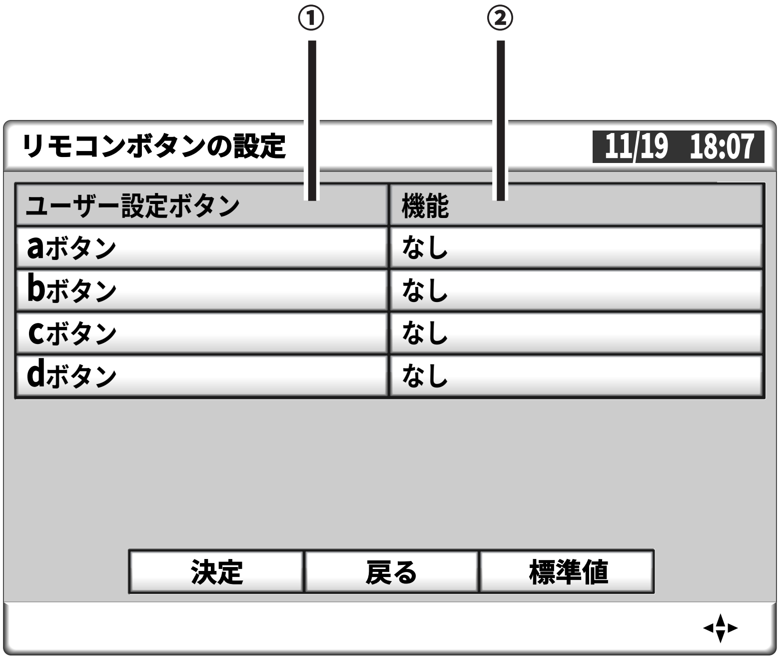
音声記録方式にドルビーデジタルを設定して録画された番組は、添付のDVD MovieWriterでは編集できません。また、SmartVision/PLAYERやAX連携ツールのエクスポート録画ファイル一覧に表示されないため、パソコンへのコピーも行えません。

④ 音声多重放送時の録画音声

音声多重放送を録画する場合の、録画音声の設定を行います。

リモコンボタンの設定

リモコンに付いている、a～dボタンの機能をお好みに合わせて設定できます。



①ユーザ設定ボタン

設定変更を行うボタンを選びます。

②機能

ボタンに対する機能の割り当てを変更します。

設定できる機能は次のとおりです。

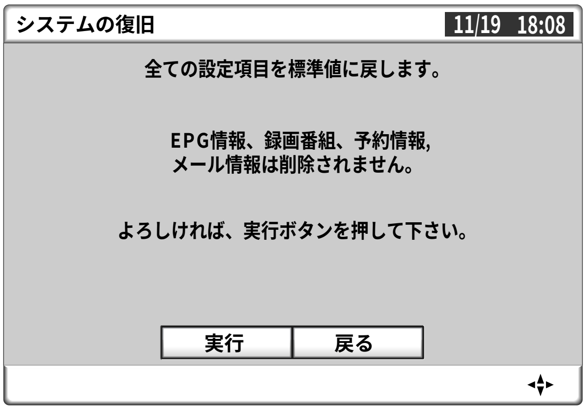
- 予約実行結果一覧
- ＨＤＤ状態表示
- ネットワーク
- 設定
- おまかせ番組表
- 受信メール一覧
- 送信メール一覧
- 前面パネル表示切換
- 音声言語切換(DVD 再生中に利用できます。)
- 字幕言語切換(DVD 再生中に利用できます。)
- アングル切換(DVD 再生中に利用できます。)

システムの復旧

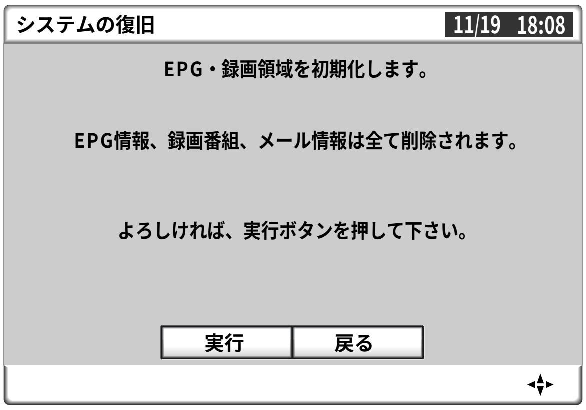
これまで設定した内容をレベルごとに初期化（復旧）します。

復旧レベルは次の 4 つから選べます。

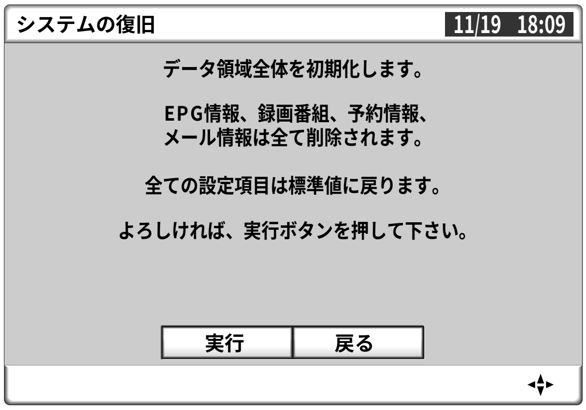
① 設定の初期化



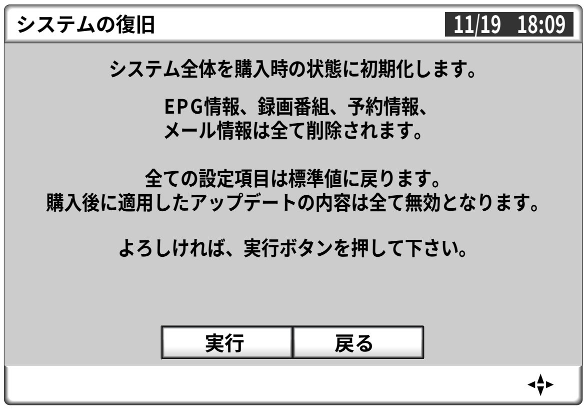
② EPG・録画領域の初期化



③ データ領域全体の初期化



④ システム全体を購入時の状態に初期化



復旧レベル	設定項目	EPG 情報	録画番組	予約情報	メール情報	アップデートした内容
① 設定の初期化	○	ー	ー	ー	ー	ー
② EPG・録画領域の初期化	ー	○	○	○	○	ー
③ データ領域全体の初期化	○	○	○	○	○	ー
④ システム全体を購入時の状態に初期化	○	○	○	○	○	○

○：初期化される
ー：そのまま

！ご注意

AX300 設定の設定項目一覧（215 ページ）におけるネットワーク設定、メール設定（メールアカウント、メールサーバ設定、メール予約設定）、その他設定は「設定の初期化」で初期化されます。
それ以外のメール設定（アドレス帳や定型文）、おまかせキーワードのデータは「データ領域全体の初期化」で初期化されます。

本機のお手入れ、保守、廃棄について

本機のお手入れ

AX300のお手入れをする際は、次の点に注意してください。

■ キャビネットが汚れているときは

- 電源プラグをコンセントから抜き、乾いたやわらかい布で拭いてください。

■ 汚れがひどいときは

- 中性洗剤を水で浸し、液に浸した布をよく絞ってから、汚れを拭き取ります。再度、乾いた布で拭いて仕上げてください。
- ベンジン、シンナーは絶対に使用しないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、使用するぞうきんの注意書に従ってください。

レンズ表面をクリーニングするクリーニングディスクを使用すると、クリーニングディスクについているはけによってDVDドライブがダメージを受ける場合があります。クリーニングディスクのご使用はお控えください。

保守について

保守サービスについて

保守サービスのご相談は、ご購入元、NEC121コンタクトセンターの故障診断・修理受付窓口などで承っています。詳しくは、『121wareガイドブック』をご覧ください。

消耗品と消耗部品について

本製品には、消耗品と消耗部品が含まれています。

安定してご使用いただくためには、定期的な保守による部品交換が必要になります。

特に長時間連続して使用する場合には、安全等の観点から早期の部品交換が必要です。

消耗品と消耗部品は次のとおりです。

種類	種類の内容説明	該当品または部品（代表例）
消耗品	使用頻度や使用量により消耗の進行が異なります。お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。保証期間内であっても有償となります。	CD-ROM媒体 乾電池等
消耗部品	使用頻度や経過時間、使用環境によって摩耗、劣化の進行に大きな差が生じ、修理による再生ができなくなる部品です。 本体の保証期間内であっても部品代は有償となる場合があります。 詳しくは、121コンタクトセンターの故障診断・修理受付窓口にご相談ください。	ファン、 ハードディスクドライブ、 DVDドライブ、 リモコン

- **消耗部品の交換時期の目安は、1日8時間のご使用で約5年です。**
  （ご使用になる頻度や条件により差が生じます。また、上記の目安時期前に交換が必要となることがあります。）
- **本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。**

譲渡、廃棄、改造について

この製品を譲渡するには

この製品を第三者に譲渡する場合は、所定の条件にしたがってください。
また、譲渡を受ける場合には、所定の手続きにしたがって、お客様登録を行ってください。

■ 譲渡するお客様へ

本製品を第三者に譲渡（売却）する場合は以下の条件を満たす必要があります。

1. 本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと
2. 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
3. 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること（本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください）

※ 第三者に譲渡（売却）する製品をお客様登録している場合は、121ware（ワントゥワンウェア）登録センター（TEL:0120-469-121）までご連絡のうえ、必ず登録削除の手続きをお願いします。

■ 譲渡を受けたお客様へ

NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」での登録をお願いします。http://121ware.com/my/にアクセスし、「新規登録」でログインID（121コミュニケーションID）を取得したあとに、保有商品情報の「新規・追加登録」で登録することができます。あるいは、お客様登録に必要な以下の事項を記入し、官製ハガキまたは封書でお送りください。

記載内容

1. 本体型番および保証書番号
（本機側面または保証書に記載の型番および製造番号）
2. 中古購入されたお店の名称、購入日
3. あなたの氏名、住所、電話番号、E メールアドレス

宛先

〒 183-8501 東京都府中市日新町1-10（NEC 府中事業場）
121ware 登録センター係行

本機を廃棄するには

本機の所有者が個人の場合（一般廃棄物として廃棄）

廃棄方法に関しては、市町村等の各自治体にお問い合わせください（2003 年 12 月現在）。

本機の所有者が事業者の場合（産業廃棄物として廃棄）

当社は資源有効利用促進法に基づき、積極的に当社の回収・リサイクルシステムにしたがって、資源の有効利用につとめていますので、下記のホームページで紹介している窓口にお問い合わせください。

http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/shigen_menu.html

仕様一覧

型名		AX300H	AX300L
型番		PK-AX300H	PK-AX300L
ハードディスクドライブ		約 300G バイト	約 160G バイト
DVD ドライブ ＊6＊7	記録可能メディア	DVD‐RAM（DVD‐VR フォーマット）＊8 、DVD‐R（DVD‐Video フォーマット）＊9	
	再生可能メディア＊8＊10	DVD‐RAM（DVD‐VR フォーマット）、DVD‐RW（DVD‐VR/DVD‐Video フォーマット）、DVD‐R（DVD‐Video フォーマット）、DVD‐Video、VideoCD	
映像関連機能	映像符号化 / 復号化機能	ハードウェア MPEG2 リアルタイムエンコーダ / デコーダ搭載	
	テレビチューナー＊1	音声多重対応、受信チャンネル：VHF(1 〜 12ch)、UHF(13 〜 62ch)、BS アナログ（1、3、5、7、9、11、13、15ch）＊2	
	データ放送受信	地上波データ放送(ADAMS-EPG)	
	高画質機能	ゴーストリデューサ、3 次元 Y/C 分離、デジタルノイズリダクション、タイムベースコレクタ	
通信インターフェイス	LAN	RJ45 コネクタ× 1(100BASE-TX/10BASE-T 対応)	
サウンド関連インターフェイス	オーディオ入力端子(L/R)	3 系統(前面× 1、背面× 2)	
	オーディオ出力端子(L/R)	2 系統(背面× 2)	
	光デジタル音声出力端子(S・PDIF)	1 系統(背面× 1)	
映像関連インターフェイス ＊11	TV アンテナ入力	1 系統(背面× 1、F 型同軸)	
	TV アンテナ出力	1 系統(背面× 1、F 型同軸)	
	BS アナログアンテナ入力	1 系統(背面× 1、F 型同軸)	
	BS アナログアンテナ出力	1 系統(背面× 1、F 型同軸)	
	ビデオ入力端子 (S 端子 / コンポジット端子)	3 系統(前面× 1、背面× 2)	
	ビデオ出力端子 (S 端子 / コンポジット端子)	2 系統(背面× 2)	
	検波入出力	1 系統(背面× 1、BS ピンジャック)	
	ビットストリーム入出力	1 系統(背面× 1、BS ピンジャック)	
	D1/D2 出力端子＊3	1 系統(背面× 1)	
電源		AC100V ± 10%、50/60Hz	
消費電力		約 60W＊4	
温湿度条件		10 〜 35℃、20 〜 80%(ただし結露しないこと)	
外形寸法	本体	430(W)× 360(D)× 77.5(H)mm(ゴム足以外の突起部含まず)	
	リモコン	53(W)× 200(D)× 24.2(H)mm	
質量	本体	約 6.4kg	
	リモコン	約 90g ＊5	
主な添付品		マニュアル、アプリケーションインストール CD-ROM、電源ケーブル、75 Ω同軸ケーブル、S ビデオケーブル、コンポジットビデオケーブル、音声ケーブル、Ethernet ケーブル、乾電池(単 3 形アルカリ：2 本)	

＊1： 本製品はCATVの周波数にも対応しておりますが、ケーブルテレビ会社によりサービス内容に違いがあるため、接続に関しては、ご利用のケーブルテレビ会社にご相談ください。
＊2： BS9ch（ハイビジョン放送）は視聴できません。
＊3： DVD 再生時のみ D2 出力可能。D2 出力設定時には S 端子やコンポジット端子からの映像出力はされなくなります。
＊4： AX300 を操作する際の最大負荷状態での消費電力です（DVD 再生、CBR9Mbps で録画、BS アンテナへの電源供給 ON、PC への同時 2 配信）。
＊5： 乾電池の質量は含まれておりません。
＊6： 本機で録画した DVD-RAM ディスクや DVD-R ディスクは、他の DVD レコーダーや DVD プレーヤ、パソコン（当社製品を含む）などで再生できない場合があります。
＊7： 12cm CD、DVD 以外は使用できません。ハート型などの特殊形状をした CD は故障の原因となりますので使用しないでください。
＊8： 記録再生可能な DVD-RAM メディアは 4.7G バイト（または 9.4G バイト）でカートリッジから取り出し可能なメディアに限ります。2.6G バイト（または 5.2G バイトメディア）には未対応です。
＊9： DVD-R は、DVD-R for General Ver.2.0 に準拠したメディアの書き込みに対応しています。
＊10：音楽 CD の再生はできません。
＊11：著作権保護のための信号（コピーワンスを含む）が記録されている市販素材や外部入力映像は、ハードディスクなどへ録画することはできません。

索引

ホームAVサーバ スタートガイド

このマニュアルは再生紙
（古紙率：表紙50%、本文100%）
を使用しています。

初版　２００４年１月
ＮＥＣ
Ｐ
853-810601-261-A
Printed in Japan